



COLOR LASERJET ENTERPRISE CP4020/CP4520

シリーズ プリンタ

ユーザースガイド



CP4025n
CP4025dn
CP4525n
CP4525dn
CP4525xh



HP Color LaserJet Enterprise CP4020- CP4520 シリーズ プリンタ

ユーザーズ ガイド

著作権およびライセンス

© 2009 Copyright Hewlett-Packard Development Company, L.P.

事前の書面による許可なく複製、改変、変換することは、著作権法で許可されていない限り禁じられています。

本文書の内容は、事前の通知なく変更される可能性があります。

HP の製品およびサービスに対する唯一の保証は、当該製品またはサービスに付属の明示的な保証条項で規定されます。本文書のいかなる部分も、追加の保証を構成するとは見なされません。HP は、本文書に含まれる技術的または表記上の誤記や欠落について、一切の責任を負わないものとします。

パーツ番号: CC489-90905

Edition 3, 10/2009

商標表示

Adobe®、Acrobat®、および PostScript® は、Adobe Systems Incorporated の商標です。

Corel® は、Corel Corporation または Corel Corporation Limited の商標または登録商標です。

Intel® Core™ は、米国およびその他の国/地域における Intel Corporation の商標です。

Java™ は、Sun Microsystems, Inc. の米国における商標です。

Microsoft®、Windows®、Windows® XP および Windows Vista® は、Microsoft Corporation の米国における登録商標です。

PANTONE® は Pantone, Inc の色見本の検査標準商標です。

UNIX® は、The Open Group の登録商標です。

ENERGY STAR および ENERGY STAR マークは、米国における登録マークです。

このガイドで使用されているマーク

- ♪ **ヒント：** ヒントは、役に立つヒントやショートカットを示します。
 - 📖 **注記：** 注記は、概念の説明やタスクの完了に必要な、重要な情報を示します。
 - △ **注意：** 注意は、データの損失やプリンタの損傷を避けるために従う必要がある手順を示しています。
 - ⚠ **警告！** 警告は、負傷、壊滅的なデータ損失、またはプリンタへの甚大な損害を回避するために従う必要がある特定の手順に注意を喚起します。
-

目次

1 製品の基本情報

製品の比較	2
環境への配慮	3
製品の機能	4
製品の外観	7
正面図	7
背面図	8
インタフェース ポート	9
シリアル番号とモデル番号の位置	9
コントロール パネルのレイアウト	10

2 コントロール パネルのメニュー

コントロール パネルのメニュー	12
[手順の表示] メニュー	12
[ジョブ取得] メニュー	12
情報メニュー	15
用紙処理メニュー	15
[サプライ品の管理] メニュー	16
デバイスの設定メニュー	19
印刷メニュー	19
PCL サブメニュー	21
印刷品質メニュー	22
システムのセットアップメニュー	26
I/O メニュー	30
リセット メニュー	38
診断メニュー	39
[サービス] メニュー	40

3 Windows 用ソフトウェア

対応オペレーティング システム (Windows)	42
対応プリンタ ドライバ (Windows の場合)	43
適切なプリンタ ドライバの選択 (Windows)	44
HP ユニバーサル プリンタ ドライバ (UPD)	44

UPD インストール モード	45
印刷設定の優先度	46
プリンタ ドライバ設定の変更 (Windows の場合)	47
すべての印刷ジョブの設定を変更する (ソフトウェア プログラムが終了するまで有効)	47
すべての印刷ジョブのデフォルト設定を変更する	47
製品の設定を変更する	47
ソフトウェアの削除 (Windows)	48
サポートされているユーティリティ (Windows)	49
HP Web Jetadmin	49
HP 内蔵 Web サーバ	49
HP Easy Printer Care	49
その他のオペレーティング システムに対応したソフトウェア	51

4 Mac でのプリンタの使用

Mac 用ソフトウェア	54
対応オペレーティング システム (Mac の場合)	54
対応プリンタ ドライバ (Mac の場合)	54
ソフトウェアの削除 (Mac オペレーティング システム)	54
印刷設定の優先度 (Mac の場合)	54
プリンタ ドライバ設定の変更 (Mac の場合)	55
Mac コンピュータ用ソフトウェア	55
HP ユーティリティ (Mac の場合)	55
HP Printer ユーティリティを開く	56
HP ユーティリティの機能	56
サポートされているユーティリティ (Mac の場合)	57
HP 内蔵 Web サーバ	57
Mac での印刷	58
印刷機能のプリセットの作成および使用 (Mac の場合)	58
文書のサイズ変更またはカスタム用紙サイズへの印刷 (Mac の場合)	58
表紙の印刷 (Mac の場合)	58
透かしの使用 (Mac の場合)	59
1 枚の用紙への複数ページの印刷 (Mac の場合)	59
両面印刷 (Mac の場合)	60
ジョブの保存 (Mac の場合)	60
カラー オプションの設定 (Mac の場合)	61
[サービス] メニューの使用 (Mac 場合)	61

5 接続

ネットワーク サポートされているオペレーティング システム	64
プリンタ共有の免責条項	64
USB 接続	65
CD からのインストール	65

ネットワークへの接続	67
サポートされているネットワーク プロトコル	67
有線ネットワークへのプリンタの取り付け	69
IP アドレスの設定	69
ソフトウェアのインストール	70
ネットワーク設定	71
ネットワーク設定の表示または変更	71
ネットワーク パスワードの設定または変更	72
コントロール パネルから IPv4 TCP/IP パラメータを手動で設定する	72
コントロール パネルから IPv6 TCP/IP パラメータを手動で設定する	73
リンク速度と二重通信設定	73

6 用紙および印刷メディア

用紙の使い方	76
特殊用紙に関するガイドライン	76
プリンタ ドライバを変更して用紙タイプとサイズを合わせる	78
使用可能な用紙サイズ	79
サポート対象の用紙タイプ	81
トレイとビンの収容枚数	82
トレイにセットする用紙の向き	83
トレイ 1 にセットする用紙の向き	83
トレイ 2 またはオプション トレイ 3、4、5 にセットする用紙の向き	85
用紙トレイのセット	86
トレイ 1 にセットする	86
トレイ 2 をセットして、オプション トレイ 3、4 および 5 に標準サイズの用紙を セットする	88
トレイ 2 をセットして、オプション トレイ 3、4 および 5 にカスタム サイズの用 紙をセットする	89
トレイ 2 に 10x15cm4x6 インチ サイズの用紙をセットする	91
トレイの設定	94
用紙をセットするときにトレイを設定する	94
印刷ジョブの設定に適合するようにトレイを設定する	94
[用紙処理] メニューを使用してトレイを設定する	94
自動用紙感知 (自動感知モード)	95
自動感知機能の設定	95
ソース、タイプ、またはサイズ別に用紙を選択する	95
ソース	95
タイプとサイズ	95

7 印刷タスク

印刷ジョブのキャンセル	98
Windows での印刷	99
プリンタ ドライバを開く (Windows の場合)	99

印刷オプションのヘルプを見る (Windows の場合)	99
印刷部数の変更 (Windows の場合)	100
カラー テキストをモノクロ (グレースケール) で印刷する (Windows の場合)	100
再利用が可能なユーザー定義の印刷設定を保存する (Windows の場合)	100
印刷機能のショートカットの使用 (Windows の場合)	100
印刷機能のショートカットの作成	101
印刷品質の向上 (Windows の場合)	103
ページ サイズの選択 (Windows の場合)	103
カスタム ページ サイズの選択 (Windows の場合)	104
用紙タイプの選択 (Windows の場合)	104
用紙トレイの選択 (Windows の場合)	104
印刷解像度の選択	104
レターヘッドやフォーム付きの用紙に印刷する (Windows の場合)	105
特殊な用紙、ラベル、OHP フィルムに印刷する	107
最初または最後のページを異なる用紙に印刷する (Windows の場合)	110
用紙サイズに合わせて文書を拡大縮小	112
透かしの文書への追加 (Windows の場合)	113
両面に印刷する (両面印刷) (Windows の場合)	113
手動で両面に印刷する (Windows の場合)	114
自動で両面に印刷する (Windows の場合)	115
ブックレットの作成 (Windows の場合)	117
10x15cm (4x6 インチ) 用紙への印刷 (Windows の場合)	118
1 枚の用紙に複数ページを印刷する (Windows の場合)	119
用紙の向きを選択する (Windows の場合)	120
ジョブ保存機能の使用 (Windows の場合)	122
保存ジョブの作成 (Windows の場合)	122
保存ジョブの印刷	123
保存したジョブの削除	124
ジョブ保存オプションの設定 (Windows の場合)	125
全部数を印刷する前に 1 部だけ試し刷りする	125
個人ジョブを製品内に一時的に保存して後で印刷する	125
ジョブを製品内に一時的に保存する	125
ジョブを製品内に永久的に保存する	125
永久的に保存したジョブをプライベートに設定して、印刷するには PIN が必要になるように設定する	126
ユーザーが保存ジョブを印刷したときに通知を受信する	126
保存ジョブにユーザー名を設定する	126
保存ジョブの名前を指定する	127
カラー オプションの設定 (Windows の場合)	127
特別なジョブの印刷 (Windows の場合)	129
ビジネス用グラフィックスやマーケティング資料を印刷する	129
使用可能な光沢紙	129
耐候性のある地図や屋外広告を印刷する	130

使用可能な耐久紙	130
両面印刷の位置合わせを設定する	131

8 カラー

カラー調節	134
自動	134
グレースケールでの印刷	134
手動カラー調整	134
手動カラー オプション	134
[HP EasyColor] オプションの使用 (Windows の場合)	135
カラーのマッチング	137
色見本のカラー マッチング	137
カラー サンプルの印刷	137
PANTONE® カラー マッチング	138
高度なカラー使用	139
HP ColorSphere トナー	139
HP ImageREt 3600	139
用紙の選択	139
カラー オプション	139
標準 RGB (sRGB)	140

9 管理と保守

情報ページの印刷	142
HP Easy Printer Care ソフトウェアの使用	143
HP Easy Printer Care ソフトウェアの起動	143
HP Easy Printer Care ソフトウェアのセクション	143
HP 内蔵 Web サーバの使用	146
ネットワーク接続を使用して HP 内蔵 Web サーバを開く	146
機能	147
HP Web Jetadmin ソフトウェアの使用	150
プリンタのセキュリティ機能	151
セキュリティ ステートメント	151
IP セキュリティ	151
HP 内蔵 Web サーバの保護	151
HP 暗号化高性能 EIO ハード ディスク	151
保存ジョブのセキュリティ保護	152
コントロール パネル メニューのロック	152
フォーマッタのロック	153
エコノミー設定	154
最適速度またはエネルギー使用状況	154
パワーセーブ モード	154
スリープ モードの無効化または有効化	154
遅延時間の設定	155

スリープ復帰時刻	155
リアル タイム クロックの設定	155
スリープ復帰時刻の設定	156
サプライ品とアクセサリの管理	157
カートリッジが推定寿命に達したときの印刷	157
プリント カートリッジの管理	157
プリント カートリッジの保管	157
HP 製以外のプリント カートリッジに関する規定	157
HP の不正品ホットラインと Web サイト	157
サプライ品のリサイクル	158
カートリッジ メモリ タグ	158
交換手順	159
プリント カートリッジの交換	159
トナー回収ユニットの交換	161
メモリ DIMM の取り付け	163
メモリの有効化	167
DIMM の取り付けの確認	168
メモリの割り当て	168
外部 I/O カードの取り付け	169
プリンタのクリーニング	172
用紙経路のクリーニング	172
製品のアップデート	173

10 問題の解決

一般的な問題の解決	176
トラブルシューティングのチェックリスト	176
プリンタのパフォーマンスに影響する要因	177
出荷時の設定に戻す	178
コントロールパネルのメッセージ	179
コントロール パネルのメッセージの種類	179
コントロール パネルのメッセージ	179
紙詰まりの解消	205
紙詰まりの一般的な原因	205
紙詰まりの場所	206
右のドアの紙詰まりを取り除く	207
排紙ビン付近の紙詰まりを取り除く	210
トレイ 1 の紙詰まりを取り除く	210
トレイ 2 またはオプション トレイ 3、4、5 の紙詰まりを取り除く	211
右下ドア (トレイ 3、4、5) の紙詰まりを取り除く	212
紙詰まり解除の変更	213
用紙処理に関する問題の解決	215
プリンタが一度に複数の用紙を給紙する	215
間違ったサイズ of 用紙が給紙される	215

間違ったトレイから給紙される	215
用紙が自動的に給紙されない	216
トレイ 2、3、4、または 5 から給紙されない	216
OHP フィルムまたは光沢紙が給紙されない	217
封筒が詰まる、または封筒がプリンタに給紙されない	217
印刷出力がめくれている、またはしわが寄っている	218
プリンタで両面印刷ができない、または正しく両面印刷できない	218
画像品質の問題の解決	220
さまざまな印刷品質の問題	220
連続した欠陥の定規	221
画質の最適化と改善	222
内部印刷品質テストページ	222
プリンタ ドライバの管理と設定	222
プリンタを校正する	222
イメージの位置合わせを設定	223
パフォーマンスに関する問題の解決	224
接続に関する問題の解決	225
直接接続に関する問題の解決	225
ネットワークに関する問題の解決	225
製品ソフトウェアの問題	227
Windows に関する一般的なトラブルの解決	229
Mac に関する一般的な問題の解決	230

付録 A サプライ品とアクセサリ

部品、アクセサリ、およびサプライ品の注文	234
パーツ番号	235
アクセサリ	235
プリント カートリッジおよびトナー回収ユニット	235
メモリ	235
ケーブルおよびインターフェース	236
メンテナンス キット	236

付録 B サービスおよびサポート

Hewlett-Packard 社製品限定保証	238
HP の Premium Protection Warranty: LaserJet プリント カートリッジ限定保証	239
Color LaserJet フェーザ キット、トランスファー キット、およびローラー キットの限定保証 条項	240
ソフトウェア使用許諾契約書	241
カスタマ セルフ リペア保証サービス	243
カスタマ サポート	244

付録 C 製品の仕様

物理仕様	246
------------	-----

消費電力、電気仕様、およびアコースティック エミッション	247
環境仕様	248

付録 D 規制に関する情報

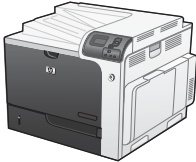
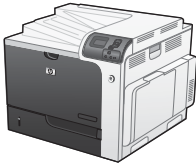

FCC 規格	250
製品の環境適合化プログラム	251
環境の保護	251
オゾン放出	251
消費電力	251
用紙の使用	251
プラスチック	251
HP LaserJet 用サプライ品	251
回収およびリサイクル手順	252
米国およびプエルトリコ	252
カートリッジが複数 (2 個以上) の場合	252
1 個のカートリッジの回収	252
発送	252
米国以外でのリサイクル品の回収	252
用紙	253
材料の制限	253
EU (欧州連合) が定める一般家庭の使用済み機器の廃棄	253
化学物質	253
化学物質安全性データシート (MSDS)	254
詳細について	254
適合宣言	255
安全規定	256
レーザー製品の安全性	256
Canadian DOC regulations (カナダ DOC 規格)	256
VCCI 規格 (日本)	256
電源コードの使用手順	256
電源コード規格 (日本)	256
EMC ステートメント (中国)	257
EMC ステートメント (韓国)	257
EMI 規格 (台湾)	257
レーザー製品に関する規定 (フィンランド)	257
成分表 (中国)	258

索引	259
----------	-----

1 製品の基本情報

- [製品の比較](#)
- [環境への配慮](#)
- [製品の機能](#)
- [製品の外観](#)
- [コントロール パネルのレイアウト](#)

製品の比較

機種	機能
HP Color LaserJet CP4025n	<ul style="list-style-type: none">● 100 枚多目的給紙トレイ (トレイ 1)
HP Color LaserJet CP4525n	<ul style="list-style-type: none">● 500 枚給紙トレイ (トレイ 2)● 500 枚収納の下向き排紙ビン● 高速 USB 2.0 ポート● 10/100/1000Base-TX ネットワーク接続用 HP Jetdirect 内蔵プリント サーバ● 512MB のランダム アクセス メモリ (RAM)
	
HP Color LaserJet CP4025dn	<ul style="list-style-type: none">● 100 枚多目的給紙トレイ (トレイ 1)
HP Color LaserJet CP4525dn	<ul style="list-style-type: none">● 500 枚給紙トレイ (トレイ 2)● 500 枚収納の下向き排紙ビン● 高速 USB 2.0 ポート● 10/100/1000Base-TX ネットワーク接続用 HP Jetdirect 内蔵プリント サーバ● 512MB のランダム アクセス メモリ (RAM)● 自動両面印刷
	
HP Color LaserJet CP4525xh	<ul style="list-style-type: none">● 100 枚多目的給紙トレイ (トレイ 1)● 500 枚給紙トレイ (トレイ 2)● HP 3x500 枚用紙フィーダ (トレイ 3、4 および 5)● 500 枚収納の下向き排紙ビン● 高速 USB 2.0 ポート● 10/100/1000Base-TX ネットワーク接続用 HP Jetdirect 内蔵プリント サーバ● 1 ギガバイト (GB) の RAM● 自動両面印刷● HP 暗号化高性能 EIO ハード ディスク
	

環境への配慮

両面印刷	印刷のデフォルト設定を両面印刷にすると、用紙が節約できます。
1 枚の用紙に複数ページを印刷する	1 枚の用紙に同じ文書の複数のページを並べて印刷すると、用紙が節約できます。この機能は、プリンタ ドライバから使用できます。
リサイクル	再生紙を使って廃棄物を削減します。 HP 回収プロセスを利用して、プリント カートリッジをリサイクルします。
省電力	プリンタをスリープ モードに設定すると、電力が節約できます。
HP Smart Web 印刷	複数の Web ページからテキストやグラフィックスを選択、保存、整理したり、画面に表示されているものを印刷するには、HP Smart Web 印刷を使用します。必要な情報を簡単に印刷でき、廃棄物を最小限に抑えます。 HP Smart Web 印刷は、Web サイト (www.hp.com/go/smartweb) からダウンロードしてください。
ジョブ保存	印刷ジョブを管理するには、ジョブ保存機能を使用します。ジョブ保存を使用すると、共有プリンタで印刷を実行しても印刷ジョブが失われることなく、再印刷の必要がありません。

製品の機能

速度とスループット

HP Color LaserJet CP4025 モデル

- 印刷速度は、レター サイズで最大 35 ページ/分 (ppm)、A4 サイズで最大 35 ページ/分 (ppm)
- 最初のページを印刷するまでの時間は最短 10 秒
- 推奨する最大印刷量 2,000 ~ 7,500 ページ/月
- 800MHz (メガヘルツ) のマイクロプロセッサ

HP Color LaserJet CP4525 モデル

- 印刷速度は、レター サイズで最大 42 ページ/分 (ppm)、A4 サイズで最大 40 ページ/分 (ppm)
- 最初のページを印刷するまでの時間は最短 10 秒
- 推奨する最大印刷量 2,500 ~ 10,000 ページ/月
- 800MHz (メガヘルツ) のマイクロプロセッサ

解像度

- 1200dpi、ImageREt (Image Resolution Enhancement technology: 超解像技術) 3600 採用
- 細い線や小さな文字もきれいに印刷できる 1200 x 1200dpi

メモリ

- n および dn モデル: 512MB のランダム アクセス メモリ (RAM) を搭載、256MB または 512MB の RAM をサポートする空き DIMM スロット 200 ピン スモール アウトライン デュアル インライン メモリ モジュール (DDR2 SODIMM) に追加して、1GB まで拡張可能
- xh モデル: 1 ギガバイト (GB) の RAM
- MEt (Memory Enhancement Technology: メモリ強化テクノロジー) により自動的にデータを圧縮し、RAM を効率的に使用

ユーザー インタフェース

- コントロール パネル上の 4 行構成のカラー グラフィック ディスプレイ
- 同一ネットワーク上の任意のコンピュータからリモートでプリンタを設定および管理する HP 内蔵 Web サーバ
- HP Easy Printer Care ソフトウェア (オプションのステータスおよびトラブルシューティング ツール)
- HP Easy Printer Care ソフトウェア、ドライバのステータス通知ポップアップ メッセージ、および HP 内蔵 Web サーバを使用した、インターネット対応のサブライム注文機能

用紙処理	<ul style="list-style-type: none"> ● トレイ 1 (多目的トレイ) : 普通紙、OHP フィルム、ラベル、封筒、および他の用紙に対応する多目的トレイ。最大で用紙 100 枚、OHP フィルム 50 枚、または封筒 10 枚をセットできます。 ● トレイ 2 : 500 枚給紙トレイ、およびオプションの HP はがき用紙インサート ● オプション トレイ 3、4 および 5 : 500 枚給紙トレイ ● 両面印刷: dn および xh モデルでは、自動両面印刷が可能。その他のモデルでは手動両面印刷が可能です。 ● 標準排紙ピン : 500 枚までの用紙を収容。ピンがいっぱいになったことを検出するセンサーが付いています。
	<p>サポート対象の用紙サイズについては、79 ページの「使用可能な用紙サイズ」を参照してください。</p>
	<p>サポート対象の用紙タイプについては、81 ページの「サポート対象の用紙タイプ」を参照してください。</p>
言語とフォント	<ul style="list-style-type: none"> ● HP プリンタ制御言語 PCL 5、PCL 6、および HP PostScript レベル 3 エミュレーション ● PDF からの直接出力 ● スケーラブル TrueType PS フォント 93 書体
プリント カートリッジ	<ul style="list-style-type: none"> ● プリント カートリッジの詳細については、www.hp.com/go/learnaboutsuppliesを参照してください。 ● HP 純正プリント カートリッジ検出 ● 自動トナー テープ リムーバー
対応オペレーティング システム	<ul style="list-style-type: none"> ● Microsoft® Windows® XP、Windows Vista®、Windows® Server 2003、Windows® Server 2008、および Windows® 7 ● Macintosh OS X 10.4、10.5、10.6 以降 ● Novell NetWare V6.5 および iPrint V5.12 以降 ● Citrix <ul style="list-style-type: none"> ◦ Meta Frame XP ◦ Presentation Server V4.0 以降 ◦ XenApp 5.0 ● Unix® ● Linux
接続性	<ul style="list-style-type: none"> ● USB 2.0 接続 ● 内蔵 HP Jetdirect プリント サーバ用の LAN Ethernet (RJ-45) コネクタ ● 拡張 I/O (EIO) スロット 1 基
環境	<ul style="list-style-type: none"> ● スリープ設定による省エネルギー ● 再利用可能な部品や素材を多く使用 ● 瞬時オン フェューザによる省エネルギー

セキュリティ

- セキュリティ ロック (オプション)
- ジョブ保持
- 保存ジョブのユーザーの PIN 認証
- IPsec セキュリティ
- HP 暗号化高性能 EIO ハード ドライブ (xh モデルに内蔵、その他のモデルではオプション アクセサリとして使用可能)

セルフヘルプ

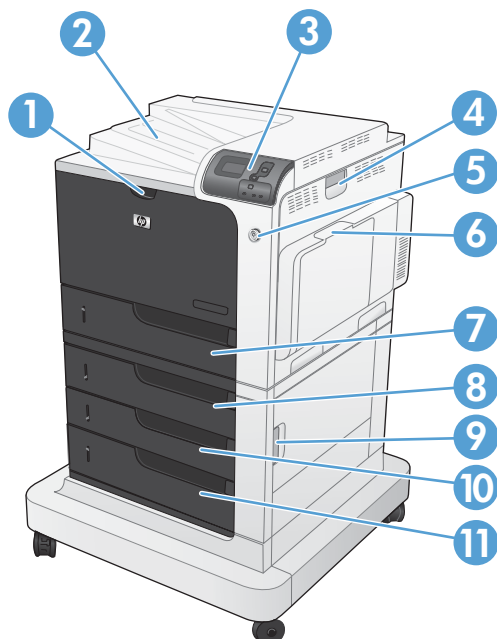
- 手順説明ページ (コントロール パネルから印刷可能)
- www.hp.com/support/cljcp4025 または www.hp.com/support/cljcp4525 から使用できる特定のタスク用のジョブ エイド
- アニメーションとヘルプ (コントロール パネル上)

ユーザー補助

- オンライン ユーザー ガイドは、テキスト スクリーンリーダーで利用可能。
 - プリント カートリッジは片手で着脱可能。
 - ドアおよびカバーはすべて片手で開閉可能。
 - トレイ 1 に用紙を片手でセット可能。
-

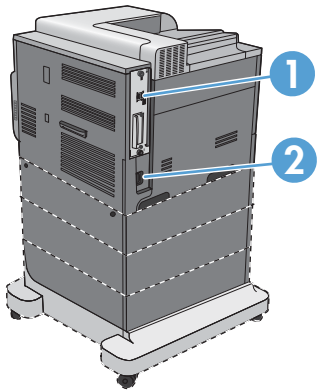
製品の外観

正面図



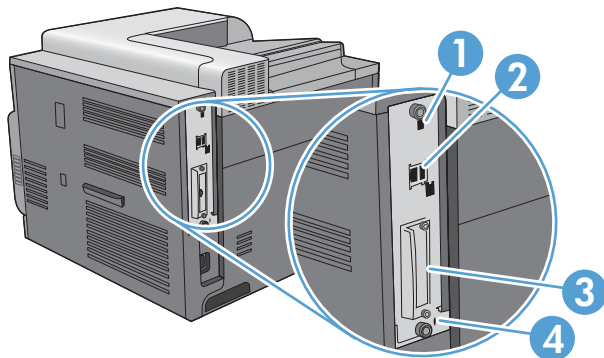
1	正面ドア (プリント カートリッジやトナー回収ユニットの着脱時に開く)
2	標準排紙ビン
3	コントロール パネル
4	右のドア (紙詰まりの除去時に開く)
5	オン/オフ ボタン (電源投入時に点灯)
6	トレイ 1 (ハンドルを引いてトレイを開く)
7	トレイ 2
8	オプション トレイ 3 (HP Color LaserJet CP4525xh モデルに内蔵)
9	右下のドア (紙詰まりの除去時に開く)
10	オプション トレイ 4 (HP Color LaserJet CP4525xh モデルに内蔵)
11	オプション トレイ 5 (HP Color LaserJet CP4525xh モデルに内蔵)

背面図



1	インタフェース ポート
2	電源接続

インタフェース ポート



1	高速 USB 2.0 印刷ポート
2	LAN Ethernet (RJ-45) ネットワーク ポート
3	EIO インタフェース拡張スロット
4	ケーブル式セキュリティ ロック用スロット

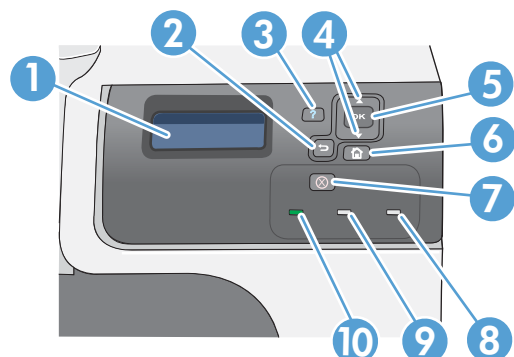
シリアル番号とモデル番号の位置

モデル番号とシリアル番号は、プリンタ背面の ID ラベルに記載されています。シリアル番号には、生産国/地域、バージョン、製造コードと製造番号が含まれています。

モデル名	モデル番号
HP Color LaserJet CP4025n	CC489A
HP Color LaserJet CP4025dn	CC490A
HP Color LaserJet CP4525n	CC493A
HP Color LaserJet CP4525dn	CC494A
HP Color LaserJet CP4525xh	CC495A

コントロール パネルのレイアウト

コントロール パネルには、カラーのグラフィック/テキスト ディスプレイ、ジョブ コントロール ボタン、3 つの LED ステータス ランプが付いています。



1	コントロール パネルのディスプレイ	ステータス情報、メニュー、ヘルプ情報、およびエラー メッセージを表示します。
2	戻るボタン	メニューで前に選択していた項目に戻ります。
3	? ヘルプ ボタン	メッセージやメニューについて、アニメーションなど、詳しい情報を表示します。
4	上矢印ボタン ▲	ディスプレイのメニューやテキストを移動したり、表示された数値を増やしたりします。
	▼ 下矢印ボタン	ディスプレイのメニューやテキストを移動したり、表示された数値を減らしたりします。
5	[OK] ボタン	選択したり、自動継続エラーの後で印刷を再開したりします。
6	[] ボタン ホーム	メニュー構造の開閉を切り替えます
7	⊗ 停止ボタン	現在の印刷ジョブを停止します。印刷を再開するかキャンセルするかを選択でき、詰まった用紙をプリンタから取り出したり、停止したジョブのエラーをクリアしたりできます。印刷中でないときに押すと、プリンタが一時停止します。
8	 注意 ランプ	ユーザーの操作が必要であることを示します。たとえば、用紙トレイが空の場合やエラー メッセージが表示されている場合などです。
9	 データ ランプ	プリンタがデータを受信中であることを示します。
10	 準備完了 ランプ	ジョブの処理を開始する準備が整っていることを示します。

2 コントロール パネルのメニュー


- [コントロール パネルのメニュー](#)

コントロール パネルのメニュー

プリンタのコントロール パネルにあるメニューの設定を変更することで、プリンタを制御できます。プリンタ ドライバやソフトウェア アプリケーションでサポートされていない機能にアクセスしたり、トレイの用紙サイズやタイプを設定するには、コントロール パネルを使用します。

[手順の表示] メニュー


[手順の表示] メニューを選択すると、プリンタの詳しい情報を示すページが印刷されます。ページを印刷し、プリンタの近くで保管しておく、簡単に参照することができます。

表示方法： [ホーム] ボタン  を押して、[手順の表示] メニューを選択します。

項目	説明
紙詰まりの解消	プリンタの紙詰まりを取り除く手順が記載されています。
トレイのセット	トレイをセットおよび設定する手順が記載されています。
特殊メディアのセット	封筒、OHP フィルム、ラベルなど、特殊な印刷メディアをセットする手順が記載されています。
メディアのセット 4X6 (10X15CM)	4x6 メディアをセットする手順について説明します。
両面印刷	用紙の両面に印刷 (両面印刷) する手順が記載されています。
使用可能な用紙	使用可能な用紙および印刷メディアのリスト一覧が記載されています。
印刷ヘルプ ガイド	Web 上の追加ヘルプへのリンクに関するページが印刷されます。

[ジョブ取得] メニュー

保存されたすべてのジョブのリストを表示するには、[ジョブ取得] メニューを使用します。

表示方法： [ホーム] ボタン  を押して、[ジョブ取得] メニューを選択します。

項目	サブメニュー	サブメニュー	サブメニュー	説明
保存されているジョブはありません				このメッセージは、プリンタにジョブが 1 つも保存されていない場合に表示されます。
<ユーザー名>				保存されているジョブのあるユーザーがリストされます。ユーザーを選択すると、そのユーザーの保存されているジョブがリストされます。

項目	サブメニュー	サブメニュー	サブメニュー	説明
	全ジョブ (PIN 有り)	印刷 印刷して削除 削除		<p>このメッセージは、PIN を必要とする 2 つ以上の保存ジョブに対して表示されます。[印刷] または [印刷して削除] を選択すると、PIN の入力を要求されます。複数のジョブの PIN が異なる場合は、入力した PIN のジョブのみが印刷されます。いずれのジョブにも PIN が一致しない場合は、エラー メッセージが表示されます。</p> <p>リストに表示されているジョブのタイプにより、[印刷] オプション、または [印刷して削除] オプションが表示されます。保存されているジョブが個人ジョブまたは試し刷り後に保留ジョブである場合は、[印刷して削除] が表示されます。これらのジョブは、印刷後に削除されます。[印刷] が表示された場合は、少なくとも 1 件のクイック コピーまたは標準の保存ジョブが存在します。[印刷] を選択すると、リスト内の任意の試し刷り後に保留ジョブまたは個人ジョブが印刷され、削除されます。</p>
		部数 ジョブ カスタム値		<p>印刷 または 印刷して削除 を選択すると、部数 で印刷するジョブの部数を指定できます。デフォルトは 1 で、1 ~ 3,200 の範囲で指定可能です。</p> <p>次のコピー オプションも使用可能です。</p> <ul style="list-style-type: none"> • ドライバで指定された部数を印刷するには、[ジョブ] オプションを選択します。 • 印刷するジョブの部数を指定するには、[カスタム値] オプションを選択します。ドライバで指定した部数に、コントロール パネルで指定した部数をかけます。たとえば、ドライバで 2 部、コントロール パネルで 2 部指定すると、合計 4 部のジョブが印刷されます。

項目	サブメニュー	サブメニュー	サブメニュー	説明
	全ジョブ (PIN なし)	印刷 印刷して削除 削除		このメッセージは、PIN を必要としない 2 つ以上の保存ジョブに対して表示されます。 リストに表示されているジョブのタイプにより、[印刷] オプション、または [印刷して削除] オプションが表示されます。保存されているジョブが個人ジョブまたは試し刷り後に保留ジョブである場合は、[印刷して削除] が表示されます。これらのジョブは、印刷後に削除されます。[印刷] が表示された場合は、少なくとも 1 件のクイック コピーまたは標準の保存ジョブが存在します。[印刷] を選択すると、リスト内の任意の試し刷り後に保留ジョブまたは個人ジョブが印刷され、削除されません。
			部数 ジョブ カスタム値	[印刷] または [印刷して削除] を選択すると、[部数] で印刷するジョブの部数を指定できます。デフォルトは 1 で、1 ~ 3,200 の範囲で指定可能です。 次のコピー オプションも使用可能です。 <ul style="list-style-type: none"> • ドライバで指定された部数を印刷するには、[ジョブ] オプションを選択します。 • 印刷するジョブの部数を指定するには、[カスタム値] オプションを選択します。ドライバで指定した部数に、コントロール パネルで指定した部数をかけます。たとえば、ドライバで 2 部、コントロール パネルで 2 部指定すると、合計 4 部のジョブが印刷されます。
	<ジョブ名 X>	印刷 印刷して削除 削除		ユーザーごとの個別のジョブは、名前順に一覧表示されます。 リストに表示されているジョブのタイプにより、[印刷] オプション、または [印刷して削除] オプションが表示されます。[印刷して削除] が表示された場合は、保存されたジョブのすべてが個人ジョブまたは試し刷り後に保留ジョブです。これらのジョブは、印刷後に削除されます。[印刷] が表示された場合は、少なくとも 1 件のクイック コピーまたは標準の保存ジョブが存在します。個人ジョブまたは試し刷り後に保留ジョブが存在する場合は、[印刷] オプションが選択されていても、そのジョブは印刷後に削除されます。
			部数	[印刷] または [印刷して削除] を選択すると、[部数] で印刷するジョブの部数を指定できます。デフォルトは 1 で、1 ~ 3,200 の範囲で指定可能です。

情報メニュー


特定のプリンタ情報にアクセスして印刷するには、**[情報]** メニューを使用します。


表示方法：**[ホーム]** ボタン  を押して、**[情報]** メニューを選択します。

項目	説明
メニュー マップの印刷	コントロール パネルのメニュー マップを印刷します。これは、コントロール パネルのメニュー項目のレイアウトと現在の設定を示したものです。
設定の印刷	プリンタの設定と取り付けられているアクセサリを示す設定ページを印刷します。
サプライ品ステータス ページの印刷	サプライ品の概算寿命、印刷したページとジョブの総数の統計情報、シリアル番号、ページ数、および保守点検情報を印刷します。 ユーザーに便利のようにサプライ品の概算寿命を表示します。実際のサプライ品の残量は、表示される概算とは異なる場合があります。
サプライ品のステータス	プリント カートリッジ、トランスファー キット、フューザ キット、およびトナー回収ユニットのおおよそのステータスをスクロール可能な一覧に表示します。各項目のヘルプを開くには、 [OK] ボタンを押します。
使用状況ページの印刷	プリンタで処理したすべての用紙サイズの総数、片面、両面、白黒、およびカラー印刷したページ数の一覧を印刷します。
カラー使用状況ジョブ ログ	プリンタのカラー使用状況を印刷します。
デモ印刷ページ	デモンストレーション ページを印刷します。
RGB サンプルの印刷	各 RGB 値の色見本を印刷します。色見本は、印刷された色との色合わせの目安にします。
CMYK サンプルの印刷	各 CMYK 値の色見本を印刷します。色見本は、印刷された色との色合わせの目安にします。
ファイル ディレクトリの印刷	プリンタに保存されたファイルの名前とディレクトリを印刷します。
PCL フォント リストの印刷	使用可能な PCL フォントを印刷します。
PS フォント リストの印刷	使用可能な PS フォントを印刷します。

用紙処理メニュー

サイズとタイプごとに給紙トレイを設定するには、このメニューを使用します。初めて印刷する前に、このメニューでトレイを正しく設定することが重要です。このメニューは、用紙のサイズとタイプの設定を要求するメッセージが表示された後に、トレイ 2 ~ 5 を閉じて **[OK]** ボタンを押したときにも表示されます。


表示方法：**[ホーム]** ボタン  を押して、**[用紙処理]** メニューを選択します。


 **注記：** これまでに HP の他の LaserJet プリンタを使用していた場合は、トレイ 1 を **[最初]** モードか **[カセット]** モードに設定するのに慣れていると思われます。HP Color LaserJet Enterprise CP4020-CP4520 シリーズ プリンタでは、トレイ 1 を **[任意のサイズ]** か **[任意のタイプ]** に設定することが **[最初]** モードに相当します。それ以外は、**[カセット]** モードに相当します。

メニュー項目	値	説明
トレイ 1 サイズ	使用可能なサイズの一覧が表示されます。	トレイ 1 の用紙サイズを設定します。デフォルトは [任意のサイズ] です。使用可能なサイズの一覧については、 79 ページの「使用可能な用紙サイズ」 を参照してください。
トレイ 1 タイプ	使用可能なタイプの一覧が表示されます。	トレイ 1 の用紙タイプを設定します。デフォルトは [任意のタイプ] です。使用可能なタイプの一覧については、 81 ページの「サポート対象の用紙タイプ」 を参照してください。
トレイ <X> サイズ X は、2 またはオプションの 3、4、5	使用可能なサイズの一覧が表示されます。	トレイ 2、またはオプションのトレイ 3、4、5 の用紙サイズを設定できます。これらのトレイでは、トレイ内のガイドによって用紙サイズを検出できます。使用可能なサイズの一覧については、 79 ページの「使用可能な用紙サイズ」 を参照してください。
トレイ <X> タイプ X は、2 またはオプションの 3、4、5	使用可能なタイプの一覧が表示されます。	トレイ 2、またはオプションのトレイ 3、4、5 の用紙タイプを設定できます。デフォルトは [標準] です。使用可能なタイプの一覧については、 81 ページの「サポート対象の用紙タイプ」 を参照してください。

[サプライ品の管理] メニュー

サプライ品の推定寿命が近づいたときにプリンタが警報を発するよう設定するには、このメニューを使用します。

表示方法： **[ホーム]** ボタン  を押して、**[サプライ品の管理]** メニューを選択します。

 **注記：** アスタリスク (*) が付いている値は、工場出荷時のデフォルト値です。一部のメニュー項目にはデフォルト値がありません。

メニュー項目	サブメニュー項目	値	説明
残量ごくわずか	カートリッジ (黒)	停止	プリント カートリッジの推定寿命が近づいている際のプリンタの動作を選択します。
		続行を要求*	
		続行	<p>停止: カートリッジを交換するまで、プリンタは停止します。</p> <p>続行を要求: プロンプト メッセージをクリアするまで、プリンタは停止します。プロンプトメッセージがクリアされると、サプライ品の交換が必要であることを示すメッセージはその後表示されなくなります。</p> <p>続行: プリンタには警報メッセージが表示されますが、印刷を続行します。サプライ品の交換が必要であることを示すメッセージはその後表示されなくなります。</p>
カラー カートリッジ	カラー カートリッジ	停止	プリント カートリッジの推定寿命が近づいている際のプリンタの動作を選択します。
		続行を要求*	
		続行	<p>停止: カートリッジを交換するまで、プリンタは停止します。</p> <p>続行を要求: プロンプト メッセージをクリアするまで、プリンタは停止します。</p> <p>続行: プリンタには警報メッセージが表示されますが、印刷を続行します。</p> <p>モノクロ印刷: カラー カートリッジが推定寿命に近づくと、印刷はモノクロで行われます。</p>
トランスファー キット	トランスファー キット	停止	停止: トランスファー キットを交換するまで、プリンタは停止します。
		続行を要求*	
		続行	<p>続行を要求: プロンプト メッセージをクリアするまで、プリンタは停止します。</p> <p>続行: プリンタには警報メッセージが表示されますが、印刷を続行します。</p>
フューザ キット	フューザ キット	停止	停止: フューザ キットを交換するまで、プリンタは停止します。
		続行を要求*	
		続行	<p>続行を要求: プロンプト メッセージをクリアするまで、プリンタは停止します。</p> <p>続行: プリンタには警報メッセージが表示されますが、印刷を続行します。</p>

メニュー項目	サブメニュー項目	値	説明
	トナー回収ユニット	停止* 続行を要求 続行	停止: トナー回収ユニットを交換するまで、プリンタは停止します。 続行を要求: プロンプトメッセージをクリアするまで、プリンタは停止します。 続行: プリンタには警報メッセージが表示されますが、印刷を続行します。 注記: プロンプトまたは警告メッセージが表示された後もトナー回収ユニットを使用すると、特にトナー回収ユニットの交換時に、トナーが漏れる可能性があります。
サプライ品残量 (ユーザー定義)	イエロー カートリッジ マゼンタ カートリッジ シアン カートリッジ カートリッジ (黒)	0 ~ 100%	プリンタのカートリッジ残量が少なくなったという警報が表示されるカートリッジの推定寿命パーセント数を入力するには、矢印ボタンを使用します。
	トランスファー キット	0 ~ 100% デフォルトは 2%	プリンタに警報が表示されるカートリッジの推定寿命パーセント数を入力するには、矢印ボタンを使用します。
	フューザ キット	0 ~ 100% デフォルトは 2%	プリンタに警報が表示されるカートリッジの推定寿命パーセント数を入力するには、矢印ボタンを使用します。
サプライ品メッセージ	残量少時のメッセージ	オン* オフ	サプライ品の情報をどのように表示するかを選択します。 残量少時のメッセージ: サプライ品が少なくなったというメッセージをコントロールパネルに表示するかどうかを決定します。
	残量表示	オン* オフ	残量表示: サプライ品レベルゲージをコントロールパネルに表示するかどうかを決定します。
	概算ページ	オン* オフ	概算ページ: サプライ品が少なくなったというメッセージに、おおよその残りページ数を表示するかどうかを決定します。


メニュー項目	サブメニュー項目	値	説明
カラーの使用制限		カラー有効* 権限がある場合はカラーを使用 カラー無効	<p>このメニュー項目は、カラー印刷の認証を制御します。</p> <p>カラー無効: プリンタに送信されたすべてのジョブが、モノクロのみで印刷されます。</p> <p>カラー有効: プリンタに送信されたすべてのカラー ページが、カラーで印刷されます。</p> <p>権限がある場合はカラーを使用: カラー ページをカラーとモノクロのいずれかで印刷するかを確認するために、権限データベースが参照されます。</p>
カラー/黒混合		自動* ほぼカラー ページ ほぼ黒ページ	<p>これらのメニュー選択項目で、サプライ品の寿命とパフォーマンスの間の折り合いを付けることができます。</p> <p>自動: プリンタのソフトウェアは、印刷データに基づいたアルゴリズムを使用して、最高品質の出力を実現します。</p> <p>ほぼカラー ページ: これを選択すると、最適なパフォーマンスが得られます。印刷内容のほとんどがカラーの場合は、これを選択すればサプライ品の寿命に悪影響がありません。</p> <p>ほぼ黒ページ: これを選択すると、最も長いサプライ品寿命が保持されます。印刷内容のほとんどがモノクロの場合は、この選択肢が最適です。</p>


デバイスの設定メニュー

[**デバイスの設定**] メニューを使用して、デフォルト印刷設定の変更、印刷品質の調整、システム設定や I/O オプションの変更、およびデフォルト設定のリセットを行うことができます。

印刷メニュー

これらの設定は識別されたプロパティのないジョブのみに影響を与えます。ほとんどのジョブがすべてのプロパティを識別し、このメニューから設定された値を上書きします。

表示方法: [**ホーム**] ボタン  を押し、[**デバイスの設定**] メニューを選択し、次に [**印刷中**] メニューを選択します。


 **注記:** アスタリスク (*) が付いている値は、工場出荷時のデフォルト値です。一部のメニュー項目にはデフォルト値がありません。


メニュー項目	サブメニュー項目	値	説明
部数		範囲 : 1 ~ 32000	印刷するデフォルトの部数を設定できます。デフォルトは [1] です。
デフォルトの用紙サイズ		使用可能なサイズの一覧が表示されます。 79 ページの「使用可能な用紙サイズ」 を参照してください。	デフォルトの用紙サイズを設定できます。
デフォルトのカスタム用紙サイズ	<ul style="list-style-type: none"> ● 計測単位 ● X の寸法 ● Y の寸法 		寸法が指定されないカスタムの印刷ジョブの、デフォルトのサイズを設定できます。デフォルトの計測単位は、[ミリメートル] です。
両面印刷		オフ* オン	両面印刷を有効または無効にできます。 注記： このメニューは、自動両面印刷が可能なモデルでのみ使用可能です。
両面縦じ込み		長辺* 短辺	両面印刷の両面縦じを変更できます。 注記： このメニューは、自動両面印刷が可能なモデルでのみ使用可能です。
A4/レター置き換え		いいえ はい*	A4 用紙用に設定されているトレイがないときにレターサイズの用紙に A4 のジョブを印刷したり、レターサイズ用紙用に設定されているトレイがないときに A4 サイズの用紙にレターサイズのジョブを印刷したりするように設定できます。
手差し		オフ* オン	このオプションを [オン] に設定すると、[手差し] がトレイを選択していないジョブのデフォルトになります。このオプションよりも、プリンタ ドライバの自動検出オプションが優先されます。
COURIER フォント		標準* 濃い	Courier フォントのバージョンを選択することができます。 [濃い] 設定は、HP LaserJet III シリーズ以前のプリンタに内蔵されている Courier フォントです。
ワイド A4		いいえ* はい	A4 用紙の印刷可能範囲を変更することができます。[いいえ] を選択すると、10 ピッチの文字を 1 行に 78 文字印刷できます。[はい] を選択すると、10 ピッチの文字を 1 行に 80 文字印刷できます。

メニュー項目	サブメニュー項目	値	説明
PS エラーの印刷		オフ*	PS エラー ページの印刷を選択することができます。
		オン	
PDF エラーの印刷		オフ*	PDF エラー ページの印刷を選択することができます。
		オン	

PCL サブメニュー

プリンタ制御言語を設定します。


表示方法： [ホーム] ボタン  を押し、[デバイスの設定] メニューを選択し、[印刷中] メニューを選択し、次に [PCL] メニューを選択します。


 **注記：** アスタリスク (*) が付いている値は、工場出荷時のデフォルト値です。一部のメニュー項目にはデフォルト値がありません。

項目	値	説明
用紙の長さ	範囲：5 ～ 128 行	デフォルトの用紙サイズに対する縦の間隔を設定します。デフォルトは 60 です。
印刷の向き	縦* 横	デフォルトの印刷の向きを縦または横に設定できます。
フォント ソース	使用可能なフォント ソースの一覧が表示されます。	フォントのソースを選択します。デフォルトは [内部] です。
フォント番号	範囲：0 ～ 102	各フォントに番号が割り当てられ、その番号が PCL フォント リストに表示されます。デフォルトは [0] です。
フォント ピッチ	範囲：0.44 ～ 99.99	フォント ピッチを選択します。選択したフォントによっては、この項目が表示されない場合があります。デフォルトは [10.00] です。
フォント ポイント サイズ	範囲：4.00 ～ 999.75	フォント ポイント サイズを選択します。デフォルトは [12.00] です。
シンボル セット	使用可能なシンボル セットの一覧が表示されます。	コントロール パネルでシンボル セットを 1 つ選択します。シンボル セットとは、特定フォント内のすべての文字を他と区別できるようにグループ化したものです。線描画文字には [PC-8] または [PC-850] をお勧めします。デフォルトは [PC-8] です。
LF に CR を追加	いいえ* はい	テキストのみのジョブやジョブ コントロールなしの旧バージョンと互換性のある PCL ジョブでは、[はい] を選択すると、改行の後にキャリッジリターンが追加されます。環境によっては、新しい行を改行のコントロール コードのみで表します。このオプションにより、各行末に必要なキャリッジ リターンを追加できます。

項目	値	説明
空白ページを省略	いいえ* はい	独自の PCL を出力するとき、空白ページが印刷されるように余分の紙送りが入ります。[はい] を選択すると、ページが空白の場合は紙送りが無視されます。
メディアのソース マッピング	標準* クラシック	PCL5 の [メディアのソース マッピング] コマンドは、利用できるトレイやフィーダに割り当てられた番号を使用して給紙トレイを選択します。 <ul style="list-style-type: none"> 標準の番号には、トレイやフィーダの番号の変更が更新されている HP LaserJet のより新しいモデルの番号を使用します。 クラシック の番号には、HP LaserJet 4 プリンタ以前のモデルの番号を使用します。

印刷品質メニュー

表示方法： [ホーム] ボタン  を押し、 [デバイスの設定] メニューを選択し、次に [印刷品質] メニューを選択します。

 **注記：** アスタリスク (*) が付いている値は、工場出荷時のデフォルト値です。一部のメニュー項目にはデフォルト値がありません。

項目	サブメニュー	サブメニュー	値	説明
カラー調節	ハイライト	シアン濃度	+5 ~ -5 デフォルトは 0 です。	印刷ページのハイライトの暗さまたは明るさを調整します。値を小さくすると印刷ページのハイライトが明るくなり、値を大きくすると印刷ページのハイライトが暗くなります。
		マゼンタ濃度		
		イエロー濃度		
		黒濃度		
	中間トーン	シアン濃度	+5 ~ -5 デフォルトは 0 です。	印刷ページの中間トーンの暗さまたは明るさを調整します。値を小さくすると印刷ページの中間トーンが明るくなり、値を大きくすると印刷ページの中間トーンが暗くなります。
		マゼンタ濃度		
		イエロー濃度		
		黒濃度		
	シャドウ	シアン濃度	+5 ~ -5 デフォルトは 0 です。	印刷ページのシャドウの暗さまたは明るさを調整します。値を小さくすると印刷ページのシャドウが明るくなり、値を大きくすると印刷ページのシャドウが暗くなります。
		マゼンタ濃度		
		イエロー濃度		
		黒濃度		
	カラー値の復元			各カラーの濃度値をリセットして元の設定に戻します。
レジストレーション設定				各トレイについて、画像がページの上下左右の中央に位置するように余白を調整します。表面の画像を裏面に印刷された画像に合わせて配置することもできます。

項目	サブメニュー	サブメニュー	値	説明
	トレイ <X> の調節			各トレイの位置を調整します。 イメージを作成するときに、プリンタにシートが上から下へに送られてくるに従って、ページが横方向にスキャンされます。
		テスト ページの印刷		テスト ページと、画像の配置の登録を設定する指示を印刷します。
		X1 シフト	範囲：-5mm ~ +5mm	スキャン方向は、X と呼ばれます。X1 は、片面印刷または両面印刷の裏面のスキャン方向です。X2 は、両面印刷の表面のスキャン方向です。 給紙方向は、Y と呼ばれます。Y1 は、片面印刷または両面印刷の裏面の給紙方向です。Y2 は、両面印刷の表面の給紙方向です。
		Y1 シフト		
		X2 シフト		
		Y2 シフト		
自動感知モード	トレイ 1 感知	フル感知 拡張感知* OHP フィルムのみ		自動検知モードを使用してトレイ 1 の用紙タイプを感知するオプションを設定します。 [フル感知] を選択すると、すべてのページを検知し、検知に合わせてモードを切り替えます。プリンタは、薄手の用紙、普通紙、厚手の用紙、光沢紙、耐久紙、または OHP フィルムを区別できます。このモードを使用すると、印刷速度が大幅に落ちます。このモードは、さまざまな種類の用紙を混在させて印刷するときのみ使用してください。 [拡張感知] を選択すると、プリンタは 1 枚目のみを検知して、残りのページも同じタイプであると仮定します。プリンタは、薄手の用紙、普通紙、厚手の用紙、光沢紙、耐久紙、または OHP フィルムを区別できます。 [OHP フィルムのみ] を選択すると、最初のページのみを検知します。OHP フィルムをその他の用紙タイプと区別します。
	トレイ <X> 感知	拡張感知* OHP フィルムのみ		[自動検知] モードを使用して、トレイ 2 ~ 5 の用紙タイプを検知するオプションを設定します。 [拡張感知] を選択すると、プリンタは最初の数ページのみを検知して、残りのページも同じタイプであると仮定します。プリンタは、薄手の用紙、普通紙、厚手の用紙、光沢紙、耐久紙、または OHP フィルムを区別できます。プリンタの電源をオンにして、トレイを開いて閉じると、プリンタが用紙タイプを検知します。 [OHP フィルムのみ] を選択すると、最初のページのみを検知します。OHP フィルムをその他の用紙タイプと区別します。


項目	サブメニュー	サブメニュー	値	説明
用紙の種類の調節	用紙の種類の一覧が表示されます。	印刷モード	印刷モードの一覧が表示されます。	それぞれのメディア タイプに関連付ける印刷モードを設定します。
		抵抗モード		
		湿度モード		
		定義済みの回転モード		
		フューザ温度モード		
		用紙カール モード		
	モードの復元			すべての印刷モード設定を出荷時のデフォルトに戻します。
最適化	使用可能なオプションの一覧が表示されます。			さまざまな印刷モードを最適化して、印刷品質の問題に対応できます。
	最適化モードの復元			[最適化] メニューのすべての設定を出荷時のデフォルトに戻します。
今すぐクイック校正				プリンタの部分的な校正を行います。
今すぐ完全に校正				プリンタの完全校正を行います。
電源投入時の校正の遅延		いいえ		プリンタがスリープから復帰したり、プリンタの電源を入れたりしたときの校正のタイミングを制御します。
		はい*		
				<ul style="list-style-type: none"> スリープから復帰したり、電源を入れたりしたときにすぐにプリンタを校正する場合は、[いいえ] を選択します。校正が終わるまで、印刷は実行されません。 校正を行う前に印刷ジョブを受け付けるには、[はい] を選択して、スリープ状態のプリンタを有効にします。受信したジョブをすべて印刷し終える前に、校正が始まる場合があります。このオプションを選択すると、スリープモードからの復帰時、またはプリンタの電源投入時にすばやく印刷できますが、印刷品質が低下する場合があります。
				注記： 最良の結果を得るために、印刷前にプリンタの校正を完了するようにします。校正前に実行した印刷ジョブは、最高の品質にはならない場合があります。
解像度			Image REt 3600* 1200 x 1200dpi	印刷時の解像度を設定します。デフォルトは [Image REt 3600] です。細い線や小さな文字の印刷品質を上げるには、[1200 x 1200dpi] に設定します。


項目	サブメニュー	サブメニュー	値	説明
エッジ コントロール			オフ	<p>エッジ コントロール 設定は、エッジのレンダリング方法を指定します。エッジ コントロールには、適合ハーフトーンとトラッピングという 2 つの設定があります。適合ハーフトーン設定は、エッジの鮮明度を上げます。トラッピングとは、隣接するオブジェクトのエッジをわずかに重ね合わせることによって、見当ずれを抑える方法です。</p> <ul style="list-style-type: none"> • [オフ] は、トラッピングと適合ハーフトーンの両方をオフにします。 • [薄手] は、最低レベルのトラッピングを設定し、適合ハーフトーンをオンにします。 • デフォルトのトラッピング設定は、[標準] です。トラッピングは、中レベル、適合ハーフトーンはオンになっています。 • [最大] は、最も強力なトラッピング設定です。適合ハーフトーンはオンになっています。
			薄手	
			標準*	
			最大	
自動クリーニング			オフ*	自動クリーニングがオンの場合、ページ数が [クリーニング間隔] の設定に達すると、クリーニング ページが印刷されます。
			オン	
クリーニング間隔			500*	クリーニング ページが自動的に印刷されるまでに印刷するページ数を指定します。この項目は、[自動クリーニング] オプションが [オン] に設定されている場合のみ表示されます。
			1000	
			2000	
			5000	
			10000	
			20000	
自動クリーニング サイズ			レター*	クリーニング ページの印刷に使用する用紙サイズを指定します。この項目は、[自動クリーニング] オプションが [オン] に設定されている場合のみ表示されます。
			A4	

項目	サブメニュー	サブメニュー	値	説明
クリーニング ページの作成				<p>フューザの加圧ローラーに付着した余分なトナーを除去する手順のページを印刷します。</p> <p>注記： このオプションは、HP Color LaserJet CP4025n プリンタおよび HP Color LaserJet CP4525n プリンタでのみ使用できます。</p>
クリーニング ページの処理				<p>フューザの加圧ローラーをクリーニングするクリーニング ページを印刷します。クリーニング時には、クリーニング ページが印刷されます。このページは破棄してかまいません。</p> <p>注記： HP Color LaserJet CP4025n プリンタおよび HP Color LaserJet CP4525n プリンタでは、最初に [クリーニング ページの作成] オプションを選択する必要があります。</p>

システムのセットアップメニュー

[システム セットアップ] メニューを使用して、スリープ モード、プリンタ パーソナリティ (言語)、紙詰まり復旧などのデフォルト設定を変更できます。

表示方法： [ホーム] ボタン  を押し、[デバイスの設定] メニューを選択し、次に [システム セットアップ] メニューを選択します。

 **注記：** アスタリスク (*) が付いている値は、工場出荷時のデフォルト値です。一部のメニュー項目にはデフォルト値がありません。

項目	サブメニュー	値	説明
日付/時刻	日付	- - - - /[MMM]/[DD] 年 = [YYYY]/- - /[DD] 月 = [YYYY]/[MMM]/- - 日 =	正しい日付を設定します。年の範囲は、2008 ~ 2037 です。
	日付形式	YYYY/MMM/DD* MMM/DD/YYYY DD/MMM/YYYY	年、月、日の順序を選択します。
	時刻	- -:[MM] [PM] 時 = [HH]: - - [PM] 分 = [HH]:[MM] - - AM/PM =	[時刻] の形式を選択します。選択した [時刻形式] によって、異なるウィザードが表示されます。
	時刻形式	12 時間制* 24 時間制	[12 時間制] 形式または [24 時間制] 形式を選択します。

項目	サブメニュー	値	説明
ジョブ保存限界		連続した値 範囲 : 1 ~ 100 デフォルトは 32	プリンタに保存するクイック コピー ジョブの数を指定します。デフォルトは 32 です。指定できる最大保存数は 100 です。
ジョブ保留タイムアウト		オフ* 1 時間 4 時間 1 日 1 週間	キューに入ったクイック コピー ジョブが自動的に削除されるまでの時間を設定します。このメニュー項目は、ハード ディスクが取り付けられている場合だけ表示されます。
アドレスの表示		自動 オフ*	プリンタの IP アドレスを「準備完了」メッセージと一緒に表示するかどうかを決めます。
トレイの設定			プリンタが、用紙トレイ、およびコントロール パネルの関連メッセージを処理する方法を制御します。
	要求されたトレイを使用	優先* 最初	<p>[要求されたトレイを使用] では、ユーザーによって特定の給紙トレイが指定されたジョブを処理する方法を指定します。次の 2 つのオプションがあります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 優先: ユーザーが特定のトレイを使用するように指定した場合、プリンタはそのトレイが空であっても別のトレイを選択しません。 ● 最初: 指定したトレイが空の場合は、別のトレイから給紙します。
	手差しプロンプト	常時* セットしてから使用	<p>ジョブのタイプまたはサイズがトレイ 1 に設定したサイズまたはタイプと一致しない場合に、手差しで給紙するというメッセージを表示するかを指定します。次の 2 つのオプションがあります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 常時: 手差しで給紙するジョブの前に常にメッセージを表示します。 ● セットしてから使用: 多目的用トレイが空の場合またはジョブのタイプまたはサイズが一致しない場合だけメッセージを表示します。

項目	サブメニュー	値	説明
	PS メディア遅延	有効* 無効	<p>Adobe PS プリンタ ドライバを使用するときに、用紙を処理する方法を設定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● [有効] に設定すると、HP の用紙処理方法が使われます。 ● [無効] に設定すると、Adobe PS の用紙処理方法が使われます。
	サイズ/タイプ プロンプト	ディスプレイ* 非表示	<p>トレイを閉じるたびにトレイ設定メッセージが表示されるようにするかどうかを指定します。次の 2 つのオプションがあります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● ディスプレイ: このオプションを選択すると、トレイが閉じられているときにトレイ設定メッセージが表示されます。このメッセージから直接トレイのサイズまたはタイプを選択できます。 ● 非表示: このオプションを選択すると、トレイ設定メッセージが自動的に表示されなくなります。
	別のトレイを使用	有効* 無効	<p>指定したトレイが空の場合に、別のトレイを選択するように促すメッセージをコントロール パネルに表示するかどうかを指定します。</p>
	代替レターヘッド モード	オン オフ*	<p>[オン] を選択すると、片面印刷か両面印刷かに関係なく、すべてのジョブで同じようにレターヘッド用紙または印刷済み用紙をセットできます。</p> <p>注記: このオプションは、自動両面印刷が可能なモデルでのみ使用可能です。</p>
	空白ページを両面印刷	自動* はい	<p>プリンタが両面印刷ジョブを処理する方法を制御します。次の 2 つのオプションがあります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 自動: スマート両面印刷が有効になり、裏面が空白の場合は両面とも処理されなくなります。レターヘッドおよび穴あき用紙は例外です。これにより、印刷速度が上がります。 ● はい: スマート両面印刷が無効になり、片面しか印刷しない用紙も裏返されます。 <p>注記: このオプションは、自動両面印刷が可能なモデルでのみ使用可能です。</p>


項目	サブメニュー	値	説明
	イメージ印刷の向き	標準* 代替	印刷済みフォームでイメージの位置合わせがうまく行かない場合は、 [代替] 設定を選択します。
スリープ遅延		1 分 3 分 5 分 10 分 15 分 30 分* 45 分 60 分 90 分 2 時間	プリンタを使用しないまま一定の時間が経過すると、スリープモードにして、消費電力を節約します。 注記： [リセット] メニューの [スリープモード] 設定はオンでなければなりません。
スリープ復帰時刻	<曜日>	オフ* カスタム	[カスタム] オプションを選択して、毎日のスリープ復帰時刻を設定し、ウォームアップや校正を待たなくてよいようにします。曜日を選択し、その曜日のスリープ復帰時刻を指定してから、毎週その曜日に同じ時刻にスリープ復帰するかどうかを選択します。
最適速度/エネルギー使用状況		最初のページ (高速)* 省エネルギー 省エネルギー (高) 省エネルギー (最大)	フューザの冷却方法を制御します。 最初のページ (高速): フューザによって電力が維持され、プリンタに送信される新しいジョブの最初のページが速く処理されます。 省エネルギー: フューザによって、アイドル中の電力が節約されます。 省エネルギー (高): フューザによって、 [省エネルギー] オプション使用時よりもより多くの電力が節約されます。 省エネルギー (最大): フューザがオフになり、徐々に室温まで温度が低下します。 [省エネルギー (最大)] オプションを選択すると、最初のページの印刷にかかる時間が長くなります。
ディスプレイの輝度		範囲は -10 ~ 10 です。	コントロール パネル ディスプレイの明るさを設定します。デフォルトは [0] です。この項目では、ディスプレイを見ることのできる視野角も制御されます。


項目	サブメニュー	値	説明
パーソナリティ		自動*	デフォルトのパーソナリティを、自動切り替え、PCL、PDF、または PS モードに設定します。
		PCL	
		PDF	
		PS	
解除可能な警告		ジョブ*	他のジョブが送信されたときに、コントロール パネルで警告を解除するかどうかを設定します。 <ul style="list-style-type: none"> ● ジョブ: ジョブが終了すると警告メッセージが消えます。 ● オン: [OK] ボタンを押すまで、警告メッセージが表示されたままになります。
		オン	
自動継続		オフ	システムで自動継続エラーが発生した場合のプリンタの動作を設定します。 <ul style="list-style-type: none"> ● オン: プリンタで印刷を続行できます。 ● オフ: ユーザーがエラーを解消するまで、プリンタは停止します。
		オン*	
紙詰まり復旧		自動*	紙詰まりの後で、詰まったページをもう一度印刷するかどうかを設定します。[自動] を選択すると、最高速度の両面印刷が使用できるメモリがある場合、自動的に再印刷されます。
		オフ	
		オン	
RAM ディスク		自動*	RAM ディスク機能の設定方法を指定します。取り付けられているハード ディスクがなく、プリンタに 8MB 以上のメモリがある場合のみ指定できます。 <p>[自動] 設定を有効にした場合、使用可能なメモリ容量に基づいて、最適な RAM ディスク サイズを決定します。</p> <p>[オフ] 設定を有効にした場合、RAM ディスクは無効になりますが、最小限の RAM ディスクはアクティブなままです。</p>
		オフ	
言語		使用可能な言語の一覧が表示されます。	言語を設定します。デフォルトの言語は [英語] です。

I/O メニュー

[I/O] (入出力) のメニュー項目は、プリンタとコンピュータ間の通信を設定するために使用します。プリンタに HP Jetdirect プリント サーバが取り付けられている場合、このサブメニューを使用して基本的なネットワーク パラメータを設定できます。HP Web Jetadmin や内蔵 Web サーバでこれらのパラメータやその他のパラメータを設定することもできます。

これらのオプションについて詳しくは、[67 ページの「ネットワークへの接続」](#)を参照してください。

表示方法： [ホーム] ボタン  を押し、[デバイスの設定] メニューを選択し、次に [I/O] メニューを選択します。

 **注記：** アスタリスク (*) が付いている値は、工場出荷時のデフォルト値です。一部のメニュー項目にはデフォルト値がありません。

項目	サブメニュー	値	説明
I/O タイムアウト		範囲：5 ~ 300	<p>プリンタの I/O タイムアウト を秒単位で設定します。デフォルトは 15 秒です。</p> <p>この設定を使って、パフォーマンスを最大限に引き出すようにタイムアウトを調整します。印刷ジョブの途中で他のポートからデータが出力される場合は、タイムアウトを長くします。</p>

内蔵 Jetdirect メニュー オプションの一覧は、次の表に続く。

表 2-1 [内蔵 Jetdirect] メニュー

項目	サブメニュー	サブメニュー	サブメニュー	説明
情報	セキュリティ ページ印刷		はい*	はい: HP Jetdirect プリント サーバの現在のセキュリティ設定が記載されたページを印刷します。
			いいえ	いいえ: セキュリティ設定ページは印刷されません。
	TCP/IP	有効	オン*	オン: TCP/IP プロトコルを有効にします。
			オフ	オフ: TCP/IP プロトコルを無効にします。
	ホスト名			英数字で最大 32 文字。プリンタの識別に使用されます。この名前は HP Jetdirect の設定ページに表示されます。デフォルトのホスト名は NPIxxxxxx です。この xxxxxx は LAN ハードウェア (MAC) アドレスの下 6 桁です。

表 2-1 [内蔵 Jetdirect] メニュー (続き)

項目	サブメニュー	サブメニュー	サブメニュー	説明
	IPV4 設定	設定方法	BOOTP DHCP* IP の自動割り当て 手動	<p>TCP/IPv4 パラメータを HP Jetdirect プリント サーバに設定する方法を指定します。</p> <p>BootP サーバから自動設定する場合は、[BOOTP] (Bootstrap Protocol) を使用しません。</p> <p>DHCPv4 サーバから自動設定する場合は、[DHCP] (Dynamic Host Configuration Protocol) を使用します。この項目を使用し、DHCP リースが存在する場合は、[DHCP リリース] メニューと [DHCP の更新] メニューを使用して DHCP リース オプションを設定できます。</p> <p>自動的にローカルの IPv4 アドレスを使用する場合は、[IP の自動割り当て] を選択します。169.254.x.x という形式のアドレスが自動的に割り当てられます。</p> <p>このオプションを [手動] に設定した場合、TCP/IPv4 パラメータを設定するには、[手動設定] メニューを使用します。</p>
		手動設定	IP アドレス サブネット マスク デフォルト ゲートウェイ	<p>([設定方法] を [手動] に設定している場合だけ使用できます) プリンタのコントロールパネルからパラメータを直接設定します。</p> <p>IP アドレス: プリンタ固有の IP アドレス (n.n.n.n)。この n の値は 0 ~ 255 です。</p> <p>サブネット マスク: プリンタのサブネットマスク (n.n.n.n)。この n の値は 0 ~ 255 です。</p> <p>デフォルト ゲートウェイ: 他のネットワークとの通信に使用されるゲートウェイまたはルーターの IP アドレス。</p>
		デフォルトの IP	IP の自動割り当て* 旧アドレス	<p>強制的な TCP/IP の再設定時に、プリントサーバがネットワークから IP アドレスを取得できない場合のデフォルトの IP アドレスを指定します (たとえば、手動で BootP または DHCP を使用する設定にした場合)。</p> <p>注記: この機能は、管理されているネットワークに干渉する可能性がある静的 IP アドレスを割り当てます。</p> <p>IP の自動割り当て: リンクのローカル IP アドレス、169.254.x.x が設定されます。</p> <p>旧アドレス: HP Jetdirect の旧バージョンに合わせて、192.0.0.192 というアドレスが設定されます。</p>

表 2-1 [内蔵 Jetdirect] メニュー (続き)

項目	サブメニュー	サブメニュー	サブメニュー	説明
		DHCP リリース	いいえ* はい	<p>[設定方法] が [DHCP] に設定され、プリント サーバの DHCP リースが存在する場合に、このメニューが表示されます。</p> <p>いいえ: 現在の DHCP リースが保存されません。</p> <p>はい: 現在の DHCP リースとリースされた IP アドレスが解放されます。</p>
		DHCP の更新	いいえ* はい	<p>[設定方法] が [DHCP] に設定され、プリント サーバの DHCP リースが存在する場合に、このメニューが表示されます。</p> <p>いいえ: プrint サーバからは DHCP リースの更新は要求されません。</p> <p>はい: プrint サーバから、現在の DHCP リースの更新が要求されます。</p>
		プライマリ DNS		プライマリ DNS サーバの IP アドレス (n.n.n.n) を指定します。
		セカンダリ DNS		セカンダリ DNS サーバの IP アドレス (n.n.n.n) を指定します。
	IPV6 設定	有効	オン オフ*	<p>プリント サーバで IPv6 操作を有効または無効にするには、この項目を使用します。</p> <p>オフ: IPv6 が無効になります。</p> <p>オン: IPv6 が有効になります。</p>
		アドレス	手動設定 <ul style="list-style-type: none"> ● 有効 ● アドレス 	<p>TCP/IPv6 アドレスを有効にし、手動で設定するには、この項目を使用します。</p> <p>有効: 手動設定を有効にするには、[オン] を選択し、手動設定を無効にするには、[オフ] を選択します。デフォルトは [オフ] です。</p> <p>アドレス: 32 桁の 16 進数の IPv6 ノードアドレス (コロンありの 16 進構文を使用します) を入力するには、この項目を使用します。</p>
		DHCPV6 ポリシー	ルーターが指定されました ルーターが使用できません* 常時	<p>ルーターが指定されました: プrint サーバが使用するステートフルな自動設定方法は、ルーターで決定されます。ルーターは、Print サーバが DHCPV6 サーバからアドレス、設定情報、またはその両方のいずれを取得するかを指定します。</p> <p>ルーターが使用できません: ルーターが使用できない場合、Print サーバは DHCPV6 サーバからステートフル設定を取得する必要があります。</p> <p>常時: ルーターが使用できるかどうかにかかわらず、Print サーバは DHCPV6 サーバからステートフル設定を常に取得します。</p>
		プライマリ DNS		Print サーバが使用するプライマリ DNS サーバの IPv6 アドレスを指定するには、この項目を使用します。

表 2-1 [内蔵 Jetdirect] メニュー (続き)

項目	サブメニュー	サブメニュー	サブメニュー	説明
		セカンダリ DNS		プリント サーバが使用するセカンダリ DNS サーバの IPv6 アドレスを指定するには、この項目を使用します。
	プロキシ サーバ			<p>プリンタの内蔵アプリケーションが使用するプロキシ サーバを指定します。通常、プリント サーバはインターネット アクセスするネットワーク クライアントが使用します。プリント サーバには Web ページがキャッシュされ、クライアントに対して、ある程度のインターネット セキュリティを提供しています。</p> <p>プリント サーバを指定するには、IPv4 アドレスまたは完全修飾ドメイン名を入力します。名前の長さは 255 オクテットまでです。</p> <p>ネットワークによっては、インターネット サービス プロバイダ (ISP) にプロキシ サーバのアドレスを問い合わせなければならないことがあります。</p>
	プロキシ サーバのポート			クライアントのプリント サーバが使用するポート番号を入力します。このポート番号は、ネットワーク上のプロキシ処理用に予約するポートです。値は 0 ~ 65535 です。
	アイドル タイムアウト			アイドル タイムアウト: TCP プリント データ接続がアイドルになってから閉じられるまでの期間 (秒)。デフォルトは 270 秒。「0」を指定するとタイムアウトしなくなります。
IPX/SPX	有効	オン*		オン: IPX/SPX プロトコルを有効にします。
		オフ		オフ: IPX/SPX プロトコルを無効にします。
	フレーム タイプ	自動*		ネットワークのフレーム タイプ設定を選択します。
		EN_8023		自動: フレーム タイプに自動的に設定し、最初に検出されたフレーム タイプに制限します。 [EN_8023]、[EN_II]、[EN_8022]、および [EN_SNAP] は、Ethernet ネットワークのフレーム タイプの選択肢です。
		EN_II		
		EN_8022		
		EN_SNAP		
APPLETALK	有効	オン*		AppleTalk ネットワークを設定します。
		オフ		
DLC/LLC	有効	オン*		オン: DLC/LLC プロトコルを有効にします。
		オフ		オフ: DLC/LLC プロトコルを無効にします。

表 2-1 [内蔵 Jetdirect] メニュー (続き)

項目	サブメニュー	サブメニュー	サブメニュー	説明
セキュリティ	安全な WEB		HTTPS が必要*	設定の管理に、内蔵 Web サーバが HTTPS (セキュア HTTP) のみを使用する通信を受け入れるか、HTTP と HTTPS の両方を受け入れるかを指定します。
			HTTPS オプション	<p>HTTPS が必要: 安全で暗号化された通信を行うために、HTTPS アクセスのみを受け入れます。プリント サーバは保護されたサイトと表示されます。</p> <p>HTTPS オプション: HTTP または HTTPS を使用したアクセスが許可されます。</p>
			IPSEC	<p>維持 プリント サーバ上で IPsec を指定します。</p> <p>無効* 維持: IPsec のステータスは、現在の設定と同じままです。</p> <p>無効: プリント サーバ上の IPsec 操作は無効になります。</p>
	802.1X		<p>リセット プリント サーバの 802.1X 設定を工場出荷時の設定にリセットするかどうかを指定します。</p> <p>維持* リセット: 802.1X 設定は出荷時のデフォルト設定にリセットされます。</p> <p>維持: 現在の 802.1X 設定が維持されます。</p>	
	セキュリティのリセット		<p>はい プリント サーバの現在のセキュリティ設定を保存するか、工場出荷時の設定にリセットするかを設定します。</p> <p>いいえ* はい: セキュリティ設定は出荷時のデフォルト設定にリセットされます。</p> <p>いいえ: 現在のセキュリティ設定が維持されます。</p>	
診断	内部テスト			<p>複数のテストを使って、ネットワーク ハードウェアや TCP/IP ネットワーク接続の問題を診断します。</p> <p>内部テストは、発生した問題の原因がプリンタの内部か外部かを調べるのに便利です。内部テストを使用して、プリント サーバのハードウェアと通信経路を確認します。テストを選択して有効にし、実行時間を設定した後は、[実行] を選択してテストを開始します。</p> <p>実行時間の設定によって、テストがプリンタの電源を切るまで続くか、エラーが発生したら診断ページが印刷されるかのどちらかになります。</p>

表 2-1 [内蔵 Jetdirect] メニュー (続き)

項目	サブメニュー	サブメニュー	サブメニュー	説明
		LAN HW テスト	はい いいえ*	<p>注意: この内部テストを実行すると、TCP/IP 設定は消去されます。</p> <p>このテストによって、内部ループバック テストが実行されます。内部ループバック テストでは、内部ネットワーク ハードウェア 上でのみパケットが送受信されます。ネットワークで外部の伝送はありません。</p> <p>このテストを実施するには、[はい] を、実施しない場合は [いいえ] を選択します。</p>
		HTTP テスト	はい いいえ*	<p>定義済みのページをプリンタから取得して HTTP の動作を確認し、内蔵 Web サーバ をテストします。</p> <p>このテストを実施するには、[はい] を、実施しない場合は [いいえ] を選択します。</p>
		SNMP テスト	はい いいえ*	<p>プリンタの定義済み SNMP オブジェクトに アクセスして、SNMP 接続の動作を確認します。</p> <p>このテストを実施するには、[はい] を、実施しない場合は [いいえ] を選択します。</p>
		データ経路テスト	はい いいえ*	<p>HP PostScript Level 3 をエミュレートする プリンタのデータの経路と障害を見つけるのに 便利です。定義済みの PS ファイルがプリンタに送信されますが、このファイルは印刷されません。</p> <p>このテストを実施するには、[はい] を、実施しない場合は [いいえ] を選択します。</p>
		すべてのテストを 選択	はい いいえ*	<p>使用できる内部テストをすべて選択するには、この項目を使用します。</p> <p>すべてのテストを選択するには、[はい] を選択します。個別のテストを選択するには、[いいえ] を選択します。</p>
		実行時間 [時]		<p>内部テストを実行する期間 (時間単位) を指定するには、この項目を使用します。0 ~ 24 時間の値を選択できます。[0] を選択すると、エラーが発生するかプリンタの電源を切るまでテストが続きます。</p> <p>HTTP、SNMP、データ経路の各テストの結果データは、テストの完了後に印刷されます。</p>
		実行	はい いいえ*	<p>いいえ: 選択したテストを開始しません。</p> <p>はい: 選択したテストを開始します。</p>
	Ping テスト			<p>このテストは、ネットワーク通信を確認するときに使用されます。このテストで、リンクレベルのパケットがリモート ネットワーク ホストに送信され、適切な応答が待機されます。Ping テストを実行するには、次の項目を設定します。</p>

表 2-1 [内蔵 Jetdirect] メニュー (続き)


項目	サブメニュー	サブメニュー	サブメニュー	説明
		排紙先タイプ	IPV4 IPV6	対象プリンタが IPv4 または IPv6 ノードかを指定します。
		排紙先 IPV4		IPv4 アドレスを入力します。
		排紙先 IPV6		IPv6 アドレスを入力します。
		パケット サイズ		リモート ホストに送信する各パケットのサイズをバイト単位で指定します。最小値は 64 (デフォルト)、最大値は 2048 です。
		タイムアウト		リモート ホストからの応答を待機する期間を秒単位で指定します。デフォルトは 1 で最大値は 100 です。
		カウント		このテストで送信する Ping テスト パケット数を指定します。1 ~ 100 の値を選択します。デフォルトは 4 です。テストを継続的に行う場合は、[0] を選択します。
		結果の印刷	はい いいえ*	Ping テストが継続的な操作として設定されなかった場合、テスト結果を印刷できます。結果を印刷するには、[はい] を選択します。[いいえ] を選択すると、結果は印刷されません。
		実行	はい いいえ*	Ping テストを開始するかどうかを指定します。Ping テストを実施するには [はい] を、実施しない場合は [いいえ] を選択します。
	Ping の結果			Ping テストのステータスと結果をコントロール パネルのディスプレイで表示するには、この項目を使用します。次の項目を選択できます。
		送信したパケット		最新のテストが開始された以降、または終了した以降に、リモート ホストに送信されたパケット数 (0 ~ 65535) を表示します。デフォルトは [0] です。
		受信したパケット		最新のテストが開始された以降、または終了した以降に、リモート ホストから受信したパケット数 (0 ~ 65535) を表示します。デフォルトは [0] です。
		消失率		最新のテストが開始された以降、または終了した以降に、リモート ホストから応答がなかった Ping テスト パケット送信の割合 (0 ~ 100) を表示します。デフォルトは [0] です。
		RTT 最小		パケットの伝送と応答について、検出されたラウンドトリップ タイム (RTT) の最小値 (0 ~ 4096 ミリ秒) を表示します。デフォルトは [0] です。
		RTT 最大		パケットの伝送と応答について、検出されたラウンドトリップ タイム (RTT) の最大値 (0 ~ 4096 ミリ秒) を表示します。デフォルトは [0] です。


表 2-1 [内蔵 Jetdirect] メニュー (続き)

項目	サブメニュー	サブメニュー	サブメニュー	説明
		RTT 平均		パケットの伝送と応答について、RoundTrip-Time (RTT) の平均値 (0 ~ 4096 ミリ秒) を表示します。デフォルトは [0] です。
		Ping 進行中	はい いいえ*	Ping テストが進行中かどうかを表示します。[はい] はテストが進行中であることを、[いいえ] はテストが完了したか実施されていないことを示します。
		更新	はい いいえ*	Ping テスト結果を表示すると、この項目は最新の Ping テスト データに更新されます。データを更新するには [はい]、既存のデータを残しておくには [いいえ] を選択します。ただし、メニューがタイムアウトするか、手動でメイン メニューに戻すと、自動的に更新されます。
リンク速度				<p>プリント サーバのリンク速度と通信モードはネットワークに合わせる必要があります。使用できる設定は、プリンタ、およびインストール済みのプリント サーバによって異なります。次のリンク設定のいずれかを選択します。</p> <p>注意： リンク設定を変更する場合、プリント サーバとネットワーク製品のネットワーク設定が失われる可能性があります。</p>
			自動*	プリント サーバは、自動ネゴシエーション機能を使用して、許可されている中で最高のリンク速度と通信モードで設定します。自動ネゴシエーションが失敗すると、検出されたハブ/スイッチ ポートの検出済みリンク速度に応じて、[100TX 半二重] または [10T 半二重] が設定されます (1000T 半二重の選択には対応していません)。
			10T 半二重	10 Mbps、半二重操作。
			10T 全二重	10 Mbps、全二重操作。
			100TX 半二重	100 Mbps、半二重操作。
			100TX 全二重	100 Mbps、全二重操作。
			100TX 自動	自動ネゴシエーションの最高リンク速度を 100 Mbps に制限します。
			1000T 全二重	1000 Mbps、全二重操作。

リセット メニュー

[リセット] メニューでは、工場出荷時の設定にリセットしたり、スリープ モードを有効または無効にしたりできます。

表示方法： [ホーム] ボタン  を押し、[デバイスの設定] メニューを選択し、次に [リセット] メニューを選択します。


 **注記：** アスタリスク (*) が付いている値は、工場出荷時のデフォルト値です。一部のメニュー項目にはデフォルト値がありません。

項目	サブメニュー	値	説明
出荷時の設定に戻す			ページ バッファのクリア、壊れやすいパーソナリティ データすべての削除、印刷環境のリセット、およびほとんどの設定を出荷時のデフォルトに戻すことができます。
校正のリセット			フォーマッタの校正値をリセットします。
スリープ モード		オフ オン*	[スリープ モード] を [オフ] にしている場合は、パワー セーブ モードにはなりません。ユーザーが スリープ遅延 の時間を入力するときに、どの項目の横にもアスタリスクは表示されません。

診断メニュー

[診断] メニューは、プリンタで発生した問題を調べるのに便利なテストを行うために使います。

表示方法： [ホーム] ボタン  を押して、[診断] メニューを選択します。

 **注記：** アスタリスク (*) が付いている値は、工場出荷時のデフォルト値です。一部のメニュー項目にはデフォルト値がありません。

項目	サブメニュー	値	説明
イベント ログの印刷			プリンタのイベント ログに最近記録された 50 個のエントリを含むレポートを印刷します。
イベント ログの表示			最近の 50 個のイベントを表示します。
印刷品質のトラブルの解決			手順、カラー、デモ、および構成の各情報を印刷します。印刷品質に関する問題の原因追求に役立つ情報です。
診断ページの印刷			プリンタの問題を診断するのに役立つ情報を印刷します。
カートリッジ確認を無効にする			問題の原因であるカートリッジを特定するためにプリント カートリッジを取り外すことができます。
用紙経路センサー			プリンタのセンサーが正常に動作しているかどうかをテストし、そのステータスを表示します。
用紙経路のテスト			トレイの設定などの用紙処理機能をテストします。
	テスト ページの印刷		用紙処理機能をテストするページを作成します。用紙の特定の経路をテストするために、テスト用の経路を定義する必要があります。

項目	サブメニュー	値	説明
	ソース	すべてのトレイ トレイ 1 トレイ 2* トレイ 3 トレイ 4 トレイ 5	テスト ページをすべてのトレイから印刷するか、特定のトレイから印刷するかを指定します。
	両面印刷	オフ オン	両面印刷ユニットをテストに含めるかどうかを指定します。 注記： このオプションは、自動両面印刷が可能なモデルでのみ使用可能です。
	部数	1* 10 50 100 500	指定したトレイから印刷するテスト ページの数を指定します。
手動センサー テスト			用紙経路センサーの動作を確認するためのテストを実施します。
手動センサー テスト 2			用紙経路センサーの動作を確認するための追加のテストを実施します。
コンポーネント テスト	使用可能なコンポーネントの一覧が表示されます。		部品を別々に動作させて、雑音や液漏れなどのハードウェアの問題を識別します。
印刷/停止テスト		範囲は 0 ~ 60,000 ミリ秒です。デフォルトは 0 です。	印刷過程の途中でテストを停止して、画像がどこで劣化し始めているかを特定します。詰まった紙を取り除く必要があるというメッセージが表示されることがあります。このテストは、サービス エンジニア以外は実行しないでください。
カラー バンド テスト	テスト ページの印刷		高圧電源のアーク放電を調べるカラーバンド テスト ページを印刷します。
	部数	範囲は 1 ~ 30 です。デフォルトは 1 です。	内部情報ページの印刷部数を指定します。

[サービス] メニュー

[サービス] メニューはロックされており、アクセスするには PIN が必要です。このメニューは正規サービス担当者用です。

3 Windows 用ソフトウェア

- [対応オペレーティング システム \(Windows\)](#)
- [対応プリンタ ドライバ \(Windows の場合\)](#)
- [適切なプリンタ ドライバの選択 \(Windows\)](#)
- [印刷設定の優先度](#)
- [プリンタ ドライバ設定の変更 \(Windows の場合\)](#)
- [ソフトウェアの削除 \(Windows\)](#)
- [サポートされているユーティリティ \(Windows\)](#)
- [その他のオペレーティング システムに対応したソフトウェア](#)

対応オペレーティング システム (Windows)

本製品は、次の Windows オペレーティング システムに対応します。

- Windows XP (32 ビットおよび 64 ビット)
- Windows Server 2003 (32 ビットおよび 64 ビット)
- Windows Server 2008 (32 ビットおよび 64 ビット)
- Windows Vista (32 ビットおよび 64 ビット)
- Windows 7 (32 ビットおよび 64 ビット)

対応プリンタ ドライバ (Windows の場合)

- HP PCL 6 (デフォルトのプリンタ ドライバ)
- HP PostScript エミュレーション Universal Print Driver (HP UPD PS)
- HP PCL 5 ユニバーサル プリンタ ドライバ (HP UPD PCL 5)

プリンタ ドライバには、一般的な印刷タスクの操作手順と、プリンタ ドライバ内のボタン、チェックボックス、およびドロップダウン リストに関するオンライン ヘルプが含まれています。

 **注記：** UPD についての詳細は、www.hp.com/go/upd を参照してください。

適切なプリンタ ドライバの選択 (Windows)

プリンタ ドライバから製品の機能にアクセスできます。また、ドライバによってコンピュータと製品間の通信が可能になります (プリンタ言語を使用)。次のプリンタ ドライバは、www.hp.com/go/cljcp4025_software または www.hp.com/go/cljcp4525_software で入手できます。

HP PCL 6 ドライバ

- デフォルトのドライバ。別のドライバを選択しない限り、自動的にこのドライバがインストールされます。
- すべての Windows 環境で推奨
- ほとんどのユーザーに最適な印刷速度、印刷品質、および製品機能サポートを提供します。
- Windows 環境において最適な速度で動作する Windows Graphic Device Interface (GDI) に合わせて開発されています。
- PCL 5 ベースのサードパーティまたはカスタム ソフトウェア プログラムと完全な互換性がない場合がある

HP UPD PS ドライバ

- Adobe® ソフトウェア プログラム、または他の高グラフィックス集約型ソフトウェア プログラムを使用して印刷することが推奨されています。
- PostScript エミュレーションからの印刷、または PostScript フラッシュ フォントをサポート

HP UPD PCL 5

- Windows 環境での一般的なオフィス印刷に推奨
 - PCL の旧バージョンと古い HP LaserJet 製品と互換性がある
 - サードパーティまたはカスタム ソフトウェア プログラムからの印刷に最適な選択
 - 異機種混在環境で使用する場合の最適な選択 (UNIX、Linux、メインフレーム)。この場合、製品を PCL 5 に設定する必要あり
 - 企業の Windows 環境で、この単一のドライバを複数のプリンタ モデルに使用可能
 - モバイル Windows コンピュータから複数のプリンタ モデルで印刷する場合に推奨
-

HP ユニバーサル プリンタ ドライバ (UPD)

Windows 用 HP ユニバーサル プリンタ ドライバ (UPD) は、任意の場所から事実上すべての HP LaserJet 製品にすぐにアクセスできる単一のドライバです。製品ごとに別個のドライバをダウンロードする必要はありません。実証された HP プリンタ ドライバ テクノロジーを基礎とし、徹底的にテストされ、多くのソフトウェア プログラムで使用されています。長期にわたり、一貫して動作する強力なソリューションです。

HP UPD は、各 HP 製品と直接通信し、設定情報を収集してから、その製品に固有の機能を表示するようにユーザー インタフェースをカスタマイズします。両面印刷やステイプル留めなど、その製品に使用可能な機能が自動的に有効になるので、手動で有効にする必要がありません。

詳細は、www.hp.com/go/upd を参照してください。

UPD インストール モード

従来モード


- CD から 1 台のコンピュータにドライバをインストールする場合は、このモードを使用します。
 - プリンタに同梱の CD からインストールした場合、UPD は従来のプリンタドライバのように動作します。特定のプリンタで動作します。
 - このモードを使用する場合、コンピュータごとおよびプリンタごとに UPD を別個にインストールする必要があります。
-

動的モード

- このモードを使用するには、インターネットから UPD をダウンロードします。詳細は、www.hp.com/go/upd を参照してください。
 - 動的モードでは、インストールした 1 つのドライバを使用して、任意の場所にある HP 製品を検出してその製品で印刷できます。
 - ワークグループ用に UPD をインストールする場合は、このモードを使用します。
-

印刷設定の優先度

印刷設定の変更は、変更が行われた場所によって優先度が決まります。

 **注記：** コマンドおよびダイアログ ボックスの名前は、ソフトウェア プログラムによって異なる場合があります。

- **[ページ設定] ダイアログ ボックス：** ご使用のプログラムの **[ファイル]** メニューで **[ページ設定]** またはそれと同様のコマンドをクリックすると、このダイアログ ボックスが開きます。このダイアログ ボックスで変更された設定は、他のどの場所でも変更された設定よりも優先されます。
- **[印刷] ダイアログ ボックス：** ご使用のプログラムの **[ファイル]** メニューで、**[印刷]**、**[印刷設定]**、またはそれと同様のコマンドをクリックすると、このダイアログ ボックスが開きます。**[印刷]** ダイアログ ボックスで変更された設定は優先順位が低く、通常、**[ページ設定]** ダイアログボックスで行われた変更より優先されません。
- **[プリンタのプロパティ] ダイアログ ボックス (プリンタ ドライバ)：** **[印刷]** ダイアログ ボックスで **[プロパティ]** をクリックして、プリンタ ドライバを開きます。**[プリンタのプロパティ]** ダイアログ ボックスで変更された設定は、通常、印刷ソフトウェアの他のどの場所の設定より優先されません。ここからほとんどの印刷設定を変更できます。
- **プリンタ ドライバのデフォルト設定：** プリンタ ドライバのデフォルト設定は、**[ページ設定]**、**[印刷]**、または **[プリンタのプロパティ]** ダイアログ ボックスで設定が**変更されない限り**、すべての印刷ジョブで使用されます。
- **プリンタのコントロール パネルの設定：** プリンタのコントロール パネルで変更した設定は、他の場所で行った変更よりも優先度が低くなります。

プリンタ ドライバ設定の変更 (Windows の場合)

すべての印刷ジョブの設定を変更する (ソフトウェア プログラムが終了するまで有効)

1. ソフトウェア プログラムの [ファイル] メニューで、[印刷] をクリックします。
2. ドライバを選択し、[プロパティ] または [基本設定] をクリックします。

手順は変わることがあり、共通ではありません。

すべての印刷ジョブのデフォルト設定を変更する

1. Windows XP、Windows Server 2003、および Windows Server 2008 (標準の [スタート] メニューの場合): [スタート]、[プリンタと FAX] の順にクリックします。

Windows XP、Windows Server 2003、および Windows Server 2008 (クラシック [スタート] メニューの場合): [スタート]、[設定]、[プリンタ] の順にクリックします。

Windows Vista: [スタート]、[コントロール パネル] の順にクリックし、[ハードウェアとサウンド] カテゴリで [プリンタ] をクリックします。

Windows 7 の場合: [スタート]、[デバイスとプリンター] の順にクリックします。

2. ドライバ アイコンを右クリックし、[印刷設定] を選択します。

製品の設定を変更する

1. Windows XP、Windows Server 2003、および Windows Server 2008 (標準の [スタート] メニューの場合): [スタート]、[プリンタと FAX] の順にクリックします。

Windows XP、Windows Server 2003、および Windows Server 2008 (クラシック [スタート] メニューの場合): [スタート]、[設定]、[プリンタ] の順にクリックします。

Windows Vista: [スタート]、[コントロール パネル] の順にクリックし、[ハードウェアとサウンド] カテゴリで [プリンタ] をクリックします。

Windows 7 の場合: [スタート]、[デバイスとプリンター] の順にクリックします。

2. ドライバ アイコンを右クリックし、[プロパティ] または [プリンタのプロパティ] を選択します。

3. [デバイスの設定] タブをクリックします。

ソフトウェアの削除 (Windows)

Windows XP

1. [スタート]、[コントロールパネル] の順にクリックして、次に [プログラムの追加と削除] をクリックします。
2. リストで製品を探して選択します。
3. ソフトウェアを削除するには、[変更と削除] ボタンをクリックします。

Windows Vista

1. [スタート]、[コントロールパネル] の順にクリックして、次に [プログラムと機能] をクリックします。
2. リストで製品を探して選択します。
3. [アンインストールと変更] オプションを選択します。

Windows 7

1. [スタート]、[コントロール パネル] の順にクリックし、[プログラム] 見出しの下にある [プログラムのアンインストール] をクリックします。
2. リストで製品を探して選択します。
3. [アンインストール] オプションを選択します。

サポートされているユーティリティ (Windows)

HP Web Jetadmin

HP Web Jetadmin は、シンプルな印刷およびイメージの周辺機器管理ソフトウェア ツールです。リモート設定、事前監視、セキュリティ トラブルの解決、および印刷とイメージング製品のレポートを有効にすることにより、プリンタの利用最適化、カラー コストの制御、プリンタの保護、サプライ品の管理の簡素化を行います。

最新版の HP Web Jetadmin をダウンロードしたり、対応ホストシステムの最新のリストを参照したりするには、www.hp.com/go/webjetadmin にアクセスしてください。

ホスト サーバにインストールされると、Windows クライアントは、サポートされている Web ブラウザ (Microsoft® Internet Explorer など) を使用して HP Web Jetadmin ホストに移動し、HP Web Jetadmin にアクセスできます。

HP 内蔵 Web サーバ

プリンタには、プリンタおよびネットワークのアクティビティに関する情報にアクセスできる HP 内蔵 Web サーバが装備されています。この情報は、Microsoft Internet Explorer、Netscape Navigator、Apple Safari、Mozilla Firefox などの Web ブラウザで表示されます。

HP 内蔵 Web サーバはプリンタに組み込まれています。ネットワーク サーバにはロードされません。

HP 内蔵 Web サーバでは、プリンタへのインタフェースが提供されているので、ネットワークに接続されているコンピュータと標準の Web ブラウザを持つユーザーは誰でも使用できます。特別なソフトウェアがインストールまたは設定されることはありませんが、サポートされている Web ブラウザがコンピュータにインストールされている必要があります。HP 内蔵 Web サーバにアクセスするには、ブラウザのアドレス行にプリンタの IP アドレスを入力します (IP アドレスを確認するには、設定ページを印刷します。設定ページの印刷方法については、[142 ページの「情報ページの印刷」](#)を参照してください)。

HP 内蔵 Web サーバの機能の詳しい説明については、[146 ページの「HP 内蔵 Web サーバの使用」](#)を参照してください。

HP Easy Printer Care

HP Easy Printer Care ソフトウェアは、以下の作業に使用できるプログラムです。

- 製品のステータスを確認する
- サプライ品のステータスを確認し、HP SureSupply を使用してサプライ品をオンラインで購入する
- 警告を設定する
- 製品の使用状況レポートを表示する
- 製品マニュアルを表示する
- トラブルシューティングおよび保守ツールにアクセスする
- HP Proactive Support を使用して印刷システムを定期的にスキャンし、問題を防ぐ。HP Proactive Support を使用すると、ソフトウェア、ファームウェア、および HP プリンタ ドライバを更新できます。

HP Easy Printer Care ソフトウェアは、製品が直接コンピュータに接続されている場合、またはネットワークに接続されている場合に表示できます。

対応オペレーティング システム

- Microsoft Windows XP、Service Pack 2 (32 ビットおよび 64 ビット)
- Microsoft Windows Server 2003、Service Pack 1 (32 ビットおよび 64 ビット)
- Microsoft Windows Server 2008 (32 ビットおよび 64 ビット)
- Microsoft Windows Vista (32 ビットおよび 64 ビット)
- Microsoft Windows 7 (32 ビットおよび 64 ビット)

対応ブラウザ

- Microsoft Internet Explorer 6.0 または 7.0
-

HP Easy Printer Care ソフトウェアをダウンロードするには、www.hp.com/go/easyprintercare にアクセスしてください。この Web サイトには、対応ブラウザと、HP Easy Printer Care ソフトウェアに対応している HP 製品のリストに関する最新情報もあります。

HP Easy Printer Care ソフトウェアの詳しい使用方法については、[143 ページの「HP Easy Printer Care ソフトウェアの使用」](#)を参照してください。

その他のオペレーティング システムに対応したソフトウェア

OS	ソフトウェア
UNIX	HP-UX および Solaris ネットワークの場合は、UNIX 用の HP Jetdirect プリンタ インストーラを www.hp.com/go/jetdirectunix_software からダウンロードします。 最新機種のスクリプトについては、 www.hp.com/go/unixmodelscripts を参照してください。
Linux	詳細については、 www.hp.com/go/linuxprinting を参照してください。

4 Mac でのプリンタの使用


- [Mac 用ソフトウェア](#)
- [Mac での印刷](#)

Mac 用ソフトウェア

対応オペレーティング システム (Mac の場合)

このプリンタは、次の Mac オペレーティング システムに対応しています。

- Mac OS X 10.4、10.5、10.6 以降

 **注記：** Mac OS X 10.4 以降では、PPC および Intel® Core™ プロセッサ Mac がサポートされています。

対応プリンタ ドライバ (Mac の場合)

HP LaserJet ソフトウェア インストーラには、Mac OS X コンピュータ用の PostScript® Printer Description (PPD) ファイル、Printer Dialog Extensions (PDE)、および HP ユーティリティが含まれています。HP プリンタ PPD および PDE ファイルは、ビルトイン Apple PostScript プリンタドライバとの結合により、フル印刷機能や HP プリンタ独自の機能へのアクセスを提供します。


ソフトウェアの削除 (Mac オペレーティング システム)

ソフトウェアを削除するには、管理者権限が必要です。

1. [システム環境設定] を開きます。
2. [プリントとファクス] を選択します。
3. プリンタを選択します。
4. マイナス記号 (-) をクリックします。
5. 必要に応じてプリント キューを削除します。
6. .GZ ファイルを次のハード ドライブ フォルダから削除します。
 - **Mac OS X 10.4 の場合：** Library/Printers/PPDs/Contents/Resources/<lang>.lproj。
<lang> は使用している言語の言語コード (2 文字) です。
 - **Mac OS 10.5 および 10.6 の場合：** Library/Printers/PPDs/Contents/Resources

印刷設定の優先度 (Mac の場合)



印刷設定の変更は、変更が行われた場所によって優先度が決まります。

 **注記：** コマンドおよびダイアログ ボックスの名前は、ソフトウェア プログラムによって異なる場合があります。

- **[ページ設定] ダイアログ ボックス：** ご使用のプログラムの [ファイル] メニューで [ページ設定] またはそれと同様のコマンドをクリックすると、このダイアログ ボックスが開きます。ここで変更した設定内容が、他の場所に変更した設定内容に優先します。
- **[印刷] ダイアログ ボックス：** ご使用のプログラムの [ファイル] メニューで [印刷]、[ページ設定]、またはそれと同様のコマンドをクリックすると、このダイアログ ボックスが開きます。[印刷] ダイアログ ボックスで変更された設定は優先度が低いため、[ページ設定] ダイアログ ボックスで変更した設定より優先されることはありません。

- **プリンタ ドライバのデフォルト設定**：プリンタ ドライバのデフォルト設定は、[ページ設定]、[印刷]、または [プリンタのプロパティ] ダイアログ ボックスで設定が変更されない限り、すべての印刷ジョブで使用されます。
- **プリンタのコントロール パネルの設定**：プリンタのコントロール パネルで変更した設定は、他の場所で行った変更よりも優先度が低くなります。

プリンタ ドライバ設定の変更 (Mac の場合)

すべての印刷ジョブの設定を変更する (ソフトウェア プログラムが終了するまで有効)	すべての印刷ジョブのデフォルト設定を変更する	製品の設定を変更する
<ol style="list-style-type: none"> 1. [ファイル] メニューで、[印刷] ボタンをクリックします。 2. さまざまなメニューで設定を変更します。 	<ol style="list-style-type: none"> 1. [ファイル] メニューで、[印刷] ボタンをクリックします。 2. さまざまなメニューで設定を変更します。 3. [Presets] メニューで、[名前を付けて保存] オプションをクリックしてプリセットの名前を入力します。 <p>これらの設定が [Presets] メニューに追加されます。新しい設定を使用するには、プログラムを起動して印刷するたびに、保存したプリセット オプションを選択する必要があります。</p>	<p>Mac OS X 10.4 の場合</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. アップルメニュー  から、[システム環境設定] メニューをクリックし、[プリントとファクス] アイコンをクリックします。 2. [プリンタ設定] ボタンをクリックします。 3. [インストール可能オプション] メニューをクリックします。 <p>Mac OS 10.5 および 10.6 の場合</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. アップルメニュー  から、[システム環境設定] メニューをクリックし、[プリントとファクス] アイコンをクリックします。 2. ウィンドウの左側でプリンタを選択します。 3. [オプションとサプライ品] ボタンをクリックします。 4. [ドライバ] タブをクリックします。 5. インストールされているオプションを設定します。

Mac コンピュータ用ソフトウェア

HP ユーティリティ (Mac の場合)

HP ユーティリティを使用して、プリンタ ドライバでは使用できない製品機能を設定します。

HP ユーティリティは、製品でユニバーサル シリアル バス (USB) ケーブルを使用している場合、または製品が TCP/IP ベースのネットワークに接続されている場合に使用できます。

HP Printer ユーティリティを開く

Mac OS X 10.4 の場合	<ol style="list-style-type: none">1. Finder を開き、[アプリケーション]、[ユーティリティ] の順にクリックし、[プリンタ設定ユーティリティ] をダブルクリックします。2. 選択する製品を選択して、[ユーティリティ] をクリックします。
Mac OS 10.5 および 10.6 の場合	<ol style="list-style-type: none">1. [プリンタ ブラウザ] メニューで [プリンタ ユーティリティ] をクリックします。 または [プリンタ キュー] で [ユーティリティ] アイコンをクリックします。

HP ユーティリティの機能

HP ユーティリティは、[Configuration Settings] リストでクリックして開くページから構成されています。以下の表では、これらのページで実行できるタスクを説明します。

メニュー	項目	説明
[Information And Support]	[サプライ品のステータス]	プリンタのサプライ品のステータスを示し、オンラインでサプライ品を注文できるリンクが表示されます。
	[デバイス情報]	現在選択されているプリンタに関する情報を表示します。
	[HP Support]	技術的なサポート、サプライ品のオンライン注文、オンライン登録、リサイクルと返品についての情報にアクセスできます。
	[Color Usage]	印刷されたページ総数、カラーで印刷されたページ数、黒のみで印刷されたページ数を示します。
	[ファイルのアップロード]	コンピュータからプリンタにファイルを転送します。
	[フォントのアップロード]	コンピュータからプリンタにフォント ファイルを転送します。
[プリンタ設定]	[トレイの設定]	デフォルトのトレイ設定を変更します。
	[両面印刷モード]	自動両面印刷モードをオンにします。
	[保存ジョブ]	プリンタのハード ディスクに保存されている印刷ジョブを管理します。
[電子メール警告]	特定のイベントについて電子メール通知を送信するようにプリンタを設定します。	
[ネットワーク設定]	IPv4 および IPv6 などのネットワーク設定を行います。	
[Supplies Management]	サプライ品の推定寿命が近づいた場合の動作方法を設定します。	
[カラー制限]	特定のユーザーおよびソフトウェア プログラムに対するカラー印刷の制限を設定します。 注記: このオプションは、[表示] メニューの [詳細オプションの表示] オプションをクリックした場合にのみ使用可能です。	
[Protect Direct Ports]	USB ポートまたはパラレル ポートからの印刷を無効にします。	
[詳細設定]	内蔵 Web サーバにアクセスできるようにします。	

サポートされているユーティリティ (Mac の場合)

HP 内蔵 Web サーバ

プリンタには、プリンタおよびネットワークのアクティビティに関する情報にアクセスできる内蔵 Web サーバが装備されています。詳細は、[147 ページの「機能」](#)を参照してください。

Mac での印刷

印刷機能のプリセットの作成および使用 (Mac の場合)


印刷機能のプリセットを使用して現在のプリンタ ドライバの設定を保存すると、同じ設定を再利用できます。

印刷機能のプリセットの作成

1. [ファイル] メニューで、[印刷] オプションをクリックします。
2. ドライバを選択します。
3. 再利用できるように保存する印刷設定を選択します。
4. [Presets] メニューで、[名前を付けて保存] オプションをクリックしてプリセットの名前を入力します。
5. [OK] ボタンをクリックします。

印刷機能のプリセットの使用

1. [ファイル] メニューで、[印刷] オプションをクリックします。
2. ドライバを選択します。
3. [Presets] メニューで、印刷機能のプリセットを選択します。

 **注記：** プリンタ ドライバのデフォルト設定を使用するには、[標準] オプションを選択します。

文書のサイズ変更またはカスタム用紙サイズへの印刷 (Mac の場合)

Mac OS 10.4、10.5、10.6 の場合

1. [ファイル] メニューで、[ページ設定] オプションをクリックします。
2. プリンタを選択し、[用紙サイズ] および [印刷の向き] オプションで適切な設定を選択します。

Mac OS 10.5 および 10.6 の場合

次のどちらかの方法に従います。


1. [ファイル] メニューで、[印刷] オプションをクリックします。
2. [ページ設定] ボタンをクリックします。
3. プリンタを選択し、[用紙サイズ] および [印刷の向き] オプションで適切な設定を選択します。

1. [ファイル] メニューで、[印刷] オプションをクリックします。
2. [用紙処理] メニューを開きます。
3. [Destination Paper Size] 領域で、[Scale to fit paper size] ボックスをクリックしてドロップダウン リストからサイズを選択します。

表紙の印刷 (Mac の場合)

1. [ファイル] メニューで、[印刷] オプションをクリックします。
2. ドライバを選択します。

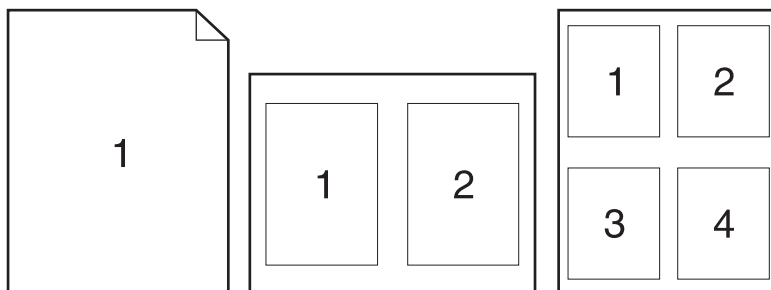
3. **【表紙】** メニューを開いて、表紙を印刷する位置を選択します。**【書類の前】** ボタンまたは **【書類の後】** ボタンをクリックします。
4. **【表紙の種類】** メニューで、表紙に印刷するメッセージを選択します。

 **注記：** 空白の表紙を印刷するには、**【表紙の種類】** メニューで **【標準】** オプションを選択します。

透かしの使用 (Mac の場合)

1. **【ファイル】** メニューで、**【印刷】** オプションをクリックします。
2. **【透かし】** メニューを開きます。
3. **【モード】** メニューで、使用する透かしの種類を選択します。半透明のメッセージを印刷するには、**【透かし】** オプションを選択します。透明でないメッセージを印刷するには、**【オーバーレイ】** オプションを選択します。
4. **【ページ】** メニューで、全ページに透かしを印刷するか、最初のページだけに透かしを印刷するのを選択します。
5. **【テキスト】** メニューで、いずれかの標準メッセージを選択するか、**【カスタム】** オプションを選択して、ボックスに新しいメッセージを入力します。
6. 残りの設定のオプションを選択します。

1 枚の用紙への複数ページの印刷 (Mac の場合)



1. **【ファイル】** メニューで、**【印刷】** オプションをクリックします。
2. ドライバを選択します。
3. **【レイアウト】** メニューを開きます。
4. **【用紙あたりのページ数】** メニューで、1 枚の用紙に印刷するページ数 (1、2、4、6、9、または 16) を選択します。
5. **【レイアウト方向】** 領域で、用紙に印刷するページの順序と位置を選択します。
6. **【ページ境界線】** メニューで、用紙の各ページの周囲に印刷する境界線の種類を選択します。

両面印刷 (Mac の場合)

自動両面印刷の使用

1. 印刷ジョブを実行するために十分な量の用紙をトレイの 1 つにセットします。
2. [ファイル] メニューで、[印刷] オプションをクリックします。
3. [レイアウト] メニューを開きます。
4. [Two-Sided] メニューで、[縦じ込み] オプションを選択します。

手差しでの両面印刷

1. 印刷ジョブを実行するために十分な量の用紙をトレイの 1 つにセットします。
2. [ファイル] メニューで、[印刷] オプションをクリックします。
3. [レイアウト] メニューを開いて、[手動両面印刷] タブをクリックするか [手動両面印刷] メニューを開きます。
4. [手動両面印刷] ボックスをクリックし、[縦じ込み] オプションを選択します。
5. [印刷] ボタンをクリックします。トレイ 1 の排紙用紙を入れ替えて裏面に印刷する前に、コンピュータ画面に表示されるポップアップ ウィンドウの指示に従います。
6. プリンタを確認し、トレイ 1 に入っている用紙をすべて取り出します。
7. 片面印刷済みの用紙の印刷面を上向きに、用紙の下端をプリンタに向けてトレイ 1 にセットします。裏面は、トレイ 1 から印刷する必要がありません。
8. 指示が表示される場合、適切なコントロール パネル ボタンを押して処理を続行します。

ジョブの保存 (Mac の場合)

製品にジョブを保存すると、いつでも印刷できます。保存したジョブは、他のユーザと共有するか、プライベートに設定できます。

1. [ファイル] メニューで、[印刷] オプションをクリックします。
2. [ジョブ保存] メニューを開きます。
3. [ジョブ保存モード] ドロップダウン リストで、保存するジョブの種類を選択します。
 - [試し刷り後に保留]: この機能では、ジョブを 1 部すばやく印刷して確認し、その後追加の部数を印刷できます。
 - [個人ジョブ]: ジョブをプリンタへ送信したとき、コントロール パネルで実行するまでジョブが印刷されません。個人識別番号 (PIN) をジョブに割り当てる場合は、コントロール パネルに必要な PIN を入力する必要があります。
 - [クイック コピー]: プリンタにオプションのハード ディスクを取り付けている場合、指定した部数だけ印刷してから、オプションのハード ディスクにジョブを保存できます。ジョブを保存することで、後でジョブの追加コピーを印刷できます。
 - [保存ジョブ]: プリンタにオプションのハード ディスクを取り付けている場合、社内の共通フォームや勤務表、カレンダーなどをプリンタに保存しておき、誰でも必要なときに印刷することができます。保存したジョブを PIN で保護することもできます。

4. カスタム ユーザー名またはジョブ名を使用するには、**【カスタム】** ボタンをクリックして、ユーザー名またはジョブ名を入力します。

別の保存ジョブが同じ名前の場合に使用するオプションを選択します。

【ジョブ名と 1 ~ 99 までの数値を使用する】 固有の番号をジョブ名の末尾に追加します。

【既存のファイルを置換】 既存の保存ジョブを新しいジョブで上書きします。

5. 手順 3 で **【保存ジョブ】** または **【個人ジョブ】** オプションを選択した場合、PIN でジョブを保護できます。**【印刷に PIN を使用する】** フィールドに 4 桁の数字を入力します。他のユーザーがこのジョブを印刷しようとする、この PIN 番号の入力を求められます。

カラー オプションの設定 (Mac の場合)

【カラー オプション】 メニューまたは **【カラー/品質オプション】** メニューを使用して、ソフトウェア プログラムでのカラーの解析および印刷方法を制御します。

1. **【ファイル】** メニューで、**【印刷】** オプションをクリックします。
2. ドライバを選択します。
3. **【カラー オプション】** メニューまたは **【カラー/品質オプション】** メニューを開きます。
4. **【詳細設定】** メニューを開くか、適切なタブを選択します。
5. テキスト、グラフィックス、写真の設定を個別に調整します。

【サービス】メニューの使用 (Mac 場合)

製品がネットワークに接続されている場合は、**【サービス】** メニューを使用して、製品およびサプライ品のステータス情報を取得します。

1. **【ファイル】** メニューで、**【印刷】** オプションをクリックします。
2. **【サービス】** メニューを開きます。
3. 内蔵 Web サーバーを開いて保守作業を行うには、次の操作を行います。
 - a. **【プリンタのメンテナンス】** タブを選択します。
 - b. ドロップダウン リストから作業を選択します。
 - c. **【開始】** ボタンをクリックします。
4. このプリンタのさまざまなサポート Web サイトに進むには、次の操作を行います。
 - a. **【インターネット上のサービス】** タブを選択します。
 - b. メニューのオプションを選択します。
 - c. **【Go!】** ボタンをクリックします。


5 接続

- [ネットワーク サポートされているオペレーティング システム](#)
- [USB 接続](#)
- [ネットワークへの接続](#)

ネットワーク サポートされているオペレーティング システム

以下のオペレーティング システムは、ネットワーク印刷に対応しています。

- Windows 7 (32 ビットおよび 64 ビット)
- Windows Vista (32 ビットおよび 64 ビット)
- Windows Server 2008 (32 ビットおよび 64 ビット)
- Windows XP (32 ビット、Service Pack 2)
- Windows XP (64 ビット、Service Pack 1)
- Windows Server 2003 (Service Pack 1、32 ビットおよび 64 ビット)
- Mac OS X 10.4、10.5、10.6 以降

 **注記：** ほとんどのネットワーク オペレーティング システムは、ソフトウェアのフルインストールに対応しています。

プリンタ共有の免責条項

HP はピアツーピア ネットワークをサポートしていません。これは、Microsoft オペレーティング システムの機能であり、HP プリンタ ドライバの機能ではありません。Microsoft のウェブサイト www.microsoft.com にアクセスしてください。

USB 接続

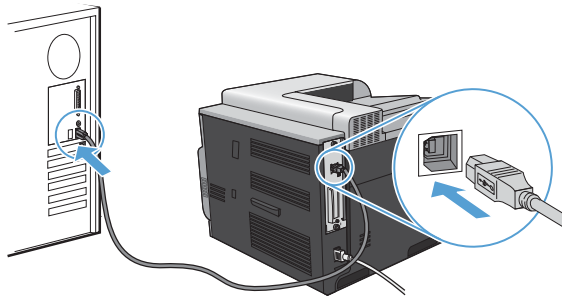
USB 2.0 接続がサポートされています。長さが 2m 以内の A to B タイプの USB ケーブルを使用してください。

△ **注意：** インストール ソフトウェアの指示があるまで、USB ケーブルを接続しないでください。

CD からのインストール

Windows

1. コンピュータ上の開いているすべてのプログラムを終了します。
2. CD からソフトウェアをインストールし、画面の指示に従います。
3. メッセージが表示されたら、**[このコンピュータに直接接続]** オプションを選択し、**[インストール]** ボタンをクリックします。
4. メッセージが表示されたら、プリンタとコンピュータに USB ケーブルを接続します。



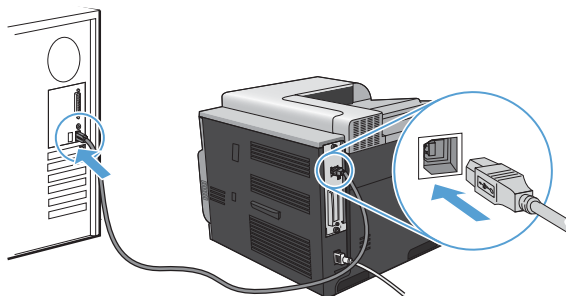
5. インストールの最後に **[完了]** ボタンをクリックします。
6. **[その他のオプション]** 画面で、他のソフトウェアをインストールするか、**[終了]** ボタンをクリックします。
7. 任意のプログラムからページを印刷して、ソフトウェアが正常にインストールされたことを確認します。

☞ **注記：** インストールに失敗した場合は、再インストールします。

Mac


1. CD からソフトウェアをインストールします。
2. 製品のアイコンをクリックし、画面の指示に従います。
3. **[閉じる]** ボタンをクリックします。

4. メッセージが表示されたら、プリンタとコンピュータに USB ケーブルを接続します。




5. 取り付けられている周辺機器を認識するようにプリンタのソフトウェアを設定するには、次の手順を最後まで実行します。

Mac OS X 10.4 の場合


1. アップルメニュー  から、[システム環境設定] メニューをクリックし、[プリントとファクス] アイコンをクリックします。
2. [プリンタ設定] ボタンをクリックします。
3. [インストール可能オプション] メニューをクリックします。

Mac OS 10.5 および 10.6 の場合

1. アップルメニュー  から、[システム環境設定] メニューをクリックし、[プリントとファクス] アイコンをクリックします。
2. ウィンドウの左側でプリンタを選択します。
3. [オプションとサプライ品] ボタンをクリックします。
4. [ドライバ] タブをクリックします。
5. インストールされているオプションを設定します。


注記： Mac OS X 10.5 および 10.6 の場合は、インストールの過程で自動的にオプションが設定されます。

-
6. 任意のプログラムからページを印刷して、ソフトウェアが正常にインストールされたことを確認します。

 **注記：** インストールに失敗した場合は、再インストールします。

ネットワークへの接続

ネットワーク パラメータはコントロール パネルや HP 内蔵 Web サーバから設定します。または、ほとんどのネットワークでは HP Web Jetadmin ソフトウェアから設定できます。

 **注記：** HP Web Jetadmin ソフトウェアは、Mac OS X オペレーティング システムではサポートされていません。

対応するネットワークおよびソフトウェアによるネットワーク パラメータ設定手順の完全なリストは、『*HP Jetdirect 内蔵プリント サーバ管理者用ガイド*』を参照してください。このガイドは HP Jetdirect 内蔵プリント サーバがインストールされているプリンタに付属しています。

サポートされているネットワーク プロトコル

このプリンタは、最も広く使用され、受け入れられているネットワーク プロトコルである TCP/IP ネットワーク プロトコルに対応しています。多くのネットワーク サービスは、このプロトコルを使用しています。次の表に、サポートされているネットワーク サービスとプロトコルを示します。

表 5-1 印刷時

サービス名	説明
ポート 9100 (ダイレクト モード)	印刷サービス
LPD (Line printer daemon)	印刷サービス
高度な LPD (カスタム LPD キュー)	TCP/IP システムにインストールされているライン プリンタ スプール サービスに関連付けられているプロトコルおよびプログラム
FTP	システム間でデータを転送する TCP/IP ユーティリティ
WS 印刷	HP Jetdirect プrint サーバ上の Microsoft Web Services for Devices (WSD) 印刷サービスを使用します。
WS ディスカバリ	HP Jetdirect プrint サーバで Microsoft WS ディスカバリ プロトコルを有効にします。

表 5-2 ネットワーク デバイス検出

サービス名	説明
SLP (Service Location Protocol)	ネットワーク デバイスの検出と設定に役立つデバイス検出プロトコル。主に Microsoft ベースのプログラムに使用されます。
Bonjour	ネットワーク デバイスの検出と設定に役立つデバイス検出プロトコル。主に Apple Macintosh ベースのプログラムに使用されます。

表 5-3 メッセージングと管理

サービス名	説明
HTTP (Hyper Text Transfer Protocol)	Web ブラウザで内蔵 Web サーバとの通信を可能にします。
EWS (内蔵 Web サーバ)	Web ブラウザを使用してプリンタを管理できます。

表 5-3 メッセージングと管理 (続き)

サービス名	説明
SNMP (Simple Network Management Protocol)	ネットワーク アプリケーションで、プリンタを管理するために使用します。SNMP v1、SNMP v3 および標準 MIB-II (Management Information Base) オブジェクトがサポートされています。
LLMNR (Link Local Multicast Name Resolution: リンク ローカル マルチキャスト名前解決)	IPv4 および IPv6 での LLMNR 要求にプリンタが応答するかどうかを指定します。
TFTP 設定	TFTP を使用して、SNMP などの追加の設定パラメータ、またはデフォルト以外の設定を含む設定ファイルを HP Jetdirect プリント サーバにダウンロードできます。

表 5-4 IP アドレス指定

サービス名	説明
DHCP (Dynamic Host Configuration Protocol)	IP アドレスの自動割り当てに使用されます。プリンタは IPv4 および IPv6 をサポートします。DHCP サーバがプリンタに IP アドレスを割り当てます。通常、DHCP サーバから IP アドレスを取得するために、ユーザーが操作する必要はありません。
BOOTP (Bootstrap Protocol)	IP アドレスの自動割り当てに使用されます。BOOTP サーバがプリンタに IP アドレスを割り当てます。BOOTP サーバから IP アドレスを取得するには、管理者が BOOTP サーバでプリンタの MAC ハードウェア アドレスを入力する必要があります。
Auto IP	IP アドレスの自動割り当てに使用されます。DHCP サーバも BOOTP サーバもない場合、プリンタはこのサービスを使用して、一意の IP アドレスを生成します。

表 5-5 セキュリティ機能

サービス名	説明
IPsec/ファイアウォール	IPv4 と IPv6 ネットワークにネットワーク レイヤ セキュリティを提供します。ファイアウォール機能では、IP トラフィックの単純な制御が可能です。IPsec では、認証や暗号化プロトコルを使った、より高度な保護機能を利用できます。
Kerberos	チケットと呼ぶ固有キーをネットワークにログオンする各ユーザーに割り当てることで、オープン ネットワーク全体で個人情報を交換できます。チケットは、メッセージに埋め込まれ発信者の識別に使用されます。
SNMP v3	暗号化により、ユーザー認証とデータのプライバシーを提供する SNMP v3 にユーザーベースのセキュリティ モデルを採用します。
アクセス制御リスト (ACL)	HP Jetdirect プリント サーバと接続されたネットワーク製品へのアクセスが許可される個々のホスト システムまたはホスト システムのネットワークを指定します。

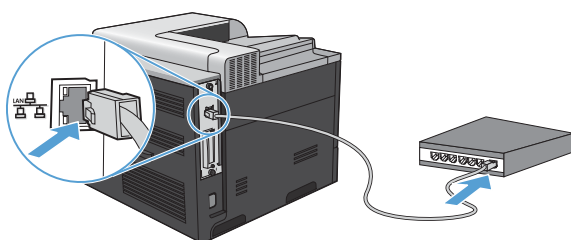
表 5-5 セキュリティ機能 (続き)




サービス名	説明
SSL/TLS	インターネット経由でプライベート ドキュメントを転送し、クライアントとサーバ アプリケーション間のプライバシーとデータの整合性を保証できます。
IPsec パッチ設定	プリンタへのまたはプリンタからの IP トラフィックの単純な制御によりネットワーク レイヤ セキュリティを提供します。このプロトコルでは、暗号化と認証の利点が得られ、複数の設定が可能です。

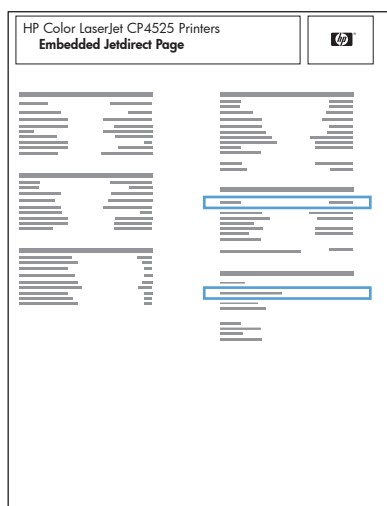
有線ネットワークへのプリンタの取り付け

IP アドレスの設定

1. ネットワーク ケーブルで製品とネットワークを接続します。



2. 次の操作まで 60 秒待機します。その間に、ネットワークがプリンタを認識して、IP アドレスまたはホスト名を割り当てます。
3. コントロール パネルで **ホーム** ボタン  を押します。
4. 下矢印ボタン  を押して、**[情報]** メニューを選択し、**[OK]** ボタンを押します。
5. 下矢印ボタン  を押して、**[設定の印刷]** メニューを選択し、**[OK]** ボタンを押します。
6. **[内蔵 Jetdirect]** ページで、IP アドレスを確認します。



7. **IPv4 の場合** : IP アドレスが 0.0.0.0、192.0.0.192 または 169.254.x.x の場合は、手動で IP アドレスを設定する必要があります。 [72 ページの「コントロール パネルから IPv4 TCP/IP](#)


[パラメータを手動で設定する](#)を参照してください。そうでない場合は、ネットワーク設定は正常です。

IPv6 の場合 : IP アドレスの最初に「fe80:」がついていれば、プリンタで印刷可能になっているはずですが、そうでない場合は、IP アドレスを手動で設定する必要があります。[73 ページの「コントロール パネルから IPv6 TCP/IP パラメータを手動で設定する」](#)を参照してください。


ソフトウェアのインストール

Windows

1. コンピュータ上のすべてのプログラムを終了します。
2. CD からソフトウェアをインストールします。
3. 画面に表示される手順に従います。
4. メッセージが表示されたら、[ネットワーク経由で接続] オプションを選択し、[インストール] ボタンをクリックします。
5. 使用可能なプリンタの一覧から、正しい アドレスのプリンタを選択します。
6. [完了] ボタンをクリックします。
7. [その他のオプション] 画面で、他のソフトウェアをインストールするか、[終了] ボタンをクリックします。
8. 任意のプログラムからページを印刷して、ソフトウェアが正常にインストールされたことを確認します。

 **注記** : インストールに失敗した場合は、再インストールします。


Mac


1. コンピュータ上のすべてのプログラムを終了します。
2. CD からソフトウェアをインストールします。
3. 製品のアイコンをクリックし、画面の指示に従います。
4. インストールが完了したら [閉じる] ボタンをクリックします。
5. コンピュータでアップルメニュー  を開き、[システム環境設定] メニューをクリックして、[プリントとファクス] アイコンをクリックします。
6. プラス記号 (+) をクリックします。

デフォルトでは、Mac OS X では Bonjour を使用してドライバを検出し、プリンタのポップアップ メニューにプリンタを追加します。ほとんどの状況では、Bonjour が最適な手段です。Mac OS X で HP プリンタ ドライバを検出できないと、エラー メッセージが表示されます。ソフトウェアを再インストールします。

大規模なネットワークにプリンタを接続している場合は、Bonjour でなく IP プリントを使用して接続する必要があります。次の手順に従います。


- a. [IP プリンタ] ボタンをクリックします。
 - b. [プロトコル] ドロップ ダウン リストで、[HP Jetdirect-ソケット] オプションを選択します。プリンタの IP アドレスまたはホスト名を入力します。モデルがまだ選択されていない場合は、[使用するドライバ] ドロップダウン リストから選択します。
7. 取り付けられている周辺機器を認識するようにプリンタを設定するには、次の手順を最後まで実行します。

-
- | | |
|-------------------|--|
| Mac OS X 10.4 の場合 | <ol style="list-style-type: none">1. アップルメニュー  から、[システム環境設定] メニューをクリックし、[プリントとファクス] アイコンをクリックします。2. [プリンタ設定] ボタンをクリックします。3. [インストール可能オプション] メニューをクリックします。 |
|-------------------|--|

-
- | | |
|--------------------------|---|
| Mac OS 10.5 および 10.6 の場合 | <ol style="list-style-type: none">1. アップルメニュー  から、[システム環境設定] メニューをクリックし、[プリントとファクス] アイコンをクリックします。2. ウィンドウの左側でプリンタを選択します。3. [オプションとサプライ品] ボタンをクリックします。4. [ドライバ] タブをクリックします。5. インストールされているオプションを設定します。 |
|--------------------------|---|

注記： Mac OS X 10.5 および 10.6 の場合は、インストールの過程で自動的にオプションが設定されます。

8. 任意のプログラムからページを印刷して、ソフトウェアが正常にインストールされたことを確認します。

 **注記：** インストールに失敗した場合は、再インストールします。

ネットワーク設定

ネットワーク設定の表示または変更


内蔵 Web サーバを使用して、IP 設定を表示・変更します。

1. 設定ページを印刷し、IP アドレスを探します。
 - IPv4 を使用している場合、IP アドレスには数字のみが含まれます。形式は次のとおりです。
XXX.XXX.XXX.XXX
 - IPv6 を使用している場合、IP アドレスは 16 進数の文字と桁の組み合わせです。次のような形式になります。
XXXX::XXXX:XXXX:XXXX:XXXX
2. Web ブラウザのアドレス欄に IP アドレスを入力し、内蔵 Web サーバを開きます。
3. [ネットワーキング] タブをクリックし、ネットワーク情報を取得します。必要に応じて設定を変更できます。

ネットワーク パスワードの設定または変更

内蔵 Web サーバを使用して、ネットワーク パスワードを設定または変更できます。



1. 内蔵 Web サーバを開き、[ネットワーク] タブをクリックして、[セキュリティ] リンクをクリックします。

 **注記：** パスワードがすでに設定されている場合は、パスワードを入力する画面が表示されません。パスワードを入力して、[適用] ボタンをクリックします。

2. [新しいパスワード] ボックスおよび [パスワードの確認] ボックスに新しいパスワードを入力します。
3. ウィンドウの下部の [適用] ボタンをクリックしてパスワードを保存します。


コントロール パネルから IPv4 TCP/IP パラメータを手動で設定する

コントロール パネルのメニューを使用して IPv4 アドレス、サブネット マスク、デフォルト ゲートウェイを手動で設定します。


1. [ホーム] ボタン  を押します。
2. 以下の各メニューを開きます。下矢印ボタン ▼ を押してメニューをハイライトし、[OK] ボタンを押して選択します。
 - a. デバイスの設定
 - b. I/O
 - c. 内蔵 Jetdirect メニュー
 - d. TCP/IP
 - e. IPV4 設定
 - f. 設定方法
 - g. 手動
 - h. 手動設定
 - i. IP アドレス、サブネット マスク、または デフォルト ゲートウェイ
3. 上矢印ボタン ▲ または下矢印ボタン ▼ を押して、IP アドレス、サブネット マスク、およびデフォルト ゲートウェイの最初のバイト数を増減します。
4. [OK] ボタンを押して次の数値セットに移動するか、左矢印ボタン ⇐ を押して、前の数値セットに戻ります。
5. 手順 3 と 4 を繰り返して IP アドレス、サブネット マスク、またはデフォルト ゲートウェイを入力し終わったら、[OK] ボタンを押して設定を保存します。
6. [ホーム] ボタン  を押して、準備完了 状態に戻ります。


コントロール パネルから IPv6 TCP/IP パラメータを手動で設定する

コントロール パネルのメニューを使用して IPv6 アドレスを手動で設定します。

1. [ホーム] ボタン  を押します。
2. 以下の各メニューを開きます。下矢印ボタン ▼ を押してメニューをハイライトし、[OK] ボタンを押して選択します。
 - a. デバイスの設定
 - b. I/O
 - c. 内蔵 Jetdirect メニュー
 - d. TCP/IP
 - e. IPV6 設定
 - f. アドレス
 - g. 手動設定
 - h. 有効
 - i. オン
 - j. アドレス
3. 上矢印 ▲ または下矢印 ▼ を押して、アドレスの最初の文字を選択します。[OK] ボタンを押します。


アドレスの各文字に対して、この手順を繰り返します。


 **注記：** 1 文字入力するごとに [OK] ボタンを押す必要があります。

4. 上矢印ボタン ▲ または下矢印ボタン ▼ を押して、停止文字 ⊗ を選択します。[OK] ボタンを押します。
5. [ホーム] ボタン  を押して、**準備完了** 状態に戻ります。

リンク速度と二重通信設定

プリント サーバのリンク速度と通信モードはネットワークに合わせる必要があります。特別な場合を除き、自動モードから変更しないでください。リンク速度と二重通信設定を誤って変更すると、プリンタとほかのネットワーク デバイス間の通信ができなくなります。変更する必要がある場合は、プリンタのコントロール パネルを使用します。

 **注記：** 設定を変更すると、プリンタがいったんオフになってから再びオンになります。変更を加える場合は、プリンタがアイドル状態のときに操作してください。

1. [ホーム] ボタン  を押します。
2. 以下の各メニューを開きます。下矢印ボタン ▼ を押してメニューをハイライトし、[OK] ボタンを押して選択します。
 - a. デバイスの設定
 - b. I/O

c. 内蔵 Jetdirect メニュー

d. リンク速度

3. 下向き矢印 ▼ を押して、次のいずれかのオプションを選択します。

設定	説明
自動	使用しているネットワークで可能な最高のリンク速度と通信モードに自動的に設定されます。
10T 半二重	10Mbps、半二重
10T 全二重	10Mbps、全二重
100TX 半二重	100Mbps、半二重
100TX 全二重	100Mbps、全二重
100TX 自動	自動ネゴシエーションの最高リンク速度を 100Mbps に制限します。
1000T 全二重	1000Mbps、全二重

4. [OK] ボタンを押します。プリンタの電源を入れ直します。

6 用紙および印刷メディア

- [用紙の使い方](#)
- [プリンタ ドライバを変更して用紙タイプとサイズを合わせる](#)
- [使用可能な用紙サイズ](#)
- [サポート対象の用紙タイプ](#)
- [トレイとビンの収容枚数](#)
- [トレイにセットする用紙の向き](#)
- [用紙トレイのセット](#)
- [トレイの設定](#)

用紙の使い方

本プリンタは、このユーザー ガイドに従い、多様な用紙およびその他の印刷メディアに対応しています。これらのガイドラインに適合しない用紙および印刷メディアを使用すると、印刷品質の低下、紙詰まりの増加、および製品の消耗が早まる原因になる場合があります。

最高の結果を得るには、レーザー プリンタ用および多目的用の HP ブランド純正用紙のみを使用してください。インクジェット プリンタ用の用紙または印刷メディアは使用しないでください。弊社では、品質を管理することができないため、他社の用紙を使用することはお勧めしません。

用紙が本ユーザー ガイドの全ガイドラインに適合していたとしても、十分な印刷結果が得られない場合があります。これは、不適切な操作、耐温度または湿度レベル外での使用など、HP が管理できない環境下で使用したことが原因であると考えられます。

- △ **注意：** HP の規格に適合しない用紙または印刷メディアを使用した場合、本製品に問題が発生し、修理が必要になる場合があります。このような条件下で発生した修理は、HP の保証またはサービス契約の適用外となります。

特殊用紙に関するガイドライン

本製品は特殊メディアの印刷にも対応します。満足の行く品質を得るために、次のガイドラインに従ってください。特殊用紙または印刷メディアを使用する場合、最高の品質を得るために、必ずプリンタ ドライバでタイプとサイズを設定してください。

- △ **注意：** HP LaserJet 製品は、フューザを使用して、正確なドットでドライ トナーの粒子を用紙に定着させます。HP レーザー用紙は、この極度の熱に耐えることができます。インクジェット用紙を使用すると、製品を破損する可能性があります。

メディアの種類	推奨	禁止
封筒	<ul style="list-style-type: none">封筒を平らな状態で保管。開口部が端まである封筒を使用。レーザー プリンタでの使用が保証されている接着シールを使用。	<ul style="list-style-type: none">しわ、きざみ、接着部分、または損傷がある封筒を使用。留め金、スナップ、窓、またはコーティング加工済みの内張りがある封筒を使用。離型紙剥離タイプの接着剤などの合成素材を使用。
ラベル	<ul style="list-style-type: none">裏張りが露出していないラベルのみを使用。平らなラベルを使用してください。ラベルのシート全体のみを使用。	<ul style="list-style-type: none">しわ、気泡、または損傷のあるラベルを使用。ラベルのシートの一部を使用。
OHP フィルム	<ul style="list-style-type: none">カラー レーザー プリンタでの使用が許可されている OHP フィルムのみを使用。透明紙を製品から除去した後、平面上に置く。	<ul style="list-style-type: none">レーザー プリンタでの使用が保証されていない透明印刷メディアを使用。
レターヘッドまたは事前印刷用紙	<ul style="list-style-type: none">レーザー プリンタでの使用が保証されているレターヘッドまたは用紙のみを使用。	<ul style="list-style-type: none">浮き彫りまたは金属加工が施されたレターヘッドを使用。

メディアの種類	推奨	禁止
厚紙	<ul style="list-style-type: none"> レーザー プリンタでの使用が保証され、本製品の重量規格に適合する厚紙のみを使用。 	<ul style="list-style-type: none"> 本製品での使用が許可されている HP レーザー紙を使用せず、本製品の推奨メディア規格より重い用紙を使用。
光沢紙またはコート紙	<ul style="list-style-type: none"> レーザー プリンタでの使用が保証されている光沢紙またはコート紙のみを使用。 	<ul style="list-style-type: none"> インクジェット製品での使用を目的として製造された光沢紙またはコート紙を使用。

プリンタ ドライバを変更して用紙タイプとサイズを合わせる

用紙タイプとサイズの変更 (Windows の場合)

1. ソフトウェア プログラムの [ファイル] メニューで、[印刷] をクリックします。
2. プリンタを選択し、[プロパティ] または [ユーザー設定] をクリックします。
3. [用紙/品質] タブをクリックします。
4. [用紙サイズ] ドロップダウン リストからサイズを選択します。
5. [用紙タイプ] ドロップダウン リストから用紙タイプを選択します。
6. [OK] ボタンをクリックします。

用紙タイプとサイズの変更 (Mac の場合)

1. ソフトウェア プログラムの [ファイル] メニューで、[印刷] オプションをクリックします。
2. [部数とページ数] メニューで、[ページ設定] ボタンをクリックします。
3. [用紙サイズ] ドロップダウン リストからサイズを選択して、[OK] ボタンをクリックします。
4. [レイアウト] メニューを開きます。
5. [用紙の種類] ドロップダウン リストからタイプを選択します。
6. [印刷] ボタンをクリックします。

使用可能な用紙サイズ


 **注記：** 最適な結果を得るために、適切な用紙サイズとタイプをプリンタ ドライバで選択します。

表 6-1 サポートされる用紙と印刷メディアのサイズ

サイズと寸法	トレイ 1	トレイ 2	オプション トレイ 3、4 および 5	自動両面印刷
レター 216 x 279mm	✓	✓	✓	✓
リーガル 216 x 356mm	✓	✓	✓	✓
エグゼクティブ 184x267mm	✓	✓	✓	✓
ステートメント 140x216mm	✓			
8.5x13 216x330mm	✓	✓	✓	✓
4x6 101.6x152.4mm	✓	✓		
10x15cm 101.6x152.4mm	✓	✓		
5x7 127x188mm	✓			
5x8 127x203mm	✓			
A4 210 x 297mm	✓	✓	✓	✓
RA4 215x305mm	✓	✓	✓	✓
A5 148 x 210mm	✓	✓	✓	✓
A6 105x148mm	✓			

表 6-1 サポートされる用紙と印刷メディアのサイズ (続き)

サイズと寸法	トレイ 1	トレイ 2	オプショントレイ 3、4 および 5	自動両面印刷
B5 (JIS) 182 x 257mm	✓	✓	✓	✓
B6 (JIS) 128x182mm	✓			
16K 195x270mm 184x260mm 197x273mm	✓	✓	✓	✓
はがき (JIS) 100x148mm	✓			
往復はがき (JIS) 148x200mm	✓			
カスタム 76x127mm ~ 216x356mm	✓ ¹			
カスタム 148x210mm ~ 216x356mm		✓	✓	
封筒 #9 98x225mm	✓			
封筒 #10 105 x 241mm	✓			
封筒 Monarch 98 x 191mm	✓			
封筒 B5 176 x 250mm	✓			
封筒 C5 162 x 229mm	✓			
封筒 C6 162 x 114 mm	✓			
封筒 DL ISO 110 x 220mm	✓			

¹ 超厚手 (131 - 175g/m²) および 厚紙 (131 - 175g/m²) タイプについては、トレイ 1 から 76x127mm サイズの用紙に印刷可能です。

サポート対象の用紙タイプ

用紙タイプ	トレイ 1	トレイ 2	オプショントレイ 3、4 および 5	自動両面印刷
普通紙	✓	✓	✓	✓
HP つや消し (105g/m ²)	✓	✓	✓	✓
HP つや消し (120g/m ²)	✓	✓	✓	✓
HP つや消し (160g/m ²)	✓	✓ ¹	✓ ¹	✓ ²
HP つや消し (200g/m ²)	✓	✓ ¹	✓ ¹	
HP ソフト光沢紙 (120g/m ²)	✓	✓	✓	✓
HP 光沢紙 (130g/m ²)	✓	✓	✓	✓
HP 光沢紙 (160g/m ²)	✓	✓	✓	✓
HP 光沢紙 (220g/m ²)	✓	✓	✓	✓
薄手 60 - 74g/m ²	✓	✓	✓	✓
中厚手 (96 - 110g/m ²)	✓	✓	✓	✓
厚手 (111 - 130g/m ²)	✓	✓	✓	✓
超厚手 (131 - 130g/m ²)	✓	✓ ¹	✓ ¹	✓ ²
厚紙 (176 - 220 gm ²)	✓	✓ ¹	✓ ¹	
中厚手光沢紙 (96 - 110g/m ²)	✓	✓	✓	✓
厚手光沢紙 (111 - 130g/m ²)	✓	✓	✓	✓
超厚手光沢紙 (131 - 175g/m ²)	✓	✓	✓	✓
厚紙光沢紙 (176 - 220g/m ²)	✓	✓	✓	✓
カラー OHP フィルム	✓	✓	✓	
ラベル	✓	✓ ¹	✓ ¹	
レターヘッド	✓	✓	✓	✓
封筒	✓			
印刷済み用紙	✓	✓	✓	✓
穴あき用紙	✓	✓	✓	✓
カラー	✓	✓	✓	✓
ボンド紙	✓	✓	✓	✓
再生紙	✓	✓	✓	✓
粗めの用紙	✓	✓	✓	✓
HP 耐久紙	✓	✓	✓	✓
不透明なフィルム	✓	✓	✓	✓

¹ 場合によっては、トレイ 2、3、4 および 5 でこの用紙に印刷できますが、印刷結果については保証できません。

² 場合によっては、この用紙で両面自動印刷できますが、印刷結果については保証できません。


トレイとビンの収容枚数

トレイまたはビン	用紙タイプ	仕様	枚数
トレイ 1	用紙	範囲 :	積み重ね可能な高さ : 10mm
		60g/m ² ボンド紙～ 216g/m ² ボンド紙	75g/m ² ボンド紙 100 枚に相当
	封筒	60g/m ² ボンド紙～ 90g/m ² ボンド紙未満	封筒最大 10 枚
	ラベル紙	厚さ 0.102mm 以下	積み重ね可能な高さ : 10mm
	OHP フィルム	厚さ 0.102mm 以上	積み重ね可能な高さ : 10mm 最大 50 枚
トレイ 2 ¹	用紙	範囲 :	積み重ね可能な高さ : 56mm
		60g/m ² ボンド紙～ 220g/m ² ボンド紙	75g/m ² ボンド紙 500 枚に相当 10x15cm サイズの用紙で積み重ね可能な高さ : 15mm
オプション トレイ 3、4 および 5 ¹	OHP フィルム	厚さ 0.102mm 以上	積み重ね可能な高さ : 56mm
	光沢紙	範囲 :	積み重ね可能な高さ : 56mm
		105g/m ² ボンド紙～ 220g/m ² ボンド紙	
排紙ビン	用紙	範囲 :	75g/m ² ボンド紙 500 枚に相当
		60g/m ² ボンド紙～ 220g/m ² ボンド紙	積み重ね可能な高さ : 56mm
		OHP フィルム	厚さ 0.102mm 以上
	光沢紙	範囲 :	積み重ね可能な高さ : 56mm
		105g/m ² ボンド紙～ 220g/m ² ボンド紙	

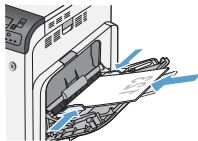
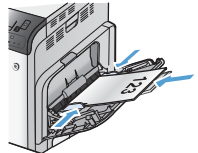
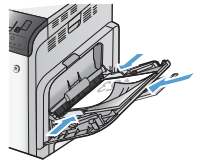
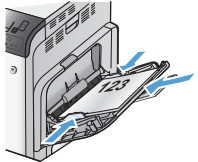
¹ 場合によっては、トレイ 2、3、4 および 5 で 220g/m² よりも重いボンド紙に印刷できることがありますが、印刷結果は保証できません。

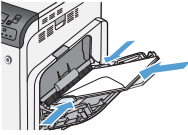
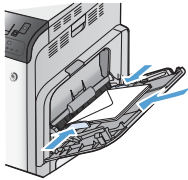
トレイにセットする用紙の向き

用紙を特定の向きにセットする必要がある場合は、次の表の説明に従って用紙をセットしてください。

 **注記：** [代替レターヘッド モード] および [イメージ印刷の向き] 設定は、レターヘッドや印刷済み用紙をセットする方法に影響します。次に、デフォルトの設定を示します。詳細は、[26 ページの「システムのセットアップメニュー」](#)を参照してください。

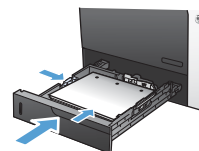
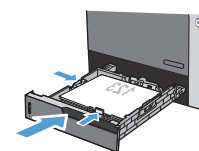
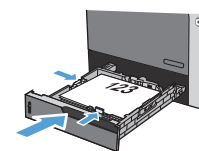
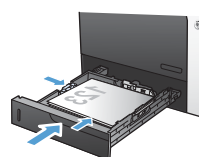
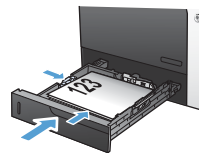
トレイ 1 にセットする用紙の向き

用紙タイプ	印刷の向き	両面印刷モード	用紙をセットする方法
印刷済みまたはレターヘッド	縦	片面印刷	下向き 用紙の下端をプリンタの奥側に向けてセット 
		自動両面印刷	上向き 用紙の下端をプリンタの奥側に向けてセット 
	横	片面印刷	下向き 用紙の上端をプリンタの背面に向けてセット 
		自動両面印刷	上向き 用紙の上端をプリンタの背面に向けてセット 

用紙タイプ	印刷の向き	両面印刷モード	用紙をセットする方法
穴あき用紙	縦または横	片面または両面印刷	穴をプリンタの背面に向けてセット 
封筒	封筒の短辺をプリンタに向けてセット	片面印刷	下向き 用紙の上端をプリンタの正面に向けてセット 
	封筒の長辺をプリンタに向けてセット	片面印刷	下向き 用紙の上端をプリンタの奥側に向けてセット 

トレイ 2 またはオプション トレイ 3、4、5 にセットする用紙の向き

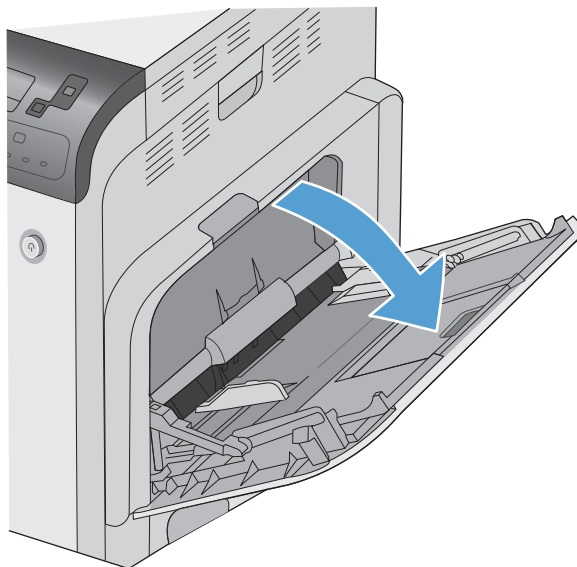
用紙タイプ	印刷の向き	両面印刷モード	用紙をセットする方法
印刷済みまたはレターヘッド	縦	片面印刷	上向き 用紙の上端をトレイ左側に向けてセット
		自動両面印刷	下向き 用紙の上端をトレイ左側に向けてセット
	横	片面印刷	上向き 用紙の上端をプリンタの背面に向けてセット
		自動両面印刷	下向き 用紙の上端をプリンタの背面に向けてセット
穴あき用紙	縦または横	片面または両面印刷	穴をプリンタの背面に向けてセット



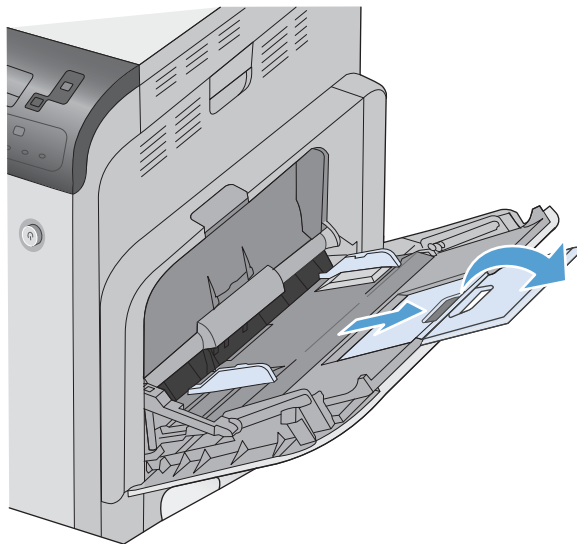
用紙トレイのセット

トレイ 1 にセットする

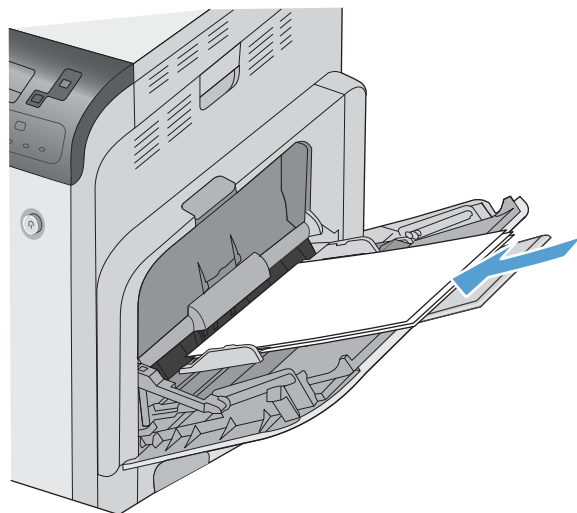
1. トレイ 1 を開きます。



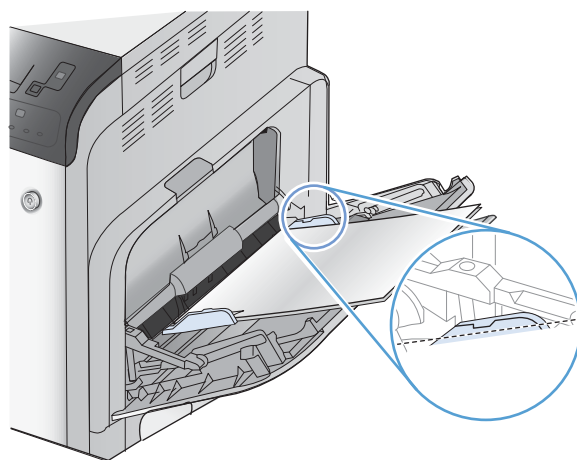
2. 用紙をサポートするためにトレイ拡張部を開き、両側のガイドを用紙サイズに合わせます。



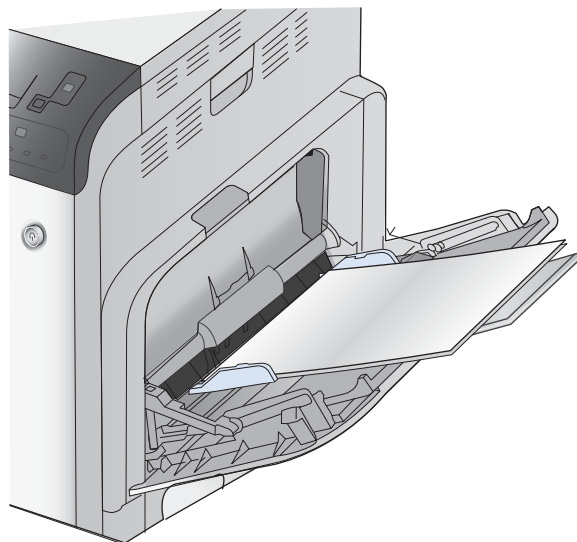
3. トレイに用紙をセットします。



4. 用紙がガイドのタブの下部に収まり、用紙レベルインジケータを越えていないことを確認します。



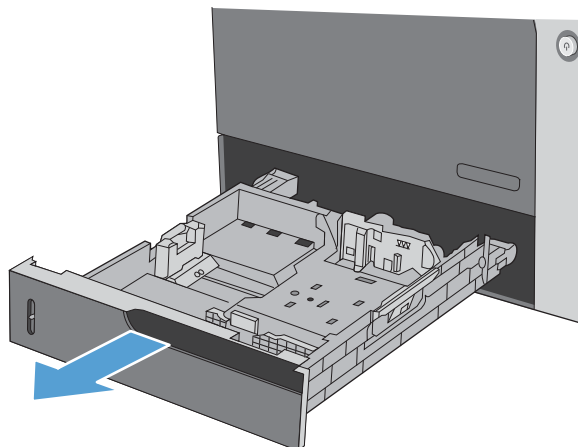
5. 両側のガイドを調整して、用紙がたわまない程度に軽く用紙に触れるようにします。



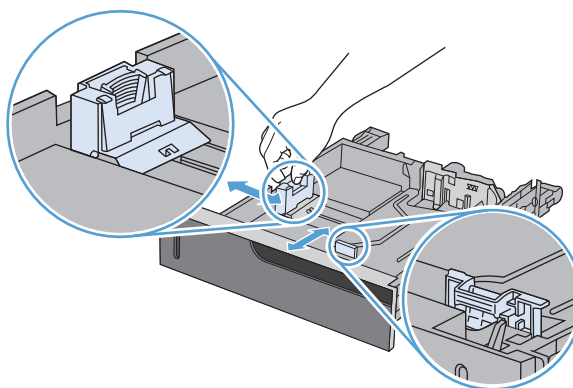
トレイ 2 をセットして、オプション トレイ 3、4 および 5 に標準サイズの用紙をセットする

1. トレイを引き出します。

注記： プリンタの使用中にトレイを引き出さないでください。



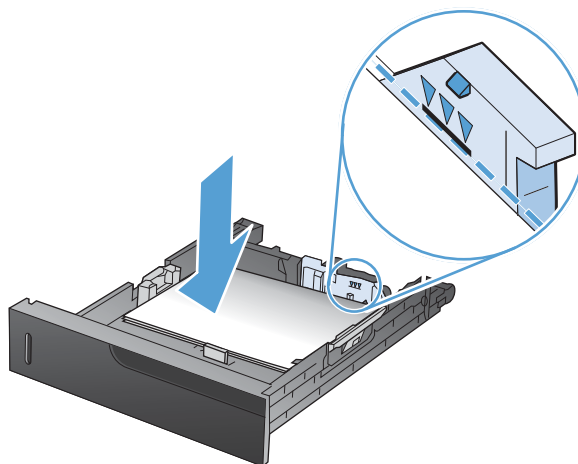
2. 縦方向用紙ガイドと横方向用紙ガイドの調整ラッチを掴んでスライドさせて、使用する用紙のサイズに合わせます。



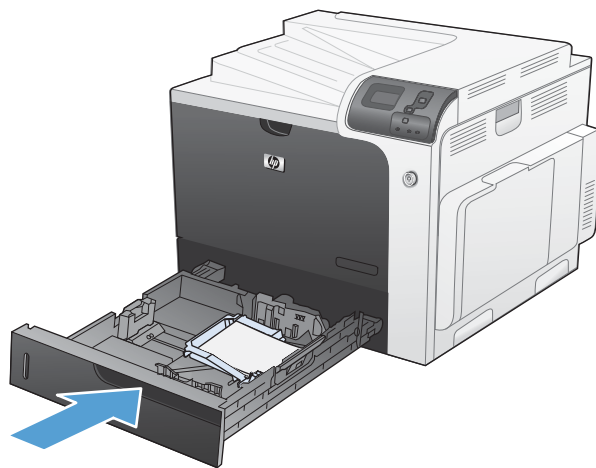
3. トレイに用紙をセットします。ガイドを調整して、用紙がたわまない程度に軽く用紙に触れるようにします。

注記： トレイに用紙を入れすぎないでください。紙詰まりの原因となります。用紙束の高さがトレイの上限線を超えないようにしてください。

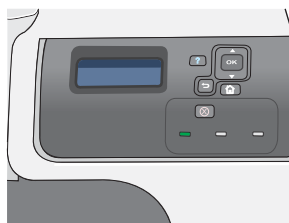
注記： トレイを正しく調整しないと、印刷中にエラーメッセージが表示される場合や紙詰まりが発生する場合があります。



4. トレイを閉めます。

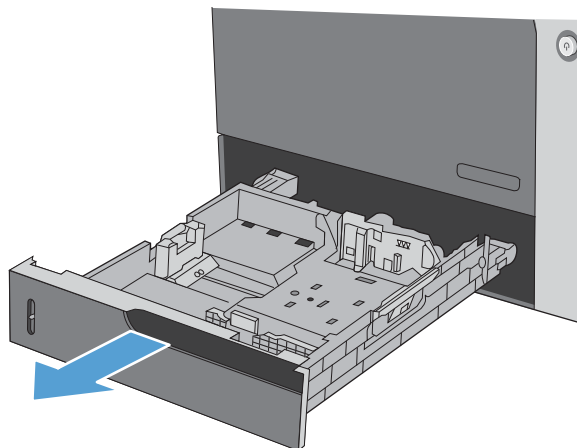


5. コントロール パネルに、トレイにセットされた用紙のタイプとサイズが表示されます。設定が正しくない場合は、コントロール パネルの指示に従い、サイズまたはタイプを変更します。

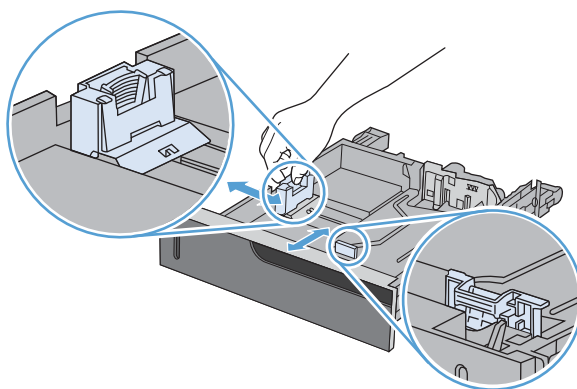


トレイ 2 をセットして、オプション トレイ 3、4 および 5 にカスタム サイズの用紙をセットする

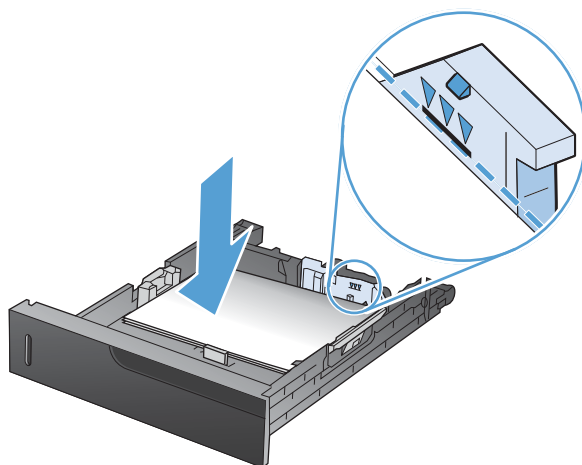
1. トレイを引き出します。



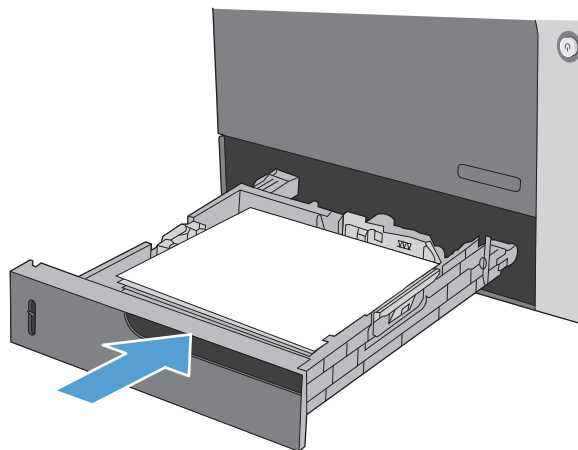
2. 縦方向用紙ガイドと横方向用紙ガイドの調整ラッチを摘んでスライドさせて、使用する用紙のサイズに合わせます。



3. トレイに用紙をセットします。ガイドを調整して、用紙がたわまない程度に軽く用紙に触れるようにします。

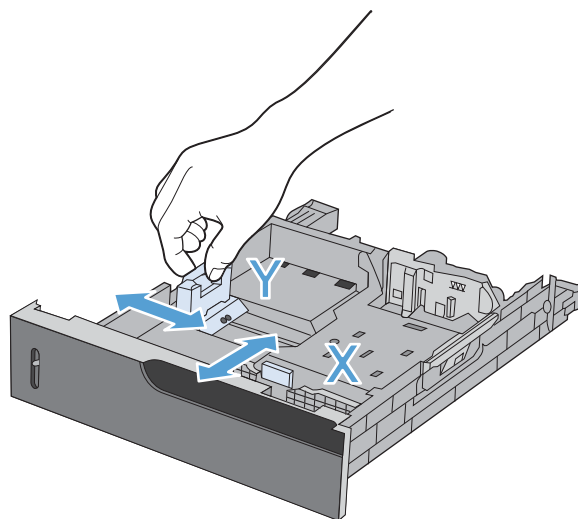


4. トレイを閉めます。



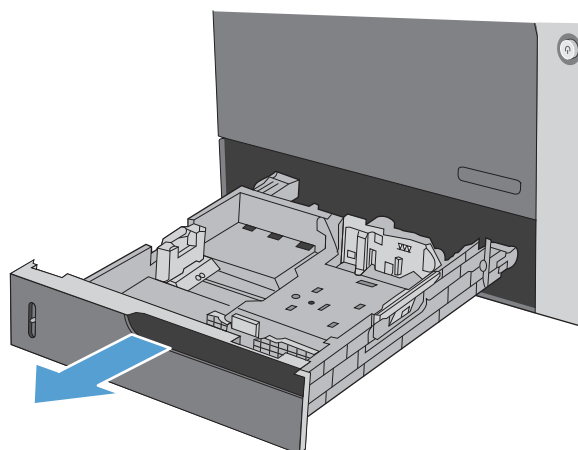
5. 用紙サイズとタイプの設定を促すメッセージがコントロールパネルに表示されます。[カスタム]設定を選択し、カスタム用紙サイズのXとYの寸法を設定します。

注記： XとYの寸法を判断するには、用紙トレイのラベルや次の図を参照してください。

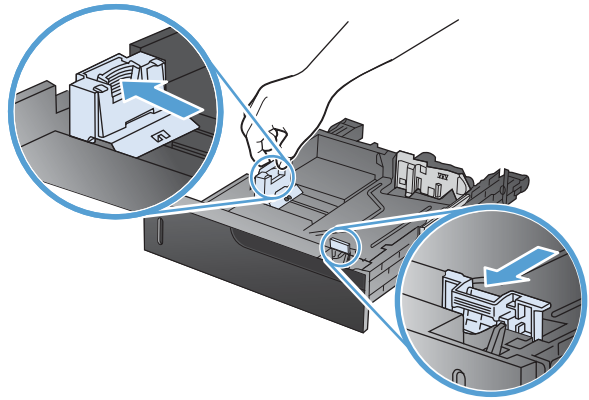


トレイ 2 に 10x15cm サイズの用紙をセットする

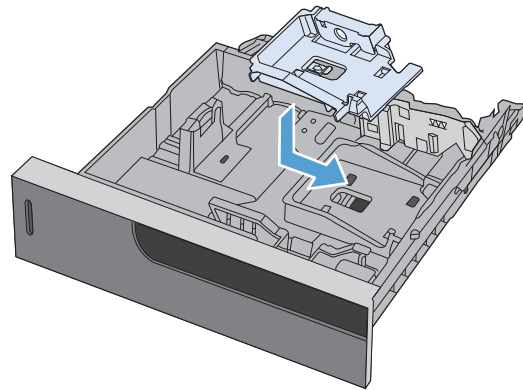
1. トレイを引き出します。



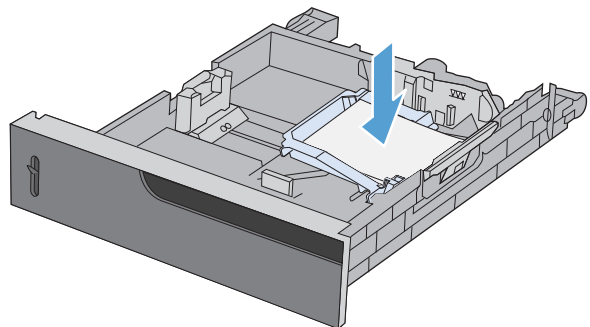
2. 縦方向用紙ガイドと横方向用紙ガイドの調整ラッチを掴んでスライドさせ、十分に広げます。



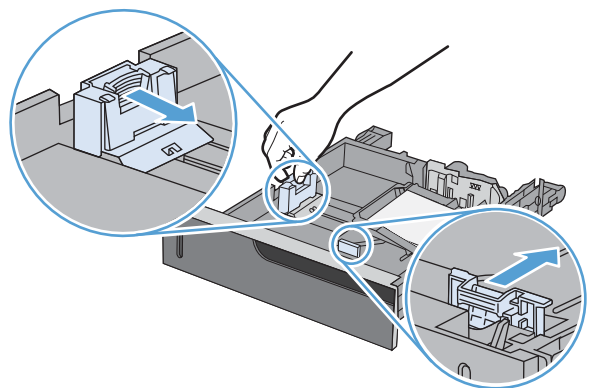
3. トレイ 2 に HP はがき用紙インサートを取り付け、カチッと音がするまでインサートを右側に押し込みます。



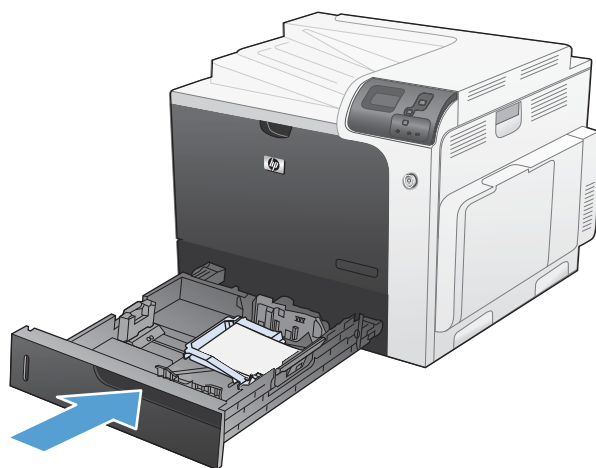
4. トレイに 10x15cm サイズの用紙をセットします。



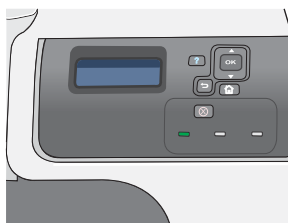
5. 縦方向用紙ガイドと横方向用紙ガイドの調整ラッチを掴んで、紙のサイズの位置までスライドさせます。



6. トレイを閉めます。




7. 用紙サイズとタイプの設定を促すメッセージがコントロールパネルに表示されます。10x15cm サイズの用紙を選択します。






トレイの設定

以下の場合、トレイの用紙タイプとサイズの設定を求めるメッセージが自動的に表示されます。

- トレイに用紙をセットしたとき
- プリンタドライバまたはソフトウェアプログラムを使用して、印刷ジョブのために特定のトレイまたはメディアタイプを指定した場合で、そのトレイの設定が印刷ジョブの設定に適合していない場合

 **注記：** [任意のサイズ] および [任意のタイプ] に設定したトレイ 1 から印刷する場合は、このメッセージは表示されません。この状況で、印刷ジョブでトレイが指定されていない場合、印刷ジョブの用紙サイズおよびタイプの設定がトレイ 1 にセットされている用紙と一致していなくても、トレイ 1 から印刷が実行されます。

用紙をセットするときにトレイを設定する

1. トレイに用紙をセットします。トレイ 2、3、4、または 5 を使用している場合は、トレイを閉めます。
2. トレイ設定メッセージが表示されます。
3. 戻るボタン  を押してサイズとタイプを確定するか、[OK] ボタンを押して、別のサイズまたはタイプを選択します。
4. トレイ サイズの設定を変更するには、下向き矢印  を押してサイズを選択し、[OK] ボタンを押します。
5. トレイのタイプの設定を変更するには、下向き矢印  を押してタイプを選択し、[OK] ボタンを押します。



印刷ジョブの設定に適合するようにトレイを設定する


1. ソフトウェアプログラムで、ソーストレイ、用紙サイズ、および用紙タイプを指定します。
2. プリンタに印刷ジョブを送信します。

トレイを設定する必要がある場合は、「トレイ <X> [タイプ] [サイズ] をセットしてください」というメッセージが表示されます。
3. 指定されたタイプとサイズの用紙をトレイにセットし、トレイを閉めます。
4. 「トレイ <X> サイズ = <サイズ>」というメッセージが表示された場合は、[OK] ボタンを押してサイズを確定します。
5. トレイ<X> タイプ=<タイプ> というメッセージが表示された場合は、[OK] ボタンを押してタイプを確定し、印刷を続行します。

[用紙処理] メニューを使用してトレイを設定する

設定を求めるメッセージが表示されない場合でも、トレイの用紙タイプとサイズを設定することができます。

1. [ホーム] ボタン  を押します。
2. 下矢印ボタン  を押して、[用紙処理] メニューを選択し、[OK] ボタンを押します。

3. 下矢印ボタン ▼ を押してトレイのサイズまたはタイプを選択し、[OK] ボタンを押します。
4. 上矢印ボタン ▲ または下矢印ボタン ▼ を押してサイズまたはタイプを選択します。カスタムタイプを選択する場合は、単位を選択し、X と Y の各寸法を設定します。
5. [OK] ボタンを押して、設定を保存します。
6. [ホーム] ボタン  を押して、メニューを終了します。

自動用紙感知 (自動感知モード)

自動メディア タイプ センサーは、トレイが [任意のタイプ] または普通紙用に設定されている場合に機能します。また、そのトレイの [印刷モード] 設定が [自動感知モード] オプションに設定されていても機能します。

トレイから用紙が給紙された後、OHP フィルムとその重量、光沢レベルが検知されます。

印刷ジョブまたはトレイで用紙タイプを詳細設定することもできます。

自動感知機能の設定

フル感知 (トレイ 1 のみ)	トレイから給紙される用紙それぞれについて、薄手の用紙、普通紙、厚手の用紙、光沢紙、耐久紙、および OHP フィルムが認識されます。
拡張感知	トレイから給紙される最初の数枚について、薄手の用紙、普通紙、厚手の用紙、光沢紙、耐久紙、および OHP フィルムが認識されます。残りのページは同じタイプであると仮定されます。
OHP フィルムのみ	OHP フィルムとそれ以外の用紙が区別されます。

これらのオプションの設定方法については、[22 ページの「印刷品質メニュー」](#)を参照してください。

ソース、タイプ、またはサイズ別に用紙を選択する

Microsoft Windows オペレーティング システムでは、3 種類の設定が、印刷ジョブの送信時にプリンタ ドライバがメディアを引き出す方法に影響します。ほとんどのソフトウェア プログラムで、ソース、タイプ、および サイズ の設定が [ページ設定]、[印刷]、または [印刷のプロパティ] ダイアログ ボックスに表示されます。これらの設定を変更しない限り、デフォルト設定に基づいて自動的にトレイが選択されます。

ソース

ソース別に印刷するには、用紙を引き出す特定のトレイを選択します。指定したトレイにセットされている用紙のタイプやサイズが印刷ジョブに適していない場合は、その印刷ジョブに適したタイプまたはサイズの用紙をセットするようにメッセージが表示されます。トレイに適切な用紙をセットすると、自動的に印刷が開始します。

タイプとサイズ

- 用紙のタイプまたはサイズを指定して印刷すると、指定したタイプやサイズのメディアがセットされているトレイから印刷が行われます。
- ソースを選択する代わりにタイプを指定して用紙を選択すると、特殊用紙を誤って使用することの防止に役立ちます。

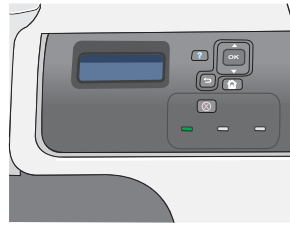
- 間違った設定を使用すると、満足な印刷品質が得られないことがあります。ラベル紙や OHP フィルムなどの特殊な印刷メディアの場合は、必ず **タイプ** を指定して印刷してください。
- 可能であれば、封筒はタイプまたはサイズ別に印刷してください。
- タイプまたはサイズを指定して印刷するには、**[ページ設定]** ダイアログ ボックス、**[印刷]** ダイアログ ボックス、または **[印刷のプロパティ]** ダイアログ ボックスからタイプまたはサイズを選択します (どのダイアログ ボックスを使用するかは、ソフトウェア プログラムによって異なります)。
- 特定のタイプまたはサイズ of 用紙で頻繁に印刷する場合は、適切なトレイをそのタイプまたはサイズに設定しておきます。そうすれば、印刷時にそのタイプまたはサイズを選択すると、自動的に該当トレイから印刷されます。

7 印刷タスク

- [印刷ジョブのキャンセル](#)
- [Windows での印刷](#)

印刷ジョブのキャンセル

1. コントロール パネルの停止ボタン ⊗ を押します。



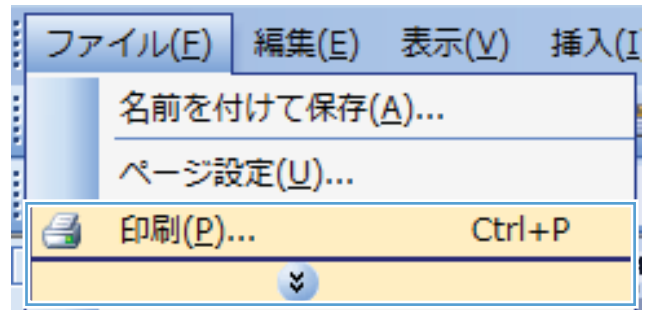
2. 下矢印ボタン ▼ を押して、[**現行ジョブをキャンセル**] オプションを選択し、[OK] ボタンを押します。

注記： 印刷ジョブをキャンセルしてからすべての印刷が解除されるまでにはしばらく時間がかかります。

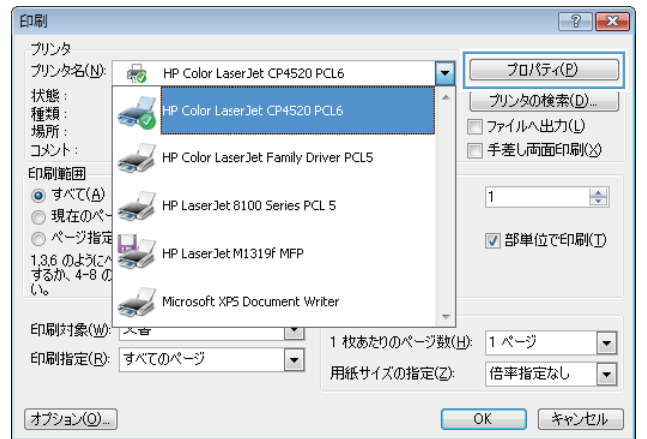
Windows での印刷

プリンタ ドライバを開く (Windows の場合)

1. ソフトウェア プログラムの [ファイル] メニューで、[印刷] をクリックします。

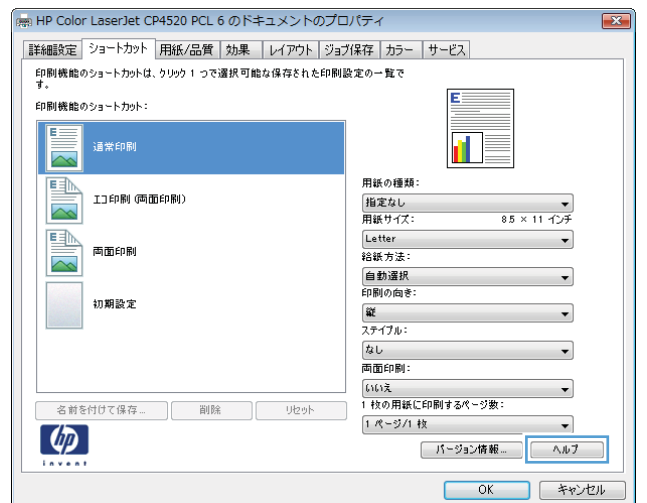


2. プリンタを選択し、[プロパティ] または [ユーザー設定] をクリックします。



印刷オプションのヘルプを見る (Windows の場合)

1. [ヘルプ] ボタンをクリックしてオンラインヘルプを開きます。



印刷部数の変更 (Windows の場合)

1. ソフトウェア プログラムの [ファイル] メニューで、[印刷] をクリックします。
2. プリンタを選択し、部数を選択します。

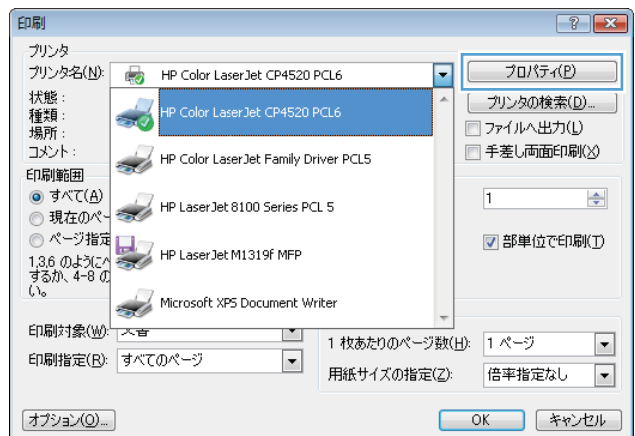
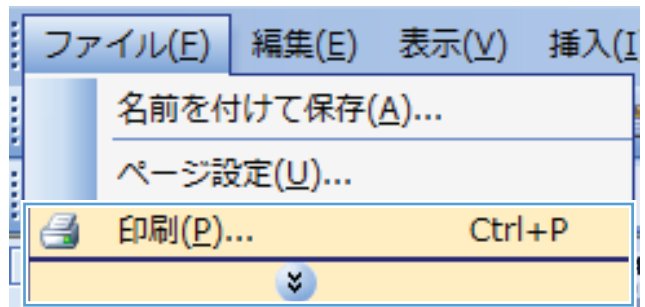
カラー テキストをモノクロ (グレースケール) で印刷する (Windows の場合)

1. ソフトウェア プログラムの [ファイル] メニューで、[印刷] をクリックします。
2. プリンタを選択し、[プロパティ] または [ユーザー設定] をクリックします。
3. [詳細設定] タブをクリックします。
4. [文書オプション] セクションを展開します。
5. [プリンタの機能] セクションを展開します。
6. [テキスト全部を黒で印刷] ドロップ ダウン リストで、[有効] オプションを選択します。

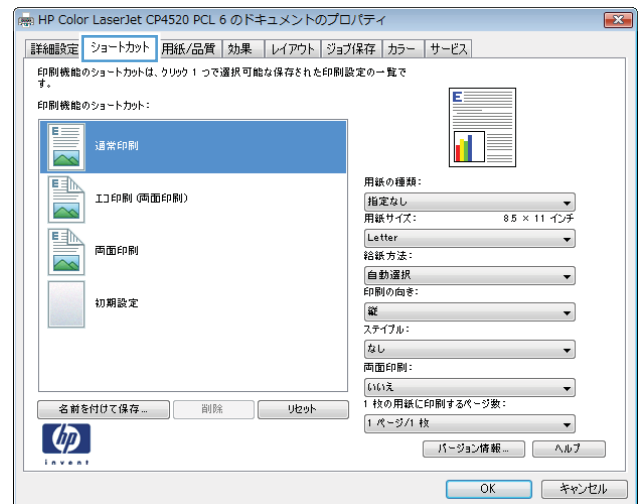
再利用が可能なユーザー定義の印刷設定を保存する (Windows の場合)

印刷機能のショートカットの使用 (Windows の場合)

1. ソフトウェア プログラムの [ファイル] メニューで、[印刷] をクリックします。
2. プリンタを選択し、[プロパティ] または [ユーザー設定] をクリックします。

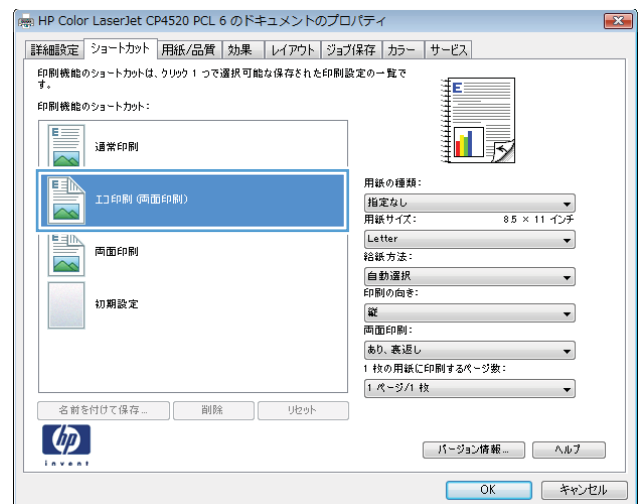


3. **【印刷機能のショートカット】** タブをクリックします。



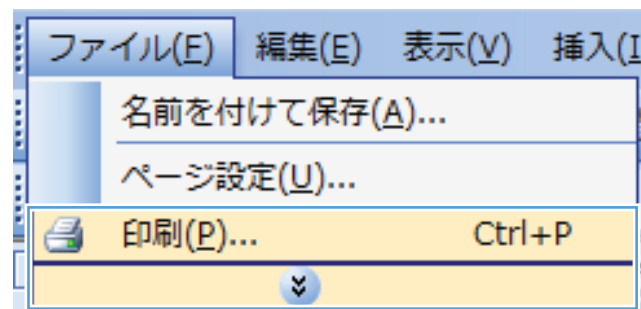
4. いずれかのショートカットを選択して、**【OK】** ボタンをクリックします。

注記： ショートカットを選択すると、プリンタドライバの他のタブで、対応する設定が変更されます。

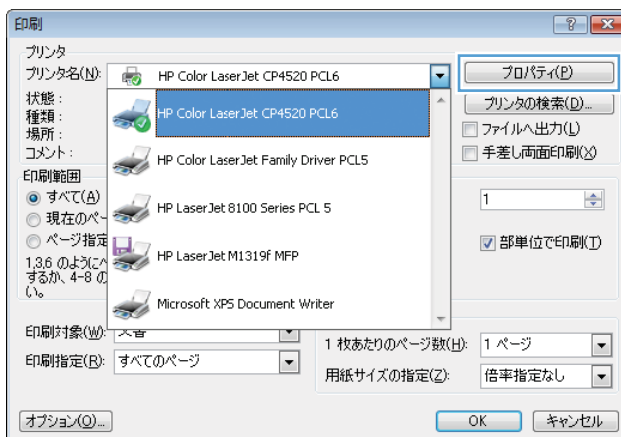


印刷機能のショートカットの作成

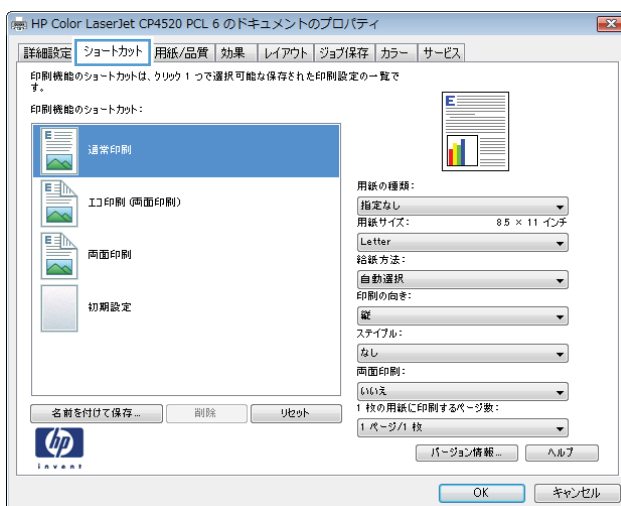
1. ソフトウェア プログラムの **【ファイル】** メニューで、**【印刷】** をクリックします。



2. プリンタを選択し、[プロパティ] または [ユーザー設定] をクリックします。

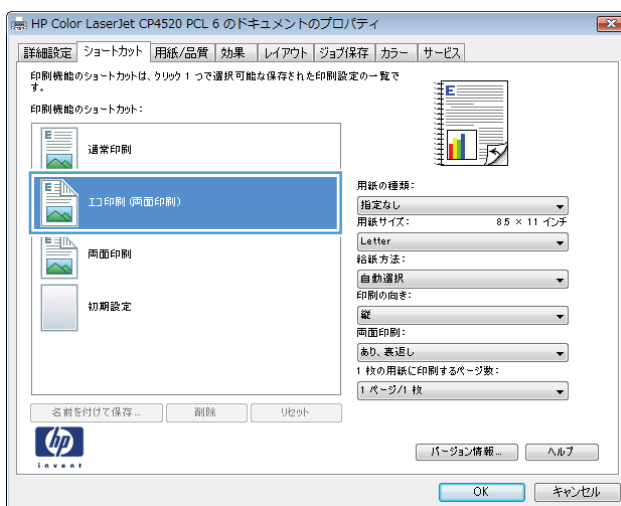


3. [印刷機能のショートカット] タブをクリックします。

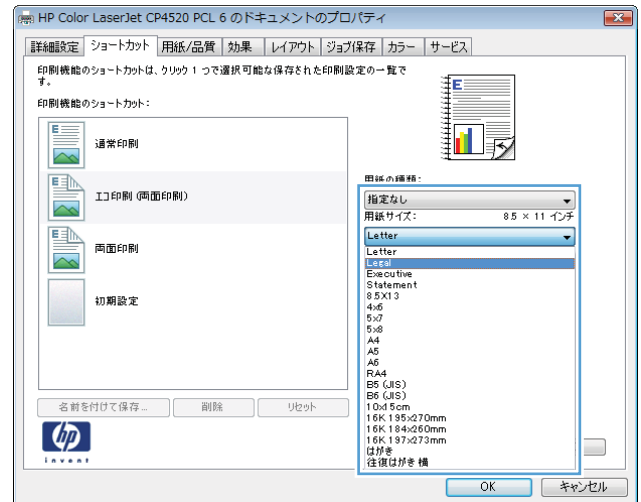


4. 既存のショートカットを基準として選択します。

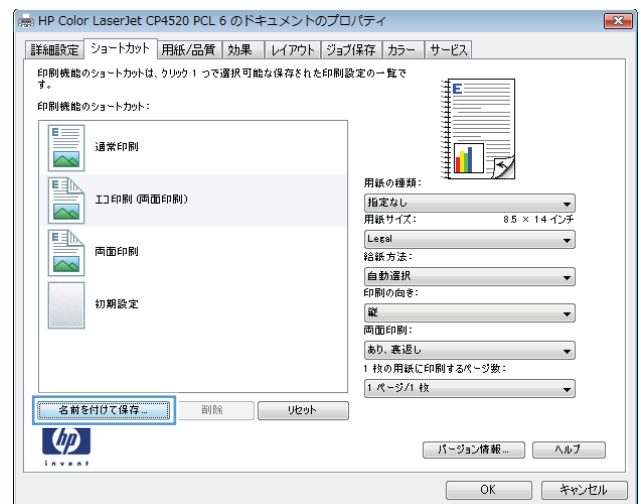
注記： ショートカットは、必ず画面の右側の設定を調整する前に選択してください。設定を調整してからショートカットを選択すると、調整内容はすべて失われます。



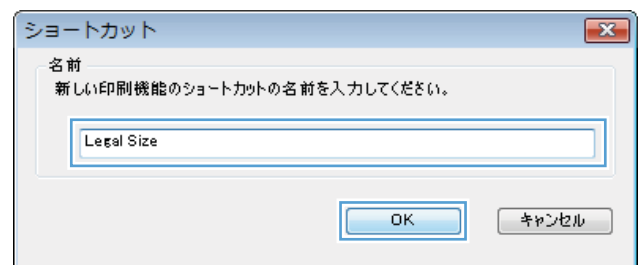
- 新しいショートカットの印刷オプションを選択します。



- 【名前を付けて保存】ボタンをクリックします。



- ショートカットの名前を入力して、【OK】ボタンをクリックします。



印刷品質の向上 (Windows の場合)

ページ サイズの選択 (Windows の場合)

- ソフトウェア プログラムの【ファイル】メニューで、【印刷】をクリックします。
- プリンタを選択し、【プロパティ】または【ユーザー設定】をクリックします。
- 【用紙/品質】タブをクリックします。
- 【用紙サイズ】ドロップダウン リストからサイズを選択します。

カスタム ページ サイズの選択 (Windows の場合)

1. ソフトウェア プログラムの [ファイル] メニューで、[印刷] をクリックします。
2. プリンタを選択し、[プロパティ] または [ユーザー設定] をクリックします。
3. [用紙/品質] タブをクリックします。
4. [カスタム] ボタンをクリックします。
5. ユーザー定義サイズの名前を入力し、寸法を指定し、[OK] をクリックします。

用紙タイプの選択 (Windows の場合)

1. ソフトウェア プログラムの [ファイル] メニューで、[印刷] をクリックします。
2. プリンタを選択し、[プロパティ] または [ユーザー設定] をクリックします。
3. [用紙/品質] タブをクリックします。
4. [用紙タイプ] ドロップ ダウン リストで、[詳細...] オプションをクリックします。
5. [用紙の種類:] オプションのリストを展開します。
6. 使用している用紙の説明として最も適切な用紙タイプのカテゴリを展開して、使用している用紙をクリックします。

用紙トレイの選択 (Windows の場合)

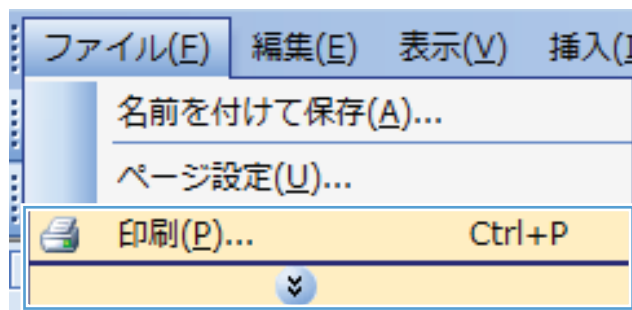
1. ソフトウェア プログラムの [ファイル] メニューで、[印刷] をクリックします。
2. プリンタを選択し、[プロパティ] または [ユーザー設定] をクリックします。
3. [用紙/品質] タブをクリックします。
4. [用紙トレイ] ドロップダウン リストからトレイを選択します。

印刷解像度の選択

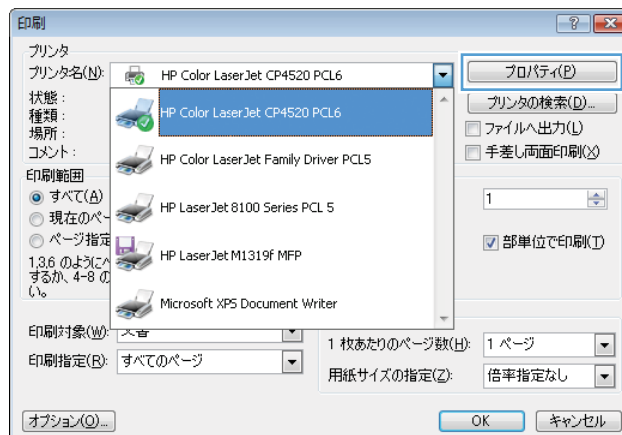
1. ソフトウェア プログラムの [ファイル] メニューで、[印刷] をクリックします。
2. プリンタを選択し、[プロパティ] または [ユーザー設定] をクリックします。
3. [用紙/品質] タブをクリックします。
4. [印刷品質] で、1 つ目のドロップダウン リストから解像度を選択します。

レターヘッドやフォーム付きの用紙に印刷する (Windows の場合)

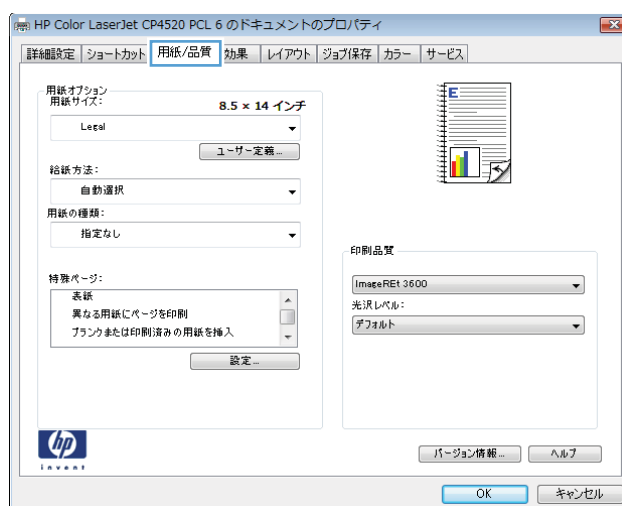
1. ソフトウェア プログラムの [ファイル] メニューで、[印刷] をクリックします。



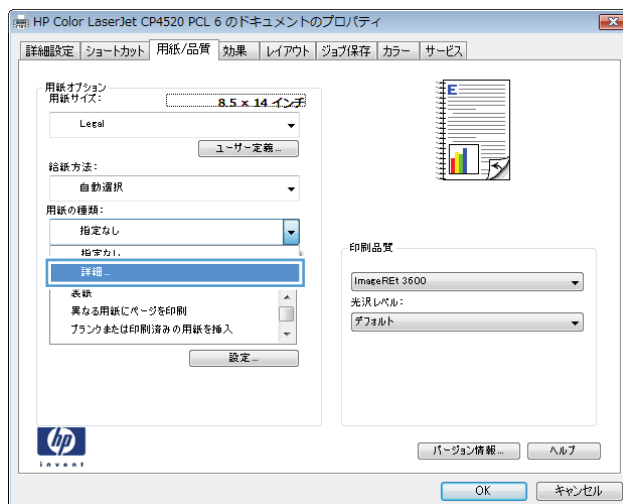
2. プリンタを選択し、[プロパティ] または [ユーザー設定] をクリックします。



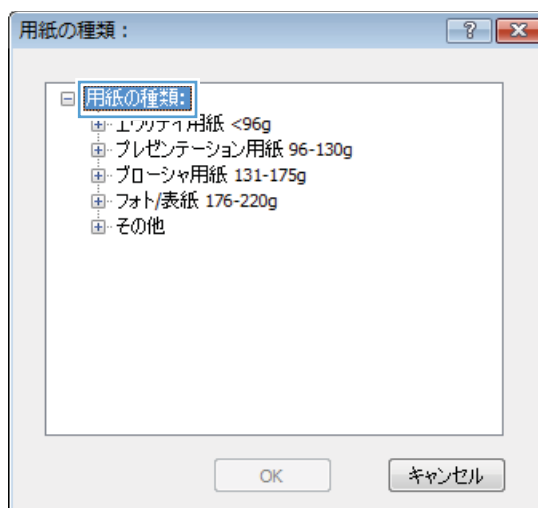
3. [用紙/品質] タブをクリックします。



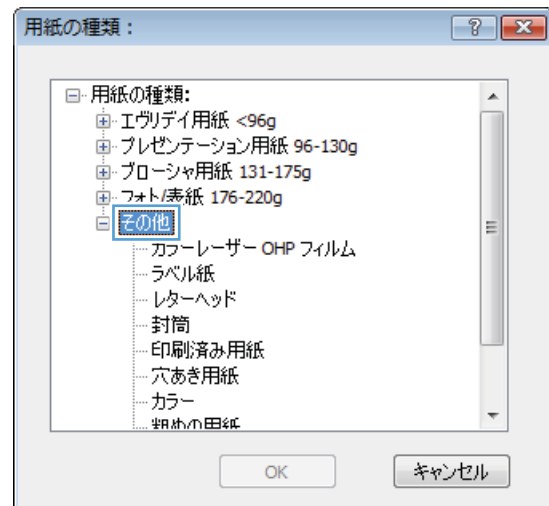
4. **【用紙タイプ】** ドロップ ダウン リストで、**【詳細...】** オプションをクリックします。



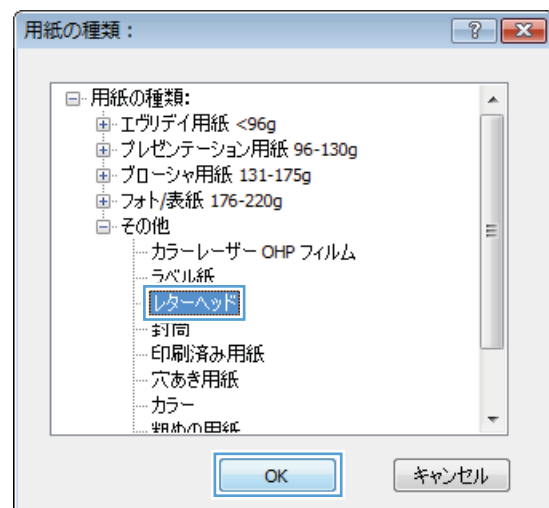
5. **【用紙の種類:】** オプションのリストを展開します。



6. 【その他】 オプションのリストを展開します。

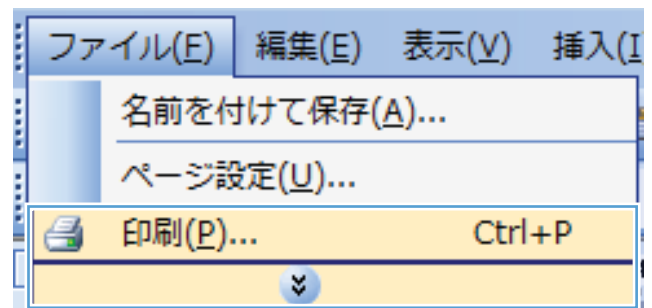


7. 使用する用紙のタイプに合ったオプションを選択して、【OK】 ボタンをクリックします。

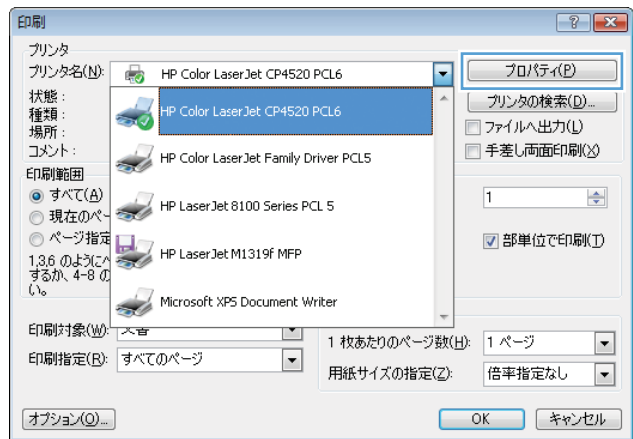


特殊な用紙、ラベル、OHP フィルムに印刷する

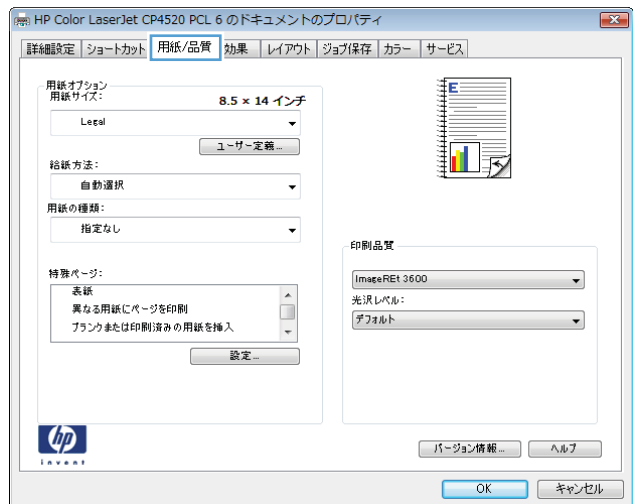
1. ソフトウェア プログラムの【ファイル】メニューで、【印刷】 をクリックします。



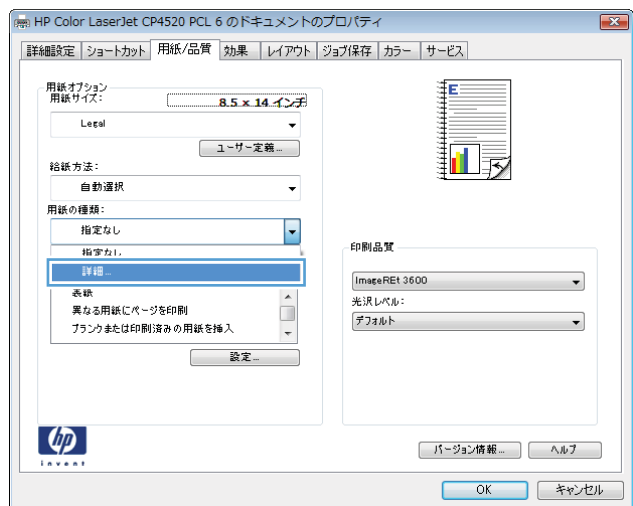
2. プリンタを選択し、[プロパティ] または [ユーザー設定] をクリックします。



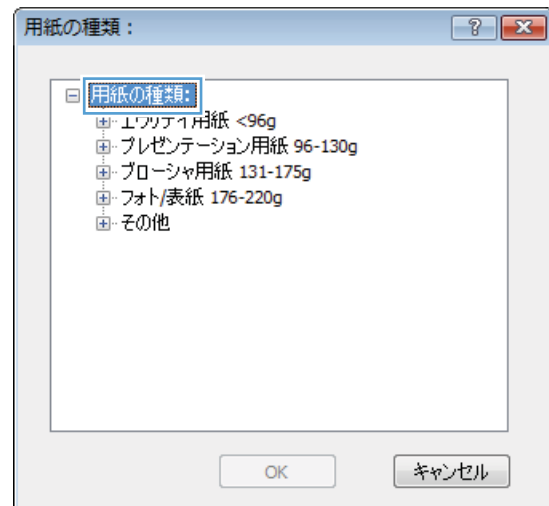
3. [用紙/品質] タブをクリックします。



4. [用紙タイプ] ドロップ ダウン リストで、[詳細...] オプションをクリックします。

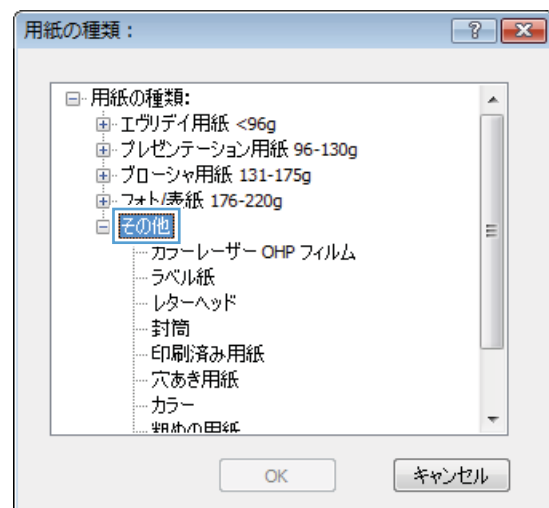


5. 【用紙の種類：】 オプションのリストを展開します。

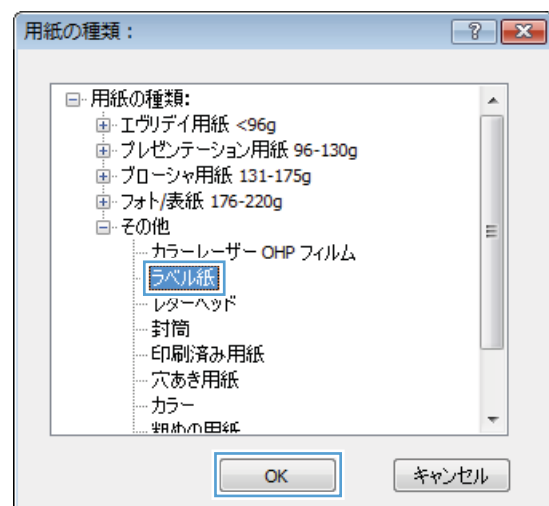


6. 使用する用紙の説明として最適な用紙タイプのカテゴリを展開します。

注記： ラベル用紙や OHP フィルムは、【その他】 オプションのリストに入っています。

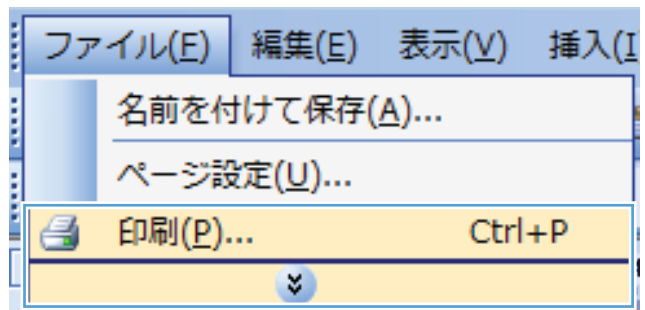


7. 使用する用紙のタイプに合ったオプションを選択して、【OK】 ボタンをクリックします。

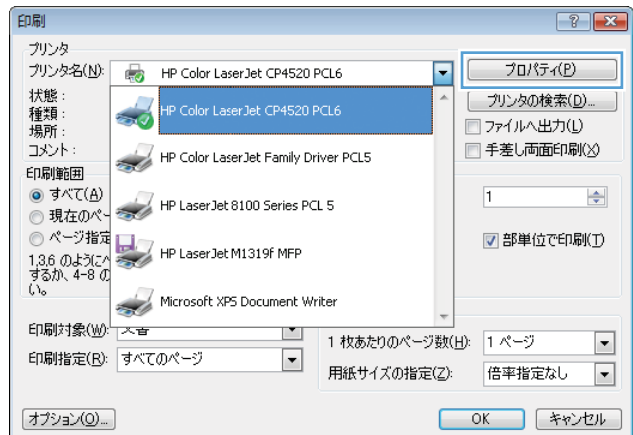


最初または最後のページを異なる用紙に印刷する (Windows の場合)

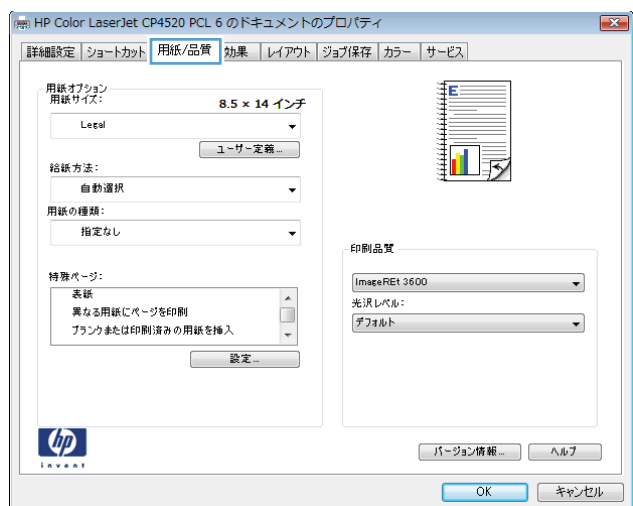
1. ソフトウェア プログラムの [ファイル] メニューで、[印刷] をクリックします。



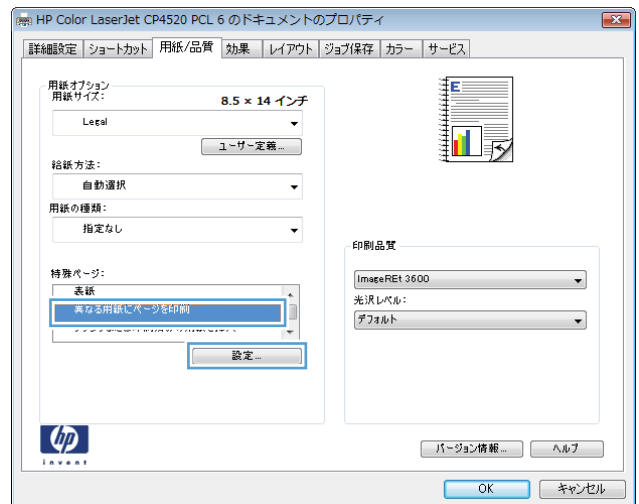
2. プリンタを選択し、[プロパティ] または [ユーザー設定] をクリックします。



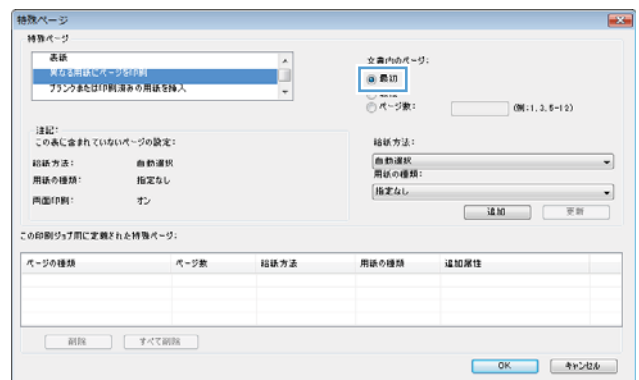
3. [用紙/品質] タブをクリックします。



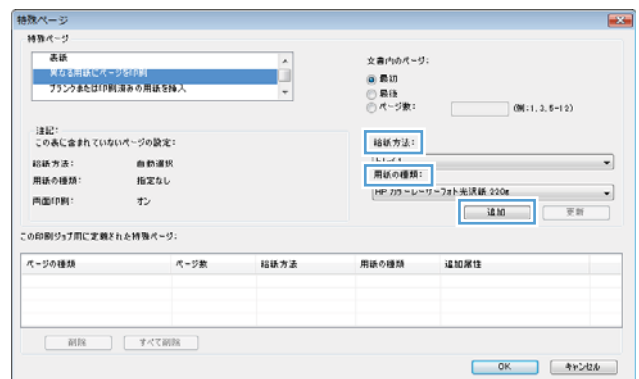
4. **【特殊ページ】** 領域で **【異なる用紙にページを印刷】** オプションをクリックし、**【設定】** ボタンをクリックします。



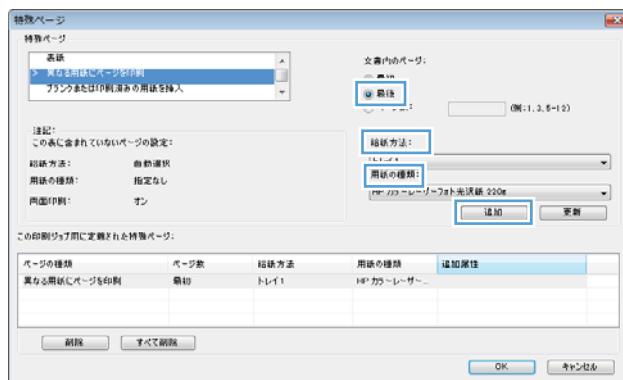
5. **【文書内のページ】** 領域で、**【最初】** または **【最後】** オプションを選択します。



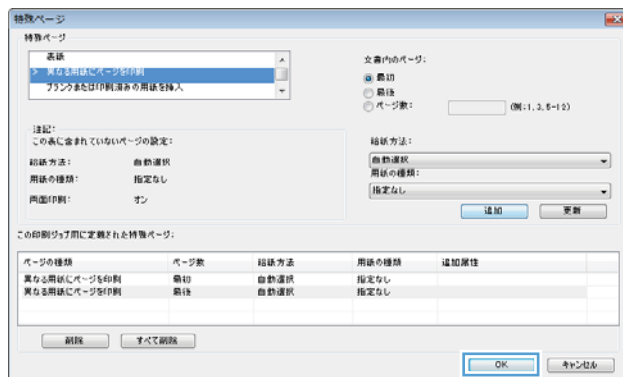
6. **【用紙トレイ】** および **【用紙タイプ】** ドロップダウン リストから、正しいオプションを選択します。**【追加】** ボタンをクリックします。



7. 最初と最後のページを両方とも別の用紙に印刷する場合は、手順 5 と 6 を繰り返し、もう一方のページのオプションを選択します。

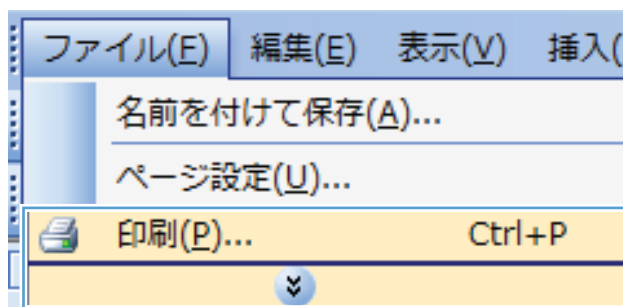


8. [OK] ボタンをクリックします。

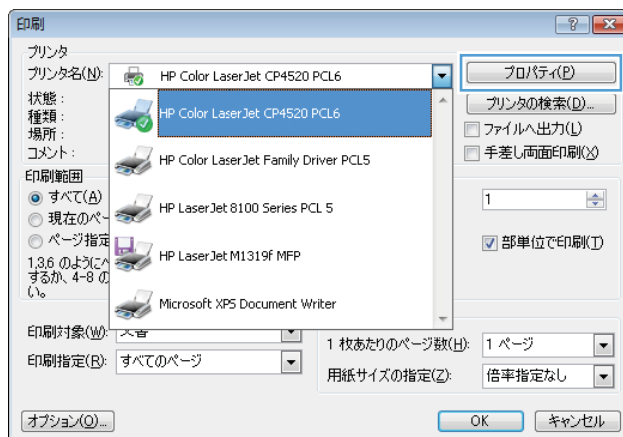


用紙サイズに合わせて文書を拡大縮小

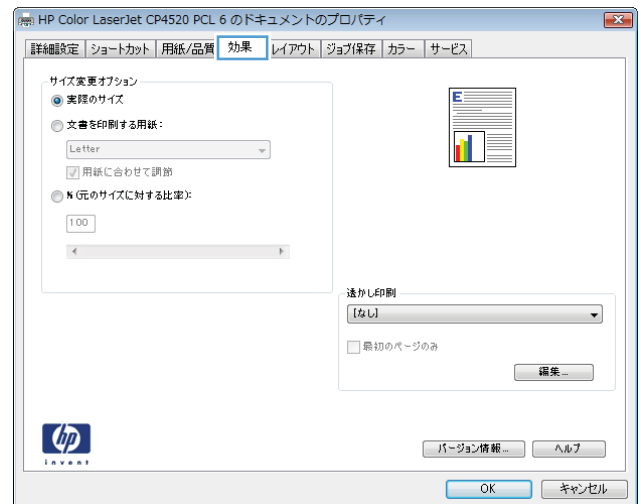
1. ソフトウェア プログラムの [ファイル] メニューで、[印刷] をクリックします。



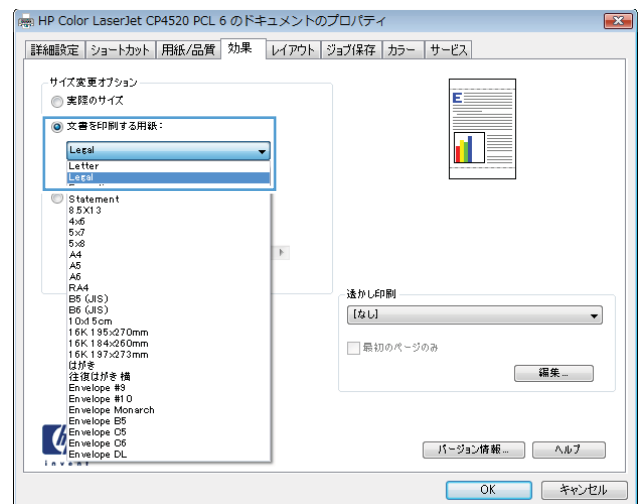
2. プリンタを選択し、[プロパティ] または [ユーザー設定] をクリックします。



3. **【効果】** タブをクリックします。



4. **[[文書を印刷する用紙]]** オプションを選択して、ドロップダウン リストからサイズを選択します。




透かしの文書への追加 (Windows の場合)

1. ソフトウェア プログラムの **【ファイル】** メニューで、**【印刷】** をクリックします。
2. プリンタを選択し、**【プロパティ】** または **【ユーザー設定】** をクリックします。
3. **【効果】** タブをクリックします。
4. **【透かし】** ドロップダウン リストから **【透かし】** を選択します。


または、**【編集】** ボタンをクリックして新しい透かしをリストに追加します。透かしの設定を指定し、**【OK】** ボタンをクリックします。

5. 透かしの最初のページだけに印刷するには、**【最初のページのみ】** チェック ボックスをオンにします。このオプションを選択しなかった場合、透かしはすべてのページに印刷されます。

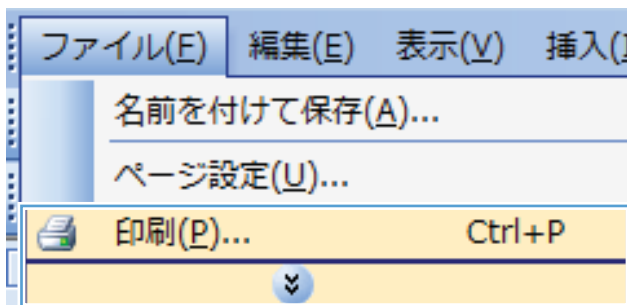
両面に印刷する (両面印刷) (Windows の場合)

 **注記：** 用紙をセットするための正しい方法については、「[83 ページの「トレイにセットする用紙の向き」](#)」を参照してください。

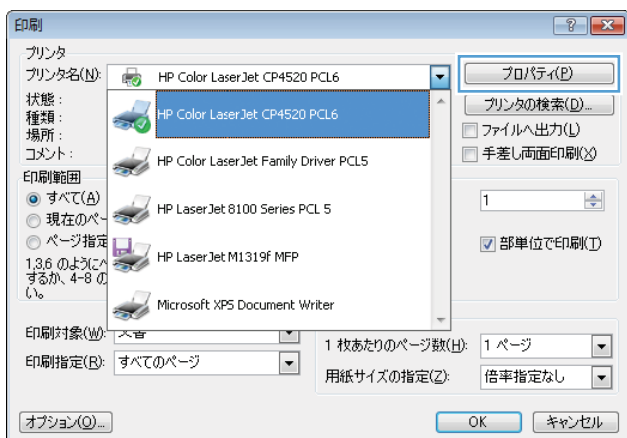
手動で両面に印刷する (Windows の場合)

 **注記：** この情報は、自動両面印刷ユニットが装備されていないプリンタのみにあてはまります。

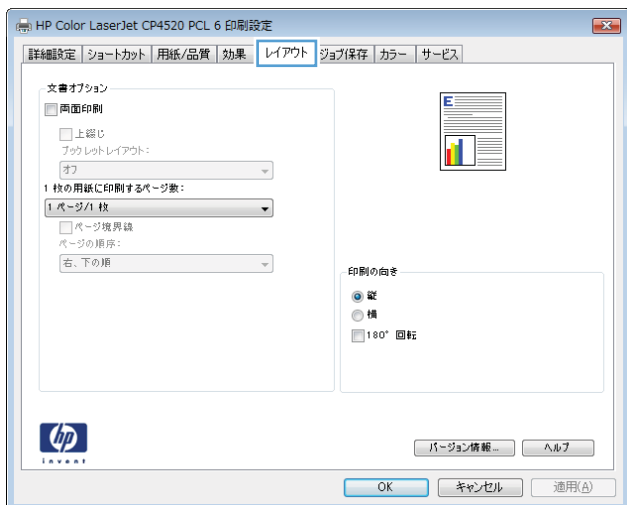
1. ソフトウェア プログラムの **[ファイル]** メニューで、**[印刷]** をクリックします。



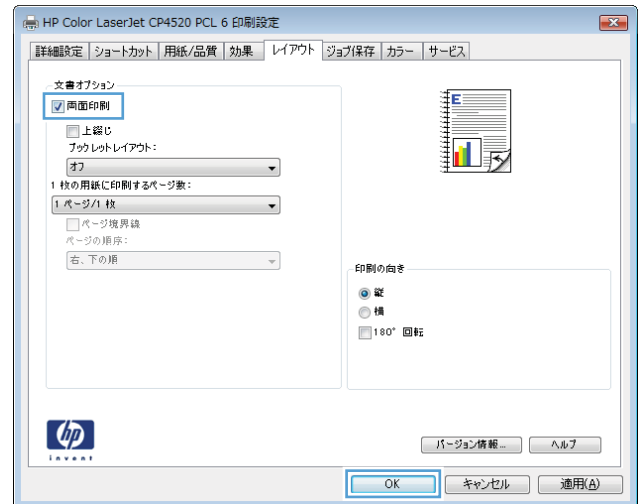
2. プリンタを選択し、**[プロパティ]** または **[ユーザー設定]** をクリックします。



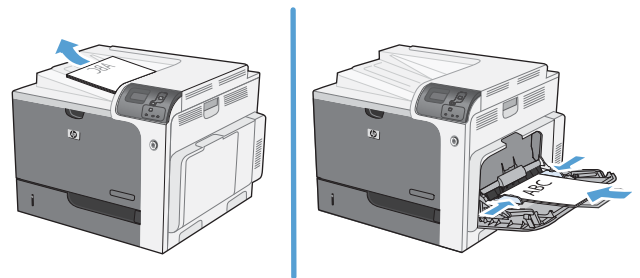
3. **[レイアウト]** タブをクリックします。



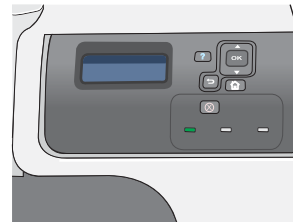
4. **【両面印刷 (手差し)】** チェック ボックスをオンにします。**【OK】** ボタンをクリックして、ジョブの表面を印刷します。




5. 排紙ビンから印刷済みの用紙を取り出し、印刷面を上向きにしてトレイ 1 にセットします。



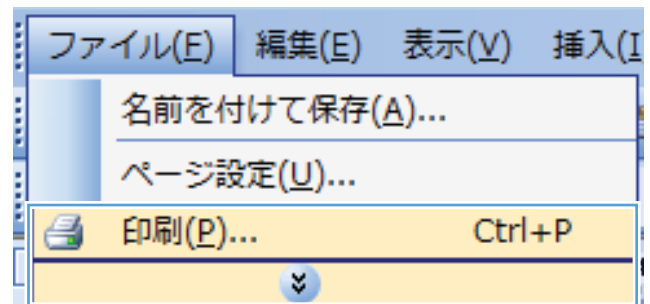
6. コントロール パネルの **OK** ボタンを押して、ジョブの裏面を印刷します。



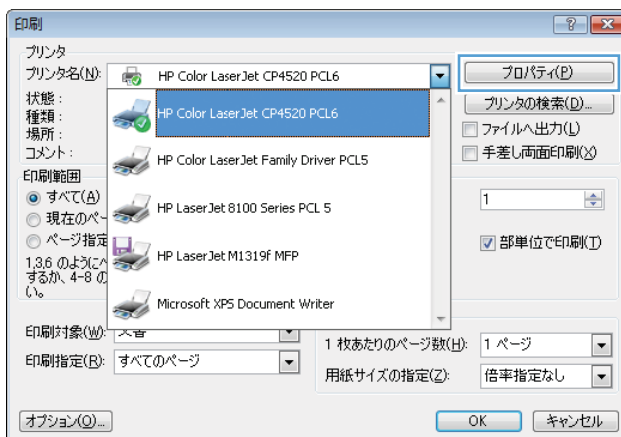
自動で両面に印刷する (Windows の場合)

 **注記：** この情報は、自動両面印刷ユニットが装備されているプリンタのみにあてはまります。

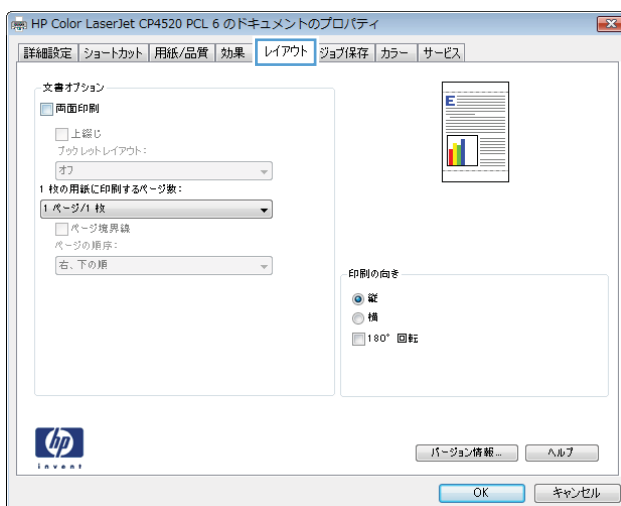
1. ソフトウェア プログラムの **【ファイル】** メニューで、**【印刷】** をクリックします。



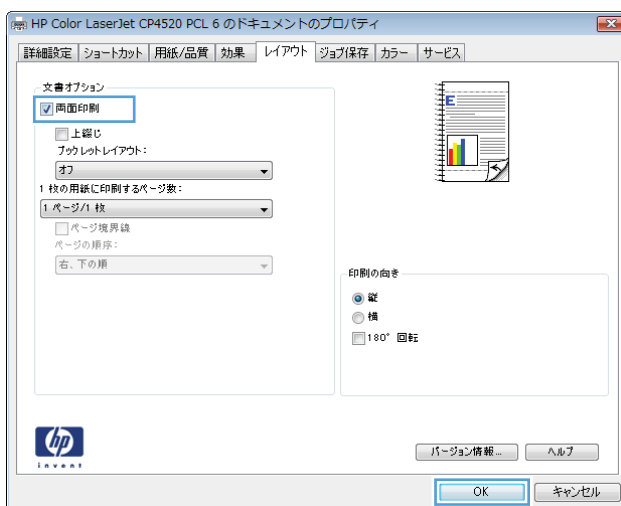
2. プリンタを選択し、[プロパティ] または [ユーザー設定] をクリックします。



3. [レイアウト] タブをクリックします。

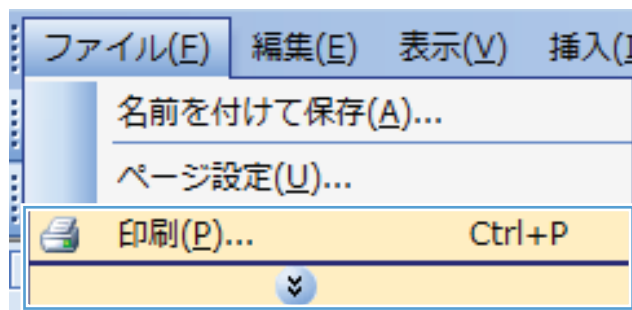


4. [両面印刷] チェック ボックスをオンにします。[OK] ボタンをクリックして、ジョブを印刷します。

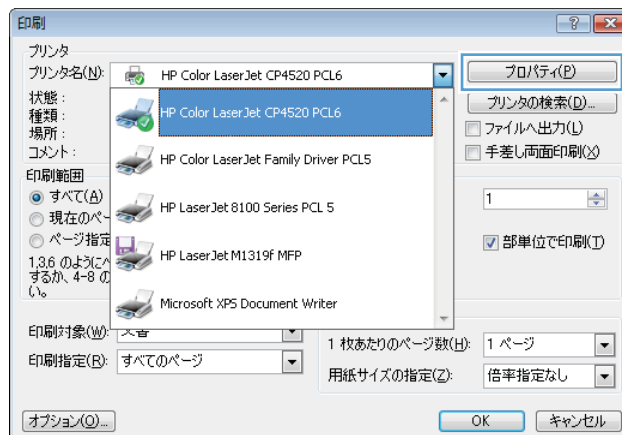


ブックレットの作成 (Windows の場合)

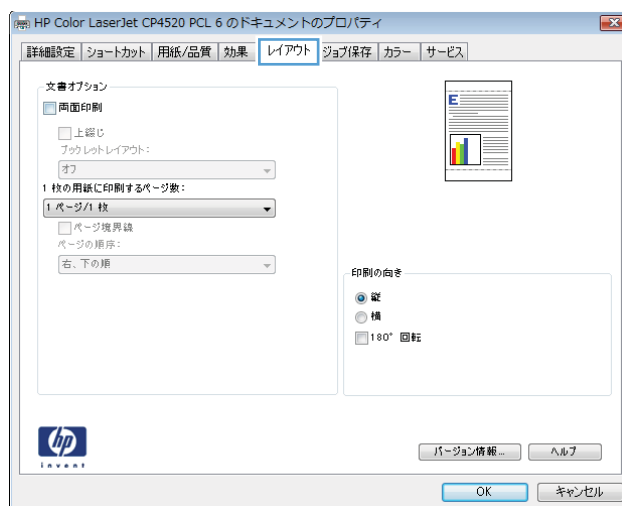
1. ソフトウェア プログラムの [ファイル] メニューで、[印刷] をクリックします。



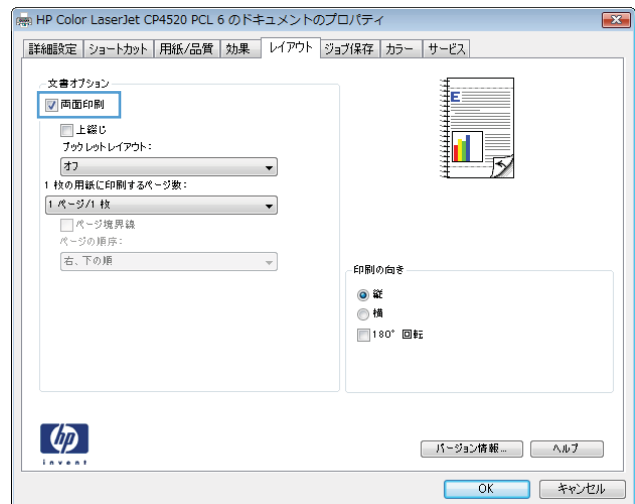
2. プリンタを選択し、[プロパティ] または [ユーザー設定] をクリックします。



3. [レイアウト] タブをクリックします。



4. **【両面印刷】** チェック ボックスをオンにします。



5. **【ブックレット レイアウト】** ドロップダウンリストで、**【左綴じ】** または **【右綴じ】** オプションをクリックします。**【用紙あたりのページ数】** オプションが自動的に **【2 ページ/1 枚】** に変わります。

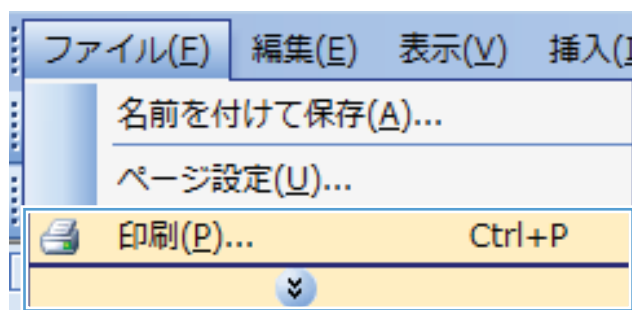


10x15cm (4x6 インチ) 用紙への印刷 (Windows の場合)

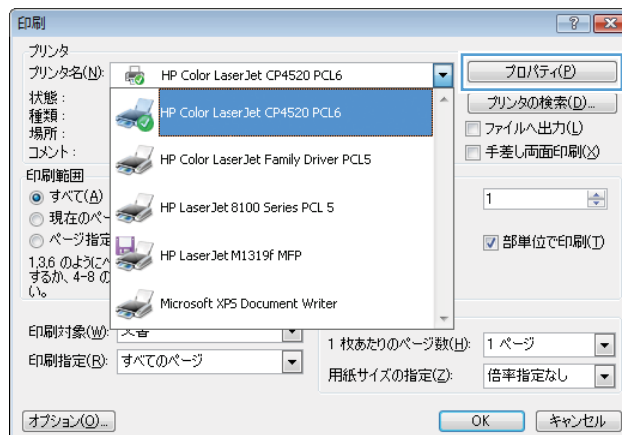
1. ソフトウェア プログラムの **【ファイル】** メニューで、**【印刷】** をクリックします。
2. プリンタを選択し、**【プロパティ】** または **【ユーザー設定】** をクリックします。
3. **【用紙/品質】** タブをクリックします。
4. **【用紙サイズ】** ドロップ ダウン リストで、**【4x6】** または **【10x15cm】** サイズを選択します。
5. **【用紙トレイ】** ドロップ ダウン リストで、**【トレイ 2】** オプションを選択します。
6. **【用紙タイプ】** ドロップ ダウン リストで、**【詳細...】** オプションをクリックします。
7. **【用紙の種類 :】** オプションのリストを展開します。
8. **【フォト/表紙 176-220g】** 用紙タイプのリストを展開して、使用している用紙タイプを選択します。

1 枚の用紙に複数ページを印刷する (Windows の場合)

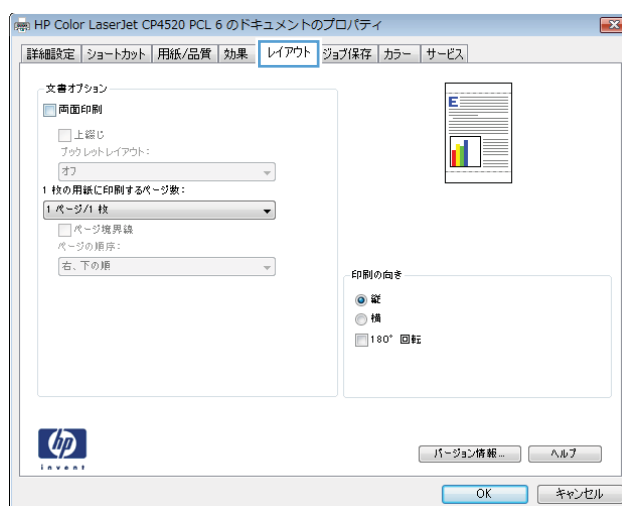
1. ソフトウェア プログラムの [ファイル] メニューで、[印刷] をクリックします。



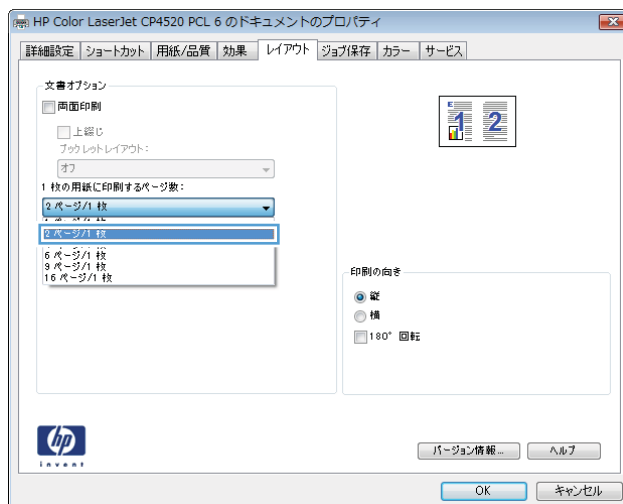
2. プリンタを選択し、[プロパティ] または [ユーザー設定] をクリックします。



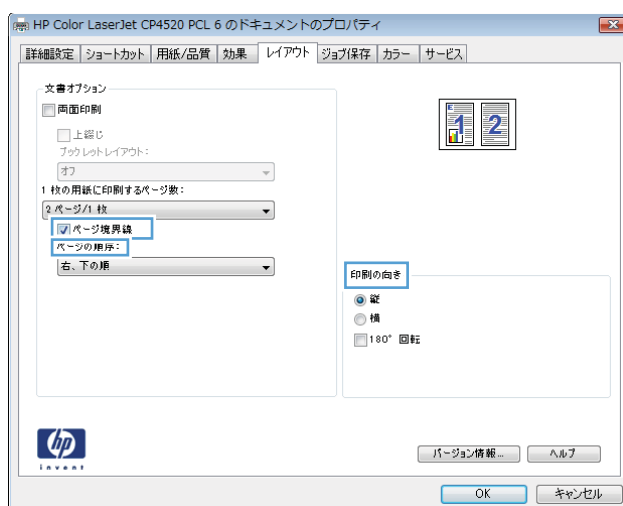
3. [レイアウト] タブをクリックします。



4. **【用紙あたりのページ数】** ドロップダウン リストから、1 枚の用紙に印刷するページ数を選択します。

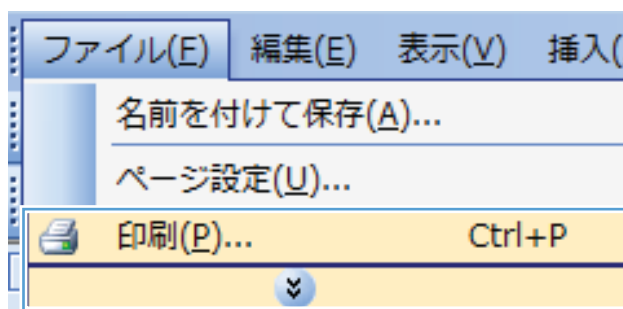


5. **【ページ境界線】**、**【ページ順序】**、および**【印刷の向き】** オプションで正しい項目を選択します。

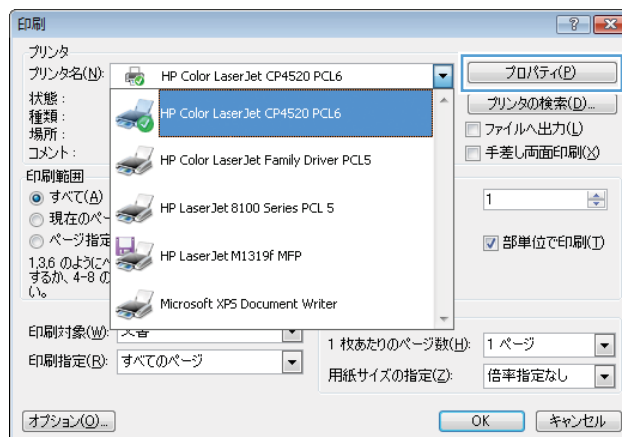


用紙の向きを選択する (Windows の場合)

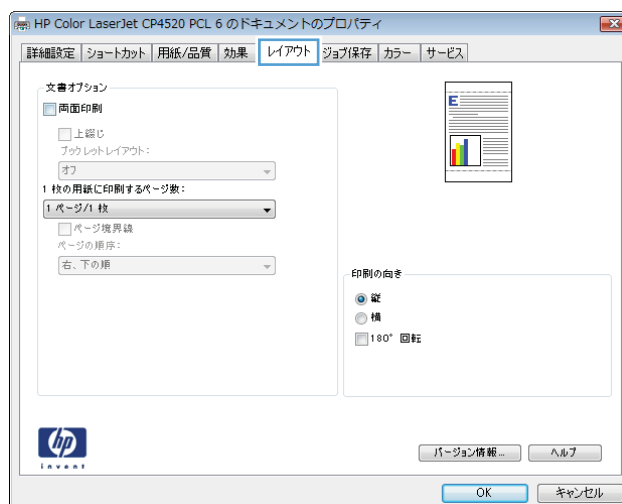
1. ソフトウェア プログラムの **【ファイル】** メニューで、**【印刷】** をクリックします。



2. プリンタを選択し、[プロパティ] または [ユーザー設定] をクリックします。

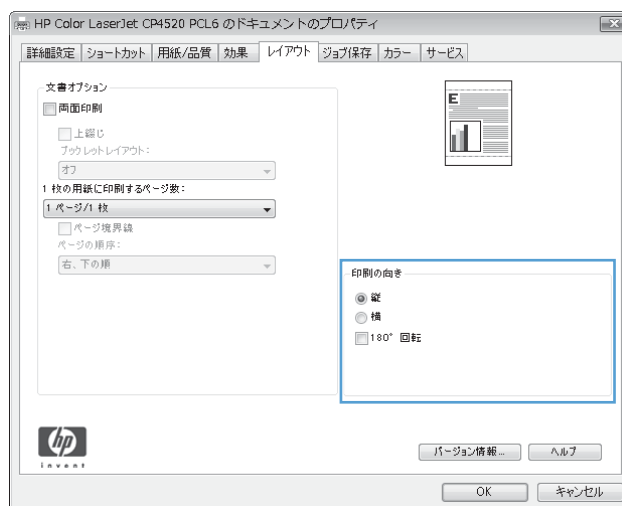


3. [レイアウト] タブをクリックします。



4. [印刷の向き] 領域で、[縦] または [横] オプションを選択します。

ページのイメージを上下逆に印刷するには、[180°回転] を選択します。



ジョブ保存機能の使用 (Windows の場合)

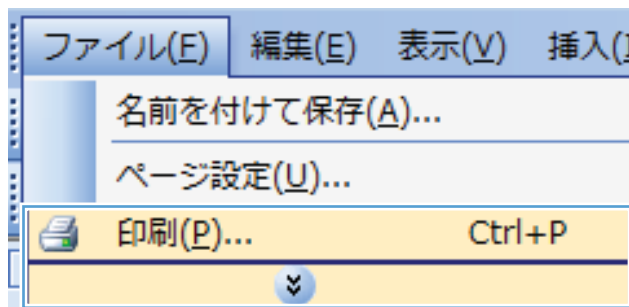
印刷ジョブでは、次のジョブ保存モードを使用できます。

- **[試し刷り後に保留]**: この機能では、ジョブを 1 部すばやく印刷して確認し、その後追加の部数を印刷できます。
- **[個人ジョブ]**: ジョブをプリンタへ送信したとき、コントロール パネルで実行するまでジョブが印刷されません。個人識別番号 (PIN) をジョブに割り当てる場合は、コントロール パネルで必要な PIN を入力する必要があります。
- **[クイック コピー]**: プリンタにオプションのハード ディスクを取り付けている場合、指定した部数だけ印刷してから、オプションのハード ディスクにジョブを保存できます。ジョブを保存することで、後でジョブの追加コピーを印刷できます。
- **[保存ジョブ]**: プリンタにオプションのハード ディスクを取り付けている場合、社内の共通フォームや勤務表、カレンダーなどをプリンタに保存しておき、誰でも必要なときに印刷することができます。保存したジョブを PIN で保護することもできます。

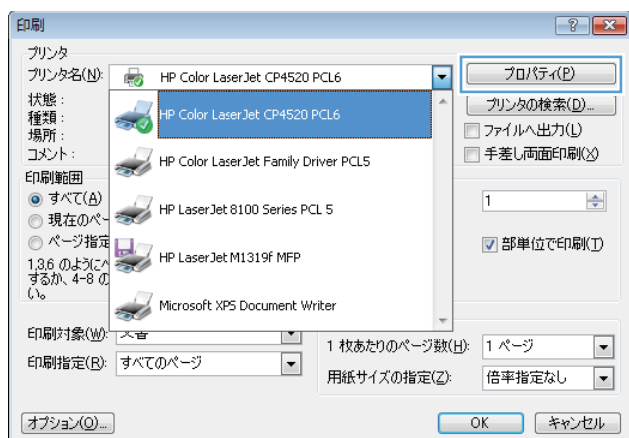
△ **注意**: プリンタの電源を切ると、すべてのタイプの保存ジョブ ([クイック コピー]、[試し刷り後に保留]、および [個人ジョブ]) が削除されます。ジョブを永久保存し、何らかの理由で空き容量が必要になったときでも削除されないようにするには、ドライバで [保存ジョブ] オプションを選択します。

保存ジョブの作成 (Windows の場合)

1. ソフトウェア プログラムの [ファイル] メニューで、[印刷] をクリックします。



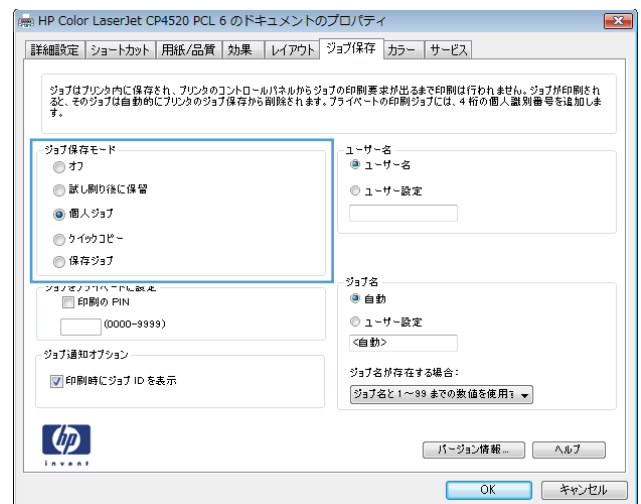
2. プリンタを選択し、[プロパティ] または [ユーザー設定] をクリックします。




3. [ジョブ保存] タブをクリックします。

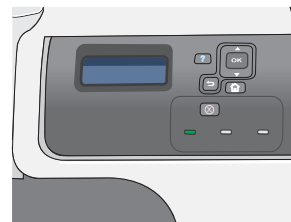


4. [ジョブ保存モード] オプションを選択します。



保存ジョブの印刷

1. [ホーム] ボタン  を押します。



2. 下矢印ボタン ▼ を押して、[ジョブ取得] メニューを選択し、[OK] ボタンを押します。
3. 下矢印ボタン ▼ を押してユーザー名を選択し、[OK] ボタンを押します。

4. 下矢印ボタン ▼ を押してジョブ名を選択し、[OK] ボタンを押します。

[印刷] または [印刷して削除] オプションが強調表示されます。

注記： プリンタに 2 つ以上のジョブが保存されている場合は、それらのジョブを一度に印刷または削除するオプションが表示されません。

5. [OK] ボタンを押して、[印刷] または [印刷して削除] オプションを選択します。
6. ジョブの PIN が必要な場合は、上向き矢印 ▲ または下向き矢印 ▼ を押して PIN を入力し、[OK] を押します。

注記： 上向き矢印 ▲ または下向き矢印 ▼ を使用して PIN を入力する場合は、各桁で [OK] ボタンを押します。


7. [OK] ボタンを押して、[部数] オプションを選択します。
8. ジョブを保存した場合にドライバで指定した部数を印刷するには、[OK] ボタンを押して、[ジョブ] オプションを選択します。

ジョブを保存した場合にドライバで指定した部数より多い部数を印刷するには、下矢印ボタン ▼ を押し、[部数] オプションを選択して、[OK] ボタンを押します。上矢印ボタン ▲ または下矢印ボタン ▼ を押して部数を選択し、OK ボタンを押します。印刷される部数は、ドライバで指定した部数と [部数] オプションに指定した部数を掛けたものです。

保存したジョブの削除

既存の保存ジョブと同じユーザー名とジョブ名でジョブを保存すると、以前のジョブは上書きされません。プリンタの空き容量が不足している場合に新規の保存ジョブを送信すると、最も古い保存ジョブから順に削除されます。保存できるジョブ数は、プリンタのコントロール パネルの [ジョブ取得] メニューから変更できます。

保存ジョブは、コントロール パネル、HP 内蔵 Web サーバ、または HP Web Jetadmin から削除できます。コントロール パネルを使ってジョブを削除するには、次の手順に従います。

1. [ホーム] ボタン  を押します。
2. 下矢印ボタン ▼ を押して、[ジョブ取得] メニューを選択し、[OK] ボタンを押します。
3. 下矢印ボタン ▼ を押してユーザー名を選択し、[OK] ボタンを押します。
4. 下矢印ボタン ▼ を押してジョブ名を選択し、[OK] ボタンを押します。
5. 下矢印ボタン ▼ を押して、[削除] オプションを選択し、[OK] ボタンを押します。
6. ジョブの PIN が必要な場合は、上向き矢印 ▲ または下向き矢印 ▼ を押して PIN を入力し、[OK] を押します。

 **注記：** 上向き矢印 ▲ または下向き矢印 ▼ を使用して PIN を入力する場合は、各桁で [OK] ボタンを押します。


7. [OK] ボタンを押して削除するジョブを確定します。

ジョブ保存オプションの設定 (Windows の場合)

全部数を印刷する前に 1 部だけ試し刷りする


1. ソフトウェア プログラムの [ファイル] メニューで、[印刷] をクリックします。
2. プリンタを選択し、[プロパティ] または [ユーザー設定] をクリックします。
3. [ジョブ保存] タブをクリックします。
4. [ジョブ保存モード] 領域で、[試し刷り後に保留] オプションをクリックします。

個人ジョブを製品内に一時的に保存して後で印刷する

 **注記：** 印刷後、プリンタからジョブが削除されます。

1. ソフトウェア プログラムの [ファイル] メニューで、[印刷] をクリックします。
2. プリンタを選択し、[プロパティ] または [ユーザー設定] をクリックします。
3. [ジョブ保存] タブをクリックします。
4. [ジョブ保存モード] 領域で、[個人ジョブ] オプションをクリックします。
5. オプション： [ジョブをプライベートにする] 領域で、[印刷の PIN] オプションをクリックして 4 桁の個人識別番号 (PIN) を入力します。
6. 必要なときにプリンタのコントロール パネルからジョブを印刷します。

ジョブを製品内に一時的に保存する


 **注記：** このオプションは、プリンタにオプションのハード ディスクを取り付けている場合に使用可能です。

注記： プリンタの電源を切るまでジョブは保存されます。

1. ソフトウェア プログラムの [ファイル] メニューで、[印刷] をクリックします。
2. プリンタを選択し、[プロパティ] または [ユーザー設定] をクリックします。
3. [ジョブ保存] タブをクリックします。
4. [ジョブ保存モード] 領域で、[クイック コピー] オプションをクリックします。

指定した部数がすぐに印刷され、その後コントロール パネルから追加の部数を印刷できます。


ジョブを製品内に永久的に保存する

 **注記：** このオプションは、プリンタにオプションのハード ディスクを取り付けている場合に使用可能です。


1. ソフトウェア プログラムの [ファイル] メニューで、[印刷] をクリックします。
2. プリンタを選択し、[プロパティ] または [ユーザー設定] をクリックします。

3. [ジョブ保存] タブをクリックします。
4. [ジョブ保存モード] 領域で、[保存ジョブ] オプションをクリックします。


永久的に保存したジョブをプライベートに設定して、印刷するには PIN が必要になるように設定する

 **注記：** このオプションは、プリンタにオプションのハード ディスクを取り付けている場合に使用可能です。

1. ソフトウェア プログラムの [ファイル] メニューで、[印刷] をクリックします。
2. プリンタを選択し、[プロパティ] または [ユーザー設定] をクリックします。
3. [ジョブ保存] タブをクリックします。
4. [ジョブ保存モード] 領域で、[保存ジョブ] オプションまたは [個人ジョブ] オプションをクリックします。
5. [ジョブをプライベートにする] 領域で、[印刷の PIN] オプションをクリックして 4 桁の個人識別番号 (PIN) を入力します。

 **注記：** ジョブを印刷または削除するには、コントロール パネルで PIN を入力する必要があります。

ユーザーが保存ジョブを印刷したときに通知を受信する

 **注記：** 保存ジョブを作成したユーザーだけが通知を受信します。別のユーザーが作成した保存ジョブを印刷する場合は、通知を受け取りません。

1. ソフトウェア プログラムの [ファイル] メニューで、[印刷] をクリックします。
2. プリンタを選択し、[プロパティ] または [ユーザー設定] をクリックします。
3. [ジョブ保存] タブをクリックします。
4. ジョブ保存モードを選択します。
5. [ジョブ通知オプション] 領域で、[印刷時にジョブ ID を表示] オプションをクリックします。

保存ジョブにユーザー名を設定する

保存ジョブのユーザー名を変更するには、次の手順に従います。

1. ソフトウェア プログラムの [ファイル] メニューで、[印刷] をクリックします。
2. プリンタを選択し、[プロパティ] または [ユーザー設定] をクリックします。
3. [ジョブ保存] タブをクリックします。
4. ジョブ保存モードを選択します。
5. [ユーザー名] 領域で、[ユーザー名] オプションをクリックして Windows のデフォルトのユーザー名を使用します。別のユーザー名を設定する場合は、[カスタム] オプションをクリックして名前を入力します。

保存ジョブの名前を指定する

保存ジョブのデフォルト名を変更するには、次の手順に従います。

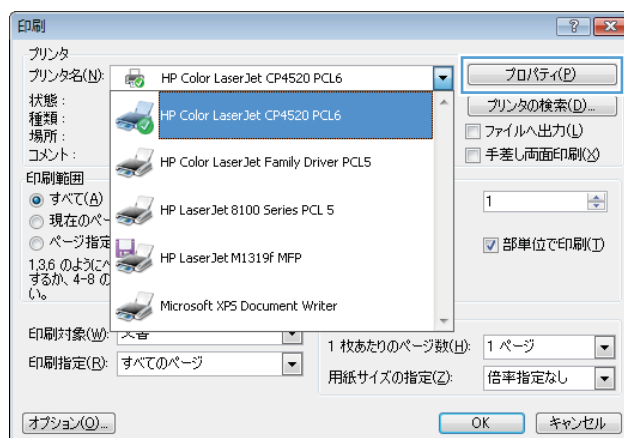
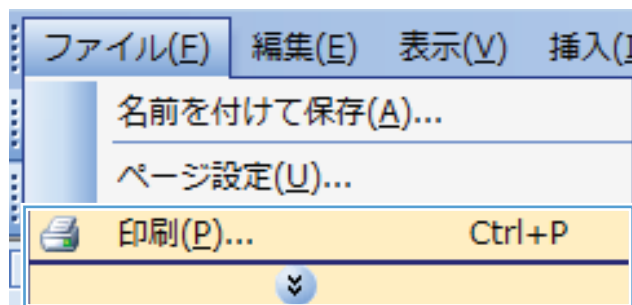
1. ソフトウェア プログラムの **[ファイル]** メニューで、**[印刷]** をクリックします。
2. プリンタを選択し、**[プロパティ]** または **[ユーザー設定]** をクリックします。
3. **[ジョブ保存]** タブをクリックします。
4. ジョブ保存モードを選択します。
5. 保存した文書に関連付けるジョブ名を自動的に生成するには、**[ジョブ名]** 領域で **[自動]** オプションをクリックします。使用可能な名前がある場合、ドライバはその文書ファイル名を使用します。文書にファイル名がない場合、ドライバはソフトウェア プログラム名またはジョブ名の時刻スタンプを使用します。

ジョブ名を指定するには、**[カスタム]** オプションをクリックして名前を入力します。

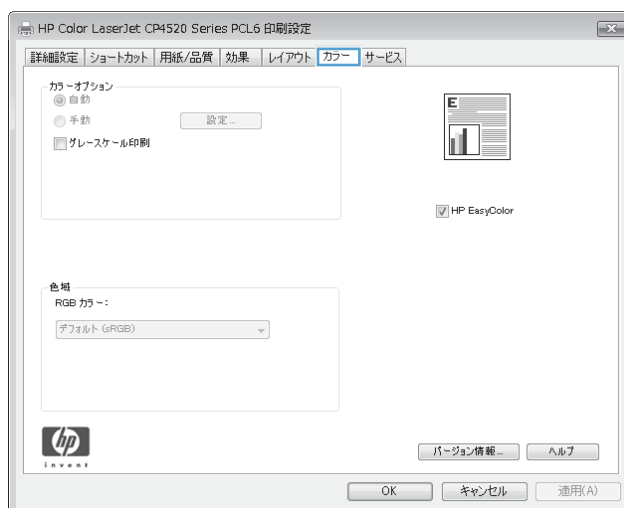
6. **[ジョブ名が存在する場合]** ドロップダウン リストからオプションを選択します。
 - 既存の名前の末尾に数字を追加する場合は、**[ジョブ名と 1 ~ 99 までの数値を使用する]** オプションを選択します。
 - 同じ名前のジョブを上書きする場合は、**[既存のファイルを置換]** オプションを選択します。

カラー オプションの設定 (Windows の場合)

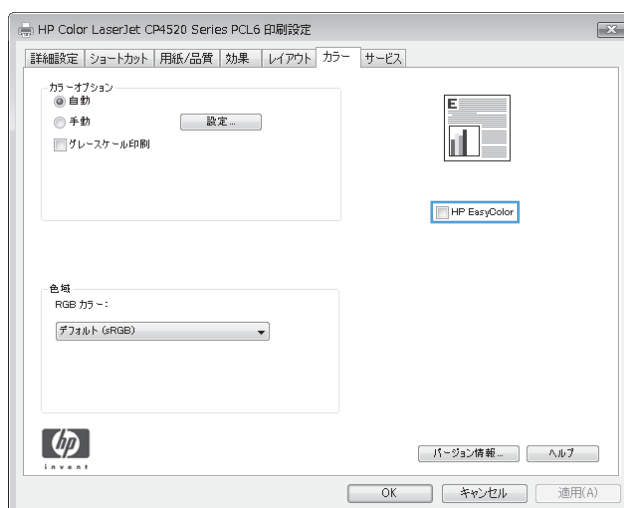
1. ソフトウェア プログラムの **[ファイル]** メニューで、**[印刷]** をクリックします。
2. プリンタを選択し、**[プロパティ]** または **[ユーザー設定]** をクリックします。



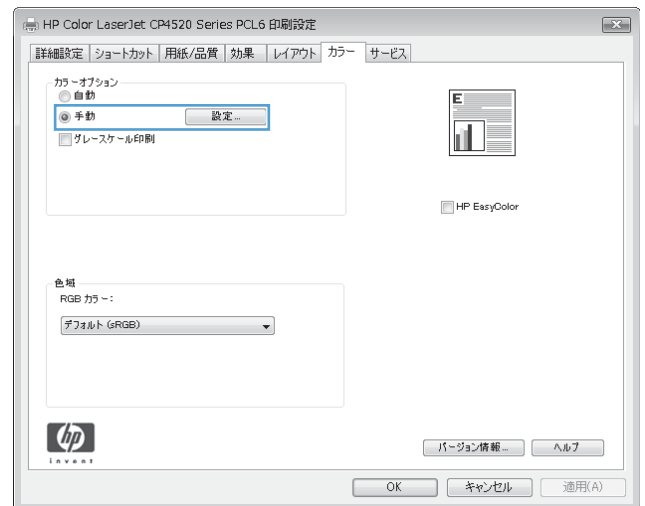
3. 【カラー】 タブをクリックします。



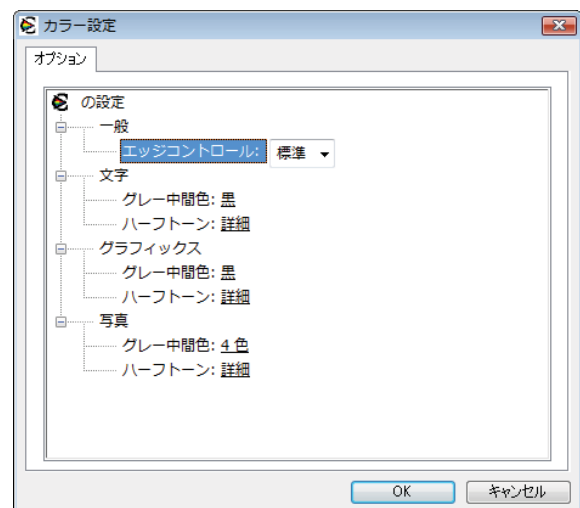
4. 【HP EasyColor】 チェック ボックスをクリックしてチェックを外します。



5. **【カラー オプション】** 領域で **【手動】** オプションをクリックし、**【設定】** ボタンをクリックします。



6. エッジ コントロールの全般的な設定、またテキスト、グラフィックス、および写真の設定を調整します。



特別なジョブの印刷 (Windows の場合)

ビジネス用グラフィックスやマーケティング資料を印刷する


このプリンタを使用して、マーケティングや販売資料、その他のカラー文書を光沢紙に印刷できます。最高の品質を得るためには、次の点に注意してください。

1. 適切な用紙を選択する。次の表を参照してください。
2. コントロール パネルで、用紙トレイを適切な用紙タイプに設定します。
3. プリンタ ドライバに対応した設定を選択します。

使用可能な光沢紙

HP 製の光沢紙	コード	サイズ	コントロール パネルとプリンタ ドライバの設定
HP レーザー プレゼンテーション用紙 (ソフト光沢)	Q6541A	レター	HP ソフト光沢紙 120g

HP 製の光沢紙	コード	サイズ	コントロール パネルとプリンタ ドライバの設定
HP レーザー プレゼンテーション用紙 (光沢)	Q2546A	レター	HP 光沢紙 130g
HP レーザー プレゼンテーション用紙 (光沢)	Q2552A	A4	HP 光沢紙 130g
HP レーザー プロフェッショナル用紙 (ソフト光沢)	Q6542A	A4	HP ソフト光沢紙 120g
HP レーザー ブローシャ用紙 (光沢)	Q6611A、Q6610A	レター	HP 光沢紙 160g
HP レーザー ハイグレード用紙 (光沢)	Q6616A	A4	HP 光沢紙 160g
HP レーザー フォト用紙 (光沢)	Q6607A、Q6608A	レター	HP 光沢紙 220g
HP レーザー フォト用紙 (光沢)	Q6614A	A4	HP 光沢紙 220g
HP レーザー フォト用紙 (光沢、4x6)	Q8842A	101.6 x 152.4mm	HP 光沢紙 220g
HP レーザー フォト用紙 (光沢、10 x 15cm)	Q8843A	101.6 x 152.4mm	HP 光沢紙 220g

 **注記：** 米国では、HP ブランド用紙の一覧については、www.hp.com/go/paper を参照してください。

耐候性のある地図や屋外広告を印刷する

HP 耐久紙を使用すると、耐水性や耐候性を備えた地図や広告、レストランメニューなどを印刷できます。HP 耐久紙は、耐候性を備えた、にじまないサテン仕上げの用紙です。過酷な環境や天候にさらされても、豊かで鮮やかなカラーと鮮明度を保てます。これにより、ラミネートにコストや手間隙をかけずに済みます。最高の品質を得るためには、次の点に注意してください。


- 適切な用紙を選択する。次の表を参照してください。
- コントロール パネルで、用紙トレイを適切な用紙タイプに設定します。
- プリンタ ドライバに対応した設定を選択します。

使用可能な耐久紙

HP 用紙名	コード	サイズ	コントロール パネルとプリンタ ドライバの設定
HP レーザージェット耐久紙	Q1298A	レター	HP 耐久紙
HP レーザージェット耐久紙	Q1298B	A4	HP 耐久紙

両面印刷の位置合わせを設定する

パンフレットなど両面印刷する文書では、裏表の印刷位置を揃えるために、印刷前にトレイの位置合わせを行います。

1. [ホーム] ボタン  を押します。
2. 下矢印ボタン ▼ を押して、[デバイスの設定] メニューを選択し、[OK] ボタンを押します。
3. 下矢印ボタン ▼ を押して、[印刷品質] メニューを選択し、[OK] ボタンを押します。
4. 下矢印ボタン ▼ を押して、[レジストレーション設定] メニューを選択し、[OK] ボタンを押します。
5. 下矢印ボタン ▼ を押して、調整するトレイの [トレイ <X> の調節] メニューを選択して、[OK] ボタンを押します。
6. 下矢印ボタン ▼ を押して、[テスト ページの印刷] 設定を選択し、[OK] ボタンを押します。
7. テスト ページの指示に従って、位置合わせを行います。

8 カラー

- [カラー調節](#)
- [カラーのマッチング](#)
- [高度なカラー使用](#)

カラー調節

カラーの管理は、プリンタ ドライバの【カラー】タブ (Windows の場合) または、【カラー オプション】または【カラー/品質オプション】メニュー (Mac の場合) の設定を変更することで行います。

自動

通常は、カラー オプションをデフォルトまたは【自動】に設定すると、カラー ドキュメントの印字品質が最適になります。デフォルトまたは【自動】カラー調整オプションを使用すると、ドキュメントの各要素に使用する無彩色のグレー カラー処理、ハーフトーン、およびエッジ強調を最適化できます。詳細は、プリンタ ドライバのオンライン ヘルプを参照してください。

グレースケールでの印刷

カラー ドキュメントをモノクロで印刷するには、プリンタ ドライバの【グレースケールで印刷】オプション (Windows の場合) または【グレースケールで印刷】オプション (Mac の場合) を選択します。このオプションは、コピーまたはファックスするカラー文書を印刷する場合に適しています。モノクロ モードが使用され、カラー カートリッジの使用量が節約されます。

手動カラー調整

カラー オプションを手動で設定して、テキスト、グラフィックス、写真に適用されるニュートラルなグレー処理、ハーフトーン、およびエッジ強調を調整します。手動でのカラー調整オプションを開くには、次のいずれかの手順に従います。

- **Windows の場合** : 【カラー】タブで、【HP EasyColor】チェック ボックスをクリックしてチェックを外し、【手動】ボタンと【設定】ボタンを順にクリックします。
- **Mac の場合** : 【詳細設定】メニューを開くか、適切なタブを選択します。

手動カラー オプション

テキストやグラフィック、写真の【グレー中間色】、【ハーフトーン】、【エッジ コントロール】を調整するには、手動のカラー オプションを使用します。

表 8-1 手動カラー オプション

設定の説明	設定のオプション
【ハーフトーン】 【ハーフトーン】オプションは、カラー出力の解像度と鮮明度に影響します。	<ul style="list-style-type: none">● 【スムーズ】は、塗りつぶされた領域が広範囲にわたっている場合に適しており、滑らかなカラー グラデーションにより写真の品質が向上します。均一で滑らかな出力を優先する場合は、このオプションを選択してください。● 【詳細】は、線または色を明確に区別しなければならないテキストやグラフィックス、またはパターンのある画像や描写の特に細かい画像に適しています。鮮明な輪郭や細部を優先する場合は、このオプションを選択してください。

表 8-1 手動カラー オプション (続き)

設定の説明	設定のオプション
<p>[グレー中間色]</p> <p>[グレー中間色] 設定により、テキスト、グラフィックスおよび写真で使用するグレー カラーの作成方法が決まります。</p>	<ul style="list-style-type: none"> • [黒] は、黒トナーのみを使用して中間色 (グレーおよび黒) を生成します。この方法では、色かぶりのない中間色が保証されず、この設定は、ドキュメントやグレースケールのビューグラフに最適です。 • [4 色] は、全色のトナーを組み合わせることによって無彩色 (グレーと黒) を生成します。この方法では、別の色への変化がよりスムーズで、深みのある黒が生成されます。
<p>[エッジ コントロール]</p> <p>[エッジ コントロール] 設定は、エッジのレンダリング方法を指定します。エッジ コントロールには、適合ハーフトーン設定とトラッピングという 2 つのコンポーネントがあります。適合ハーフトーン設定はエッジの鮮明度を上げます。トラッピングは、隣接するオブジェクトのエッジをわずかに重ね合わせることによって、カラー プレーンのずれを軽減します。</p>	<ul style="list-style-type: none"> • [最大] は最も強力なトラッピング設定です。適合ハーフトーン設定はオンになります。 • [標準] では、トラッピングを中レベルに設定します。適合ハーフトーン設定はオンになります。 • [薄め] では最低レベルのトラッピングが設定されます。適合ハーフトーンはオンになっています。 • [オフ] はトラッピングと適合ハーフトーン設定の両方をオフにします。

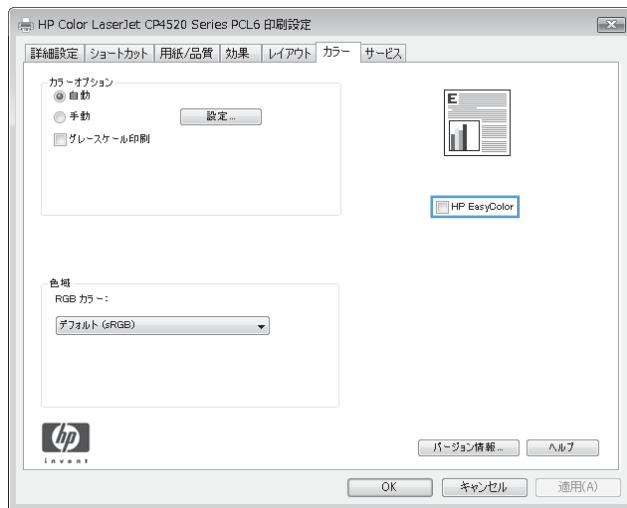
[HP EasyColor] オプションの使用 (Windows の場合)

Windows に対応した HP PCL 6 プリンタ ドライバを使用すると、[HP EasyColor] テクノロジーによってさまざまな内容が含まれた Microsoft Office プログラムから印刷する文書の品質が自動的に向上します。このテクノロジーでは、文書のスキャンをして .JPEG または .PNG 形式の写真が自動的に調整されます。[HP EasyColor] テクノロジーによって、複数の部分に分割するのではなく画像全体を一度に処理して、カラーの一貫性や細部の鮮明さが向上し、印刷速度も上がります。

次に例を示します。左の画像は [HP EasyColor] オプションを使用せずに作成したものです。一方、[HP EasyColor] オプションを使用して作成した右の画像では、品質が向上していることが分かります。



HP PCL 6 プリンタ ドライバでは、[HP EasyColor] オプションがデフォルトで有効になっているため、手動でカラー調整を行う必要はありません。このオプションを無効にして手動でカラー設定を行うには、[カラー] タブを開き、[HP EasyColor] チェック ボックスをクリックしてチェックを外します。



カラーのマッチング

プリンタとコンピュータのモニタはカラー生成方法が違うので、プリンタで印刷される色とコンピュータの画面の色を合わせるプロセスはかなり複雑です。モニタは、RGB (赤、緑、青) カラー処理を利用して光ピクセルで色を表示し、プリンタは、CMYK (シアン、マゼンタ、イエロー、黒) 処理で色を印刷します。

印刷物の色をモニタに表示される色と一致させる機能は、いくつかの要因の影響を受けます。これらの要因には次のものがあります。

- 用紙
- プリンタの着色剤 (インクやトナーなど)
- 印刷プロセス (インクジェット、プレス、またはレーザー方式など)
- 天井の照明
- 色を認識する個人の特徴
- ソフトウェア プログラム
- プリンタ ドライバ
- コンピュータのオペレーティング システム
- モニタとその設定
- ビデオ カードとドライバ
- 動作環境 (湿度など)

画面に表示される色が印刷物の色と完全に一致しない場合は、上記の要因が考えられます。

通常、画面の色とプリンタで出力される色を一致させる一番よい方法は、sRGB カラーで印刷することです。

色見本のカラー マッチング

色見本および標準のカラー基準にプリンタの出力を一致させるプロセスは複雑です。一般的に、色見本の作成にシアン、マゼンタ、イエロー、および黒のインクが使用されている場合は、正確なカラー マッチングを得ることができます。通常、これらはプロセス色見本と呼ばれます。

色見本の中にはスポット カラーから作成されるものもあります。スポット カラーは特別に作成された色です。これらのスポット カラーの多くはプリンタの範囲外です。ほとんどのスポット色見本には、スポット カラーに CMYK 近似を提供するプロセス色見本が付属しています。


ほとんどのプロセス色見本では、色見本の印刷に使用されたプロセス標準が指定されます。通常は SWOP、EURO、または DIC です。プロセス色見本に最もよく合うようにするには、プリンタのメニューで対応するインク エミュレーションを選択します。プロセス標準がわからない場合は、SWOP インク エミュレーションを使用します。

カラー サンプルの印刷

カラー サンプルを使用するには、目的の色に最もよく一致するカラー サンプルを選択します。ソフトウェア プログラムでサンプルのカラー値を使用して、マッチさせるオブジェクトを指定します。カラーは、用紙のタイプと使用するソフトウェア プログラムにより異なります。カラー サンプルの

使用方法については、www.hp.com/support/cljcp4025 または www.hp.com/support/cljcp4525 をご覧ください。

コントロール パネルを使用してカラー サンプルを印刷するには、次の手順に従います。

1. [ホーム] ボタン  を押します。
2. 下矢印ボタン ▼ を押して、[情報] メニューを選択し、[OK] ボタンを押します。
3. 下矢印ボタン ▼ を押して、[RGB サンプルの印刷] または [CMYK サンプルの印刷] オプションを選択し、[OK] ボタンを押します。

PANTONE® カラー マッチング

PANTONE には、複数のカラー マッチング システムがあります。PANTONE MATCHING SYSTEM® は普及度の高いカラー マッチング システムで、ソリッド インクを使用してさまざまな色調と色合いを生成します。このプリンタで PANTONE カラーを使用する方法については、www.hp.com/go/cljcp4025_software または www.hp.com/go/cljcp4525_software を参照してください。

 **注記：** 生成された PANTONE カラーが、PANTONE の標準色と一致しない場合があります。正確な色については PANTONE の最新の出版物で確認してください。

高度なカラー使用

本製品には、高品質のカラー印刷を実現する自動カラー印刷機能が装備されています。綿密に設計され、念入りにテストされたカラー テーブルが用意されており、印字可能なすべての色を簡単かつ正確に再現できます。

また、経験豊富なプロフェッショナル ユーザー向けの高度なツールも備えています。

HP ColorSphere トナー

HP では、印刷品質、製品の信頼性、ユーザーの生産性を最大限に高めるための印刷システム（プリンタ、プリント カートリッジ、トナー、用紙）を設計しています。HP 純正のプリント カートリッジには HP ColorSphere トナーが入っています。このトナーは HP プリンタ用に特化されており、幅広い鮮やかな色を再現できます。これにより、シャープではっきりしたテキストやグラフィック、リアルな写真印刷を含む、プロフェッショナルなドキュメントの作成が可能になります。

HP ColorSphere トナーを使用すると、どのような用紙でも一貫した鮮明な印刷品質が得られます。つまり、作成したドキュメントで期待どおりの印象を与えることができます。また、HP ではどのような作業にも使用できるよう、幅広いプロ向けの標準用紙および特殊用紙（さまざまなメディア タイプと重量を含む）を開発しています。

HP ImageREt 3600

HP ImageREt 3600 プリント テクノロジは HP だけが開発した革新的なテクノロジー システムであり、優れた印字品質を提供します。HP ImageREt システムは、進化したテクノロジーを統合し印刷システムの各要素を最適化することにより、業界から一線を画したものになっています。HP ImageREt の一部のカテゴリは、ユーザーのさまざまなニーズに対応するために開発されました。

システムの基礎は、イメージ エンハンスメント、取り扱いやすいサプライ品、高解像度イメージングなどの中核となるカラー レーザー テクノロジから構成されています。ImageREt のレベルが上がりカテゴリが増加して、より進化したシステムで使用できるようにこれらの中核テクノロジーが改善され、さらにその他のテクノロジーが統合されています。HP では、一般的なオフィス用ドキュメントとマーケティング用カタログ向けに優れたイメージ エンハンスメントを提供しています。HP カラー レーザー 高光沢紙での印刷に最適な HP Image REt 3600 は、さまざまな環境条件に対応しており、あらゆる使用可能メディアで卓越したプリント品質を実現します。

用紙の選択

最高のカラーと画像品質を得るために、コントロール パネル メニューまたはプリンタ ドライバから適切な用紙の種類を選択します。


カラー オプション

カラー オプションを使用すると、自動的に最適なカラー出力が得られます。これらのオプションではオブジェクトのタグ設定が使用され、ページ上の異なるオブジェクト（テキスト、グラフィック、写真）に対して最適なカラー設定およびハーフトーン設定が可能になっています。プリンタ ドライバはどのオブジェクトがページに表示されるかを判断して、各オブジェクトに最高の印刷品質をもたらすハーフトーン設定およびカラー設定を使用します。

Windows 環境では、**【自動】** および **【手動】** カラー オプションは、プリンタ ドライバの **【カラー】** タブにあります。

標準 RGB (sRGB)

標準 RGB (sRGB) は、モニタ、入力デバイス (スキャナやデジタル カメラ)、および出力デバイス (プリンタやプロッタ) 向けの共通カラー言語として HP と Microsoft が開発した世界共通のカラー規格です。これは、HP 製品、Microsoft オペレーティング システム、World Wide Web、およびほとんどのオフィス ソフトウェアで使用されているデフォルトのカラー スペースです。sRGB 規格は一般的な Windows モニタを表しており、ハイビジョン テレビのコンバージェンス規格となっています。

 **注記：** 使用するモニタの種類や室内の照明などの要因により、画面上に表示される色の見え方が多少変わることがあります。詳細は、[137 ページの「カラーのマッチング」](#)を参照してください。

Adobe Photoshop®、CorelDRAW®、Microsoft Office、およびその他多くのプログラムの最新バージョンでは、色を表現するのに sRGB を使用しています。sRGB は Microsoft オペレーティング システムのデフォルトのカラー スペースであるため、広く採用されています。プログラムやデバイスが sRGB を使用して色情報を交換すると、ユーザーは通常カラー マッチングの大きな向上を実感できます。




sRGB 規格を採用することによって、色彩の専門知識がなくても、プリンタ、コンピュータ モニタ、および他の入力デバイス間で色を自動的に一致させることができます。

9 管理と保守

- [情報ページの印刷](#)
- [HP Easy Printer Care ソフトウェアの使用](#)
- [HP 内蔵 Web サーバの使用](#)
- [HP Web Jetadmin ソフトウェアの使用](#)
- [プリンタのセキュリティ機能](#)
- [エコノミー設定](#)
- [サプライ品とアクセサリの管理](#)
- [交換手順](#)
- [プリンタのクリーニング](#)
- [製品のアップデート](#)

情報ページの印刷


情報ページには、プリンタ、およびその現在の設定の詳細が示されます。情報ページを印刷するには、次の手順に従います。

1. ホーム  ボタンを押します。
2. 下矢印ボタン  を押して、[情報] メニューを選択し、[OK] ボタンを押します。
3. 下矢印ボタン  を押して必要な情報を選択し、[OK] ボタンを押して印刷します。

項目	説明
メニュー マップの印刷	コントロール パネルのメニュー マップを印刷します。これは、コントロール パネルのメニュー項目のレイアウトと現在の設定を示したものです。
設定の印刷	プリンタの設定と取り付けられているアクセサリを示す設定ページを印刷します。
サプライ品ステータス ページの印刷	サプライ品の概算寿命、印刷したページとジョブの総数の統計情報、シリアル番号、ページ数、および保守点検情報を印刷します。 ユーザーに便利のようにサプライ品の概算寿命を表示します。実際のサプライ品の残量は、表示される概算とは異なる場合があります。
サプライ品のステータス	プリント カートリッジ、トランスファー キット、フューザ キット、およびトナー回収ユニットのおおよそのステータスをスクロール可能な一覧に表示します。各項目のヘルプを開くには、[OK] ボタンを押します。
使用状況ページの印刷	プリンタで処理したすべての用紙サイズの総数、片面、両面、白黒、およびカラー印刷したページ数の一覧を印刷します。
カラー使用状況ジョブ ログ	プリンタのカラー使用状況を印刷します。
デモ印刷ページ	デモンストレーション ページを印刷します。
RGB サンプルの印刷	各 RGB 値の色見本を印刷します。色見本は、印刷された色との色合わせの目安にします。
CMYK サンプルの印刷	各 CMYK 値の色見本を印刷します。色見本は、印刷された色との色合わせの目安にします。
ファイル ディレクトリの印刷	プリンタに保存されたファイルの名前とディレクトリを印刷します。
PCL フォント リストの印刷	使用可能な PCL フォントを印刷します。
PS フォント リストの印刷	使用可能な PS フォントを印刷します。

HP Easy Printer Care ソフトウェアの使用

HP Easy Printer Care ソフトウェアの起動

 **注記：** HP Easy Printer Care には、Mac OS との互換性はありません。


次のいずれかの方法で HP Easy Printer Care ソフトウェアを起動します。


- **[スタート]** メニューで **[プログラム]**、**[Hewlett-Packard]**、**[HP Easy Printer Care]** の順に選択し、**[HP Easy Printer Care の起動]** をクリックします。
- Windows のシステム トレイ (デスクトップの右下隅) にある HP Easy Printer Care アイコンをダブルクリックします。
- デスクトップ アイコンをダブルクリックします。

HP Easy Printer Care ソフトウェアのセクション

HP Easy Printer Care ソフトウェアでは、ネットワークに接続されている複数の HP 製品や、コンピュータに直接接続されている製品に関する情報が表示されます。一部の製品では、次の表に示す一部の項目が表示されない場合があります。

各ページの右上にあるヘルプ ボタン ([?]) をクリックすると、そのページにあるオプションに関する詳細情報が表示されます。


セクション	オプション
[デバイス一覧] タブ ソフトウェアを起動したときに最初に表示されるページです。 注記： 別のタブからこのページに戻するには、ウィンドウの左側で [マイ HP プリンタ] をクリックします。	<ul style="list-style-type: none">● [デバイス] リスト： 選択可能な製品を表示します。 注記： 製品情報は、リスト形式またはアイコンとして表示されます。表示形式は、 [表示方法] オプションで決まります。 <ul style="list-style-type: none">● このタブには、製品の現在のアラートに関する情報も表示されます。● リスト内の製品をクリックすると、HP Easy Printer Care を介して、選択した製品の [概要] タブが表示されます。
[互換性のあるプリンタ]	HP Easy Printer Care ソフトウェアをサポートするすべての HP 製品のリストが表示されます。
[他のプリンタを検索] ウィンドウ [マイ HP プリンタ] リストに製品を追加できます。	[デバイス] リストにある [他のプリンタを検索] リンクをクリックすると、 [他のプリンタを検索] ウィンドウが開きます。 [他のプリンタを検索] ウィンドウには、その他のネットワーク プリンタを検出する機能があり、検出したプリンタを [マイ HP プリンタ] リストに追加してリスト内の製品をコンピュータから監視することができます。
[概要] タブ プリンタの基本的なステータス情報を表示します。	<ul style="list-style-type: none">● [デバイスのステータス] セクション： このセクションには、製品の識別情報と製品のステータスが表示されます。プリント カートリッジが推定寿命に達したなど、製品のアラート状態が表示されます。プリンタで問題を解決したら、ウィンドウの右上にある更新ボタン  をクリックすると、ステータスが更新されます。● [サプライ品のステータス] セクション： プリント カートリッジの推定寿命や各トレイにセットされている用紙のステータスなど、サプライ品の詳細なステータスを表示します。● [サプライ品詳細] リンク： 製品のサプライ品、注文情報、リサイクル情報に関する詳細を表示するサプライ品ステータス ページを開きます。

セクション	オプション
<p>【サポート】 タブ</p> <p>サポート情報へのリンクが表示されません。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 【デバイスのステータス】 セクション： このセクションには、製品の識別情報と製品のステータスが表示されます。プリント カートリッジが推定寿命に達しているなど、製品のアラート状態が表示されます。プリンタで問題を解決したら、ウィンドウの右上にある更新ボタン  をクリックすると、ステータスが更新されます。 ● 【デバイス管理】 セクション： HP Easy Printer Care に関する情報、詳細な製品の設定、および製品の使用状況レポートへのリンクが表示されます。 ● 【トラブルシューティングおよびヘルプ】： 問題解決に使用できるツール、オンラインの製品サポート情報、およびオンラインの HP 専門家へのリンクが表示されます。
<p>【設定】 タブ</p> <p>製品の設定を行い、印刷品質の設定を調整し、特定の製品機能に関する情報を収集できます。</p> <p>注記： 一部の製品では、このタブは使用できません。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 【バージョン情報】： このタブに関する一般情報が表示されます。 ● 【一般】： 製品に関する、たとえばモデル番号、シリアル番号などの情報や日付の設定が表示されます。 ● 【情報ページ】： 製品の情報ページを印刷するためのリンクが表示されます。 ● 【機能】： 製品の機能、たとえば両面印刷、使用可能なメモリ、および使用可能な印刷パーソナリティに関する情報が表示されます。設定を調整するには、【変更】 をクリックします。 ● 【印刷品質】： 印刷品質の設定に関する情報が表示されます。設定を調整するには、【変更】 をクリックします。 ● 【トレイ/用紙】： トレイとその構成に関する情報が表示されます。設定を調整するには、【変更】 をクリックします。 ● 【デフォルト設定の復元】： 製品の設定を初期設定に戻すことができます。【復元】 をクリックすると、設定が初期設定に戻ります。
<p>【HP Proactive Support】</p> <p>注記： この項目は、【概要】 タブと【サポート】 タブにあります。</p>	<p>有効にすると、HP Proactive Support によって印刷システムが定期的にスキャンされ、潜在的な問題が特定されます。スキャンの頻度を設定するには、【詳細情報】 のリンクをクリックします。このページには、製品のソフトウェア、ファームウェア、および HP プリンタ ドライバのアップデートに関する情報も表示されます。推奨されるアップデートは適用するかどうかを選択できます。</p>
<p>【サプライ品の注文】 ボタン</p> <p>任意のタブで 【サプライ品の注文】 ボタンをクリックすると、【サプライ品の注文】 ウィンドウが開き、オンラインでサプライ品を注文できます。</p> <p>注記： この項目は、【概要】 タブと【サポート】 タブにあります。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 【注文】 リスト： 製品ごとに注文可能なサプライ品を表示します。特定のサプライ品を注文するには、サプライ品のリストで必要なサプライ品の 【注文】 チェック ボックスをオンにします。リストは、製品名順、または注文を急ぐサプライ品名順に並べ替えることができます。リストには、【マイ HP プリンタ】 リスト内のすべての製品のサプライ品情報が含まれます。 ● 【サプライ品のオンライン ショップ】 ボタン： 新しいブラウザ ウィンドウに HP SureSupply Web サイトを開きます。【注文】 チェックボックスがオンのサプライ品がある場合は、それらのサプライ品に関する情報が Web サイトに転送され、選択したサプライ品を購入するためのオプションに関する情報が Web サイトに表示されます。 ● 【Print Shopping List (購入リストの印刷)】 ボタン： 【注文】 チェック ボックスをオンにしたサプライ品の情報を印刷します。

セクション	オプション
<p>[アラート設定] リンク</p> <p>注記： この項目は、[概要] タブと [サポート] タブにあります。</p>	<p>[アラート設定] をクリックすると、[アラート設定] ウィンドウが開き、各製品のアラートを設定できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> アラートはオンまたはオフです。警告機能を有効または無効にします。 [プリンタ アラート]：このオプションを選択すると、重大なエラーのみ、またはすべてのエラーに関するアラートを受け取ります。 [ジョブ アラート]：この機能がサポートされている製品で、特定の印刷ジョブに関するアラートを受け取ることができます。
<p>[Color Access Control]</p> <p>注記： この項目は、カラー アクセス制御をサポートする HP カラー製品だけに使用できます。</p> <p>注記： この項目は、[概要] タブと [サポート] タブにあります。</p>	<p>この機能を使用すると、カラー印刷を許可または制限できます。</p>

HP 内蔵 Web サーバの使用


HP 内蔵 Web サーバを使用すると、プリンタのコントロール パネルの代わりにコンピュータを使って、プリンタのステータスの確認、プリンタのネットワーク設定の構成、印刷機能の管理を行えます。HP 内蔵 Web サーバを使用して実行できる機能の例を次に示します。

 **注記：** プリンタを直接コンピュータに接続している場合は、HP 内蔵 Web サーバの代わりに HP Easy Printer Care ソフトウェアを使用してプリンタのステータスを表示します。

- プリンタのステータス情報の表示
- サプライ品すべての寿命の確認と新しいサプライ品の注文
- トレイ設定の表示と変更
- プリンタのコントロール パネルのメニューの表示と変更
- 内部ページの表示と印刷
- プリンタとサプライ品に関する通知の受信
- ネットワーク設定の表示と変更

HP 内蔵 Web サーバを使用するには、Microsoft Internet Explorer 5.01 以降、または Windows、Mac OS、および Linux (Netscape のみ) 向けの Netscape 6.2 以降をインストールする必要があります。HP-UX 10 と HP-UX 11 では、Netscape Navigator 4.7 が必要です。HP 内蔵 Web サーバは、プリンタが IP ベースのネットワークに接続されている場合に機能します。IPX ベースの接続では機能しません。HP 内蔵 Web サーバを起動して使用する場合は、インターネットに接続する必要はありません。

プリンタをネットワークに接続すると、自動的に HP 内蔵 Web サーバが使えるようになります。

 **注記：** HP 内蔵 Web サーバの詳細な使用方法については、HP の Web サイト (www.hp.com/support/cljcp4025 または www.hp.com/support/cljcp4525) にある『HP Embedded Web Server User Guide (HP 内蔵 Web サーバ ユーザーズ ガイド)』をお読みください。

ネットワーク接続を使用して HP 内蔵 Web サーバを開く

1. 次の手順で、プリンタの IP アドレスまたはホスト名を識別します。
 - a. コントロール パネルで [ホーム] ボタンを押します。
 - b. [情報] メニューを選択します。
 - c. [設定の印刷] オプションを選択します。
 - d. HP Jetdirect ページで、IP アドレスかホスト名を探します。
2. コンピュータの Web ブラウザのアドレスまたは URL フィールドに、プリンタの IP アドレスまたはホスト名を入力します。

機能

タブまたはセクション	オプション	説明
【情報】 タブ プリンタ、ステータス、および設定に関する情報を表示します。	【デバイス ステータス】	プリンタのステータスと HP サプライ品の推定寿命を表示します。各トレイにセットされている印刷用紙のタイプとサイズも表示されます。デフォルトの設定を変更する場合は、 【設定の変更】 をクリックします。
	【設定ページ】	設定ページの情報を表示します。
	【サプライ品のステータス】	HP サプライ品の推定寿命を表示します。このページには、サプライ品の製品番号も表示されます。新しいサプライ品を注文するには、ウィンドウの左側の 【その他のリンク】 領域にある 【サプライ品の購入】 をクリックします。
	【イベント ログ】	プリンタのすべてのイベントとエラーの一覧を表示します。 【HP Instant Support】 リンク (HP 内蔵 Web サーバのすべてのページにある 【その他のリンク】 領域) を使用して、 【イベント ログ】 問題やその他の問題の解決に役立つ一連の動的 Web ページに接続します。これらのページでも、製品で使用できる追加サービスが表示されます。
	【使用状況ページ】	用紙のサイズ、種類、および用紙印刷経路別に、印刷したページ数を表示します。
	【診断ページ】	前回の校正時刻および特定の印刷品質の問題を診断するために使用できる電子写真 (EP) パラメータが記載されています。詳細については、HP サポートまでお問い合わせください。 244 ページの「カスタマ サポート」 を参照してください。
	【デバイス情報】	プリンタのネットワーク名、アドレス、およびモデル情報を表示します。この情報をカスタマイズする場合は、 【設定】 タブの 【デバイス情報】 をクリックします。
	【コントロール パネル】	【準備完了】 、 【スリープ モード オン】 など、コントロール パネルからのメッセージを表示します。
	【カラー使用状況ジョブ ログ】	印刷されたページ総数、カラーで印刷されたページ数、黒のみで印刷されたページ数を示します。
	【印刷】	印刷準備の整ったジョブをプリンタに送信します。
【設定】 タブ コンピュータからプリンタを設定します。 注記： 【設定】 タブはパスワードで保護できます。プリンタがネットワークに接続されている場合は、このタブで設定を変更する前に必ず管理者に相談してください。	【デバイスの設定】	プリンタのデフォルトを設定します。このページには、コントロール パネルを使用して、従来型のメニューが表示されます。
	【トレイ サイズ/タイプ】	各トレイの用紙のサイズと種類を設定します。
	【電子メール サーバ】	ネットワーク プリンタ専用です。 【警報サブスクリプション】 ページと一緒に使用して、電子メールで受け取る警告を設定します。
	【警報サブスクリプション】	ネットワーク プリンタ専用です。さまざまなプリンタやサプライ品に関する電子メール警告を受信します。 【新しい警報先リスト】 をクリックして、警告メッセージの電子メール リストを設定します。


タブまたはセクション	オプション	説明
	[警報しきい値]	プリンタが特定の警報を送信する時刻または値を設定します。
	[自動送信]	プリンタの設定とサプライ品に関する自動電子メールを特定の電子メール アドレスに送信するように設定します。
	[セキュリティ]	[設定] および [ネットワーキング] タブ、またプリンタのコントロール パネルの一部と HP Jetdirect ネットワーク機能にアクセスするためのパスワードを設定します。プリンタの特定の機能を有効または無効にします。
	[その他のリンクの編集]	別の Web サイトへのリンクを追加またはカスタマイズします。このリンクは、HP 内蔵 Web サーバのすべてのページの [その他のリンク] 領域に表示されます。
	[デバイス情報]	プリンタに名前を付け、アセット番号を割り当てます。プリンタに関する情報を受信するユーザーの名前を入力します。
	[言語]	HP 内蔵 Web サーバの情報を表示する言語を設定します。
	[日付と時刻]	日時を設定したり、ネットワーク タイム サーバと同期したりします。
	[スリープ スケジュール]	プリンタのスリープ時刻と復帰時刻を設定または編集します。
	[カラー制限]	カラー印刷を許可または制限します。個々のユーザーまたは特定のソフトウェア プログラムから送信されたジョブの権限を指定します。
[ネットワーキング] タブ コンピュータからネットワーク設定を変更できます。 注記： [ネットワーキング] タブはパスワードで保護できます。		プリンタが IP ベースのネットワークに接続されている場合は、ネットワーク管理者が、このタブを使用して、ネットワークに関係のある設定を制御できます。プリンタが直接コンピュータに接続されている場合や、HP Jetdirect プリント サーバ以外を使用してネットワークに接続されている場合は、このタブは表示されません。 Mac OS X の場合は、ネットワーク上にプリンタを表示する Bonjour 名を変更できます。
[その他のリンク] インターネットに接続するさまざまなリンクが表示されます。 注記： これらのリンクを使用するには、インターネットにアクセスできる環境が必要です。ダイヤルアップ接続を使用しており、HP 内蔵 Web サーバを最初に起動したときにインターネットに接続しなかった場合は、これらの Web サイトにアクセスする前にインターネットに接続する必要があります。インターネットに接続する場合は、HP 内蔵 Web サーバをいったん閉じて再起動しなければならない場合があります。	[HP Instant Support]	問題の解決方法が掲載されている HP の Web サイトに接続します。
	[サプライ品の購入]	HP SureSupply Web サイトに接続します。ここでは、プリント カートリッジや用紙などの HP 純正サプライ品の購入オプションの情報を確認できます。

タブまたはセクション	オプション	説明
	[製品サポート]	プリンタのサポート サイトに接続します。
	[手順の表示]	紙詰まりの除去やさまざまな種類の用紙の印刷など、プリンタの特定の操作手順を示します。

HP Web Jetadmin ソフトウェアの使用

HP Web Jetadmin は、ネットワークに接続されている周辺機器をリモートでインストール、監視、およびトラブルの解決を行うことができる Web ベースのソフトウェア ソリューションです。管理は事前に行い、ネットワーク管理者はユーザーに影響が及ぶ前に問題を解決できます。この無料の強化された管理ソフトウェアは、www.hp.com/go/webjetadmin でダウンロードできます。

製品の特定の機能をサポートするために、デバイス プラグインを HP Web Jetadmin にインストールできます。新しいプラグインが利用できるようになると、HP Web Jetadmin ソフトウェアから自動的に通知されます。**[製品の更新]** ページで、指示に従って自動的に HP Web サイトに接続し、プリンタに最新のデバイス プラグインをインストールします。

 **注記：** ブラウザは、Java™ 対応である必要があります。Apple PC からの参照はサポートされていません。

プリンタのセキュリティ機能

セキュリティ ステートメント

本製品では、各種のセキュリティ基準および推奨プロトコルをサポートしており、これにより、お使いの製品およびネットワーク上の重要な情報を保護し、製品の監視および管理を簡素化します。

HP の安全なイメージングおよび印刷ソリューションの詳細については、www.hp.com/go/secureprinting をご覧ください。このサイトには、セキュリティ機能に関する白書や FAQ ドキュメントへのリンクがあります。

IP セキュリティ

IP セキュリティ (IPsec) は、IP ベースのネットワーク上でプリンタの送受信トラフィックを制御するプロトコルで、ネットワーク通信において、ホスト間の認証、データの整合性チェック、および暗号化を行います。

ネットワーク接続されて HP Jetdirect プリント サーバが取り付けられているプリンタの場合は、HP 内蔵 Web サーバで **[Networking]** タブを使用して、IPsecn を設定できます。

HP 内蔵 Web サーバの保護

内蔵 Web サーバにアクセスするためのパスワードを割り当てて、権限のないユーザーがプリンタの設定を変更できないようにします。

1. Web ブラウザのアドレス欄に IP アドレスを入力して、HP 内蔵 Web サーバを開きます。
2. **[設定]** タブをクリックします。
3. ウィンドウの左側で、**[セキュリティ]** メニューをクリックします。
4. **[デバイスのセキュリティ設定]** 領域で、**[設定...]** ボタンをクリックします。
5. **[デバイスのパスワード]** 領域で、**[新しいパスワード]** ボックスおよび **[パスワードの確認]** ボックスに新しいパスワードを入力します。
6. **[適用]** ボタンをクリックします。パスワードをメモして、安全な場所に保管してください。

HP 暗号化高性能 EIO ハード ディスク

このプリンタは、EIO アクセサリ スロットに取り付けられるオプションの暗号化されたハード ディスクをサポートします。このハード ディスクではハードウェアベースの暗号化が利用できるため、プリンタの性能に影響を与えずに、機密性のある印刷、コピー、およびスキャン データを安全に保存できます。このハード ディスクは、最新の AES (Advanced Encryption Standard) を使用し、汎用性のある時間節約機能と堅牢な機能を備えています。

HP 内蔵 Web サーバの **[セキュリティ]** メニューを使用して、このディスクを設定します。

暗号化されたハード ディスクの詳細については、『*HP High-Performance Secure Hard Disk Setup Guide*』を参照してください。

1. www.hp.com/support にアクセスします。
2. 検索ボックスに「セキュア ハード ディスク」と入力して、**[>>]** ボタンをクリックします。

3. [HP セキュア ハイパフォーマンス ハード ディスク ドライブ]のリンクをクリックします。
4. [マニュアル]のリンクをクリックします。

アクセサリの注文方法については、[233 ページの「サプライ品とアクセサリ」](#)を参照してください。

保存ジョブのセキュリティ保護

プリンタに保存されているジョブに PIN を割り当てることで、ジョブを保護することができます。保護されたジョブを印刷する場合は必ず、プリンタのコントロール パネルから PIN を入力する必要があります。

詳細については、[122 ページの「ジョブ保存機能の使用 \(Windows の場合\)」](#)を参照してください。

コントロール パネル メニューのロック

HP 内蔵 Web サーバを使用して、コントロール パネルのさまざまなメニューをロックできます。

1. Web ブラウザのアドレス欄に IP アドレスを入力して、HP 内蔵 Web サーバを開きます。
2. [設定] タブをクリックし、[セキュリティ] リンクをクリックします。
3. [デバイスのセキュリティ設定] ボタンをクリックします。
4. [コントロール パネル アクセス ロック] 領域で、必要なセキュリティ レベルを選択します。

[最小メニュー ロック]

- [システム セットアップ] メニューはロックされています。
- [I/O] メニューはロックされています。
- [リセット] メニューはロックされています。
- サプライ品の管理 メニューはロックされています。

[普通メニュー ロック]

- [デバイスの設定] メニューはすべてのサブメニューを含めロックされています。
- [診断] メニューはロックされています。
- サプライ品の管理 メニューはロックされています。

[中間メニュー ロック]

- [用紙処理] メニューはロックされています。
- [デバイスの設定] メニューはすべてのサブメニューを含めロックされています。
- [診断] メニューはロックされています。
- サプライ品の管理 メニューはロックされています。

[最大メニュー ロック]

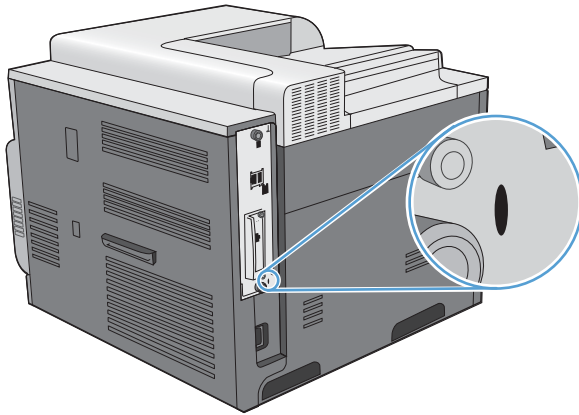
- [情報] メニューはロックされています。
- [用紙処理] メニューはロックされています。

- [デバイスの設定] メニューはすべてのサブメニューを含めロックされています。
- [診断] メニューはロックされています。
- サプライ品の管理 メニューはロックされています。

5. [適用] ボタンをクリックします。

フォーマッタのロック

プリンタの背面にあるフォーマッタ領域には、セキュリティ ケーブルを接続するためのスロットがあります。フォーマッタをロックすることで、有効なコンポーネントがフォーマッタから外れるのを防ぐことができます。





エコノミー設定

最適速度またはエネルギー使用状況

最適速度またはエネルギー使用状況の機能では、フューザの冷却方法を制御します。次の設定があります。


最初のページ (高速)	フューザによって電力が維持され、プリンタに送信される新しいジョブの最初のページが速く処理されます。
省エネルギー	フューザによって、アイドル中の電力が節約されます。
省エネルギー (高)	フューザによって、アイドル中の電力が節約されます。フューザによって、 省エネルギー 設定の使用時よりもより多くの電力が節約されます。
省エネルギー (最大)	フューザがオフになり、徐々に室温まで温度が低下します。 省エネルギー (最大) 設定を選択すると、最初のページの印刷にかかる時間が長くなります。

プリンタの速度またはエネルギー使用状況を最適化するには、次の手順に従います。



1. [ホーム] ボタン  を押します。
2. 以下の各メニューを開きます。下矢印ボタン  を押してメニューをハイライトし、[OK] ボタンを押して選択します。
 - a. デバイスの設定
 - b. システム セットアップ
 - c. 最適速度/エネルギー使用状況
3. 適切なオプションを選択します。


パワーセーブ モード

スリープ モードを設定することによって、製品がアクティブでないときに消費電力を節約できます。プリンタがスリープ モードに入るまでの時間の長さは、設定可能です。



 **注記：** スリープ モードは、プリンタのウォームアップ時間には影響しません。

スリープ モードの無効化または有効化

1. [ホーム] ボタン  を押します。
2. 以下の各メニューを開きます。下矢印ボタン  を押してメニューをハイライトし、[OK] ボタンを押して選択します。
 - a. デバイスの設定
 - b. リセット
 - c. スリープ モード


3. 上矢印ボタンまたは下矢印ボタン ▲/▼ を押して、[オン] または [オフ] 設定を選択し、[OK] ボタンを押します。
4. [ホーム] ボタン  を押します。

遅延時間の設定

1. [ホーム] ボタン  を押します。
2. 以下の各メニューを開きます。下矢印ボタン ▼ を押してメニューをハイライトし、[OK] ボタンを押して選択します。
 - a. デバイスの設定
 - b. システム セットアップ
 - c. スリープ遅延
3. 上矢印ボタンまたは下矢印ボタン ▲/▼ を押して期間を選択し、[OK] ボタンを押します。
4. [ホーム] ボタン  を押します。


スリープ復帰時刻

スリープ モードから復帰する時間を曜日ごとに設定して、ウォームアップと校正処理にかかる時間を節約することができます。復帰時刻を設定するには、[スリープ モード] 設定をオンにする必要があります。

 **注記：** 復帰時刻を設定する前に、リアルタイム クロックが正しい日付と時刻に設定されていることを確認します。



リアルタイムクロックの設定

日付と時刻を設定するには、リアルタイム クロック機能を使用します。日付と時刻の情報は、保存する印刷ジョブにアタッチされるので、最も新しいジョブを識別できるようになります。

日付/時刻 メニューにアクセス	<ol style="list-style-type: none"> 1. [ホーム] ボタン  を押します。 2. 以下の各メニューを開きます。下矢印ボタン ▼ を押してメニューをハイライトし、[OK] ボタンを押して選択します。 <ol style="list-style-type: none"> a. デバイスの設定 b. システム セットアップ c. 日付/時刻
日付の設定	<ol style="list-style-type: none"> 1. [日付/時刻] メニューから、[日付] メニューをハイライトして選択します。 2. 上矢印ボタンまたは下矢印ボタン ▲/▼ を押して、年、月、日を選択します。各項目を選択した後に、OK ボタンを押します。
日付形式の設定	<ol style="list-style-type: none"> 1. [日付/時刻] メニューから、[日付形式] メニューをハイライトして選択します。 2. 上矢印ボタンまたは下矢印ボタン ▲/▼ を押して、日付形式を選択し、[OK] ボタンを押します。

時刻の設定	<ol style="list-style-type: none"> 1. [日付/時刻] メニューから、[時刻] メニューをハイライトして選択します。 2. 上矢印ボタンまたは下矢印ボタン ▲/▼ を押して、時間、分、および午前/午後を選択します。各項目を選択した後に、OK ボタンを押します。
時刻形式の設定	<ol style="list-style-type: none"> 1. [日付/時刻] メニューから、[時刻形式] メニューをハイライトして選択します。 2. 上矢印ボタンまたは下矢印ボタン ▲/▼ を押して、時刻形式を選択し、[OK] ボタンを押します。

スリープ復帰時刻の設定

1. [ホーム] ボタン  を押します。
2. 以下の各メニューを開きます。下矢印ボタン ▼ を押してメニューをハイライトし、[OK] ボタンを押して選択します。
 - a. デバイスの設定
 - b. システム セットアップ
 - c. スリープ復帰時刻
3. 上矢印ボタンまたは下矢印ボタン ▲/▼ を押して曜日を選択し、[OK] ボタンを押します。
4. 下矢印ボタン ▼ を押して、[カスタム] 設定を選択し、[OK] ボタンを押します。
5. 上矢印ボタンまたは下矢印ボタン ▲/▼ を押して、時間、分、および午前/午後を選択します。各項目を選択した後に、OK ボタンを押します。
6. [OK] ボタンを押して、すべての日に適用 メニューに入ります。
7. 上矢印ボタンまたは下矢印ボタン ▲/▼ を押して、[はい] または [いいえ] 設定を選択し、[OK] ボタンを押します。
8. [いいえ] を選択した場合は、上矢印ボタンまたは下矢印ボタン ▲/▼ を使用して他の曜日の [スリープ復帰時刻] を設定し、[OK] ボタンを押して確定します。
9. [ホーム] ボタン  を押します。

サプライ品とアクセサリの管理

カートリッジが推定寿命に達したときの印刷

プリント カートリッジの推定寿命が終わりに近づくと、コントロール パネルに「<カラー> カートリッジ残量ごくわずか」というメッセージが表示されます。適切な印刷品質が得られている場合、この時点でサプライ品を交換する必要はありません。適切な印刷品質が得られなくなったとき、このサプライ品に対する HP のプレミアム保護保証は終了します。このメッセージが表示された後は、それ以外のメッセージが表示されなくなります。

「<カラー> カートリッジ残量ごくわずか」メッセージが表示されたとき、プリンタが停止するように設定できます。このプリント カートリッジで適切な印刷品質が得られる場合があります。プリンタが停止したときは、サプライ品を交換するか、[サプライ品の管理] メニューの [残量ごくわずか] 設定を使用して印刷を続行するように設定しなおすことで、印刷を続行することができます。詳細は、[16 ページの「\[サプライ品の管理\] メニュー」](#)を参照してください。

カートリッジの残りの寿命は概算であり、印刷する文書の種類やその他の要因により異なります。

プリント カートリッジの管理

プリント カートリッジの保管

使用するまでは、プリント カートリッジをパッケージから出さないでください。

- △ **注意：** 損傷を防ぐために、プリント カートリッジを長時間 (2、3 分以上) 光に当てないでください。

HP 製以外のプリント カートリッジに関する規定

Hewlett-Packard 社では、新品または再生品のどちらについても、HP 製以外のプリント カートリッジのご利用はお勧めしておりません。

- ☞ **注記：** HP 製以外のプリント カートリッジが原因で故障が発生した場合、HP の保証やサービス契約は適用されません。

新しい HP プリント カートリッジを取り付ける方法については、[159 ページの「プリント カートリッジの交換」](#)を参照してください。使用済みのカートリッジをリサイクルする方法については、新しいカートリッジに同梱の説明書に従ってください。リサイクルの詳細については、[252 ページの「回収およびリサイクル手順」](#)を参照してください。

HP の不正品ホットラインと Web サイト

HP 製プリント カートリッジを取り付けたときに、HP 製ではないことを示すメッセージがコントロール パネルに表示された場合は、HP 不正品ホットラインに連絡するか (北米の場合はフリーダイヤル 1-877-219-3183)、www.hp.com/go/anticounterfeit にアクセスしてください。弊社はそのカートリッジが純正品かどうかを調べ、問題を解決するための措置をとるお手伝いをします。

以下の点にお気付きの場合は、お使いのプリント カートリッジが HP 純正プリント カートリッジではない可能性があります。

- サプライ品ステータス ページに、HP 製ではないサプライ品が取り付けられていることが示されている。
- プrint カートリッジに問題が多発している。
- カートリッジが通常のものとは違って見える (たとえば、パッケージが HP 製のものと異なるなど)。

サプライ品のリサイクル

使用済みプリント カートリッジのリサイクルの詳細は、プリント カートリッジの箱に記載されています。[252 ページの「回収およびリサイクル手順」](#)を参照してください。

カートリッジ メモリ タグ

本製品で使用されている HP プrint カートリッジには、プリンタの操作を支援するメモリ タグが入っています。

さらに、このメモリ タグには製品の使用に関する一部の情報を収集する機能があります。収集される情報には、次のようなものがあります。

- プrint カートリッジが最初に取り付けられた日付
- プrint カートリッジが最後に使用された日付
- プrint カートリッジを使用して印刷されたページ数
- 印刷履歴
- 使用された印刷モード
- 発生した可能性がある印刷エラー
- プrinter のモデル名

この情報は、ユーザーの印刷ニーズに合わせた将来のプリンタの設計に役立てられます。

プリント カートリッジのメモリ タグから収集されたデータには、ユーザーのプリンタや特定のプリンタを識別できるような情報は含まれません。

HP では、HP が無料で行っている製品回収およびリサイクル プログラム (HP Planet Partners: www.hp.com/recycle) に返却されたプリント カートリッジからメモリ タグのサンプル内容を収集します。このサンプルから収集されたメモリ タグを読み取り、調査して、将来の HP 製品の改善を行います。このプリント カートリッジのリサイクルに協力した HP パートナーもまたこのデータにアクセスすることができます。

プリント カートリッジを所有しているサードパーティ企業は、メモリ タグ上の匿名情報にアクセスできます。この情報へのアクセスを希望しない場合は、タグを操作不能に変更することができます。ただし、メモリ タグを操作不能に設定すると、そのメモリ タグは HP プrinter で使用できなくなります。

交換手順

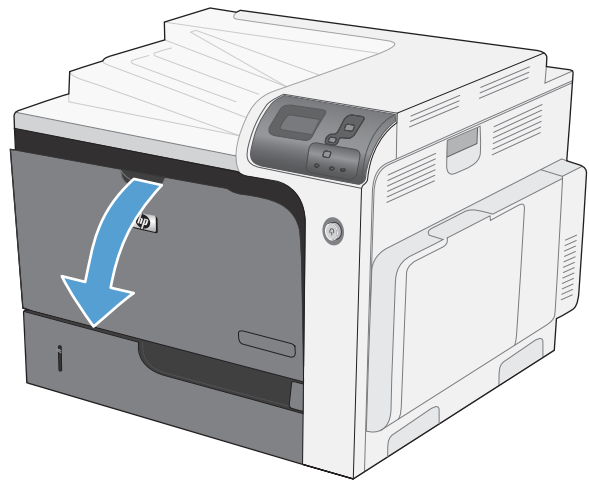
プリント カートリッジの交換

プリンタは 4 色を使用し、色ごとにプリント カートリッジがあります。黒 (K)、マゼンタ (M)、シアン (C)、およびイエロー (Y) です。

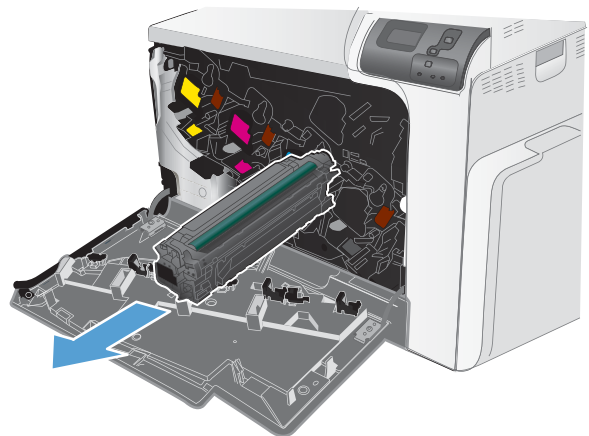
△ **注意：** トナーが衣服に付いた場合は、乾いた布で拭き取り、冷水で洗濯してください。お湯を使うと、トナーが布に染み着きます。

🗑 **注記：** 使用済みプリント カートリッジのリサイクルの詳細は、プリント カートリッジの箱に記載されています。

1. 正面のドアを開きます。ドアが完全に開いていることを確認します。



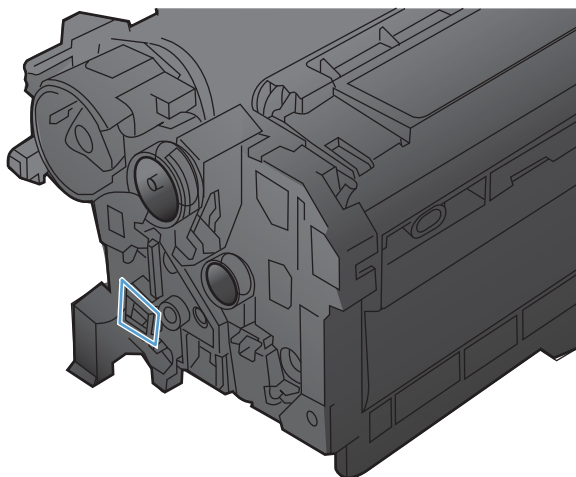
2. 使用済みプリント カートリッジのハンドルをつかんで引き出します。



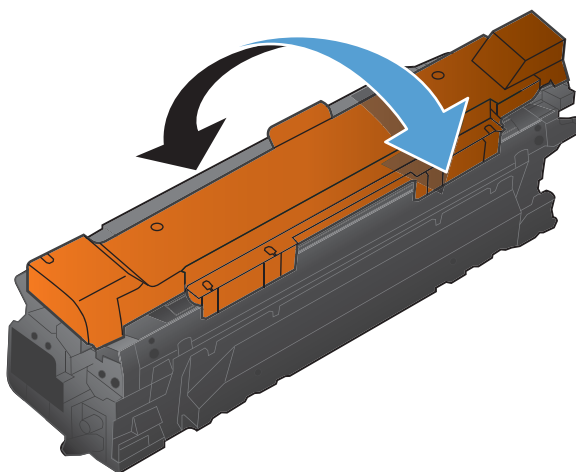
3. 使用済みプリント カートリッジを、保護用の袋に入れて保管します。使用済みプリント カートリッジのリサイクルの詳細は、プリント カートリッジの箱に記載されています。

4. 保護用の袋から新しいプリント カートリッジを取り出します。

注記： プリント カートリッジのメモリ タグを損傷しないように注意してください。



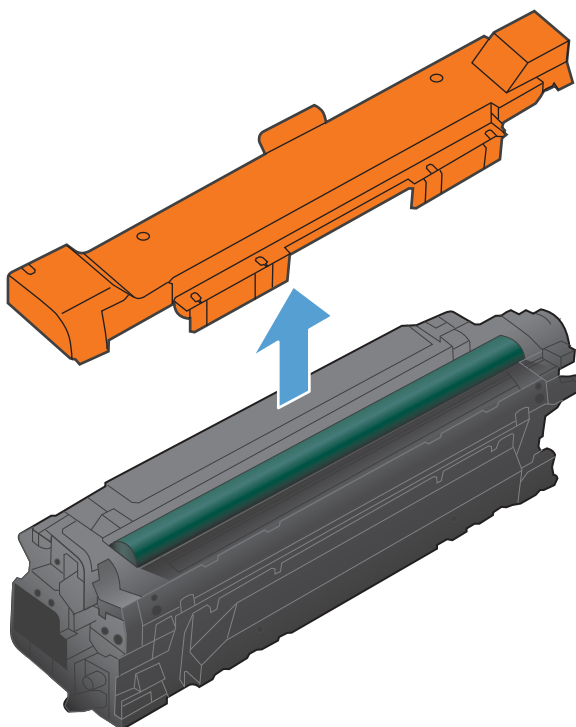
5. プリント カートリッジの両側を持って、トナーがプリント カートリッジ全体に行きわたるよう水平方向に軽く振ります。



6. プリント カートリッジからオレンジ色の保護カバーを剥がします。

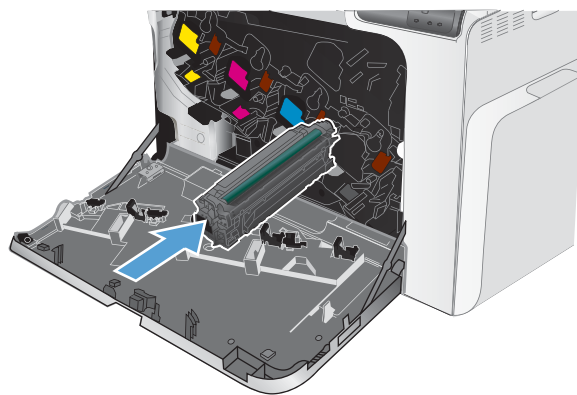
注意： 長時間光に当てないでください。

注意： 緑色のローラーに触れないようにしてください。ローラーに触れるとカートリッジが損傷することがあります。

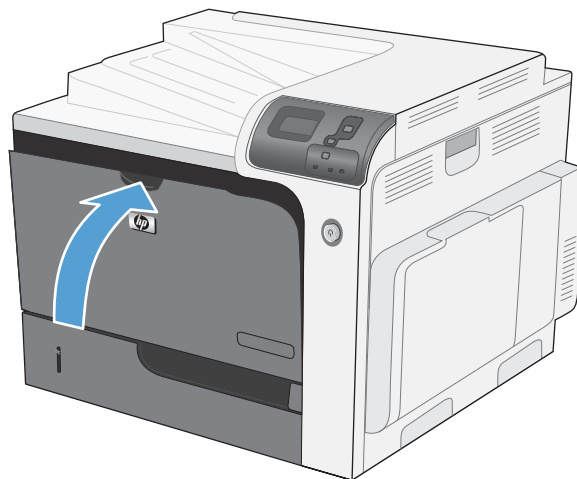


7. プリント カートリッジをスロットに合わせて、カチッと音がするまで押し込みます。

注記： プリント カートリッジは、少し角度を付けて取り付けます。



8. 正面ドアを閉じます。

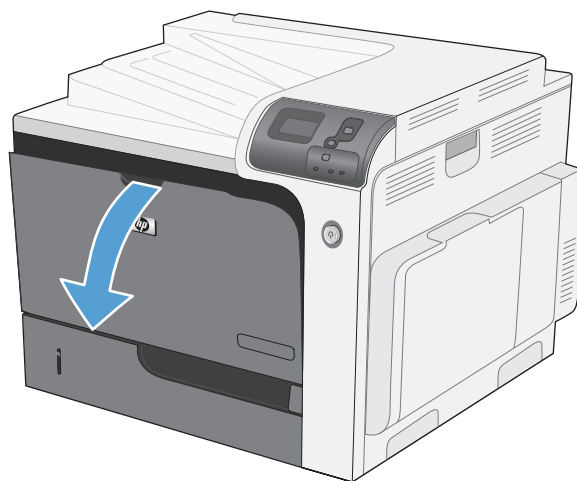


トナー回収ユニットの交換

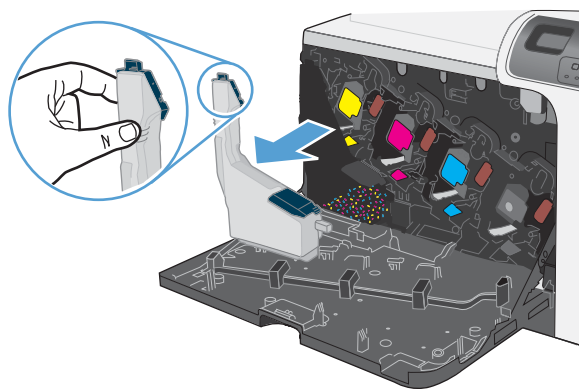
トナー回収ユニットの交換を促すメッセージがコントロール パネルに表示されたら、トナー回収ユニットを交換してください。

注記： トナー回収ユニットは、使い捨てです。トナー回収ユニットを空にしてから再使用しないでください。再使用すると、トナーがプリンタ内部に漏れ、印刷品質が低下する場合があります。使用後は、リサイクルのため HP の Planet Partners を利用してトナー回収ユニットをご返却ください。

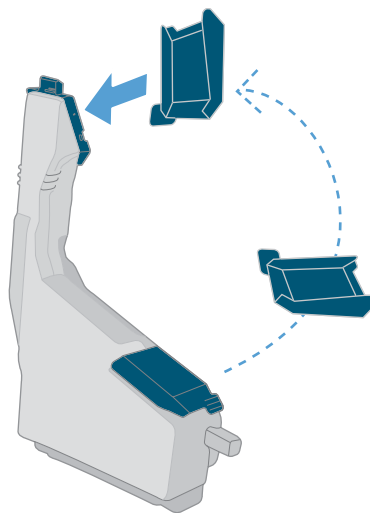
1. 正面のドアを開きます。ドアが完全に開いていることを確認します。



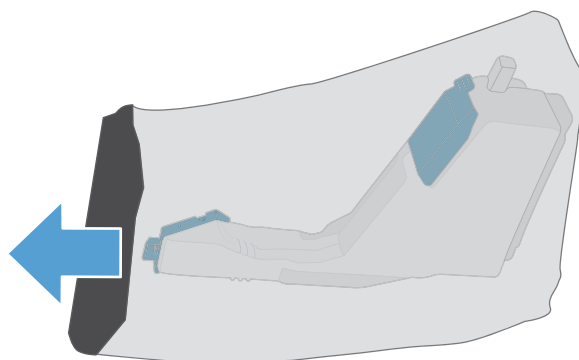
2. トナー回収ユニットの上部をしっかりと持って、プリンタから取り外します。



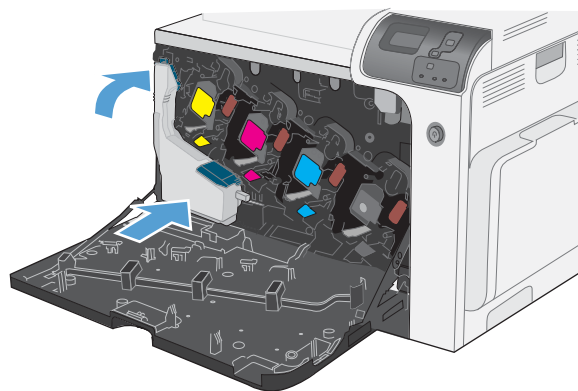
3. ユニット上部の開口部に付属のキャップをはめます。



4. パッケージから新しいトナー回収ユニットを取り出します。



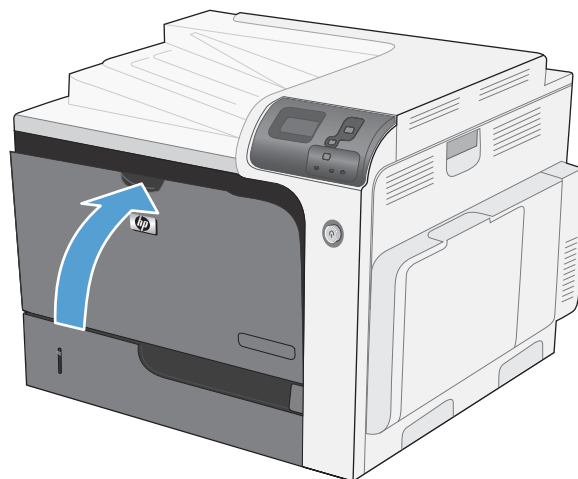
5. 新しいユニットの下部からプリンタに挿入し、カチッと音がするまでユニットの上部を押し込みます。



6. 正面ドアを閉じます。

注記： トナー回収ユニットを正しく取り付けないと、正面ドアが完全に閉まりません。

使用済みトナー回収ユニットのリサイクルについては、新しいトナー回収ユニットに付属している指示書に従ってください。

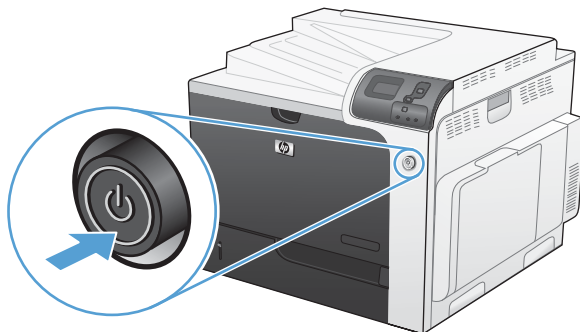


メモリ DIMM の取り付け


プリンタにデュアル インライン メモリ モジュール (DIMM) を装着するとメモリを追加できます。

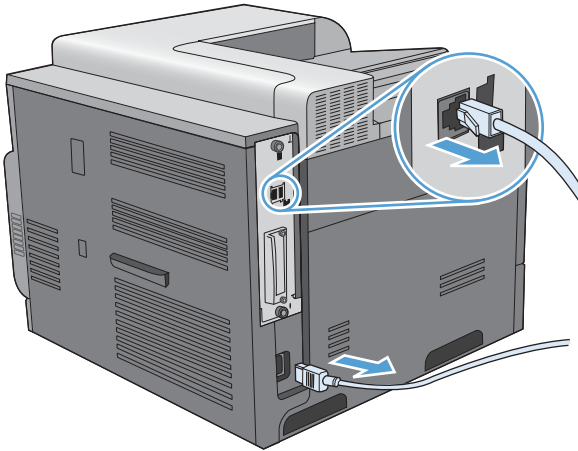
△ **注意：** 電子部品は静電気により破損する可能性があります。電子部品の取り扱い時には、静電気防止用リストストラップを着用するか、頻繁に静電気防止パッケージの表面に触れてから、プリンタの露出した金属部に触れるようにしてください。

1. プリンタの電源を切ります。

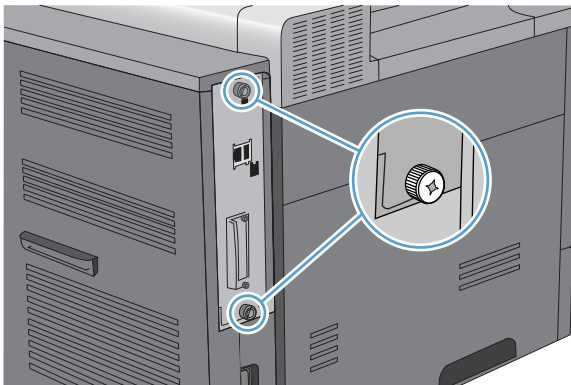


- すべての電源ケーブルとインターフェース ケーブルを取り外します。

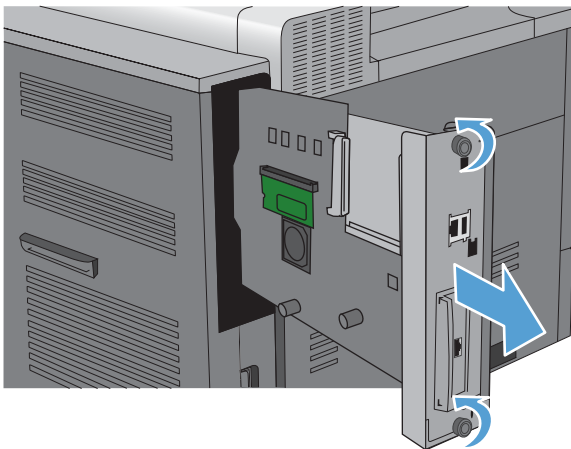
 **注記：** この図にはすべてのケーブルが記載されていない場合があります。



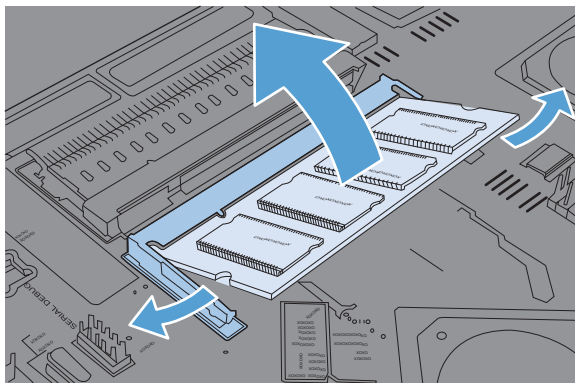
- プリンタの背面のフォーマッタ ボードにある蝶ねじの位置を確認します。



- 蝶ねじを緩め、プリンタからフォーマッタ ボードを引き出します。引き出したフォーマッタ ボードを清潔で平らな接地面に置きます。



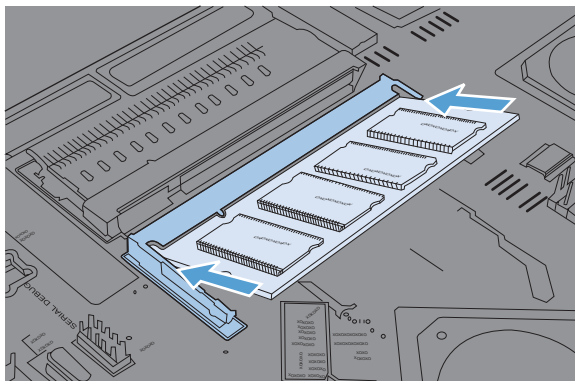
5. 現在装着されている DIMM を交換するには、DIMM スロットの両側にあるラッチを開き、DIMM を少し傾けながら押し上げて取り外します。



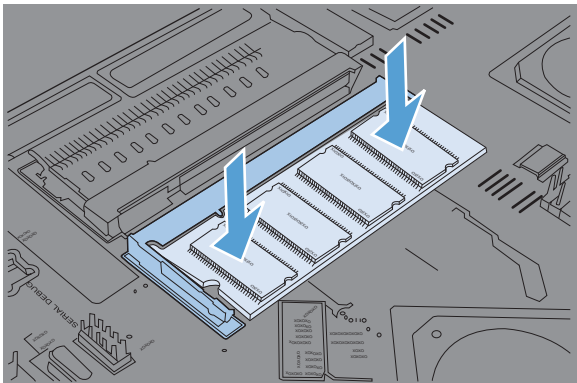
6. 静電気防止パッケージから DIMM を取り出します。DIMM の下端にある位置合わせ用切り込みの位置を確認します。




7. DIMM の端をつかみ、少し傾けながら DIMM の位置合わせ用切り込みを DIMM スロットのバーに揃え、DIMM を押し込んで固定します。金属製の接触部が見えなくなれば、正しく装着されています。




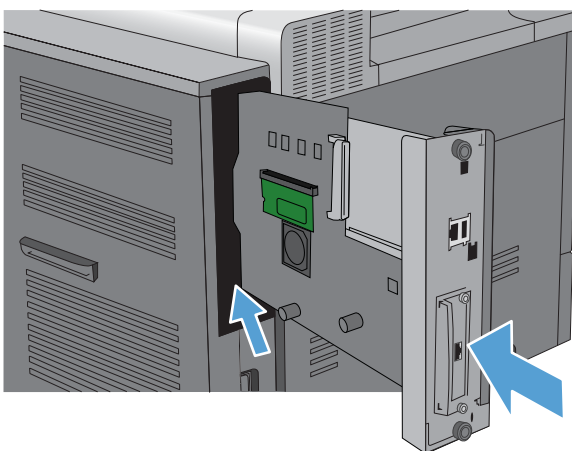
8. 両側のラッチで固定されるまで DIMM を押します。



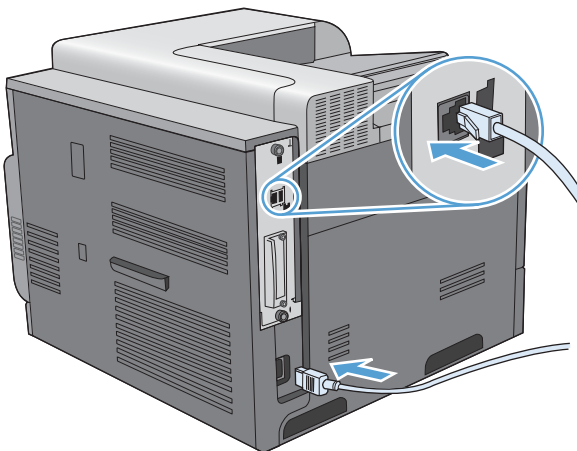
 **注記：** DIMM を装着できない場合は、DIMM 下端の切り込みと DIMM スロットのバーがずれていないことを確認してください。それでも DIMM を挿入できない場合は、DIMM のタイプが間違っていないことを確認してください。

9. スロットの下部の溝にフォーマッタ ボードを合わせ、ボードをプリンタ側へスライドします。

 **注記：** フォーマッタ ボードの損傷を防ぐために、開口部の溝にフォーマッタ ボードを確実に合わせてください。



10. 電源ケーブルとインタフェース ケーブルをつなぎ直し、プリンタの電源を入れます。



メモリの有効化

Windows XP、Windows Server 2003、Windows Server 2008、および Windows Vista

1. **【起動】** をクリックします。
2. **【設定】** をクリックします。
3. **【プリンタとファックス】** (デフォルトの [スタート] メニュー表示を使用) をクリックするか、**【プリンタ】** (クラシック [スタート] メニューを使用) をクリックします。
4. プリンタ ドライバのアイコンを右クリックし、**【プロパティ】** を選択します。
5. **【デバイスの設定】** タブをクリックします。
6. **【インストール可能オプション】** 領域を拡張します。
7. **【自動構成】** の隣から **【今すぐ更新】** を選択します。
8. **【OK】** をクリックします。

注記： **【今すぐ更新】** オプションを使用した後もメモリが正しくアップデートされていない場合は、**【インストール可能オプション】** 領域で、プリンタに取り付けられているメモリの総容量を手動で選択します。



【今すぐ更新】 オプションを選択すると、既存のプリンタ設定内容がすべて上書きされます。

Windows 7

1. **【スタート】** をクリックします。
2. **【デバイスとプリンター】** をクリックします。
3. プリンタ ドライバのアイコンを右クリックし、**【プリンタのプロパティ】** を選択します。
4. **【デバイスの設定】** タブをクリックします。
5. **【インストール可能オプション】** 領域を拡張します。
6. **【自動構成】** の隣から **【今すぐ更新】** を選択します。
7. **【OK】** をクリックします。

注記： **【今すぐ更新】** オプションを使用した後もメモリが正しくアップデートされていない場合は、**【インストール可能オプション】** 領域で、プリンタに取り付けられているメモリの総容量を手動で選択します。


【今すぐ更新】 オプションを選択すると、既存のプリンタ設定内容がすべて上書きされます。

Mac OS X 10.4 の場合	<ol style="list-style-type: none"> 1. アップルメニュー  から、[システム環境設定] メニューをクリックし、[プリントとファクス] アイコンをクリックします。 2. ウィンドウの左側でプリンタを選択します。 3. [プリンタ設定] ボタンをクリックします。 4. [インストール可能オプション] メニューをクリックします。
Mac OS 10.5 および 10.6 の場合	<ol style="list-style-type: none"> 1. アップルメニュー  から、[システム環境設定] メニューをクリックし、[プリントとファクス] アイコンをクリックします。 2. ウィンドウの左側でプリンタを選択します。 3. [オプションとサプライ品] ボタンをクリックします。 4. [ドライバ] タブをクリックします。 5. インストールされているオプションを設定します。

DIMM の取り付けの確認

DIMM を取り付けたら、正しく取り付けられていることを確認します。

1. プリンタの電源を入れます。プリンタの起動処理が終了したら、[印字可] ランプが点灯していることを確認します。エラー メッセージが表示された場合は、DIMM が正しくインストールされていない可能性があります。[179 ページの「コントロール パネルのメッセージ」](#)を参照してください。
2. 設定ページを印刷します ([142 ページの「情報ページの印刷」](#)を参照)。
3. この設定ページと、メモリを取り付ける前に印刷した設定ページのメモリ セクションを比較します。メモリ容量が増えていなければ、DIMM が正しく取り付けられていないか、欠陥がある可能性があります。取り付け手順を繰り返してください。必要に応じて、別の DIMM を取り付けます。


 **注記：** プリンタ言語 (パーソナリティ) をインストールしている場合、設定ページのインストール済みパーソナリティとオプションのセクションを確認してください。新しいプリンタ言語がここにリストされます。

メモリの割り当て

プリンタにダウンロードするユーティリティやジョブにはリソースが含まれます (たとえば、フォント、マクロ、パターンなど)。永久リソースとして指定したリソースは、プリンタの電源を切るまでプリンタのメモリに残っています。


ページ記述言語 (PDL) を使ってリソースを常駐リソースとして指定する場合は、次のガイドラインに従ってください。技術的な詳細については、PCL または PS の該当する PDL 参考資料を参照してください。

- リソースを永久リソースとして指定するのは、プリンタの電源がオンの間、リソースをメモリ上に必ず残す必要がある場合に限ってください。
- 永久リソースは必ず印刷ジョブの開始時に送信し、印刷中は送信しないでください。

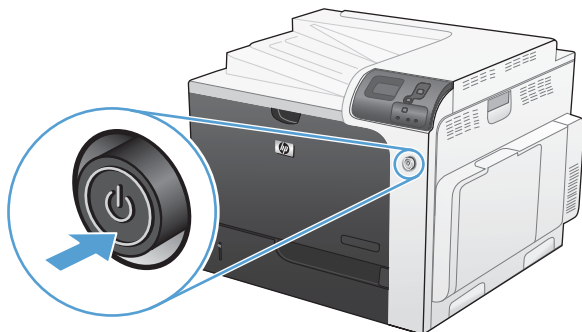
 **注記：** 永久リソースを使用しすぎたり、プリンタの印刷中に永久リソースをダウンロードすると、プリンタのパフォーマンスが低下したり、複雑なページの印刷に影響することがあります。

外部 I/O カードの取り付け


プリンタには、外付け I/O (EIO) スロットがあります。空いている EIO スロットに HP Jetdirect プリント サーバ カードまたは外付け EIO ハード ドライブを取り付けられます。

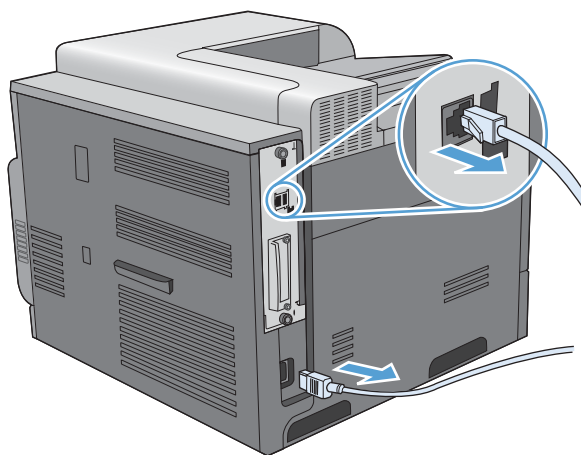
 **注記：** この例は、HP Jetdirect プリント サーバ カードの取り付け方法を示しています。

1. プリンタの電源を切ります。

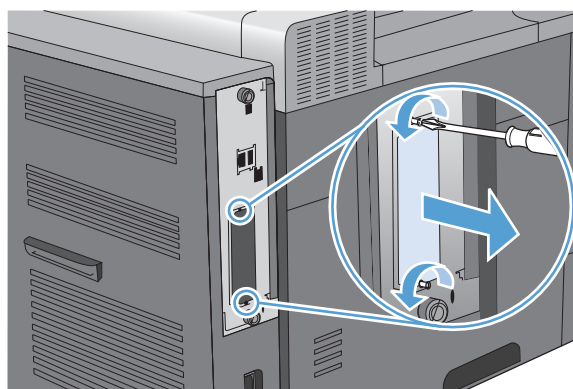


2. 電源コードおよびインターフェイス ケーブルをすべて抜きます。

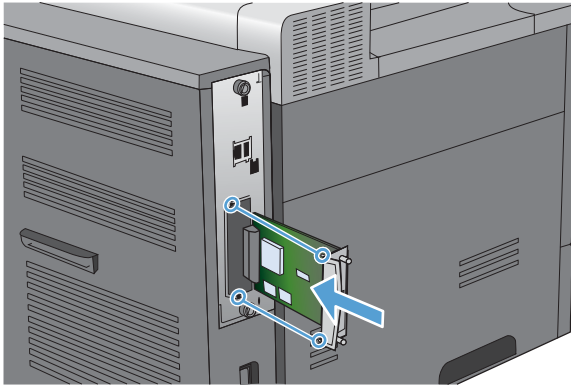
 **注記：** この図にはすべてのケーブルが記載されていない場合があります。



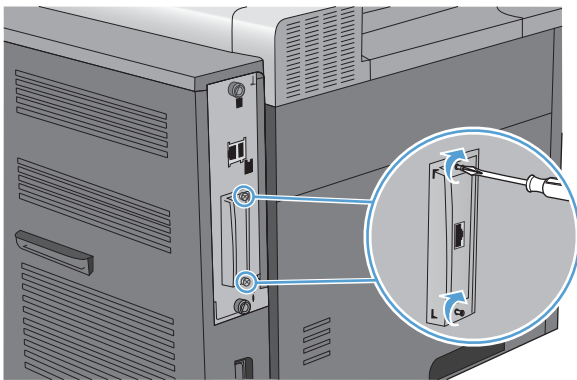
3. EIO スロットのカバーを固定する 2 つの固定ネジをゆるめて外し、カバーを取り外します。これらのネジとカバーは、再び使用することはありません。廃棄してかまいません。



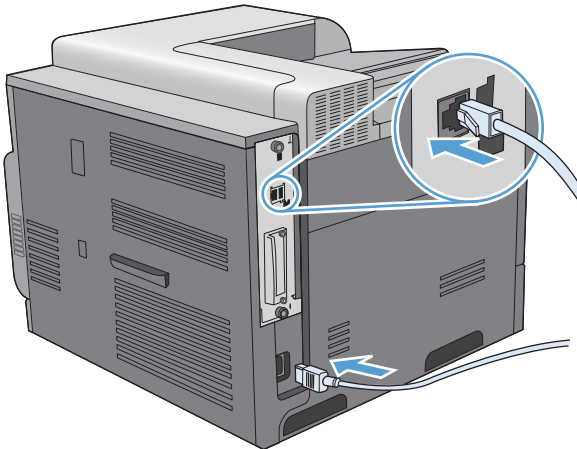
4. HP Jetdirect プリント サーバー カードを EIO スロットにしっかりと差し込みます。



5. プリント サーバー カードに付属する固定ネジを差し込んで締めます。



6. 電源ケーブルと残りのインタフェース ケーブルをつなぎ直し、プリンタの電源を入れます。



7. 設定ページを印刷します。ネットワークの設定とステータス情報を示す HP Jetdirect 設定ページも印刷されるはずです。

このページが印刷されない場合は、プリンタの電源を切り、プリント サーバ カードをいったん取り外してから、スロットにしっかりと差し込んでください。

8. 次のいずれかの手順を実行します。

- 正しいポートを選択します。具体的な方法については、コンピュータまたはオペレーティング システムのマニュアルを参照してください。
- ソフトウェアを再インストールし、そのときにネットワーク インストールを選択します。


プリンタのクリーニング

プリンタを使っているうちに、トナーや細かいほこりが内部にたまる場合があります。これが原因で、印刷の品質が落ちることがあります。プリンタをクリーニングすると、このような問題を防止または軽減できます。

プリント カートリッジを交換したときや、印刷の品質が低下したときは、用紙経路とプリント カートリッジ付近をクリーニングします。可能な限り、プリンタに埃やごみがたまらないようにしてください。

プリント カートリッジの周辺やプリンタ外部を清掃する際は、濡らした柔らかい布をよく絞って使用してください。

用紙経路のクリーニング

1. [ホーム] ボタン  を押します。
2. 上矢印ボタンまたは下矢印ボタン ▲/▼ を押して、[デバイスの設定] メニューを選択して、[OK] ボタンを押します。
3. 上矢印ボタンまたは下矢印ボタン ▲/▼ を押して、[印刷品質] メニューを選択して、[OK] ボタンを押します。
4. プリンタに自動両面印刷機能がある場合は、ステップ 5 に進みます。
プリンタに自動両面印刷機能がない場合は、上矢印ボタンまたは下矢印ボタン ▲/▼ を押し、[クリーニング ページの作成] オプションを選択して、[OK] ボタンを押します。印刷されたページの指示に従います。
5. 上矢印ボタンまたは下矢印ボタン ▲/▼ を押して、[クリーニング ページの処理] オプションを選択して、[OK] ボタンを押します。クリーニング処理には数分間かかります。
6. 印刷したページを破棄します。これでクリーニング完了です。

製品のアップデート

本プリンタの最新ファームウェアへのアップグレードをダウンロードするには、www.hp.com/go/cljcp4025_firmware または www.hp.com/go/cljcp4525_firmware にアクセスします。

10 問題の解決

- [一般的な問題の解決](#)
- [出荷時の設定に戻す](#)
- [コントロールパネルのメッセージ](#)
- [紙詰まりの解消](#)
- [用紙処理に関する問題の解決](#)
- [画像品質の問題の解決](#)
- [パフォーマンスに関する問題の解決](#)
- [接続に関する問題の解決](#)
- [製品ソフトウェアの問題](#)
- [Windows に関する一般的なトラブルの解決](#)
- [Mac に関する一般的な問題の解決](#)

一般的な問題の解決

プリンタが正常に応答しない場合は、次のチェックリストの手順を順番に実行します。プリンタが手順を受け付けない場合は、対応するトラブルの解決手順に従ってください。ある手順を実行して問題が解決したら、チェックリストにあるそれ以降の手順を実行する必要はありません。

トラブルシューティングのチェックリスト

1. プリンタの [印字可] ランプが点灯していることを確認します。点灯していない場合は、次の手順を実行します。
 - a. 電源ケーブルの接続を確認します。
 - b. 電源が入っていることを確認します。
 - c. プリンタの電源設定の線間電圧が正しいことを確認します (プリンタの背面にあるラベルに電圧要件が記載されています)。電源タップを使用していて、その電圧が仕様の範囲外の場合は、プリンタを壁のコンセントに直接つなぎます。すでに壁のコンセントにつないでいる場合は、別のコンセントで試してみます。
 - d. いずれの方法でも電源が回復しない場合は HP カスタマ ケアまでご連絡ください。
2. ケーブル接続を確認します。
 - a. プリンタとコンピュータまたはネットワーク ポート間のケーブル接続をチェックし、きちんと接続されていることを確認します。
 - b. 可能な場合は別のケーブルを使用して、ケーブル自体に不具合がないかどうかを確認します。
 - c. ネットワーク接続を確認します。
3. コントロール パネル ディスプレイにメッセージが表示されていないか確認します。エラー メッセージが表示されている場合は、[179 ページの「コントロール パネルのメッセージ」](#)を参照してください。
4. 使用している用紙が仕様を満たしていることを確認します。
5. 設定ページを印刷します。[142 ページの「情報ページの印刷」](#)を参照してください。プリンタがネットワークに接続されている場合は、HP Jetdirect のページも印刷されます。
 - a. ページが印刷されない場合は、少なくとも 1 つのトレイに用紙がセットされていることを確認します。
 - b. プリンタに紙詰まりが発生している場合は、[205 ページの「紙詰まりの解消」](#)を参照してください。
6. 設定ページが印刷された場合は、次の項目を確認します。
 - a. ページが正しく印刷されない場合は、プリンタのハードウェアに問題があります。HP カスタマ ケアにお問い合わせください。
 - b. ページが正しく印刷された場合は、プリンタのハードウェアは動作しています。お使いのコンピュータ、プリンタ ドライバ、またはプログラムに問題があります。
7. 次のオプションのいずれかを選択します。

Windows の場合：[スタート] をクリックし、[設定]、[プリンタ] または [プリンタと FAX] をクリックします。プリンタ名をダブルクリックします。

または


Mac OS X の場合：[プリンタ設定ユーティリティ] または [プリントとファクス] リストを開き、該当するプリンタの行をダブルクリックします。

8. 本製品用のプリンタ ドライバをインストールしていることを確認します。プログラムをチェックして、本製品用のプリンタ ドライバを使用していることを確認します。
9. 過去に正しく機能していた別のプログラムを使用して、簡単なドキュメントを印刷します。これで問題が解決される場合は、問題はご使用のプログラムにあります。これで問題が解決されない (ドキュメントが印刷されない) 場合は、次の手順を実行してください。
 - a. プリンタのソフトウェアがインストールされている別のコンピュータからジョブを印刷してみます。
 - b. プリンタをネットワークに接続している場合、USB ケーブルを使用して、プリンタとコンピュータを直接接続します。プリンタを正しいポートに付け替えるか、ソフトウェアを再インストールします。このとき、使用している新しい接続タイプを選択します。

プリンタのパフォーマンスに影響する要因


印刷の所要時間は、次のような要因に影響されます。

- ページ数/分 (ppm) で測定されるプリンタの最大速度
- 特殊な用紙の使用 (OHP フィルム、厚手の用紙、カスタム サイズの用紙など)
- プリンタの処理時間およびダウンロード時間
- グラフィックスの複雑さおよびサイズ
- 使用しているコンピュータの速度
- USB 接続
- プリンタの I/O 設定
- プリンタにインストールされているメモリの容量
- ネットワーク オペレーティング システムおよび構成 (使用可能な場合)
- 使用しているプリンタ ドライバ

 **注記：** メモリを増設することで、複雑なグラフィックの処理時間やダウンロード時間を短縮できますが、プリンタの最大速度 (ppm) は向上しません。

出荷時の設定に戻す

プリンタを出荷時の設定に戻すには、[リセット] メニューを使用します。


1. [ホーム] ボタン  を押します。
2. 下矢印ボタン ▼ を押して、[デバイスの設定] メニューを選択し、[OK] ボタンを押します。
3. 下矢印ボタン ▼ を押して、[リセット] メニューを選択し、[OK] ボタンを押します。
4. 下矢印ボタン ▼ を押して [出荷時の設定に戻す] オプションを選択し、[OK] ボタンを押してプリンタをリセットすると、工場出荷時の設定が復元されます。

詳しくは、[38 ページの「リセットメニュー」](#)を参照してください。

コントロールパネルのメッセージ

コントロール パネルのメッセージの種類

4 種類のコントロール パネルのメッセージによって、プリンタのステータスや問題が通知されます。

メッセージ タイプ	説明
ステータス メッセージ	ステータス メッセージはプリンタの現在の状態を示します。通常の動作状態が示され、クリア操作は必要ありません。プリンタの状態が変化すると、このメッセージも変化します。プリンタの印刷準備が完了し、使用中でなく、保留中の警告メッセージがない場合は、ステータス メッセージの 印字可 が常に表示されます (プリンタがオンラインの場合)。
警告メッセージ	警告メッセージはデータ エラーと印刷エラーを示します。これらのメッセージは通常、 印字可 またはステータス メッセージと交互に表示され、 OK を押すまで表示されたままになります。一部の警告メッセージはクリアすることができます。プリンタの デバイスの設定 メニューで、 解除可能な警告 が ジョブ に設定されている場合は、次の印刷ジョブによってメッセージがクリアされません。
エラー メッセージ	エラー メッセージは、用紙の補給や紙詰まりの解消など、何らかの処置が必要なことを通知します。 一部のエラー メッセージの場合は自動続行可能です。メニューで 自動継続 が設定されている場合は、自動継続のエラー メッセージが 10 秒間表示された後で、プリンタが通常の動作を続行します。 注記： 自動継続のエラー メッセージが表示されている 10 秒間以内に任意のボタンを押すと、自動継続機能が無効になり、ボタン操作が優先されます。たとえば、停止ボタン  を押すと、印刷が停止し、印刷ジョブのキャンセルを確認するオプションが表示されます。
重大なエラー メッセージ	重大なエラー メッセージはプリンタの故障を示します。一部の重大なエラー メッセージは、プリンタの電源を切って再度電源を入れることでクリアできます。これらのメッセージには、 自動継続 設定は影響しません。重大なエラーが解決しない場合は、修理が必要です。

コントロール パネルのメッセージ

表 10-1 コントロール パネルのメッセージ

説明	推奨される処置
<カラー> カートリッジに互換性がありません	指定されたカラー プリント カートリッジは、このプリンタでは使用できません。このプリンタ用に設計されたプリント カートリッジと交換してください
<カラー> カートリッジを交換してください	サプライ品の残量が推定寿命に達すると、プリンタに表示されます。実際の寿命は、推定とは異なる場合があります。適切な印刷品質が得られなくなったときに取り付けられるように、交換用のサプライ品を用意してください。適切な印刷品質が得られている場合、すぐにサプライ品を交換する必要はありません。HP サプライ品が推定寿命に達すると、このサプライ品に対する HP のプレミアムプロテクション保証は終了します。 指定されたカラー カートリッジを交換します。 159 ページの「プリント カートリッジの交換」 を参照してください。 または、 [サプライ品の管理] メニューを使用して、印刷を続行するようにプリンタを設定します。 [サプライ品の管理] メニューの詳細については、 16 ページの「[サプライ品の管理] メニュー」 を参照してください。
<カラー> カートリッジを取り付けてください	プリント カートリッジが取り外されたか、正しく取り付けられていません。プリント カートリッジを交換するか正しく取り付け直して、印刷を続けます。 159 ページの「プリント カートリッジの交換」 を参照してください。

表 10-1 コントロール パネルのメッセージ (続き)

説明	推奨される処置	
<カラー> スロットのカートリッジが正しくありません	<p>プリント カートリッジの指定されたスロットには、正しくない色のカートリッジが入っています。プリント カートリッジは、左から右に次の順序で取り付けます。</p> <ul style="list-style-type: none"> イエロー マゼンタ シアン 黒 	スロットから正しくない色のカートリッジを取り外し、正しい色のカートリッジを取り付けます。
<レポート> を印刷中	<p>プリンタで内部ページを印刷しています。印刷が終了すると、オンラインの [印字可] 状態に戻ります。</p>	操作は必要ありません。
10.XX.YY サプライ品のメモリ エラー	<p>プリント カートリッジに、読み書きできないメモリ タグがあるか、メモリ タグがありません。</p> <p>XX 値</p> <ul style="list-style-type: none"> 00 = メモリ タグのメモリ エラー 10 = メモリ タグが見つかりません <p>YY 値</p> <ul style="list-style-type: none"> 00 = 黒 01 = シアン 02 = マゼンタ 03 = イエロー 	<p>プリント カートリッジを付け直すか、新しいプリント カートリッジを取り付けます。</p>
11.XX 内部クロック エラー 作業を続けるには、[OK] を押します	<p>プリンタのリアルタイム クロックでエラーが発生しました。</p>	<p>プリンタの電源を入れ直したときは、常に、コントロール パネルで日付と時刻を設定します。26 ページの「システムのセットアップメニュー」を参照してください。</p> <p>メッセージが引き続き表示される場合は、HP のサポート担当者までご連絡ください。244 ページの「カスタマ サポート」を参照してください。</p>
13.XX.YY トレイ <X> の紙詰まり	<p>表示されたトレイで紙詰まりが発生していません。</p>	<p>紙詰まりを取り除く手順については、211 ページの「トレイ 2 またはオプション トレイ 3、4、5 の紙詰まりを取り除く」を参照してください。</p>
13.XX.YY トレイ 1 の紙詰まり	<p>トレイ 1 で紙詰まりが発生しています。</p>	<p>紙詰まりを取り除く手順については、210 ページの「トレイ 1 の紙詰まりを取り除く」を参照してください。</p>
13.XX.YY フューザでの紙詰まり	<p>フューザの周辺で紙詰まりが発生しています。</p>	<p>注意： プリンタの使用中はフューザが高温になっています。フューザが冷めるまで待つてから作業を行ってください。</p> <p>紙詰まりを取り除く手順については、207 ページの「右のドアの紙詰まりを取り除く」を参照してください。</p>

表 10-1 コントロール パネルのメッセージ (続き)

説明	推奨される処置	
13.XX.YY フューザ巻き込みによる紙詰まり	フューザで紙詰まりが発生しています。	<p>注意： プリンタの使用中はフューザが高温になっています。フューザが冷めるまで待つてから作業を行ってください。</p> <p>紙詰まりを取り除く手順については、207 ページの「右のドアの紙詰まりを取り除く」を参照してください。</p>
13.XX.YY 右ドア内部での紙詰まり	フューザの周辺で紙詰まりが発生しています。	<p>注意： プリンタの使用中はフューザが高温になっています。フューザが冷めるまで待つてから作業を行ってください。</p> <p>紙詰まりを取り除く手順については、207 ページの「右のドアの紙詰まりを取り除く」を参照してください。</p>
13.XX.YY 右ドア内部での紙詰まり	右ドア内の両面印刷ユニットと紙送り付近で紙詰まりが発生しています。	紙詰まりを取り除く手順については、 207 ページの「右のドアの紙詰まりを取り除く」 を参照してください。
13.XX.YY 右下ドア内部での紙詰まりです	右下ドア付近で紙詰まりが発生しています (トレイ 3)。	紙詰まりを取り除く手順については、 212 ページの「右下ドア (トレイ 3、4、5) の紙詰まりを取り除く」 を参照してください。
13.XX.YY 上部排紙ピンの上での紙詰まり	排紙エリアで紙詰まりが発生しています。	紙詰まりを取り除く手順については、 210 ページの「排紙ピン付近の紙詰まりを取り除く」 を参照してください。
13.XX.YY 排紙ピンでの紙詰まり	上部排紙ピンで紙詰まりが発生しています。	紙詰まりを取り除く手順については、 210 ページの「排紙ピン付近の紙詰まりを取り除く」 を参照してください。
1 個以上のプリント カートリッジを取り外してください	プリント カートリッジ モーターをテストしています。	テストを実施するには、少なくとも 1 つのプリント カートリッジを取り外してください。テストをキャンセルするには、停止ボタン  を押してください。
終了するには  を押します		
20 メモリ不足 作業を続けるには、[OK] を押します	プリンタに送ったデータの量が、プリンタのメモリを超えています。送信したマクロやソフト フォントが多すぎるか、複雑なグラフィックスが含まれている可能性があります。	[OK] ボタンを押して、転送済みのデータを印刷し (データの一部がなくなる可能性があります)、印刷ジョブのデータを少なくするか、メモリを増設します。
22 EIO X バッファ オーバーフロー 作業を続けるには、[OK] を押します	指定されたスロット (x) の EIO カードに送られたデータの量が多すぎます。不適切な通信プロトコルを使用している可能性があります。	<p>[OK] ボタンを押して、転送済みのデータを印刷します (データの一部がなくなる可能性があります)。</p> <p>ホストの設定を確認してください。メッセージが引き続き表示される場合は、HP のサポート担当者までご連絡ください。244 ページの「カスタマ サポート」を参照してください。</p>
22 USB I/O バッファ オーバーフロー 作業を続けるには、[OK] を押します	プリンタの USB バッファがオーバーフローしました。	<p>[OK] ボタンを押して、転送済みのデータを印刷します (データの一部がなくなる可能性があります)。</p> <p>ホストの設定を確認してください。メッセージが引き続き表示される場合は、HP のサポート担当者までご連絡ください。244 ページの「カスタマ サポート」を参照してください。</p>

表 10-1 コントロール パネルのメッセージ (続き)

説明	推奨される処置	
22 内蔵 I/O バッファ オーバーフロー 作業を続けるには、[OK] を押します	内蔵 HP Jetdirect プリント サーバに送られたデータの量が多すぎます。	[OK] ボタンを押して、転送済みのデータを印刷します (データの一部がなくなる可能性があります)。 ホストの設定を確認してください。メッセージが引き続き表示される場合は、HP のサポート担当者までご連絡ください。 244 ページの「カスタマ サポート」 を参照してください。
40 EIO X 伝送不良 作業を続けるには、[OK] を押します	表示されたスロットの EIO カードとプリンタの接続が切断されました。	[OK] ボタンを押してエラー メッセージを消し、印刷を続行します。 EIO カードを付け直します。
40 内蔵 I/O 伝送不良 作業を続けるには、[OK] を押します	一時的な印刷エラーが発生しました。	[OK] ボタンを押してエラー メッセージを消します (データがなくなります)。
41.3 トレイ <X> の用紙は未設定のサイズです トレイ <X> [タイプ] [サイズ] をセットしてください 別のトレイを使用するには [OK] を押します	印刷するもののサイズと、トレイにある用紙のサイズが合っていません。 別のトレイを選択するように促すメッセージは、別のトレイに用紙がセットされている場合のみ表示されます。	表示されたサイズと種類の用紙をトレイにセットするか、別のトレイを使用してください。
41.5 トレイ <X> の用紙は未設定のタイプです トレイ <X> [タイプ] [サイズ] をセットしてください 別のトレイを使用するには [OK] を押します	設定している用紙の種類と、トレイにある用紙の種類が合っていません。 別のトレイを選択するように促すメッセージは、別のトレイに用紙がセットされている場合のみ表示されます。	表示されたサイズと種類の用紙をトレイにセットするか、別のトレイがある場合はそれを使用します。
41.7 エラー 作業を続けるには、[OK] を押します	一時的な印刷エラーが発生しました。	別の用紙を使用します。 エラーが解除されない場合は、プリンタの電源を一度切ってから入れ直します。
48.01 トランスファー ユニット エラー	印刷中にトランスファー ベルトが外れました。	プリンタの電源をいったん切ってから入れ直します。 それでもメッセージが表示される場合は、トランスファー ユニットのベルトをいったん取り外し、取り付け直してください。トランスファー ユニットを取り付け直してもメッセージが表示される場合は、HP のサポートにお問い合わせください。 244 ページの「カスタマ サポート」 を参照してください。

表 10-1 コントロール パネルのメッセージ (続き)

説明	推奨される処置	
<p>49.XXXX エラー</p> <p>続けるには、電源を切り、入れ直します</p>	<p>ファームウェア エラーが発生しました。</p>	<p>このエラーの原因には、エラーがある印刷ジョブ、ソフトウェア アプリケーションの問題、プリンタ固有ではないドライバ、低品質の USB またはネットワーク ケーブル、不良なネットワーク接続または設定の誤り、無効なファームウェアの操作、またはサポート外のアクセサリなどがあります。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. プリンタの電源を切って入れ直します。 2. エラーが再発する場合は、次の項目を確認してください。 <ul style="list-style-type: none"> ◦ インタフェース ケーブルの不良、USB ポートの不良、または無効なネットワーク設定など、ネットワーク接続の問題が原因になっている可能性があります。 ◦ 無効なプリンタ ドライバ、ソフトウェア アプリケーションの問題、または印刷しているファイルの問題など、印刷ジョブが原因になっている可能性があります。印刷ジョブの問題を解決するための情報については、176 ページの「一般的な問題の解決」を参照してください。 ◦ プリンタのファームウェアをアップグレードすると、エラーが解決する場合があります。173 ページの「製品のアップデート」を参照してください。 3. それでもメッセージが消えない場合は、HP サポートまでご連絡ください。244 ページの「カスタマ サポート」を参照してください。
<p>50.X フューザ エラー</p>	<p>フューザー エラーが発生しました。</p>	<p>正しいフューザが取り付けられていることを確認します。フューザを取付け直します。プリンタの電源をいったん切ってから入れ直します。</p> <p>メッセージが引き続き表示される場合は、HP のサポート担当者までご連絡ください。244 ページの「カスタマ サポート」を参照してください。</p>
<p>51.XY エラー</p> <p>続けるには、電源を切り、入れ直します</p>	<p>プリンタ エラーが発生しました。</p>	<p>プリンタの電源をいったん切ってから入れ直します。メッセージが引き続き表示される場合は、HP のサポート担当者までご連絡ください。244 ページの「カスタマ サポート」を参照してください。</p>
<p>52.XY エラー</p> <p>続けるには、電源を切り、入れ直します</p>	<p>プリンタ エラーが発生しました。</p>	<p>プリンタの電源をいったん切ってから入れ直します。メッセージが引き続き表示される場合は、HP のサポート担当者までご連絡ください。244 ページの「カスタマ サポート」を参照してください。</p>

表 10-1 コントロール パネルのメッセージ (続き)

説明	推奨される処置	
54.XX エラー 続けるには、電源を切り、入れ直します	プリンタの電源をいったん切って、入れ直す必要があります。	プリンタの電源をいったん切ってから入れ直します。 メッセージが引き続き表示される場合は、HP のサポート担当者までご連絡ください。 244 ページの「カスタマ サポート」 を参照してください。
55.XX.YY DC コントローラ エラー 続けるには、電源を切り、入れ直します	プリント エンジンがフォーマッタと通信していません。	プリンタの電源をいったん切ってから入れ直します。 メッセージが引き続き表示される場合は、HP のサポート担当者までご連絡ください。 244 ページの「カスタマ サポート」 を参照してください。
56.X エラー 続けるには、電源を切り、入れ直します	一時的な印刷エラーが発生しました。	プリンタの電源をいったん切ってから入れ直します。 メッセージが引き続き表示される場合は、HP のサポート担当者までご連絡ください。 244 ページの「カスタマ サポート」 を参照してください。
57.XX エラー 続けるには、電源を切り、入れ直します	一時的な印刷エラーが発生しました。	プリンタの電源をいったん切ってから入れ直します。 メッセージが引き続き表示される場合は、HP のサポート担当者までご連絡ください。 244 ページの「カスタマ サポート」 を参照してください。
58.XX エラー 続けるには、電源を切り、入れ直します	一時的な印刷エラーが発生しました。	プリンタの電源をいったん切ってから入れ直します。 メッセージが引き続き表示される場合は、HP のサポート担当者までご連絡ください。 244 ページの「カスタマ サポート」 を参照してください。
59.BO クリーニング モーター エラー トナー回収ボトルを交換してください	このメッセージは、次のいずれかの理由で表示されます。 <ul style="list-style-type: none"> ● クリーニング モーターが故障しています。 ● トナー回収ユニットが一杯です。 ● トナー回収ユニットの上部にあるシュートが詰まっています。 	トナー回収ユニットを交換してください。 161 ページの「トナー回収ユニットの交換」 を参照してください。
59.XY エラー 続けるには、電源を切り、入れ直します	一時的な印刷エラーが発生しました。	プリンタの電源をいったん切ってから入れ直します。 メッセージが引き続き表示される場合は、HP のサポート担当者までご連絡ください。 244 ページの「カスタマ サポート」 を参照してください。

表 10-1 コントロール パネルのメッセージ (続き)

説明	推奨される処置	
60.X エラー 続けるには、電源を切り、入れ直します	X で指定されたトレイが正しくリフトしていません。 X 値 <ul style="list-style-type: none"> • 2 = トレイ 2 • 3 = トレイ 3 	プリンタのコントロール パネルの指示に従います。
62 システムなし 続けるには、電源を切り、入れ直します	プリンタの内部で問題が発生しました。	プリンタの電源を切って入れ直します。 メッセージが引き続き表示される場合は、HP のサポート担当者までご連絡ください。 244 ページの「カスタマ サポート」 を参照してください。
66.XY.ZZ サービス エラー ケーブルを確認し、電源を切り入れ直します	外部の用紙処理コントローラでエラーが発生しました。	プリンタの電源を切って入れ直します。 メッセージが引き続き表示される場合は、HP のサポート担当者までご連絡ください。 244 ページの「カスタマ サポート」 を参照してください。
68.X 永久記憶装置が一杯です 作業を続けるには、[OK] を押します	NVRAM がいっぱいです。NVRAM に保存されている設定の一部が、出荷時のデフォルト設定にリセットされた可能性があります。印刷は継続できますが、永久記憶装置でエラーが発生した場合は、予想外の動作が発生することがあります。 X 値 <ul style="list-style-type: none"> • 0 = 内蔵メモリ • 1 = リムーバブル ディスク 	[OK] ボタンを押してメッセージを消します。メッセージが消えない場合は、プリンタの電源をいったん切ってから入れ直します。 メッセージが引き続き表示される場合は、HP のサポート担当者までご連絡ください。 244 ページの「カスタマ サポート」 を参照してください。
68.X 永久記憶装置の書き込みに失敗 作業を続けるには、[OK] を押します	プリンタの NVRAM に書き込めません。印刷は継続できますが、永久記憶装置でエラーが発生した場合は、予想外の動作が発生することがあります。 X 値 <ul style="list-style-type: none"> • 0 = 内蔵メモリ • 1 = リムーバブル ディスク 	[OK] ボタンを押してメッセージを消します。メッセージが消えない場合は、プリンタの電源をいったん切ってから入れ直します。 メッセージが引き続き表示される場合は、HP のサポート担当者までご連絡ください。 244 ページの「カスタマ サポート」 を参照してください。
68.X 記憶装置エラー 設定が変更されました 作業を続けるには、[OK] を押します	プリンタの設定に無効なものがあります。出荷時のデフォルトにリセットされました。印刷は継続できますが、永久記憶装置でエラーが発生した場合は、予想外の動作が発生することがあります。	[OK] ボタンを押してメッセージを消します。メッセージが消えない場合は、プリンタの電源をいったん切ってから入れ直します。 メッセージが引き続き表示される場合は、HP のサポート担当者までご連絡ください。 244 ページの「カスタマ サポート」 を参照してください。
69.X エラー 続けるには、電源を切り、入れ直します	一時的な印刷エラーが発生しました。	プリンタの電源をいったん切ってから入れ直します。 メッセージが引き続き表示される場合は、HP のサポート担当者までご連絡ください。 244 ページの「カスタマ サポート」 を参照してください。

表 10-1 コントロール パネルのメッセージ (続き)

説明	推奨される処置	
79.XXXX エラー 続けるには、電源を切り、入れ直します	プリンタの内部エラーが発生しました。	プリンタの電源を切って入れ直します。 メッセージが引き続き表示される場合は、HP のサポート担当者までご連絡ください。 244 ページの「カスタマ サポート」 を参照してください。
8X.YYYY EIO エラー	このメッセージは英語でのみ表示されます。スロット X の EIO カードでエラーが発生したことを示しています。	EIO カードを交換してください。
8X.YYYY 内蔵 JETDIRECT エラー	このメッセージは英語でのみ表示されます。内蔵 HP Jetdirect カードでエラーが発生したことを示しています。	HP のサポート担当者までご連絡ください。 244 ページの「カスタマ サポート」 を参照してください。
EIO <X> が機能しません	スロット <X> の EIO ディスクが正常に動作していません。	<ol style="list-style-type: none"> 1. プリンタの電源を切ります。 2. 指定されたスロットからディスクを取り外します。 3. 新しいディスクと交換します。 4. プリンタの電源を入れます。
EIO <X> ディスク始動中	スロット <X> の EIO ディスク デバイスのプラッタが回転しています。ディスクにアクセスするジョブは、待つ必要があります。	操作は必要ありません。
EIO <X> ディスク初期化中	表示された EIO ディスク デバイスを初期化しています。	操作は必要ありません。
EIO デバイス エラー クリアするには [OK] を押します	表示されたデバイスでエラーが発生しました。	[OK] ボタンを押してクリアします。
EIO は書き込み禁止です クリアするには [OK] を押します	ファイル システム デバイスが書き込み禁止に設定されているため、新しいファイルを書き込むことができません。	[OK] ボタンを押してクリアします。
EIO ファイル システムが一杯です クリアするには [OK] を押します	ファイル システムに空き容量がないため、PJL ファイル システム コマンドでファイル システムに何かを保存できませんでした。	[OK] ボタンを押してクリアします。
EIO ファイルの操作に失敗しました クリアするには [OK] を押します	PJL ファイル システム コマンドが、非論理的な処理を行おうとしました。	[OK] ボタンを押してクリアします。
EIO 初期化されていません	ファイル ストレージ コンポーネントは使用前に初期化する必要があります。	内蔵 Web サーバまたは HP Web Jetadmin を使用して、コンポーネントを初期化してください。
HP セキュア ドライブが無効です	このドライブは、他のプリンタ用に暗号化されています。	ドライブを取り外すか、内蔵 Web サーバで詳細情報を確認してください。
HP 純正サプライ品が取り付けられています	HP 製の新しいプリント カートリッジが 2 つ以上取り付けられました。	操作は必要ありません。
HP 製ではないサプライ品が取り付けられています	HP 以外のサプライ品が使われています。このメッセージは、HP 製以外のサプライ品を取り付けた後 6 秒間表示されます。	HP 純正のサプライ品を購入した場合は、 www.hp.com/go/anticounterfeit にアクセスしてください。HP 製以外のサプライ品を使用したことが原因で修理が必要になっても、保証の対象にはなりません。HP は、一部の機能の正常動作や有効性を保証しかねます。

表 10-1 コントロール パネルのメッセージ (続き)

説明	推奨される処置	
RAM ディスク デバイス エラー クリアするには [OK] を押します	表示されたデバイスでエラーが発生しました。	[OK] ボタンを押してクリアします。
RAM ディスクは書き込み禁止です クリアするには [OK] を押します	ファイル システム デバイスが書き込み禁止に設定されているため、新しいファイルを書き込むことができません。	[OK] ボタンを押してクリアします。
RAM ディスク ファイル システムが一杯です クリアするには [OK] を押します	ファイル システムに空き容量がないため、PJL ファイル システム コマンドでファイル システムに何かを保存できませんでした。	[OK] ボタンを押してクリアします。
RAM ディスク ファイルの操作に失敗しました クリアするには [OK] を押します	PJL ファイル システム コマンドが、非論理的な処理を行おうとしました。	[OK] ボタンを押してクリアします。
RAM ディスク初期化されていません	ファイル ストレージ コンポーネントは使用前に初期化する必要があります。	HP 内蔵 Web サーバまたは HP Web Jetadmin を使用して、コンポーネントを初期化してください。
ROM ディスク デバイス エラー クリアするには [OK] を押します	表示されたデバイスでエラーが発生しました。	[OK] ボタンを押してクリアします。
ROM ディスクは書き込み禁止です クリアするには [OK] を押します	ファイル システム デバイスが書き込み禁止に設定されているため、新しいファイルを書き込むことができません。	[OK] ボタンを押してクリアします。
ROM ディスク ファイル システムが一杯です クリアするには [OK] を押します	ファイル システムに空き容量がないため、PJL ファイル システム コマンドでファイル システムに何かを保存できませんでした。	[OK] ボタンを押してクリアします。
ROM ディスク ファイルの操作に失敗しました クリアするには [OK] を押します	PJL ファイル システム コマンドが、非論理的な処理を行おうとしました。	[OK] ボタンを押してクリアします。
USB アクセサリ エラー	このメッセージは、接続された USB アクセサリが電力を消費しすぎる場合に表示されます。その場合、ACC ポートが無効になり、印刷は停止します。	USB アクセサリを取り外し、プリンタを再起動してください 消費電力が少ない USB アクセサリ、または電源付きの USB アクセサリを使用してください。
USB アクセサリが機能していません	USB アクセサリが正しく機能していません。	1. プリンタの電源を切ります。 2. USB アクセサリを新しいものに交換します。
USB アクセサリが極限電力を超えています	USB アクセサリが大量の電流を消費しています。印刷を続行できません。	USB アクセサリを取り外し、プリンタを再起動してください 消費電力が少ない USB アクセサリ、または電源付きの USB アクセサリを使用してください。
USB アクセサリが使用できません クリアするには [OK] を押します	USB アクセサリが現在使用不可です。	USB アクセサリを使用するには、その USB アクセサリ用のソフトウェアをインストールし、プリンタの電源をオフにします。その後、アクセサリが接続された状態でプリンタの電源をオンにします。

表 10-1 コントロール パネルのメッセージ (続き)

説明	推奨される処置	
USB 記憶装置デバイス エラー クリアするには [OK] を押します	表示されたデバイスでエラーが発生しました。	[OK] ボタンを押してクリアします。
USB 記憶装置は書き込み禁止です クリアするには [OK] を押します	ファイル システム デバイスが書き込み禁止に設定されているため、新しいファイルを書き込むことができません。	[OK] ボタンを押してクリアします。
USB 記憶装置ファイル システムに空き容量がありません クリアするには [OK] を押します	ファイル システムに空き容量がないため、PJL ファイル システム コマンドでファイル システムに何かを保存できませんでした。	[OK] ボタンを押してクリアします。
USB 記憶装置ファイルの操作に失敗しました クリアするには [OK] を押します	PJL ファイル システム コマンドが、非論理的な処理を行おうとしました。	[OK] ボタンを押してクリアします。
USB 記憶装置初期化されていません	ファイル ストレージ コンポーネントは使用前に初期化する必要があります。	内蔵 Web サーバまたは HP Web Jetadmin を使用して、コンポーネントを初期化してください。
アクセスできません メニューがロック状態	選択したコントロール パネル メニューは現在ロックされています。	プリンタの管理者にお問い合わせください。
アップグレードを再送信しています	ファームウェアのアップグレードが正常に終了しませんでした。	アップグレードを再試行します。
アップグレードを実行しています <X:YYYY> % 完了 電源を切らないでください	ファームウェアをアップグレードしています。	アップグレードが完了するまでお待ちください。
アップグレードを受信中	ファームウェアをアップグレードしています。	準備完了 に戻るまで、プリンタの電源を切らないでください。
イエロー カートリッジ残量ごくわずか	サプライ品の残量が非常に少なくなったとき、プリンタに表示されます。実際のプリント カートリッジの寿命は異なる場合があります。印刷品質が許容範囲を下回った際に備え、交換用カートリッジをご用意ください。適切な印刷品質が得られている場合、この時点でプリント カートリッジを交換する必要はありません。HP のサプライ品の残量が下限値に達したとき、このサプライ品に対する HP のプレミアム プロテクション保証は終了します。	適切な印刷品質が得られなくなった場合は、プリント カートリッジを交換してください。 159 ページの「プリント カートリッジの交換」 を参照してください。
イエロー カートリッジ残量ごくわずか 作業を続けるには、[OK] を押します	サプライ品の残量が非常に少なくなったとき、プリンタに表示されます。実際のプリント カートリッジの寿命は異なる場合があります。印刷品質が許容範囲を下回った際に備え、交換用カートリッジをご用意ください。適切な印刷品質が得られている場合、この時点でプリント カートリッジを交換する必要はありません。HP のサプライ品の残量が下限値に達したとき、このサプライ品に対する HP のプレミアム プロテクション保証は終了します。	続行するには、[OK] ボタンを押します。適切な印刷品質が得られなくなった場合は、プリント カートリッジを交換してください。 159 ページの「プリント カートリッジの交換」 を参照してください。

表 10-1 コントロール パネルのメッセージ (続き)

説明	推奨される処置	
イエロー カートリッジ残量少	カートリッジの残量が少なくなったとき、プリンタに表示されます。実際のプリントカートリッジの寿命は異なる場合があります。適切な印刷品質が得られている場合、この時点でプリントカートリッジを交換する必要はありません。	適切な印刷品質が得られなくなった場合は、プリントカートリッジを交換してください。取り付けられているカートリッジが推定寿命に到達したときに備えて、予備カートリッジをご用意ください。159 ページの「 プリントカートリッジの交換 」を参照してください。
イエロー カートリッジ残量少 残り XXXX ページ未満	カートリッジの残量が少なくなったとき、プリンタに表示されます。実際のプリントカートリッジの寿命は異なる場合があります。適切な印刷品質が得られている場合、この時点でプリントカートリッジを交換する必要はありません。このページ数は、このプリンタの使用履歴に基づいて計算されています。	適切な印刷品質が得られなくなった場合は、プリントカートリッジを交換してください。取り付けられているカートリッジが推定寿命に到達したときに備えて、予備カートリッジをご用意ください。159 ページの「 プリントカートリッジの交換 」を参照してください。
イベント ログなし	ログにプリンタのイベントはありません。	操作は必要ありません。
イベント ログをクリアしています	このメッセージは、イベント ログのクリア時に表示されます。イベント ログが消去されると、メニューが終了します。	操作は必要ありません。
ウォーミング アップ中	プリンタがスリープモードから復帰しています。	操作は必要ありません。
エンジンの冷却中	プリンタは冷却中です。	操作は必要ありません。
オプション トレイの接続が不良です	オプションのトレイが正しく接続されていません。	<ol style="list-style-type: none"> 1. プリンタの電源を切ります。 2. オプションのトレイを取り外して付け直します。 <p>メッセージが引き続き表示される場合は、HP のサポート担当者までご連絡ください。244 ページの「カスタマ サポート」を参照してください。</p>
カード スロット <X> 機能していません	スロット <X> のコンパクトフラッシュカードが正常に動作していません。	示されたスロットからカードを取り外し、新しいカードに交換します。
カード スロット デバイス エラー クリアするには [OK] を押します	表示されたデバイスでエラーが発生しました。	[OK] ボタンを押してクリアします。
カード スロットは書き込み禁止です クリアするには [OK] を押します	ファイルシステムデバイスが書き込み禁止に設定されているため、新しいファイルを書き込むことができません。	[OK] ボタンを押してクリアします。
カード スロット ファイル システムが一杯です クリアするには [OK] を押します	ファイルシステムに空き容量がないため、PJL ファイルシステム コマンドでファイルシステムに何かを保存できませんでした。	[OK] ボタンを押してクリアします。
カード スロット ファイルの操作に失敗しました クリアするには [OK] を押します	PJL ファイルシステム コマンドが、非論理的な処理を行おうとしました。	[OK] ボタンを押してクリアします。
カード スロット初期化されていません	ファイルストレージコンポーネントは使用前に初期化する必要があります。	内蔵 Web サーバまたは HP Web Jetadmin を使用して、コンポーネントを初期化してください。

表 10-1 コントロール パネルのメッセージ (続き)

説明	推奨される処置	
カートリッジ (黒) 残量ごくわずか	<p>サプライ品の残量が非常に少なくなったとき、プリンタに表示されます。実際のプリント カートリッジの寿命は異なる場合があります。適切な印刷品質が得られている場合、この時点でプリント カートリッジを交換する必要はありません。HP のサプライ品の残量が下限値に達したとき、このサプライ品に対する HP のプレミアム プロテクション保証は終了します。</p>	<p>適切な印刷品質が得られなくなった場合は、プリント カートリッジを交換してください。取り付けられているカートリッジが推定寿命に到達したときに備えて、予備カートリッジをご用意ください。159 ページの「プリント カートリッジの交換」を参照してください。</p>
カートリッジ (黒) 残量ごくわずか モノクロのみで印刷	<p>サプライ品の残量が非常に少なくなったとき、プリンタに表示されます。プリンタは、カラー サプライ品の残量が非常に少なくなったときにモノクロで印刷するように設定されています。実際のプリント カートリッジの寿命は異なる場合があります。適切な印刷品質が得られている場合、この時点でカートリッジを交換する必要はありません。HP のサプライ品の残量が下限値に達したとき、このサプライ品に対する HP のプレミアム プロテクション保証は終了します。</p>	<p>モノクロ印刷を停止するには、カラー カートリッジの [残量ごくわずか] メニュー項目を [モノクロ印刷] 以外に変更するか、残量が非常に少なくなったカラー カートリッジを交換します。取り付けられているカートリッジが推定寿命に到達したときに備えて、予備カートリッジをご用意ください。159 ページの「プリント カートリッジの交換」を参照してください。</p>
カートリッジ (黒) 残量ごくわずか 作業を続けるには、[OK] を押します	<p>サプライ品の残量が非常に少なくなったとき、プリンタに表示されます。実際のプリント カートリッジの寿命は異なる場合があります。印刷品質が許容範囲を下回った際に備え、交換用カートリッジをご用意ください。適切な印刷品質が得られている場合、この時点でプリント カートリッジを交換する必要はありません。HP のサプライ品の残量が下限値に達したとき、このサプライ品に対する HP のプレミアム プロテクション保証は終了します。</p>	<p>続行するには、[OK] ボタンを押します。適切な印刷品質が得られなくなった場合は、プリント カートリッジを交換してください。取り付けられているカートリッジが空になったときに備えて、予備カートリッジをご用意ください。159 ページの「プリント カートリッジの交換」を参照してください。</p>
カートリッジ (黒) 残量少	<p>カートリッジの残量が少なくなったとき、プリンタに表示されます。実際のプリント カートリッジの寿命は異なる場合があります。適切な印刷品質が得られている場合、この時点でプリント カートリッジを交換する必要はありません。</p>	<p>適切な印刷品質が得られなくなった場合は、プリント カートリッジを交換してください。取り付けられているカートリッジが推定寿命に到達したときに備えて、予備カートリッジをご用意ください。159 ページの「プリント カートリッジの交換」を参照してください。</p>
カートリッジ (黒) 残量少 残り XXXX ページ未満	<p>カートリッジの残量が少なくなったとき、プリンタに表示されます。実際のプリント カートリッジの寿命は異なる場合があります。適切な印刷品質が得られている場合、この時点でプリント カートリッジを交換する必要はありません。このページ数は、このプリンタの使用履歴に基づいて計算されています。</p>	<p>適切な印刷品質が得られなくなった場合は、プリント カートリッジを交換してください。取り付けられているカートリッジが推定寿命に到達したときに備えて、予備カートリッジをご用意ください。159 ページの「プリント カートリッジの交換」を参照してください。</p>
カートリッジのロックを外します	<p>1 個以上のカートリッジの保護ロックが付いたままの状態、プリンタの電源がオンになりました。</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 正面のドアを開きます。 2. カートリッジのロックを外します。
カラーでの印刷は制限されています	<p>このメッセージは、プリンタでカラー印刷が無効にされた場合、または特定のユーザーまたは印刷ジョブに対して無効にされた場合に表示されます。</p>	<p>プリンタでカラー印刷を有効にするには、[カラーの使用制限] 設定を変更してください (16 ページの「[サプライ品の管理] メニュー」)。</p>
キット カウントをリセットしています	<p>新しいサプライ品のカウントをリセットするオプションを選択しました。</p>	<p>操作は必要ありません。</p>

表 10-1 コントロール パネルのメッセージ (続き)


説明	推奨される処置	
キャンセルするジョブがありません	停止ボタン  が押されましたが、現在処理中のジョブはありません。	操作は必要ありません。
キャンセル中...	現在のジョブをキャンセルしています。	操作は必要ありません。
クリーニング中...	プリンタは自動クリーニング サイクルを実行しています。クリーニングが完了した後、印刷が続行されます。	操作は必要ありません。
サプライ品が正しく取り付けられていません	2 つ以上のプリント カートリッジ スロットに誤ったカラー プリント カートリッジが入っています。 プリント カートリッジは、左から右に次の順序で取り付けます。 <ul style="list-style-type: none"> ● イエロー ● マゼンタ ● シアン ● 黒 	各スロットに正しいカラー カートリッジを取り付けます。
サプライ品に互換性がありません [OK] を押しステータス表示	このプリンタ用に設計されていないプリント カートリッジまたはサプライ品が取り付けられています。これらのサプライ品が取り付けられた状態では印刷できません。	互換性のないサプライ品を識別するには、[OK] を押します。このプリンタ用に設計されたサプライ品を取り付けてください。
サプライ品の交換 モノクロのみで印刷	[カラー カートリッジ] 項目が [モノクロ印刷] オプションに設定された状態で、1 個以上のプリント カートリッジが下限値に到達しました。 サプライ品の寿命によって、サプライ品の残量が非常に低下しているかどうかを判断します。サプライ品の寿命は概算であり、印刷する文書の種類やその他の要因により異なります。	モノクロで印刷を続行するための操作は不要です。カラー印刷を続行するには、プリント カートリッジを交換するか、コントロール パネルの [サプライ品の管理] メニューを使用して、プリンタを再設定します。 サプライ品の注文方法について詳しくは、 233 ページの「サプライ品とアクセサリ」 を参照してください。
サプライ品を取り付けてください [OK] を押しステータス表示	複数のサプライ品が見つからないか、正しく取り付けられていません。	交換する必要があるサプライ品を確認するには、[OK] ボタンを押します。特定のサプライ品の情報については、[OK] ボタンをもう一度押します。サプライ品を挿入するか、またはサプライ品がしっかり固定されているかどうかを確認します。
サプライ品交換 [OK] を押しステータス表示	2 つ以上のサプライ品の推定寿命が切れています。実際の寿命は、推定とは異なる場合があります。適切な印刷品質が得られなくなったときに取り付けられるように、交換用のサプライ品を用意してください。適切な印刷品質が得られている場合、すぐにサプライ品を交換する必要はありません。HP サプライ品が推定寿命に達すると、このサプライ品に対する HP のプレミアム プロテクション保証は終了します。	交換する必要があるサプライ品を表示するには、[OK] ボタンを押します。 または、[サプライ品の管理] メニューを使用して、印刷を続行するようにプリンタを設定します。[サプライ品の管理] メニューの詳細については、 16 ページの「[サプライ品の管理] メニュー」 を参照してください。

表 10-1 コントロール パネルのメッセージ (続き)

説明	推奨される処置	
サプライ品交換 - 黒のみ使用	<p>カラー サプライ品の残量が推定寿命に達したとき、黒のみを使用して印刷するようにプリンタを設定できます。ただし、カラー サプライ品で適切な印刷品質が得られる場合があります。</p> <p>サプライ品の寿命によって、サプライ品の残量が非常に低下しているかどうかを判断します。サプライ品の寿命は概算であり、印刷する文書の種類やその他の要因により異なります。</p>	<p>黒で印刷を続行するためのユーザー入力は不要です。カラー印刷を続行するには、サプライ品を交換するか、コントロール パネルの [サプライ品の管理] メニューを使用して、プリンタを再設定します。</p> <p>サプライ品の注文方法について詳しくは、233 ページの「サプライ品とアクセサリ」を参照してください。</p> <p>[サプライ品の管理] メニューの詳細については、16 ページの「[サプライ品の管理] メニュー」を参照してください。</p>
サプライ品残量ごくわずか	<p>このメッセージは、2 つ以上のサプライ品が下限値に達すると表示されます。実際のサプライ品の残り寿命とは異なる場合があります。適切な印刷品質が得られている場合、この時点でサプライ品を交換する必要はありません。HP のサプライ品の残量が下限値に達したとき、このサプライ品に対する HP のプレミアム プロテクション保証は終了します。</p>	<p>カラー印刷を続行するには、サプライ品を交換するか、コントロール パネルの [サプライ品の管理] メニューを使用して、プリンタを再設定します。</p> <p>サプライ品の注文方法について詳しくは、233 ページの「サプライ品とアクセサリ」を参照してください。</p> <p>[サプライ品の管理] メニューの詳細については、16 ページの「[サプライ品の管理] メニュー」を参照してください。</p>
サプライ品残量ごくわずか モノクロのみで印刷	<p>このメッセージは、2 つ以上のサプライ品が下限値に達すると表示されます。プリンタは、カラー サプライ品の残量が非常に少なくなったときにモノクロで印刷するように設定されています。実際のサプライ品の寿命とは異なる場合があります。適切な印刷品質が得られている場合、この時点でサプライ品を交換する必要はありません。HP のサプライ品の残量が下限値に達したとき、このサプライ品に対する HP のプレミアム プロテクション保証は終了します。</p>	<p>カラー印刷を続行するには、サプライ品を交換するか、コントロール パネルの [サプライ品の管理] メニューを使用して、プリンタを再設定します。</p> <p>サプライ品の注文方法について詳しくは、233 ページの「サプライ品とアクセサリ」を参照してください。</p> <p>[サプライ品の管理] メニューの詳細については、16 ページの「[サプライ品の管理] メニュー」を参照してください。</p>
サプライ品残量ごくわずか 作業を続けるには、[OK] を押します	<p>このメッセージは、2 つ以上のサプライ品が下限値に近づくと表示されます。実際のサプライ品の残り寿命とは異なる場合があります。適切な印刷品質が得られている場合、この時点でサプライ品を交換する必要はありません。HP のサプライ品の残量が下限値に達したとき、このサプライ品に対する HP のプレミアム プロテクション保証は終了します。</p>	<p>カラー印刷を続行するには、サプライ品を交換するか、コントロール パネルの [サプライ品の管理] メニューを使用して、プリンタを再設定します。</p> <p>サプライ品の注文方法について詳しくは、233 ページの「サプライ品とアクセサリ」を参照してください。</p> <p>[サプライ品の管理] メニューの詳細については、16 ページの「[サプライ品の管理] メニュー」を参照してください。</p>

表 10-1 コントロール パネルのメッセージ (続き)

説明	推奨される処置	
サプライ品残量少	このメッセージは、2 つ以上のサプライ品が下限値に近づくと表示されます。実際のサプライ品の残り寿命とは異なる場合があります。適切な印刷品質が得られている場合、この時点でサプライ品を交換する必要はありません。HP のサプライ品の残量が下限値に達したとき、このサプライ品に対する HP のプレミアム プロテクション保証は終了します。	<p>カラー印刷を続行するには、サプライ品を交換するか、コントロール パネルの [サプライ品の管理] メニューを使用して、プリンタを再設定します。</p> <p>サプライ品の注文方法について詳しくは、233 ページの「サプライ品とアクセサリ」を参照してください。</p> <p>[サプライ品の管理] メニューの詳細については、16 ページの「[サプライ品の管理] メニュー」を参照してください。</p>
サプライ品残量少 モノクロのみで印刷	このメッセージは、2 つ以上のサプライ品が下限値に近づくと表示されます。プリンタは、カラー サプライ品の残量が少なくなったときに黒のみで印刷するように設定されています。実際のサプライ品の寿命とは異なる場合があります。適切な印刷品質が得られている場合、この時点でサプライ品を交換する必要はありません。	<p>カラー印刷を続行するには、サプライ品を交換するか、コントロール パネルの [サプライ品の管理] メニューを使用して、プリンタを再設定します。</p> <p>サプライ品の注文方法について詳しくは、233 ページの「サプライ品とアクセサリ」を参照してください。</p> <p>[サプライ品の管理] メニューの詳細については、16 ページの「[サプライ品の管理] メニュー」を参照してください。</p>
サポート外のデータ：スロット x の [FS] DIMM クリアするには [OK] を押します	指定されたファイル システムの DIMM にあるデータは、このプリンタがサポートするタイプではありません。[FS] は、ROM またはフラッシュ ファイル システムのいずれかです。	<p>[OK] ボタンを押してメッセージを消します。</p> <p>DIMM を交換してください。163 ページの「メモリ DIMM の取り付け」を参照してください。</p>
サポート対象外のサプライ品が取り付けられています 作業を続けるには、[OK] を押します	プリント カートリッジが、他の HP プリンタ用です。	<p>適切な印刷品質が得られなくなった場合は、プリント カートリッジを交換してください。</p> <p>サポートされているプリント カートリッジについては、233 ページの「サプライ品とアクセサリ」を参照してください。</p>
サポート対象外のドライブが設置されています	サポート外のハード ドライブが取り付けられています。	<p>プリンタの電源を切り、ハード ドライブを取り外して、プリンタの電源を入れ直してください。</p>
シアン カートリッジ残量ごくわずか	サプライ品の残量が非常に少なくなったとき、プリンタに表示されます。実際のプリント カートリッジの寿命は異なる場合があります。印刷品質が許容範囲を下回った際に備え、交換用カートリッジをご用意ください。適切な印刷品質が得られている場合、この時点でプリント カートリッジを交換する必要はありません。HP のサプライ品の残量が下限値に達したとき、このサプライ品に対する HP のプレミアム プロテクション保証は終了します。	<p>適切な印刷品質が得られなくなった場合は、プリント カートリッジを交換してください。159 ページの「プリント カートリッジの交換」を参照してください。</p>

表 10-1 コントロール パネルのメッセージ (続き)

説明	推奨される処置	
シアン カートリッジ残量ごくわずか 作業を続けるには、[OK] を押します	サプライ品の残量が非常に少なくなったとき、プリンタに表示されます。実際のプリントカートリッジの寿命は異なる場合があります。印刷品質が許容範囲を下回った際に備え、交換用カートリッジをご用意ください。適切な印刷品質が得られている場合、この時点でプリントカートリッジを交換する必要はありません。HP のサプライ品の残量が下限値に達したとき、このサプライ品に対する HP のプレミアム プロテクション保証は終了します。	続行するには、[OK] ボタンを押します。適切な印刷品質が得られなくなった場合は、プリントカートリッジを交換してください。 159 ページの「プリントカートリッジの交換」 を参照してください。
シアン カートリッジ残量少	カートリッジの残量が少なくなったとき、プリンタに表示されます。実際のプリントカートリッジの寿命は異なる場合があります。適切な印刷品質が得られている場合、この時点でプリントカートリッジを交換する必要はありません。	適切な印刷品質が得られなくなった場合は、プリントカートリッジを交換してください。取り付けられているカートリッジが推定寿命に到達したときに備えて、予備カートリッジをご用意ください。 159 ページの「プリントカートリッジの交換」 を参照してください。
シアン カートリッジ残量少 残り XXXX ページ未満	カートリッジの残量が少なくなったとき、プリンタに表示されます。実際のプリントカートリッジの寿命は異なる場合があります。適切な印刷品質が得られている場合、この時点でプリントカートリッジを交換する必要はありません。このページ数は、このプリンタの使用履歴に基づいて計算されています。	適切な印刷品質が得られなくなった場合は、プリントカートリッジを交換してください。取り付けられているカートリッジが推定寿命に到達したときに備えて、予備カートリッジをご用意ください。 159 ページの「プリントカートリッジの交換」 を参照してください。
しばらくお待ちください	データをクリアしています。	操作は必要ありません。
ジョブの COPY ができません	プリンタのメモリが不足しているため、このジョブの複数のオリジナル印刷を作成できません。1 部印刷されます。	プリンタにメモリを増設してください。 163 ページの「メモリ DIMM の取り付け」 を参照してください。
ジョブを保存できません	メモリ、または設定に問題があるため、ジョブを保存できません。	プリンタに増設メモリを取り付けます。
すべてのプリント カートリッジを取り外します 終了するには ⊗ を押します	トランスファー ユニット アセンブリをテストしています。	テストを実施するには、すべてのプリントカートリッジを取り外してください。テストをキャンセルするには、停止ボタン ⊗ を押してください。
スリープ モード オン	プリンタがスリープ モードです。ボタンを押すか、印刷可能データを受信するか、エラーが発生するとこのメッセージが消えます。	操作は必要ありません。
ソレノイドとモーター移動中 終了するには ⊗ を押します	コンポーネントのテスト中で、現在ソレノイドとモーターを移動しています。	操作は必要ありません。
ソレノイド移動中 終了するには ⊗ を押します	コンポーネントのテスト中で、現在ソレノイドを移動しています。	操作は必要ありません。
ディスク <X>% のクリーニング完了 電源を切らないでください	ハード ディスクまたはコンパクト フラッシュ ディスクをクリーニングしています。	電源は切らないでください。クリーニングが完了したら、プリンタが自動的に再起動します。それまでプリンタを使用することはできません。
ディスク <X>% のフォーマット完了 電源を切らないでください	ハード ディスクをクリーニング中です。	ネットワーク管理者にお問い合わせください。

表 10-1 コントロール パネルのメッセージ (続き)

説明	推奨される処置	
<p>データを受信しました</p> <p>最終ページを印刷するには [OK] を押し ます</p>	<p>最後のページを印刷するコマンドを待って います。</p>	<p>[OK] ボタンを押して最後のページを印刷 します。</p>
<p>トナー回収ボトルを交換してください</p>	<p>トナー回収ユニットが推定寿命に達すると、 プリンタに表示されます。実際の寿命は、推 定とは異なる場合があります。適切な印刷品 質が得られなくなったときに取り付けられる ように、交換用のトナー回収ユニットを用意 してください。適切な印刷品質が得られてい る場合、すぐにトナー回収ユニットを交換す る必要はありません。トナー回収ユニットが 推定寿命に達すると、そのトナー回収ユニ ットに対する HP のプレミアム プロテクショ ン保証は終了します。</p>	<p>トナー回収ユニットを交換してください。</p> <p>推定容量を超えたトナー回収ユニットを使用 する場合は、印刷を続行できるように [サプ ライ品の管理] メニューでプリンタを設定し ます。[サブライ品の管理] メニューの詳細に ついては、16 ページの「[サブライ品の管 理] メニュー」を参照してください。トナー 回収ユニットがいっぱいになり、プリンタの サービスが必要となる原因になるため、この オプションはお勧めしません。</p>
<p>トナー回収ユニットがもうすぐ一杯になりま す</p>	<p>トナー回収ユニットがほぼ一杯です。実際の サブライ品の残り寿命とは異なる場合があり ます。適切な印刷品質が得られている場合、 この時点でトナー回収ユニットを交換する必 要はありません。</p>	<p>印刷を続行するには、[OK] ボタンを押すか、 トナー回収ユニットを交換します。 161 ページの「トナー回収ユニットの交換 」を参照してください。</p>
<p>トナー回収ユニットが一杯になります</p>	<p>トナー回収ユニットがほぼ一杯です。実際の サブライ品の残り寿命とは異なる場合があり ます。適切な印刷品質が得られている場合、 この時点でトナー回収ユニットを交換する必 要はありません。HP のサブライ品の残量が 下限値に達したとき、このサブライ品に対す る HP のプレミアム プロテクション保証は 終了します。</p>	<p>印刷を続行するには、[OK] ボタンを押すか、 トナー回収ユニットを交換します。 161 ページの「トナー回収ユニットの交換 」を参照してください。</p>
<p>トナー回収ユニットが一杯になります</p> <p>作業を続けるには、[OK] を押し ます</p>	<p>トナー回収ユニットがほぼ一杯です。実際の サブライ品の残り寿命とは異なる場合があり ます。適切な印刷品質が得られている場合、 この時点でトナー回収ユニットを交換する必 要はありません。HP のサブライ品の残量が 下限値に達したとき、このサブライ品に対す る HP のプレミアム プロテクション保証は 終了します。</p>	<p>印刷を続行するには、[OK] ボタンを押すか、 トナー回収ユニットを交換します。 161 ページの「トナー回収ユニットの交換 」を参照してください。</p>
<p>トランスファー キットを交換してください</p>	<p>トランスファー キットが推定寿命に到達す ると、プリンタに表示されます。実際の寿命 は、推定とは異なる場合があります。適切な 印刷品質が得られなくなったときに取り付け られるように、交換用のトランスファー キ ットを用意してください。適切な印刷品質が 得られている場合、すぐにトランスファー キットを交換する必要はありません。トラン スファー キットが推定寿命に到達すると、 トランスファー キットに対する HP のプレ ミアム プロテクション保証は終了します。</p>	<p>トランスファー キットを交換してください。 交換手順はトランスファー キットに同梱さ れています。</p>

表 10-1 コントロール パネルのメッセージ (続き)

説明	推奨される処置	
トランスファー キット残量ごくわずか	このメッセージは、トランスファー キットが下限値に達すると表示されます。実際のサプライ品の残り寿命とは異なる場合があります。適切な印刷品質が得られている場合、この時点でサプライ品を交換する必要はありません。HP のサプライ品の残量が下限値に達したとき、このサプライ品に対する HP のプレミアム プロテクション保証は終了します。	<p>カラー印刷を続行するには、サプライ品を交換するか、コントロール パネルの [サプライ品の管理] メニューを使用して、プリンタを再設定します。</p> <p>サプライ品の注文方法について詳しくは、233 ページの「[サプライ品とアクセサリ] を参照してください。</p> <p>[サプライ品の管理] メニューの詳細については、16 ページの「[サプライ品の管理] メニュー」を参照してください。</p>
トランスファー キット残量ごくわずか 作業を続けるには、[OK] を押します	このメッセージは、トランスファー キットが下限値に達すると表示されます。実際のサプライ品の残り寿命とは異なる場合があります。適切な印刷品質が得られている場合、この時点でサプライ品を交換する必要はありません。HP のサプライ品の残量が下限値に達したとき、このサプライ品に対する HP のプレミアム プロテクション保証は終了します。	<p>カラー印刷を続行するには、サプライ品を交換するか、コントロール パネルの [サプライ品の管理] メニューを使用して、プリンタを再設定します。</p> <p>サプライ品の注文方法について詳しくは、233 ページの「[サプライ品とアクセサリ] を参照してください。</p> <p>[サプライ品の管理] メニューの詳細については、16 ページの「[サプライ品の管理] メニュー」を参照してください。</p>
トランスファー キット残量少	このメッセージは、トランスファー キットが下限に近づくと表示されます。実際のサプライ品の残り寿命とは異なる場合があります。適切な印刷品質が得られている場合、この時点でトランスファー キットを交換する必要はありません。	<p>続行するための操作は不要です。適切な印刷品質が得られなくなった場合は、トランスファー キットを交換してください。交換手順は新しいトランスファー キットに同梱されています。</p>
トランスファー キット残量少 残り XXXX ページ未満	トランスファー キットの推定寿命が近づいています。実際のサプライ品の寿命とは異なる場合があります。このページ数は、このプリンタの使用履歴に基づいて計算されています。適切な印刷品質が得られている場合、この時点でトランスファー キットを交換する必要はありません。	<p>続行するための操作は不要です。適切な印刷品質が得られなくなった場合は、トランスファー キットを交換してください。交換手順は新しいトランスファー キットに同梱されています。</p>
トランスファー ユニットに互換性がありません	誤ったトランスファー ユニットが取り付けられています。	<ol style="list-style-type: none"> 1. 右のドアを開きます。 2. 誤ったトランスファー ユニットを取り外します。 3. 正しいトランスファー ユニットを取り付けます。 4. 右のドアを閉めます。
トランスファー ユニットを取り付けてください	トランスファー ユニットが外されているか、正しく取り付けられていません。	<ol style="list-style-type: none"> 1. 右のドアを開きます。 2. トランスファー ユニットを取り付けます。 3. 右のドアを閉めます。
トレイ <X> [タイプ] [サイズ] サイズとタイプの変更は [OK] を押します 設定をそのまま使用するには、↵ を押します	トレイのタイプとサイズの現在の設定を示します。	<p>サイズとタイプの変更は [OK] を押します。このままの設定にしておくには、戻るボタン  を押します。</p>

表 10-1 コントロール パネルのメッセージ (続き)

説明	推奨される処置	
トレイ <X> [タイプ] [サイズ] をセットしてください	このメッセージは、指定されたトレイが選択されているのに用紙がセットされておらず、他の給紙トレイも使用できない場合に表示されます。 このメッセージは、印刷ジョブで要求されているものと異なる用紙タイプやサイズにトレイが設定されている場合も表示されます。	必要な用紙をトレイにセットします。
トレイ <X> [タイプ] [サイズ] をセットしてください 別のトレイを使用するには [OK] を押しませ	このメッセージは、指定されたトレイが選択されているのに用紙がセットされておらず、他の給紙トレイが使用できる場合に表示されます。 このメッセージは、印刷ジョブで要求されているものと異なる用紙タイプやサイズにトレイが設定されている場合も表示されます。	<ol style="list-style-type: none"> 1. トレイに正しい用紙をセットします。 2. メッセージが表示されたら、セットされている用紙のサイズと種類を確認します。 3. または、[OK] ボタンを押して別のトレイを選択します。
トレイ <X> が開いています	表示されたトレイが開いているか、または完全に閉じられていません。	トレイを閉じます。
トレイ <X> が空です [タイプ] [サイズ]	表示されたトレイが空です。現在の印刷にはこのトレイは必要ありません。	都合のよいときにトレイに給紙します。
トレイ <X> サイズ = <サイズ> トレイに用紙をセットしてください	小さいサイズ of 用紙に印刷する設定になっており、このトレイに HP はがき用紙インサートを取り付ける必要があります。	<p>このサイズの用紙を使用するには、用紙をセットする前に HP はがき用紙インサートを取り付けます。86 ページの「用紙トレイのセット」を参照してください。</p> <p>HP はがき用紙インサートがない場合は、トレイ 1 からインサートを使用せずに 100x150mm (4x6 インチ) サイズの用紙に印刷できます。</p>
トレイ <X> の用紙リフト待ちです	表示されたトレイの用紙をリフト中です。	操作は必要ありません。
トレイ <X> 用紙の入れ過ぎ 余分な用紙を取り除きます	トレイの高さの上限線より上まで用紙がセットされています。	用紙を取り出して、トレイの高さの上限線を超えないようにしてください。
トレイ 1 に [タイプ] [サイズ] をセットしてください ? を押してヘルプ	トレイ 1 が空です。	<p>トレイ 1 に指定された用紙をセットします。</p> <p>トレイ 1 にすでに用紙がセットされている場合は、ヘルプ ボタン ? を押してから [OK] ボタンを押して印刷します。</p> <p>別のトレイを使用するには、トレイ 1 から用紙を取り出し、[OK] ボタンを押して続行します。</p>

表 10-1 コントロール パネルのメッセージ (続き)

説明	推奨される処置
<p>トレイ 1 に [タイプ] [サイズ] をセットしてください</p> <p>作業を続けるには、[OK] を押します</p>	<p>指定されたトレイに用紙がセットされていますが、ジョブで指定されているもの以外のタイプとサイズに設定されています。</p> <ol style="list-style-type: none"> 正しい用紙がセットされている場合は、[OK] ボタンを押します。 そうでない場合は、間違った用紙を取り除き、指定した用紙をトレイにセットします。 メッセージが表示されたら、セットされている用紙のサイズと種類を確認します。 用紙ガイドが正しい位置にあることを確認します。 別のトレイを使用するには、トレイから用紙を取り除き、[OK] ボタンを押します。
<p>トレイ 1 に [タイプ] [サイズ] をセットしてください</p> <p>別のトレイを使用するには [OK] を押します</p>	<p>トレイ 1 が空で、別のトレイが使用できる状態です。</p> <ol style="list-style-type: none"> 正しい用紙がセットされている場合は、[OK] ボタンを押します。 そうでない場合は、間違った用紙を取り除き、指定した用紙をトレイにセットします。 メッセージが表示されたら、セットされている用紙のサイズと種類を確認します。 用紙ガイドが正しい位置にあることを確認します。 別のトレイを使用するには、トレイから用紙を取り除き、[OK] ボタンを押します。
<p>トレイ 2 に [タイプ] [サイズ] をセットしてください</p> <p>トレイに用紙をセットしてください</p>	<p>このメッセージは、トレイ 2 に HP はがき用紙インサートが必要な 100x150mm または 4x6 インチ サイズの用紙を印刷しているときに表示されます。</p> <p>トレイ 2 に HP はがき用紙インサートを取り付け、必要な用紙をセットします。 86 ページの「用紙トレイのセット」を参照してください。</p> <p>HP はがき用紙インサートがない場合は、トレイ 1 からインサートを使用せずに 100x150mm または 4x6 インチ サイズの用紙に印刷できます。</p>
<p>トレイ XX のサイズが一致していません</p>	<p>表示されているトレイの用紙が、そのトレイに指定されているサイズと一致しません。</p> <ol style="list-style-type: none"> 正しい用紙をセットしてください。 用紙の位置が正しいことを確認します。 トレイを閉じて、コントロール パネルのリストに正しい用紙サイズとタイプが入っていることを確認します。必要に応じて、用紙サイズとタイプを設定しなおします。 メッセージが引き続き表示される場合は、HP のサポート担当者までご連絡ください。244 ページの「カスタム サポート」を参照してください。

表 10-1 コントロール パネルのメッセージ (続き)

説明	推奨される処置	
トレイ X のタイプが一致していません	表示されたトレイに、設定した種類と同じ用紙が入っていません。	<p>指定されたトレイは、この状況が解消されるまで使用されません。印刷は、他のトレイを使って続行できます。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 該当するトレイに正しい用紙をセットします。 2. 用紙の種類の設定を確認します。
フォント/データをロードするにはメモリが足りません	プリンタのメモリが不足しているため、表示された場所からデータ (フォントまたはマクロなど) を読み込めません。	このメッセージを無視して印刷を続行するには、 [OK] ボタンを押します。メッセージが消えない場合は、メモリを追加してください。
フューザ キットを交換してください	フューザ キットの残量が推定寿命に達すると、プリンタに表示されます。実際の寿命は、推定とは異なる場合があります。適切な印刷品質が得られなくなったときに取り付けられるように、交換用のフューザ キットを用意してください。適切な印刷品質が得られている場合、すぐにフューザ キットを交換する必要はありません。フューザ キットが推定寿命に達すると、そのフューザ キットに対する HP のプレミアム プロテクション保証は終了します。	<p>注意： プリンタの使用中はフューザが高温になっています。フューザが冷めるまで待つてから作業を行ってください。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 右のドアを開きます。 2. フューザの両側にある青いハンドルをつかんでまっすぐに引き、フューザを取り外します。 3. 新しいフューザを取り付けます。 4. 右のドアを閉じます。
フューザ キット残量ごくわずか	フューザ キットの残量が非常に少なくなっています。実際のサプライ品の残り寿命とは異なる場合があります。適切な印刷品質が得られている場合、この時点でフューザ キットを交換する必要はありません。HP のサプライ品の残量が下限値に達したとき、このサプライ品に対する HP のプレミアム プロテクション保証は終了します。	適切な印刷品質が得られなくなった場合は、フューザ キットを交換してください。交換手順はフューザ キットに同梱されています。
フューザ キット残量ごくわずか 作業を続けるには、 [OK] を押します	フューザ キットが非常に少なくなっていて、フューザ キットの [残量ごくわずか] メニューが [続行を要求] に設定されています。 [OK] ボタンを押すか、フューザ キットを交換するまで、プリンタは印刷を停止します。適切な印刷品質が得られている場合、この時点でフューザ キットを交換する必要はありません。HP のサプライ品の残量が下限値に達したとき、このサプライ品に対する HP のプレミアム プロテクション保証は終了します。	[OK] ボタンを押してメッセージを消します。適切な印刷品質が得られなくなった場合は、フューザ キットを交換してください。交換手順はフューザ キットに同梱されています。
フューザ キット残量少	フューザ キットの残量が少なくなっています。実際のサプライ品の残り寿命とは異なる場合があります。適切な印刷品質が得られている場合、この時点でフューザ キットを交換する必要はありません。	適切な印刷品質が得られなくなった場合は、フューザ キットを交換してください。交換手順はフューザ キットに同梱されています。取り付けられているフューザ キットが推定寿命に到達したときに備えて、予備のフューザ キットをご用意ください。

表 10-1 コントロール パネルのメッセージ (続き)

説明	推奨される処置	
フューザを取り付けてください	フューザが外されている、正しく取り付けられていません。	<p>注意： プリンタの使用中はフューザが高温になっています。フューザが冷めるまで待つてから作業を行ってください。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 右のドアを開きます。 2. フューザを取り付けるか、調整します。 3. 右のドアを閉じます。
プライベート ジョブの消去	保存されたプライベート ジョブを消去しています。	操作は必要ありません。
プリンタが再初期化されるまでお待ちください	このメッセージが表示されるのには、さまざまな理由があります。 <ul style="list-style-type: none"> ● プリンタを再起動する前に、[RAM ディスク] 設定を変更しています。 ● 外部デバイス モードの変更後にプリンタを再起動しています。 ● 診断モードが終了されました。 ● エンジンはそのままで新しいフォーマッタが、またはフォーマッタはそのままで新しいエンジンがインストールされています。 	操作は必要ありません。
プリンタを点検しています	内部テストを行っています。	操作は必要ありません。
プログラム <XX> をロード中 電源を切らないでください	プログラムとフォントはプリンタのファイル システムに保存され、プリンタの電源を入れると RAM に読み込まれます。番号 XX は、現在読み込んでいるプログラムの番号を示します。	操作は必要ありません。プリンタの電源を切らないでください。
マゼンタ カートリッジ残量ごくわずか	サプライ品の残量が非常に少なくなったとき、プリンタに表示されます。実際のプリント カートリッジの寿命は異なる場合があります。印刷品質が許容範囲を下回った際に備え、交換用カートリッジをご用意ください。適切な印刷品質が得られている場合、この時点でプリント カートリッジを交換する必要はありません。HP のサプライ品の残量が下限値に達したとき、このサプライ品に対する HP のプレミアム プロテクション保証は終了します。	適切な印刷品質が得られなくなった場合は、プリント カートリッジを交換してください。 159 ページの「プリント カートリッジの交換」 を参照してください。
マゼンタ カートリッジ残量ごくわずか 作業を続けるには、[OK] を押します	サプライ品の残量が非常に少なくなったとき、プリンタに表示されます。実際のプリント カートリッジの寿命は異なる場合があります。印刷品質が許容範囲を下回った際に備え、交換用カートリッジをご用意ください。適切な印刷品質が得られている場合、この時点でプリント カートリッジを交換する必要はありません。HP のサプライ品の残量が下限値に達したとき、このサプライ品に対する HP のプレミアム プロテクション保証は終了します。	続行するには、[OK] ボタンを押します。適切な印刷品質が得られなくなった場合は、プリント カートリッジを交換してください。 159 ページの「プリント カートリッジの交換」 を参照してください。

表 10-1 コントロール パネルのメッセージ (続き)

説明	推奨される処置	
マゼンタ カートリッジ残量少	カートリッジの残量が少なくなったとき、プリンタに表示されます。実際のプリントカートリッジの寿命は異なる場合があります。適切な印刷品質が得られている場合、この時点でプリントカートリッジを交換する必要はありません。	適切な印刷品質が得られなくなった場合は、プリントカートリッジを交換してください。取り付けられているカートリッジが推定寿命に到達したときに備えて、予備カートリッジをご用意ください。 159 ページの「プリントカートリッジの交換」 を参照してください。
マゼンタ カートリッジ残量少 残り XXXX ページ未満	カートリッジの残量が少なくなったとき、プリンタに表示されます。実際のプリントカートリッジの寿命は異なる場合があります。適切な印刷品質が得られている場合、この時点でプリントカートリッジを交換する必要はありません。このページ数は、このプリンタの使用履歴に基づいて計算されています。	適切な印刷品質が得られなくなった場合は、プリントカートリッジを交換してください。取り付けられているカートリッジが推定寿命に到達したときに備えて、予備カートリッジをご用意ください。 159 ページの「プリントカートリッジの交換」 を参照してください。
モーター <カラー> 回転中 終了するには ⊗ を押します	コンポーネントテストが実行されています。選択されたコンポーネントは <カラー> カートリッジモーターです。	このテストを停止してよい場合は、停止ボタン ⊗ を押します。
モーター回転中 終了するには ⊗ を押します	コンポーネントのテスト中です。選択されたコンポーネントはモーターです。	このテストを停止してよい場合は、停止ボタン ⊗ を押します。
一時停止 [印字可] に戻るには [⊗] を押します	プリンタが一時停止しています。表示待ちのエラーメッセージはありません。I/O では、メモリがいっぱいになるまで継続してデータを受信します。	停止ボタン ⊗ を押します。
印刷が停止しました 作業を続けるには、[OK] を押します	印刷/停止テストで時間切れになりました。	続行するには、[OK] ボタンを押します。
右のドアを閉じます	プリンタの右側のドアが開いています。	<ol style="list-style-type: none"> 1. ドアを閉じます。 2. メッセージが引き続き表示される場合は、HP のサポート担当者までご連絡ください。244 ページの「カスタマサポート」を参照してください。
永久記憶装置を初期化しています	プリンタに電源を入れたときに、永久記憶装置が初期化されていることを示します。	操作は必要ありません。
回収ユニットがほぼ一杯です	トナー回収ユニットがほぼ一杯です。実際のサプライ品の残り寿命とは異なる場合があります。適切な印刷品質が得られている場合、この時点でトナー回収ユニットを交換する必要はありません。	印刷を続行するには、[OK] ボタンを押すか、トナー回収ユニットを交換します。 161 ページの「トナー回収ユニットの交換」 を参照してください。
現在、トレイ x に対しては何も操作できません トレイ サイズに任意のサイズ/任意カスタムは使用不可	[任意のサイズ] または [任意のカスタム] に設定している場合は、両面印刷の位置合わせはできません。	トレイを特定のサイズに設定し、そのトレイの位置合わせを設定します。
互換性のないフューザ	互換性のないフューザが取り付けられています。	<p>注意： プリンタの使用中はフューザが高温になっています。フューザが冷めるまで待つてから作業を行ってください。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 右のドアを開きます。 2. 互換性のないフューザを取り外します。 3. 正しいフューザを取り付けます。 4. 右のドアを閉じます。

表 10-1 コントロール パネルのメッセージ (続き)

説明	推奨される処置	
校正のリセットが保留中です 処理中...	すべてのジョブが処理されると、校正がリセットされます。	その前にリセットを開始するには、停止ボタン  を押してすべてのジョブをキャンセルします。
校正中...	校正中に表示されます。	操作は必要ありません。
作成中... クリーニング ページ	クリーニング ページの作成中です。	操作は必要ありません。
削除中...	保存されているジョブを消去しています。	操作は必要ありません。
使用済みのサプライ品が使用されています	プリント カートリッジは以前に使用されています。	HP 純正のサプライ品を購入した場合は、 www.hp.com/go/anticounterfeit を参照してください。
実行中... カラー バンド テスト	カラー バンド テストが実行されています。	特に必要な操作はありません。
実行中... 用紙経路のテスト	用紙経路をテストしています。	操作は必要ありません。
手差し <タイプ> <サイズ>	このメッセージは、[手差し] が選択されていて、すべてのトレイが空のときに表示されます。	必要な用紙をトレイにセットします。既に用紙をトレイにセットしている場合は、ヘルプ ボタン ? を押してメッセージを消してから、[OK] ボタンを押して印刷します。別のトレイを使用する場合は、トレイ 1 から用紙を取り除き、ヘルプ ボタン ? を押してメッセージを消してから、[OK] ボタンを押します。
手差し <タイプ> <サイズ> 作業を続けるには、[OK] を押します	このメッセージは、[手差し] が選択されていて、トレイ 1 がセットされているときに表示されます。	必要な用紙をトレイにセットします。 メッセージを無視して、他のトレイに入っているタイプとサイズの用紙を使用するには、[OK] ボタンを押します。
手差し <タイプ> <サイズ> 別のトレイを使用するには [OK] を押します	このメッセージは、[手差し] が選択されていて、トレイ 1 がセットされておらず、他のトレイが使用可能なときに表示されます。	必要な用紙をトレイにセットします。既に用紙をトレイにセットしている場合は、ヘルプ ボタン ? を押してメッセージを消してから、[OK] ボタンを押して印刷します。別のトレイを使用する場合は、トレイ 1 から用紙を取り除き、ヘルプ ボタン ? を押してメッセージを消してから、[OK] ボタンを押します。
出荷時の設定に復元中	出荷時のデフォルトに戻しています。	操作は必要ありません。
準備完了	プリンタがオンラインで、印刷する準備ができています。ディスプレイ上に、保留状態のステータスまたはプリンタ関連のメッセージはありません。	操作は必要ありません。
準備完了 IP アドレス	プリンタがオンラインで、使用する準備ができています。	操作は必要ありません。
処理中...	現在ジョブを処理していますが、まだ用紙を送っていません。用紙の移動が始まると、このメッセージは、ジョブが印刷されているトレイを示すメッセージに変わります。	操作は必要ありません。
処理中... クリーニング ページ	プリンタはクリーニング ページを処理しています。	操作は必要ありません。

表 10-1 コントロール パネルのメッセージ (続き)

説明	推奨される処置	
処理中...<X> /<Y> 枚	現在、丁合い印刷を処理しています。このメッセージは、合計 Y セットのうち X 番目を現在処理していることを示します。	操作は必要ありません。
処理中... トレイ <X> を使用	表示されたトレイの用紙を使用しています。	操作は必要ありません。
初期化中	プリンタを起動中です。	操作は必要ありません。ディスプレイに「準備完了」メッセージが表示されるまでお待ちください。
診断モード準備完了 終了するには ⊗ を押します	プリンタが診断モードに入っています。	診断モードを終了するには、停止ボタン ⊗ を押します。
正しくありません	PIN が正しくありません。	上矢印ボタン ▲ および下矢印ボタン ▼ を使用して、正しい PIN を入力してください。
正面ドアを閉じます	プリンタの正面ドアが開いています。	<ol style="list-style-type: none"> 1. ドアを閉じます。 2. メッセージが引き続き表示される場合は、HP のサポート担当者までご連絡ください。244 ページの「カスタマ サポート」を参照してください。
選択したパーソナリティは使用できません 作業を続けるには、[OK] を押します	このプリンタで使用できない言語 (パーソナリティ) を印刷ジョブで使おうとしています。ジョブは印刷されず、メモリから消去されます。	別の言語のプリンタ ドライバを使用するか、可能であれば必要な言語を追加してください。使用可能なパーソナリティを確認するには、設定ページを印刷してください。(142 ページの「情報ページの印刷」を参照。)
電源を切っています...	プリンタをシャット ダウンしています。	プリンタがシャット ダウンするまでお待ちください。
日付/時刻= YYYY/MMMM/DD HH:MM 変更するには [OK] を押します スキップするには [⊗] を押します	プリンタで現在の日付と時刻を設定します。	[OK] ボタンを押して日付と時刻を設定するか、停止ボタン ⊗ を押して設定をスキップします。
排紙用紙を手差しでセットしてください [OK] を押して裏面を印刷します	手差し両面印刷の片面の印刷が終わり、裏面を印刷するために用紙が戻されるのを待っています。	<ol style="list-style-type: none"> 1. 用紙の向きを変えずに、排紙ビンから文書を取り除きます 2. 印刷された面を裏返しにします。 3. 文書をトレイ 1 にセットします。 4. [OK] ボタンを押して印刷します。
標準の上部ビンが一杯です 排紙ビンからすべての用紙を取り除きます	排紙ビンが一杯です。	ビンを空にして印刷を続行してください。
不正な署名 アップグレードがキャンセルされました	ファームウェアのアップグレード コードがプリンタの署名と一致しません。	プリンタに対応した正しいファームウェアのアップグレードをダウンロードして、アップグレードを再インストールします。 173 ページの「製品のアップデート」を参照してください。

表 10-1 コントロール パネルのメッセージ (続き)

説明	推奨される処置	
<p>不正な署名を許可しますか？</p> <p>はいの場合は [OK] を押します</p> <p>次のメッセージが交互に表示される</p> <p>不正な署名を許可しますか？</p> <p>いいえの場合、⊗ を押してください</p>	<p>プリンタがリモート ファームウェアのアップグレードを実行していますが、コード署名が無効です。</p>	<p>プリンタに対応した正しいファームウェアのアップグレードをダウンロードして、アップグレードを再インストールします。</p> <p>173 ページの「製品のアップデート」を参照してください。</p>
復元中...	設定を元に戻しています。	処理が完了するまでお待ちください。
保護シートを取り除きます	トランスファー ユニットの保護シートが取り外されていない状態で、プリンタの電源がオンになりました。	<ol style="list-style-type: none"> 1. 右のドアを開きます。 2. 保護シートを取り除きます。 3. 右のドアを閉めます。
保存されているジョブはありません	[ジョブ取得] メニューを選択したときに、取得するジョブがない場合に表示されます。	操作は必要ありません。
目的のドライブが見つかりません	プリンタが暗号化ハード ドライブを検出できません。	暗号化ハード ドライブを挿入してください。
用紙経路をクリアしています	詰まっている用紙を排出しようとしています。	ディスプレイのボタンで処理状況を確認してください。
用紙経路を点検しています	紙が詰まっていないかどうかを確認中です。	操作は必要ありません。
要求を受け付けました。お待ちください	内部ページの印刷要求を受信しましたが、その前に現在のジョブを終了する必要があります。	操作は必要ありません。
両面印刷ジョブを処理しています	両面印刷時は、用紙が一時的に排紙ビンに入ります。ジョブが終了するまで用紙を取り除かないでください。	用紙が一時的に排紙ビンに入ったときに、用紙に手を触れないでください。ジョブが終了するとメッセージが消えます。

紙詰まりの解消

紙詰まりの一般的な原因

プリンタで紙詰まりが発生している。

原因	解決方法
用紙が仕様を満たしていない	HP の仕様を満たす用紙のみを使用します。 79 ページの「使用可能な用紙サイズ」 を参照してください。
コンポーネントが正しく取り付けられていない	トランスファー ベルトとトランスファー ローラーが正しく取り付けられていることを確認します。
すでにプリンタやコピー機で一度使用された用紙を使用している	一度印刷またはコピーした用紙は使用しないでください。
給紙トレイが正しくセットされていない	給紙トレイから余分な用紙を取り出します。メディアの量がトレイの上限線を超えないようにしてください。 86 ページの「用紙トレイのセット」 を参照してください。
用紙が歪む	給紙トレイのガイドが正しく調整されていません。メディアが曲がらない程度に、適切な位置にしっかりと固定されるようにガイドを調整します。
複数の用紙がくっついたり貼り付いたりしている	用紙を取り出して、曲げたり、180°回転したり、裏返ししたりします。その後、用紙を給紙トレイにセットし直します。
排紙ビンに入る前に用紙を取り出した	製品をリセットします。用紙を取り出さずに完全に排紙ビンに入るまで待ちます。
両面印刷の実行中、文書の裏面の印刷が終了する前に用紙を取り出した	製品をリセットし、文書を印刷し直します。用紙を取り出さずに完全に排紙ビンに入るまで待ちます。
用紙の状態がよくない	用紙を交換します。
内部トレイ ローラーが用紙を取り込まない	用紙が 220g/m ² より厚い場合は、トレイから給紙されない場合があります。 ローラーが摩耗している。ローラーを交換してください。
用紙の端がギザギザになっている	用紙を交換します。
用紙にミシン目が付いている、または用紙がエンボス加工されている	ミシン目の付いた用紙やエンボス加工された用紙は分離しにくいので、トレイ 1 から 1 枚ずつ挿入してください。
用紙が正しく保管されていなかった	トレイにセットされている用紙を交換してください。用紙は、管理された環境で元のパッケージに入れて保管する必要があります。
プリンタの梱包材が完全に取り除かれていない	梱包用のテープ、ボール紙、プラスチック製の保護キャップをプリンタから取り除いたことを確認します。
HP はがき用紙インサートがトレイ 2 に取り付けられていますが、10x15cm (4x6 インチ) 用紙に印刷していません。 または HP はがき用紙インサートがトレイ 2 に取り付けられていませんが、10x15cm (4x6 インチ) 用紙に印刷しています。	10x15cm (4x6 インチ) 用紙に印刷するときには必ず HP はがき用紙インサートを使用し、他のサイズの用紙に印刷するときには取り外してください。

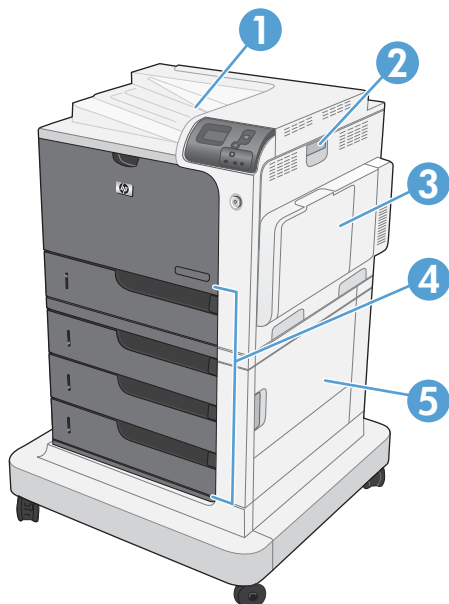
プリンタの紙詰まりが解消されない場合は、HP カスタマ サポートまたは HP 認定のサービス代理店までお問い合わせください。

紙詰まりの場所

紙詰まりの場所を特定するには、以下の図を参照してください。用紙が詰まった場所と紙詰まりを取り除く方法は、コントロール パネルにも表示されます。

注記： 紙詰まりを取り除くためにプリンタ内部を開ける必要のある箇所には、緑色のハンドルまたは緑色のラベルが付いています。

図 10-1 紙詰まりの場所



1	排紙ビン
2	右ドア
3	トレイ 1 の周辺
4	トレイ 2 およびオプション トレイ 3、4、5
5	右下ドア

紙詰まりが発生した場合、コントロール パネルに紙詰まりの場所が表示されます。次の表に、コントロール パネルに表示されるメッセージと、紙詰まりを取り除く手順が記載されているセクションを示します。

警告！ プリンタ内の部品に触れる際には、感電を防止するため、ネックレスやブレスレットをはじめとする金属製品を外してください。

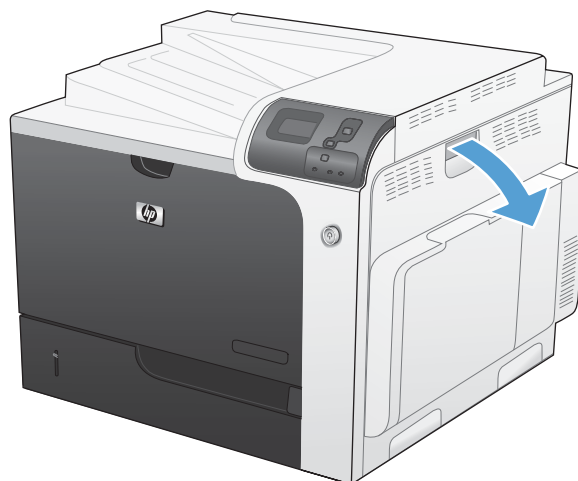
紙詰まりの種類	手順
13.XX.YY 右ドア内部での紙詰まり	207 ページの「右のドアの紙詰まりを取り除く」を参照してください。
13.XX.YY 右ドア内部での紙詰まり	
13.XX.YY フューザでの紙詰まり	
13.XX.YY フューザ巻き込みによる紙詰まり	
13.XX.YY 上部排紙ビンの上での紙詰まり	210 ページの「排紙ビン付近の紙詰まりを取り除く」を参照してください。

紙詰まりの種類	手順
13.XX.YY トレイ 1 の紙詰まり	210 ページの「 トレイ 1 の紙詰まりを取り除く 」を参照してください。
13.XX.YY トレイ 2 の紙詰まり	211 ページの「 トレイ 2 またはオプション トレイ 3、4、5 の紙詰まりを取り除く 」を参照してください。
13.XX.YY オプション トレイの紙詰まり	211 ページの「 トレイ 2 またはオプション トレイ 3、4、5 の紙詰まりを取り除く 」を参照してください。
13.XX.YY 右下ドア内部での紙詰まりです	212 ページの「 右下ドア (トレイ 3、4、5) の紙詰まりを取り除く 」を参照してください。

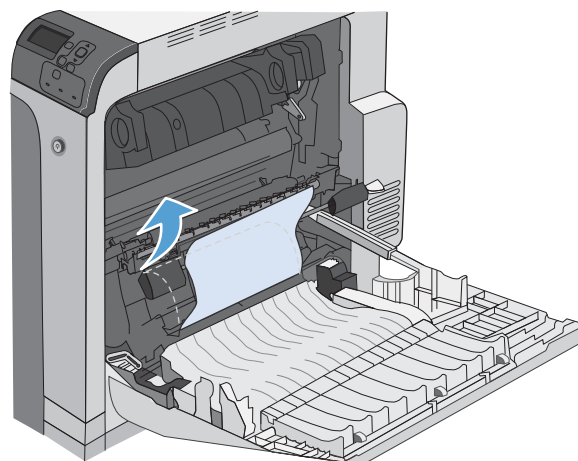
右のドアの紙詰まりを取り除く

△ **注意：** プリンタの使用中はフューザが高温になっています。フューザが冷めるまで待ってから作業を行ってください。

1. 右のドアを開きます。

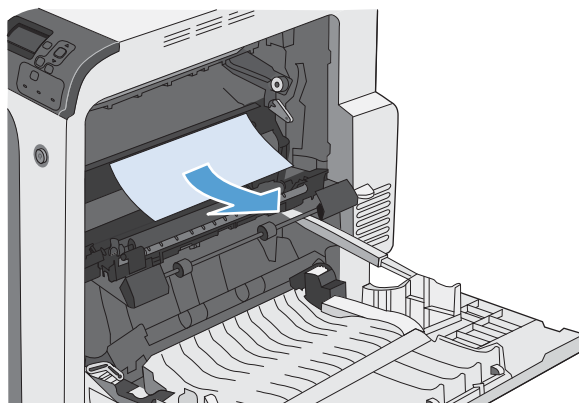


2. ピックアップ ローラーの周辺から用紙をゆっくりと引き出します。

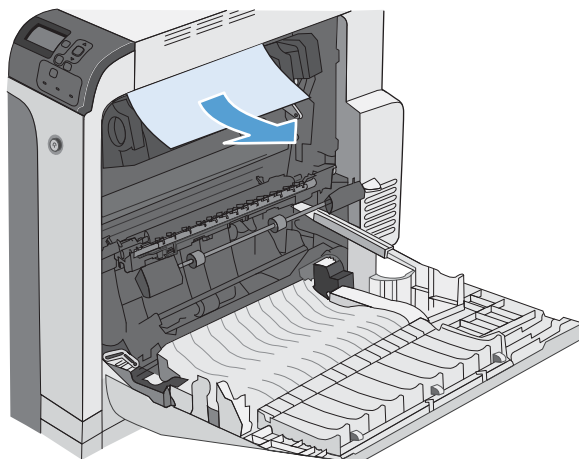


3. フューザの下部に詰まっている用紙が見える場合は、下方向にゆっくりと引いて取り除きます。

注意： トランスファー ローラーのローラーに触らないようにしてください。汚れると、印刷品質に影響することがあります。



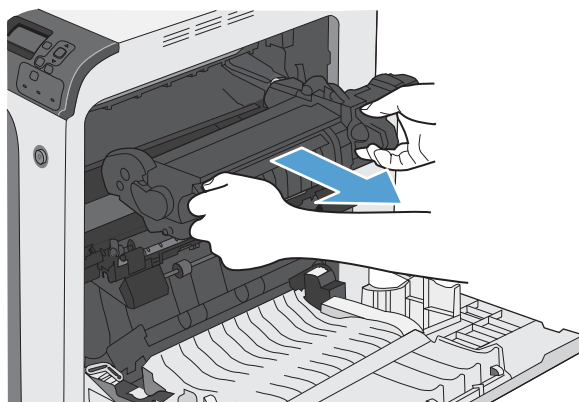
4. 排紙ビンに入りかけた用紙がある場合は、フューザを取り除き、用紙を下方向にゆっくりと引いて取り除きます。



5. フューザ内部の見えないところに用紙が詰まっている場合があります。フューザを取り外し、内部に詰まった用紙がないかどうかを確認します。

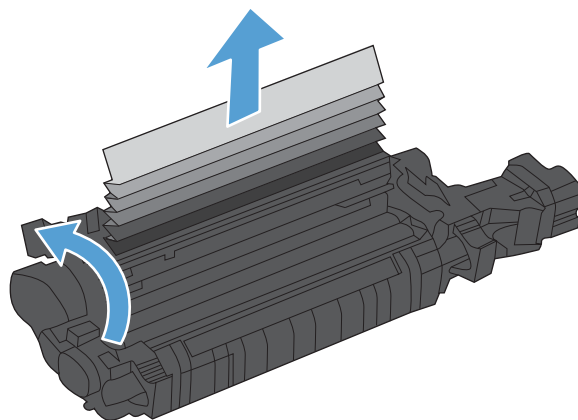
注意： プリンタの使用中はフューザが高温になっています。フューザが冷めるまで待つてから作業を行ってください。

6. フューザ ハンドルをつかんで少し持ち上げてからまっすぐに引き、フューザを取り外します。

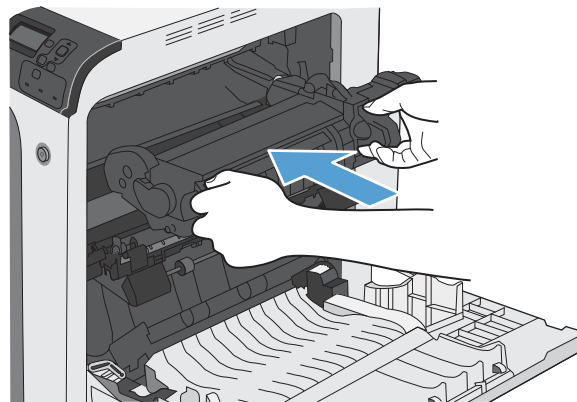


7. 紙詰まりアクセス ドアを開きます。フューザ内部に用紙が詰まっている場合は、ゆっくりとまっすぐに引いて取り除きます。用紙が破れた場合は、紙片をすべて取り除いてください。

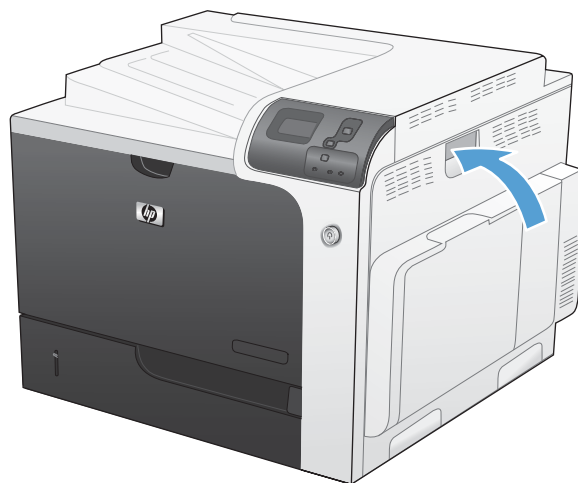
注意： フューザ本体が冷めていても、内部のローラーがまだ熱いことがあります。フューザ ローラーが冷めるまで、触らないようにしてください。



8. 紙詰まりアクセス ドアを閉じ、フューザをプリンタ内に完全に押し込みます。



9. 右のドアを閉めます。



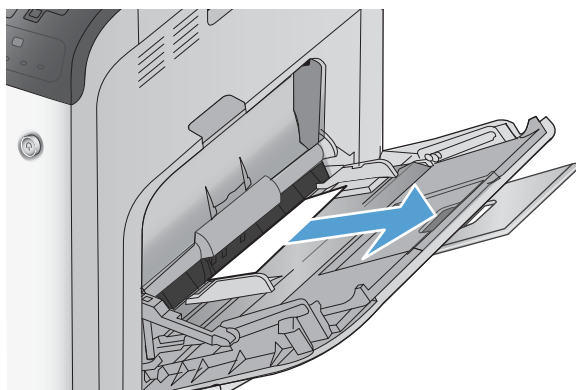
排紙ビン付近の紙詰まりを取り除く

1. 排紙ビンから用紙が見える場合は、上端をつかんで取り除きます。

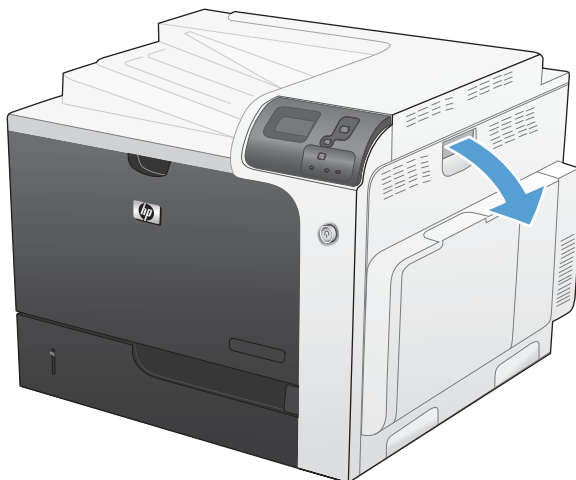


トレイ 1 の紙詰まりを取り除く

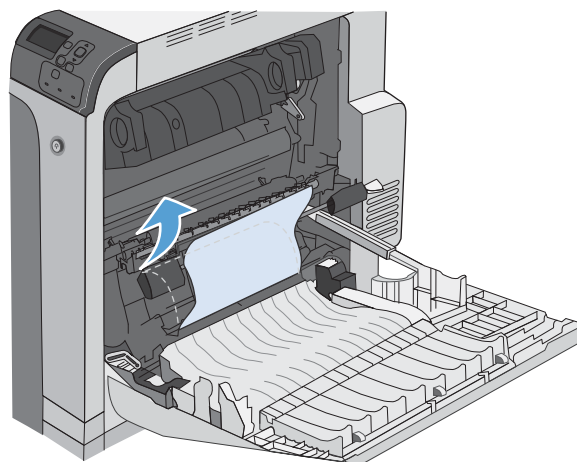
1. トレイ 1 に詰まっている用紙が見える場合は、用紙をゆっくりと引き出して紙詰まりを取り除きます。[OK] ボタンを押してメッセージを消します。



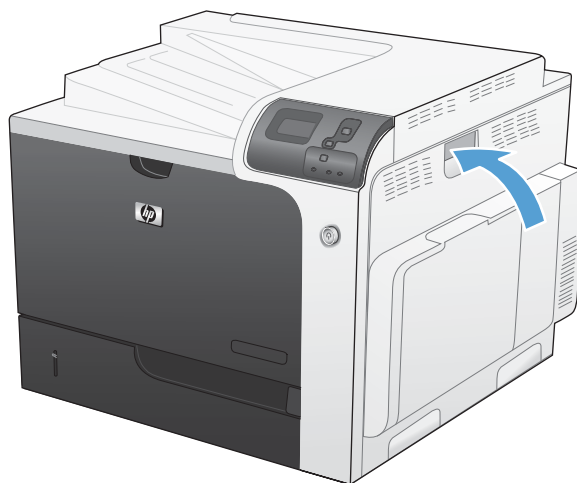
2. 用紙を取り除くことができない場合、またはトレイ 1 に詰まっている用紙が見えない場合は、トレイ 1 を閉じ、右のドアを開きます。



3. ピックアップ ローラーの周辺から用紙をゆっくりと引き出します。



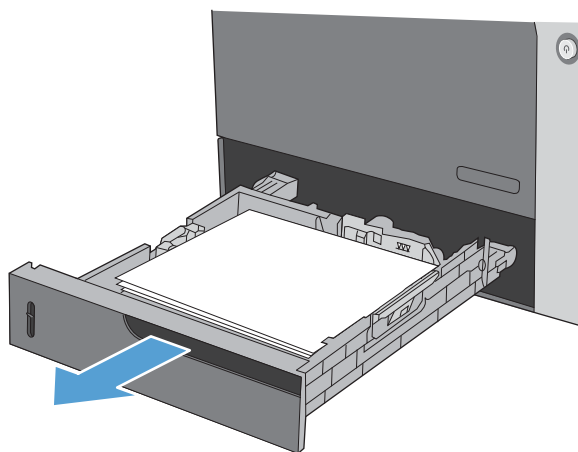
4. 右のドアを閉めます。



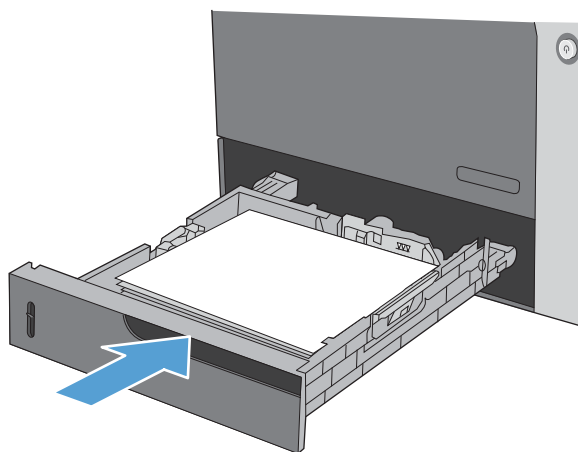
トレイ 2 またはオプション トレイ 3、4、5 の紙詰まりを取り除く

△ **注意：** 用紙が詰まっているときにトレイを開くと用紙が破れてトレイに紙片が残り、別な紙詰まりの原因となる場合があります。トレイを開く前に、必ず紙詰まりを取り除いてください。

1. トレイ 2 を開き、用紙が正しくセットされていることを確認します。詰まっている用紙や傷んだ用紙があれば取り除きます。トレイの隙間に詰まった用紙を取り除くには、プリンタからトレイ 2 を取り外します。

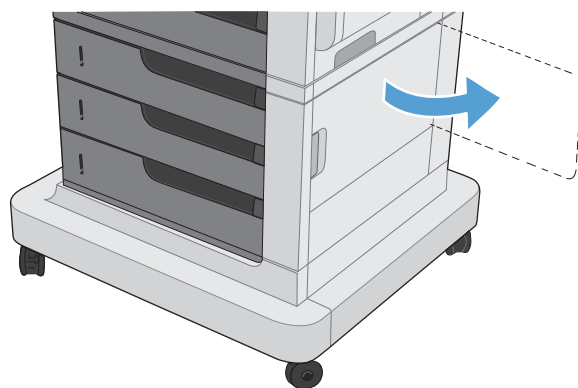


2. トレイを閉めます。

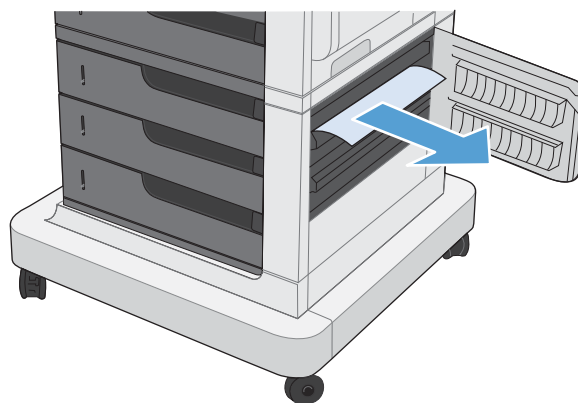


右下ドア (トレイ 3、4、5) の紙詰まりを取り除く

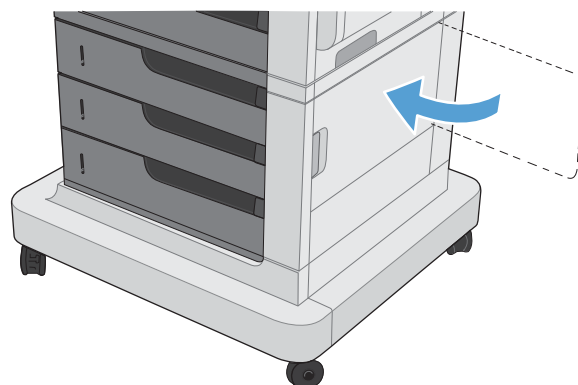
1. 右下のドアを開きます。



2. 用紙が見える場合は、詰まっている用紙をゆっくりと上または下に引いて取り除きます。




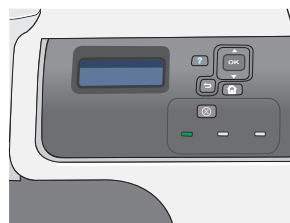
3. 右下のドアを閉めます。




紙詰まり解除の変更

このプリンタには紙詰まり復旧機能が備わっており、詰まったページを再印刷することができます。

1. [ホーム] ボタン  を押します。



2. 下矢印ボタン ▼ を押して、[デバイスの設定] メニューを選択し、[OK] ボタンを押します。
3. 下矢印ボタン ▼ を押して、[システム セットアップ] メニューを選択し、[OK] ボタンを押します。
4. 下矢印ボタン ▼ を押して、[紙詰まり復旧] メニューを選択し、[OK] ボタンを押します。

5. 下矢印ボタンまたは上矢印ボタン ▼/▲ を押し、**該当する設定を選択し、[OK] ボタンを押します。** 次のオプションがあります。
- **自動** - 十分なメモリがある場合に、紙詰まりしたページが再印刷されます。これはデフォルト設定です。
 - **オフ** - 紙詰まりしたページは再印刷されません。最後の数ページを保存するためにメモリを使用しないので、パフォーマンスは最適化されます。
- 注記：** このオプションを選択した場合、用紙切れの状態で行うと、一部のページが抜けてしまうことがあります。
- **オン** - 紙詰まりしたページが常に再印刷されます。印刷した最後の数ページを保存するために余分なメモリが割り当てられます。このため、パフォーマンスが低下する場合があります。
6. **[ホーム] ボタン  を押し、準備完了 状態に戻ります。**

用紙処理に関する問題の解決

『HP LaserJet Printer Family Print Media Guide』にある仕様を満たす用紙だけを使用してください。コントロール パネルの用紙タイプは、必ずトレイにセットされている用紙のタイプと一致するように設定してください。

プリンタが一度に複数の用紙を給紙する

プリンタが一度に複数の用紙を給紙する

原因	解決方法
印刷された用紙が互にくっついています。	用紙を取り出し、曲げたり、前後や上下を逆にした後、トレイに再びセットします。 注記： 用紙を扇形に広げないでください。用紙を扇形に広げると静電気が発生し、用紙が互にくっつく原因になります。
用紙がこのプリンタの仕様に合っていません。	このプリンタの HP 仕様を満たす用紙のみを使用します。
トレイが正しく調整されていません。	用紙ガイドが、使用する用紙サイズと合っていることを確認します。

間違ったサイズの用紙が給紙される

間違ったサイズの用紙が給紙される

原因	解決方法
正しいサイズの用紙が給紙トレイにセットされていません。	給紙トレイに正しいサイズの用紙をセットします。
ソフトウェア プログラムまたはプリンタ ドライバで、正しいサイズの用紙が選択されていません。	ソフトウェア プログラムとプリンタ ドライバの設定が正しいかどうかを確認してください。ソフトウェア プログラムの設定は、プリンタ ドライバやコントロール パネルの設定よりも優先されます。また、プリンタ ドライバの設定は、コントロール パネルの設定よりも優先されます。詳しくは、 47 ページの「プリンタ ドライバ設定の変更 (Windows の場合)」 、または 55 ページの「プリンタ ドライバ設定の変更 (Mac の場合)」 を参照してください。
コントロール パネルで、トレイ 1 用の正しいサイズの用紙が選択されていません。	コントロール パネルで、トレイ 1 用の正しいサイズの用紙を選択します。
給紙トレイの用紙サイズが正しく設定されていません。	設定ページを印刷するか、コントロール パネルを使用して、トレイに設定されている用紙サイズを調べます。
トレイ内のガイドが用紙に触れていません。	用紙ガイドが用紙に触れていることを確認してください。

間違ったトレイから給紙される

間違ったトレイから給紙される

原因	解決方法
別のプリンタのドライバを使用しています。	このプリンタのドライバを使用します。
指定したトレイは空です。	指定したトレイに用紙をセットします。

間違ったトレイから給紙される

原因	解決方法
印刷ジョブのトレイが指定されていません。	コントロール パネルを使用するか、印刷設定を行って、印刷ジョブに合ったトレイを選択します。
給紙トレイの用紙サイズが正しく設定されていません。	設定ページを印刷するか、コントロール パネルを使用して、トレイに設定されている用紙サイズを調べます。
トレイ内のガイドが用紙に触れていません。	ガイドが用紙に触れていることを確認してください。

用紙が自動的に給紙されない

用紙が自動的に給紙されない

原因	解決方法
ソフトウェア プログラムで手差しが選択されています。	トレイ 1 に用紙をセットします。用紙がセットされている場合は、 OK ボタンを押します。
正しいサイズの用紙がセットされていません。	正しいサイズの用紙をセットします。
給紙トレイは空です。	給紙トレイに用紙をセットします。
前回、紙詰まりした用紙が完全に取り除かれていません。	プリンタを開き、給紙経路にある用紙を取り除きます。
給紙トレイの用紙サイズが正しく設定されていません。	設定ページを印刷するか、コントロール パネルを使用して、トレイに設定されている用紙サイズを調べます。
トレイ内のガイドが用紙に触れていません。	用紙ガイドが用紙に触れていることを確認してください。
手差し印刷の設定が常に 使用 になっています。トレイに用紙が入っていても、手差しで給紙するようというメッセージが表示されます。	トレイ 1 に用紙をセットします。用紙がセットされている場合は、 OK ボタンを押します。 または、手差し印刷の設定を セットしてから使用 に変更します。トレイが空の場合だけ、手差しのメッセージが表示されるようになります。
プリンタの 要求されたトレイを使用 設定が 優先 に設定されていますが、要求されたトレイが空です。プリンタは別のトレイを使用しません。	要求されたトレイに用紙をセットします。 または、 デバイスの設定 メニューの設定を 優先 から 最初 に変更します。指定されたトレイに用紙がセットされていない場合は、プリンタが別のトレイを使用します。

トレイ 2、3、4、または 5 から給紙されない

トレイ 2、3、4、または 5 から給紙されない

原因	解決方法
正しいサイズの用紙がセットされていません。	正しいサイズの用紙をセットします。
給紙トレイは空です。	給紙トレイに用紙をセットします。
プリンタのコントロール パネルで、給紙トレイの用紙タイプが正しく選択されていません。	プリンタのコントロール パネルで、給紙トレイに合った用紙タイプを選択します。トレイの用紙タイプに特定の重量範囲を設定した場合、指定した範囲内に重量が含まれていても、重量を正確に指定する印刷ジョブには適しません。

トレイ 2、3、4、または 5 から給紙されない

原因	解決方法
前回、紙詰まりした用紙が完全に取り除かれていません。	プリンタを開き、給紙経路にある用紙を取り除きます。紙詰まりのフューザ領域を注意して調べます。
オプションのトレイが給紙トレイ オプションとして表示されません。	オプション トレイは、装着されている場合にしか表示されません。オプション トレイが正しく装着されているかどうか確認してください。プリンタ ドライバが、オプション トレイを認識できるように設定されていることを確認します。
オプションのトレイが間違っていて取り付けられています。	設定ページを印刷して、オプションのトレイが取り付けられていることを確認します。取り付けられていない場合は、トレイが正しくプリンタに接続されていることを確認します。
給紙トレイの用紙サイズが正しく設定されていません。	設定ページを印刷するか、コントロール パネルを使用して、トレイに設定されている用紙サイズを調べます。
トレイ内のガイドが用紙に触れていません。	ガイドが用紙に触れていることを確認してください。

OHP フィルムまたは光沢紙が給紙されない

OHP フィルムまたは光沢紙が給紙されない

原因	解決方法
ソフトウェアまたはプリンタ ドライバで正しい用紙タイプが指定されていません。	ソフトウェア アプリケーションまたはプリンタ ドライバで正しい用紙タイプが選択されていることを確認します。
給紙トレイがいっぱいです。	給紙トレイから余分な用紙を取り出します。トレイの高さの上限線を超えないようにしてください。
他のトレイにある用紙が OHP フィルムと同じサイズで、プリンタはデフォルトで他のトレイを使うように設定されています。	OHP フィルムまたは光沢紙のセットされた給紙トレイが、ソフトウェア プログラムまたはプリンタ ドライバで選択されていることを確認します。プリンタのコントロール パネルを使用して、セットした用紙タイプにトレイを設定します。
OHP フィルムまたは光沢紙をセットしたトレイがタイプに合わせて正しく設定されていません。	OHP フィルムまたは光沢紙のセットされた給紙トレイが、ソフトウェア プログラムまたはプリンタ ドライバで選択されていることを確認します。プリンタのコントロール パネルを使用して、セットした用紙タイプにトレイを設定します。
OHP フィルムまたは光沢紙が、サポートされている用紙の仕様を満たしていない可能性があります。	このプリンタの HP 仕様を満たす用紙のみを使用します。
湿度が高いために、光沢紙が給紙されなかったり、一度に複数枚給紙されることがあります。	湿度の高い環境では、なるべく光沢紙に印刷しないようにしてください。光沢紙に印刷する場合は、用紙の包装を取り除き、数時間放置してから印刷すると、給紙しやすくなります。ただし、湿度の高いところに放置すると、プリスタ (気泡状の印刷不良) が発生することがあります。

封筒が詰まる、または封筒がプリンタに給紙されない

封筒が詰まる、または封筒がプリンタに給紙されない

原因	解決方法
封筒がサポートされていないトレイにセットされています。封筒を給紙できるのは、トレイ 1 のみです。	トレイ 1 に封筒をセットします。

封筒が詰まる、または封筒がプリンタに給紙されない

原因	解決方法
封筒がめくれているか折れています。	別の封筒を試します。封筒は管理された環境で保存してください。
水分含有率が高すぎるため、封筒が密着しています。	別の封筒を試します。封筒は管理された環境で保存してください。
封筒の向きが間違っています。	封筒が正しくセットされていることを確認します。
このプリンタでは、封筒を使用できません。	HP LaserJet Printer Family Print Media Guide を参照してください。
トレイ 1 は封筒以外のサイズに設定されています。	トレイ 1 のサイズを封筒用に設定します。封筒がカスタムサイズの場合は、トレイ 1 の用紙タイプを 封筒 に設定します。

印刷出力がめくれている、またはしわが寄っている

印刷出力がめくれている、またはしわが寄っている

原因	解決方法
用紙がこのプリンタの仕様に合いません。	このプリンタの HP 仕様を満たす用紙のみを使用します。
用紙が折れているか汚れています。	用紙を給紙トレイから取り除き、良好な状態の用紙をセットします。
プリンタの動作環境の湿度が非常に高くなっています。	印刷環境の湿度が仕様範囲内かどうかを確認してください。
大きな塗りつぶされた領域を印刷しています。	大きな塗りつぶされた領域は、非常にめくれやすくなります。別のパターンを印刷してみます。
使用した用紙の保存状態が悪く、湿気を吸収しています。	用紙を取り除き、新しい、未開封の用紙と交換します。
用紙の端がぎざぎざです。	用紙を取り出し、曲げたり、前後や上下を逆にした後、給紙トレイに再びセットします。用紙を扇形に広げないでください。問題が解決しない場合は、用紙を交換します。
特定の用紙タイプがトレイに設定されていないか、ソフトウェアで選択されていません。	用紙に合わせてソフトウェアを設定します (ソフトウェアのマニュアルを参照)。用紙に対応するトレイの設定については、 86 ページの「用紙トレイのセット」 を参照してください。
以前印刷した用紙を使用しています。	用紙は再使用しないでください。

プリンタで両面印刷ができない、または正しく両面印刷できない

両面印刷できないか、正しく両面印刷しない

原因	解決方法
両面印刷しようとしている用紙はサポートされていません。	両面印刷する用紙がサポートされていることを確認します。
プリンタ ドライバが両面印刷に合わせて設定されていません。	プリンタ ドライバを設定して、両面印刷を有効にします。

両面印刷できないか、正しく両面印刷しない

原因	解決方法
印刷済みフォームまたはレターヘッドの裏面に最初のページが印刷されています。	トレイで印刷済み用紙を特定の向きにセットする必要があります。83 ページの「 トレイにセットする用紙の向き 」を参照してください。
この機種では、自動両面印刷することはできません。	HP Color LaserJet CP4525n および HP Color LaserJet CP4025n の機種では、自動両面印刷することはできません。
プリンタが両面印刷用に設定されていません。	Windows の場合は、次の手順に従って、自動設定機能を使用します。 <ol style="list-style-type: none">1. [スタート] ボタンをクリックし、[設定] をポイントして [プリンタと FAX] をクリックします。2. HP 製品のアイコンを右クリックし、[プロパティ] または [印刷設定] をクリックします。3. [デバイスの設定] タブをクリックします。4. [インストール可能オプション] で、[自動設定] リストの [今すぐ更新] をクリックします。

画像品質の問題の解決

次のガイドラインに従うことで、ほとんどの印刷品質の問題を回避できます。

- 正しい用紙タイプの設定に合わせてトレイを設定します。[94 ページの「トレイの設定」](#)を参照してください。
- HP の仕様を満たす用紙を使用します。[75 ページの「用紙および印刷メディア」](#)を参照してください。
- 必要に応じて、製品をクリーニングします。[172 ページの「用紙経路のクリーニング」](#)を参照してください。

さまざまな印刷品質の問題

カートリッジや他のサプライ品の残量が少なくなったために、印刷品質の問題が発生する場合があります。このような場合は、残量が少なくなったサプライ品を交換してください。

不適切な用紙を使用すると、印刷品質の問題が発生することがあります。

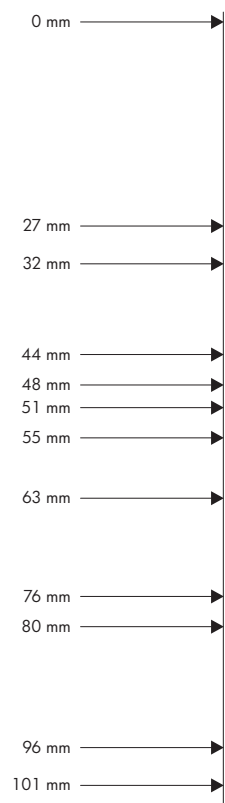
- HP の用紙仕様を満たしている用紙を使用します。
- 用紙の表面が粗すぎます。HP 仕様を満たす用紙のみを使用します。
- プリンタ ドライバの設定または用紙トレイの設定が間違っている可能性があります。プリンタのコントロール パネルで用紙トレイを設定していること、および使用している用紙に合ったドライバ設定を選択していることを確認してください。
- プrint モードの設定に誤りがあるか、用紙が推奨仕様を満たしていない可能性があります。
- 使用している OHP フィルムのトナー定着は、使用目的に適していません。HP Color LaserJet プリンタ用の OHP フィルムだけを使用してください。
- 用紙の水分含有率にばらつきがあるか、高すぎるか、または低すぎます。別のソースまたは未開封の用紙を使用します。
- 用紙にトナーをはじく部分があります。別のソースまたは未開封の用紙を使用します。
- 使用しているレターヘッドが粗い用紙に印刷されています。なめらかなコピー用紙を使用します。これで問題が解決した場合は、レターヘッドを印刷した業者に、使用した用紙がこのプリンタの仕様に合っているかどうかを確認してください。
- 印刷の最適化モードを使用すると、印刷品質の問題が解決する場合があります。[22 ページの「印刷品質メニュー」](#)を参照してください。

画像で光ストリークの問題がある場合、**[情報]** メニューを使用して、サプライ品ステータス ページを印刷します。推定寿命に達しているカートリッジがない場合、プリンタからカートリッジを取り外し、再度取り付けます。クリーニング メカニズムを実行して、光ストリークが修正される場合があります。

連続した欠陥の定規

ページ上、欠陥が定期的に繰り返される場合は、この定規を使用して原因と欠陥を識別します。定規の一番上を最初の欠陥に置きます。次に発生する欠陥の横のマークは、どのコンポーネントが交換を必要としているかを示します。

図 10-2 連続的印刷汚れの測定定規




汚れの間隔	汚れの原因となるプリンタの部品
27mm	プリント カートリッジ
32mm	プリント カートリッジ
44mm	トランスファー ユニット
48mm	プリント カートリッジ
51mm	トランスファー ローラー
55mm	プリント エンジン
63mm	トランスファー ユニット
76mm	プリント カートリッジ
76mm	フューザ
80mm	フューザ
96mm	プリント エンジン
101mm	プリント エンジン

画質の最適化と改善

内部印刷品質テストページ

印刷品質トラブルの解決ページを使用して、印刷品質の問題を診断して解決します。

1. [ホーム] ボタン  を押します。
2. 下矢印ボタン ▼ を押して、[診断] メニューを選択し、[OK] ボタンを押します。
3. 下矢印ボタン ▼ を押して [印刷品質のトラブルの解決] 設定を選択して、[OK] ボタンを押し、ページを印刷します。

印刷が終わったら、プリンタが準備完了状態に戻ります。印刷されたページの手順に従います。

プリンタ ドライバの管理と設定


プリンタは、用紙タイプの設定を使用して印刷品質に影響を及ぼすさまざまな内部設定を確立します。プリンタ ドライバとプリンタのコントロール パネルで、必ず適切な用紙タイプを設定してください。また、プリンタ ドライバの [用紙/品質] タブに含まれるその他の設定が適切であることも確認します。

Windows オペレーティング システムの場合は、印刷ニーズに合った最適なプリンタ ドライバを使用してください。

HP PCL 6 ドライバ	<ul style="list-style-type: none">● ほとんどのユーザーに最適な印刷速度、印刷品質、および製品機能サポートを提供します。● Windows 環境において最適な速度で動作する Windows Graphic Device Interface (GDI) に合わせて開発されています。● PCL 5 に基づくサードパーティおよびカスタム ソフトウェア プログラムには完全に対応していない可能性があります。
HP UPD PS ドライバ	<ul style="list-style-type: none">● Adobe® ソフトウェア プログラム、または他の高グラフィックス集約型ソフトウェア プログラムを使用して印刷することが推奨されています。● PostScript エミュレーションからの印刷、または PostScript フラッシュ フォントをサポート
HP UPD PCL 5 ドライバ	<ul style="list-style-type: none">● サードパーティまたはカスタム ソフトウェア プログラムからの印刷に最適な選択● 異機種混在環境で使用する場合の最適な選択 (UNIX、Linux、メインフレーム)。この場合、製品を PCL 5 に設定する必要あり

プリンタを校正する

校正とは、印刷の品質を最適化することです。画質に問題がある場合は、プリンタを校正してください。

1. [ホーム] ボタン  を押します。
2. 下矢印ボタン ▼ を押して、[デバイスの設定] メニューを選択し、[OK] ボタンを押します。
3. 下矢印ボタン ▼ を押して、[印刷品質] メニューを選択し、[OK] ボタンを押します。
4. 下矢印ボタン ▼ を押して、[今すぐ完全に校正] 設定を選択し、[OK] ボタンを押します。

イメージの位置合わせを設定

ページでのテキストの位置合わせに問題がある場合、[レジストレーション設定] メニューを使用して、イメージの位置合わせを設定します。手順については、[131 ページの「両面印刷の位置合わせを設定する」](#)を参照してください。

パフォーマンスに関する問題の解決

問題	原因	解決方法
ページは印刷されますが、空白のまま排紙されます。	文書の空白ページを印刷した可能性があります。	印刷した文書に白紙のページがないか確認します。
	製品が正しく機能していない可能性があります。	製品を調べる場合は、設定ページを印刷します。
	すべてのプリント カートリッジのトナー残量が非常に少なくなっている可能性があります。	サブライム残量ごくわずか メッセージが表示されたら、トナー カートリッジを交換します。
ページの印刷に時間がかかる。	用紙のタイプが厚手の場合、印刷ジョブに時間がかかることがあります。	異なるタイプの用紙に印刷します。最高の印刷品質を実現するために、熱処理が実行されますが、そのために印刷速度が低下することがあります。
	複雑なページは印刷に時間がかかることがあります。	ページの内容を単純にします。
ページが印刷されない。	用紙が正しく給紙されていない可能性があります。	用紙がトレイに正しくセットされていることを確認します。
	プリンタに紙詰まりが発生します。	紙詰まりを除去します。詳細については、 205 ページの「紙詰まりの解消」 を参照してください。
	USB ケーブルに不具合があるか、正しく接続されていない可能性があります。	<ul style="list-style-type: none">● USB ケーブルを両端とも取り外し、接続し直します。● 以前に印刷したことのあるジョブを印刷します。● 別の USB ケーブルを使用します。
	コンピュータで別のデバイスが実行されています。	製品が USB ポートを共有していない可能性があります。製品と同じポートに外付けのハード ドライブまたはネットワーク スイッチボックスが接続されている場合は、他のデバイスが干渉している可能性があります。製品を接続して使用する場合は、他のデバイスの接続を切断するか、コンピュータの別々の USB ポートに接続する必要があります。

接続に関する問題の解決

直接接続に関する問題の解決

プリンタとコンピュータを直接接続している場合は、ケーブルを確認します。

- ケーブルがコンピュータとプリンタに接続されていることを確認します。
- ケーブルが 2m 以下であることを確認します。必要に応じて、ケーブルを交換します。
- ケーブルを別のプリンタに接続し、ケーブルが正しく機能していることを確認します。必要に応じて、ケーブルを交換します。

ネットワークに関する問題の解決

以下の項目をチェックし、プリンタがネットワークと通信していることを確認します。開始する前に、設定ページを印刷します。[142 ページの「情報ページの印刷」](#)を参照してください。

問題	解決法
物理的な接続の問題	<p>プリンタが、正しい長さのケーブルを使用して、正しいネットワークポートに接続されていることを確認します。</p> <p>ケーブルが確実に接続されていることを確認します。</p> <p>プリンタ背面のネットワーク ポート接続を見て、黄色の動作ランプおよび緑色のリンク ステータス ランプが点灯していることを確認します。</p> <p>問題が解消しない場合は、ケーブルを変えるか、ハブの別のポートを試してみます。</p>
コンピュータがプリンタと通信できない	<p>コマンド プロンプトを使用して、コンピュータからプリンタに Ping を実行します。たとえば、次のように入力します。</p> <pre>ping 192.168.45.39</pre> <p>Ping を実行して、ラウンド トリップ タイムが表示されることを確認します。表示されれば、機能しています。</p> <p>Ping コマンドが失敗した場合は、ネットワーク ハブの電源がオンになっていることを確認した後、ネットワーク設定、プリンタ、およびコンピュータがすべて同じネットワークに構成されていることを確認します。</p>
リンクと二重通信設定が正しくない	<p>この設定を自動モード (デフォルトの設定) のままにしておくことをお勧めします。73 ページの「リンク速度と二重通信設定」を参照してください。</p>
コンピュータ上のプリンタの IP アドレスが正しくない	<p>正しい IP アドレスを使用します。プリンタの IP アドレスは設定ページに表示されています。</p> <p>IP アドレスが正しい場合は、プリンタを削除して再度追加します。</p>
新しいソフトウェア プログラムが互換性の問題の原因になっている	<p>新しいソフトウェア プログラムが正しくインストールされていること、および正しいプリンタ ドライバを使用していることを確認します。</p>

問題	解決法
コンピュータまたはワークステーションの設定が正しくない	ネットワーク ドライバ、プリンタ ドライバ、およびネットワーク リダイレクションを確認します。 オペレーティング システムが正しく設定されていることを確認します。
プロトコルが無効にされているか、その他のネットワーク設定が正しくない	設定ページでプロトコルのステータスを確認します。必要に応じて、有効にします。 必要に応じて、ネットワークを再設定します。 67 ページの「ネットワークへの接続」 を参照してください。

製品ソフトウェアの問題

問題	解決法
製品のプリンタドライバがプリンタフォルダに見当たらない	<p>プリンタのソフトウェアを再インストールします。</p> <p>注記: 実行中のアプリケーションをすべて終了します。システムトレイにアイコンがあるアプリケーションを終了するには、目的のアイコンを右クリックし、【閉じる】または【無効】を選択します。</p> <p>USBケーブルをコンピュータ上の別のUSBポートに接続してみます。</p>
ソフトウェアのインストール中にエラーメッセージが表示された	<p>プリンタのソフトウェアを再インストールします。</p> <p>注記: 実行中のアプリケーションをすべて終了します。タスクバーにアイコンがあるアプリケーションを終了するには、目的のアイコンを右クリックし、【閉じる】または【無効】を選択します。</p> <p>プリンタのソフトウェアをインストールするドライブの空き容量を確認します。必要に応じて可能な限り容量を空けて、プリンタのソフトウェアを再インストールします。</p> <p>必要に応じてデフラグを実行し、プリンタのソフトウェアを再インストールします。</p>
製品は印字可になっているのに、何も印刷されない	<p>設定ページを印刷してプリンタの機能を確認します。</p> <p>すべてのケーブルが正しく接続されていて、仕様に合っていることを確認します。USBケーブルや電源ケーブルなどが対象です。新しいケーブルを使用してみます。</p> <p>[内蔵 Jetdirect] ページの IP アドレスが、ソフトウェアポートの IP アドレスと同じであることを確認します。次のどちらかの手順に従います。</p> <p>Windows XP、Windows Server 2003、Windows Server 2008、および Windows Vista</p> <ol style="list-style-type: none">1. 【スタート】 をクリックします。2. 【設定】 をクリックします。3. 【プリンタとファックス】 (デフォルトの [スタート] メニュー表示を使用) をクリックするか、【プリンタ】 (クラシック [スタート] メニューを使用) をクリックします。4. プリンタドライバのアイコンを右クリックし、【プロパティ】 を選択します。5. 【ポート】 タブをクリックしてから、【ポートの設定】 をクリックします。6. IP アドレスを確認して、【OK】 または 【キャンセル】 をクリックします。7. IP アドレスが異なっている場合は、そのドライバを削除し、適切な IP アドレスを使用してドライバを再インストールします。

問題	解決法
Windows 7	<ol style="list-style-type: none"><li data-bbox="794 226 1145 254">1. 【スタート】 をクリックします。<li data-bbox="794 279 1273 306">2. 【デバイスとプリンター】 をクリックします。<li data-bbox="794 331 1442 384">3. プリンタ ドライバのアイコンを右クリックし、【プリンタのプロパティ】を選択します。<li data-bbox="794 409 1442 462">4. 【ポート】 タブをクリックしてから、【ポートの設定】 をクリックします。<li data-bbox="794 487 1442 539">5. IP アドレスを確認して、【OK】 または 【キャンセル】 をクリックします。<li data-bbox="794 564 1442 638">6. IP アドレスが異なっている場合は、そのドライバを削除し、適切な IP アドレスを使用してドライバを再インストールします。

Windows に関する一般的なトラブルの解決

エラー メッセージ:

[問題が発生したため、(プログラム名、例: Internet Explorer) を終了します。 ご不便をおかけして申し訳ありません。]

原因	解決方法
	<p>すべてのソフトウェア プログラムを閉じ、Windows を再起動してからやり直してください。</p> <p>参照しているアプリケーションがプリンタ ドライバの場合は、他のプリンタ ドライバを選択またはインストールしてください。 PCL 6 プリンタ ドライバを選択している場合は、PCL 5 または HP PostScript レベル 3 エミュレーション プリンタ ドライバに切り替えてください。</p> <p>Windows エラー メッセージの詳細については、コンピュータ に付属の Microsoft Windows マニュアル を参照するか、www.microsoft.com にアクセスしてください。</p>

Mac に関する一般的な問題の解決

プリンタ ドライバが、プリンタ設定ユーティリティまたは [プリントとファクス] リストに表示されません。

原因	解決方法
プリンタ ソフトウェアがインストールされていないか、正しくインストールされていない可能性があります。	製品の .GZ ファイルが次のハード ドライブ フォルダにあることを確認します。 <ul style="list-style-type: none">● Mac OS X 10.4 の場合 : Library/Printers/PPDs/Contents/Resources/<lang>.lproj. <lang> は使用している言語の言語コード (2 文字) です。● Mac OS 10.5 および 10.6 の場合 : Library/Printers/PPDs/Contents/Resources 必要に応じて、ソフトウェアを再インストールしてください。手順については、 セットアップ ガイド を参照してください。
PostScript プリンタ記述 (PPD) ファイルが壊れています。	.GZ ファイルを次のハード ドライブ フォルダから削除します。 <ul style="list-style-type: none">● Mac OS X 10.4 の場合 : Library/Printers/PPDs/Contents/Resources/<lang>.lproj. <lang> は使用している言語の言語コード (2 文字) です。● Mac OS 10.5 および 10.6 の場合 : Library/Printers/PPDs/Contents/Resources ソフトウェアを再インストールします。手順については、 セットアップ ガイド を参照してください。

プリンタ名、IP アドレス、または Bonjour ホスト名が、プリンタ設定ユーティリティまたは [プリントとファクス] リストに表示されません。

原因	解決方法
プリンタが使用可能な状態になっていない可能性があります。	ケーブルが正しく接続されていること、プリンタの電源がオンになっていること、および 準備完了 ランプが点灯していることを確認してください。USB ハブまたは Ethernet ハブを介して接続している場合は、コンピュータに直接接続するか、あるいは別のポートを使用してみてください。
間違った接続タイプが選択されている可能性があります。	プリンタとコンピュータの接続方法に応じて、USB、IP 印刷、または Bonjour が選択されていることを確認します。
間違ったプリンタ名、IP アドレス、または Bonjour ホスト名が使用されています。	設定ページを印刷し、プリンタ名、IP アドレス、または Bonjour ホスト名を確認します。設定ページ上で、プリンタ名、IP アドレス、または Bonjour ホスト名がプリンタ設定ユーティリティまたは [プリントとファクス] リストのプリンタ名、IP アドレス、または Bonjour ホスト名と一致することを確認します。
インターフェイス ケーブルに不具合があるか、品質に問題がある可能性があります。	ケーブルを高品質なケーブルに交換します。

プリンタ設定ユーティリティまたは [プリントとファクス] リストで選択したプリンタが、プリンタ ドライバで自動的に設定されません。

原因	解決方法
プリンタが使用可能な状態になっていない可能性があります。	ケーブルが正しく接続されていること、プリンタの電源がオンになっていること、および準備完了ランプが点灯していることを確認してください。USB ハブまたは Ethernet ハブを介して接続している場合は、コンピュータに直接接続するか、あるいは別のポートを使用してみてください。
プリンタ ソフトウェアがインストールされていないか、正しくインストールされていない可能性があります。	製品の PPD が次のハード ドライブ フォルダにあることを確認します。 <ul style="list-style-type: none">● Mac OS X 10.4 の場合： Library/Printers/PPDs/Contents/Resources/<lang>.lproj。<lang> は使用している言語の言語コード (2 文字) です。● Mac OS 10.5 および 10.6 の場合： Library/Printers/PPDs/Contents/Resources 必要に応じて、ソフトウェアを再インストールしてください。手順については、セットアップ ガイドを参照してください。
PostScript プリンタ記述 (PPD) ファイルが壊れています。	.GZ ファイルを次のハード ドライブ フォルダから削除します。 <ul style="list-style-type: none">● Mac OS X 10.4 の場合： Library/Printers/PPDs/Contents/Resources/<lang>.lproj。<lang> は使用している言語の言語コード (2 文字) です。● Mac OS 10.5 および 10.6 の場合： Library/Printers/PPDs/Contents/Resources ソフトウェアを再インストールします。手順については、セットアップ ガイドを参照してください。
インターフェイス ケーブルに不具合があるか、品質に問題がある可能性があります。	インターフェイス ケーブルを高品質なケーブルに交換します。

印刷ジョブが選択したプリンタに送られませんでした。

原因	解決方法
プリント キューが停止している可能性があります。	プリント キューを再起動します。【 プリントモニタ 】を開いて、【 Start Printer 】を選択します。
間違ったプリンタ名または IP アドレスが使用されています。まったく同じかよく似た名前、IP アドレス、または Bonjour ホスト名を持つ別のプリンタが、印刷ジョブを受信した可能性があります。	設定ページを印刷し、プリンタ名、IP アドレス、または Bonjour ホスト名を確認します。設定ページ上で、プリンタ名、IP アドレス、または Bonjour ホスト名がプリンタ設定ユーティリティまたは [プリントとファクス] リストのプリンタ名、IP アドレス、または Bonjour ホスト名と一致することを確認します。

Encapsulated PostScript (EPS) ファイルが正しいフォントで印刷されません。

原因	解決方法
この問題は一部のプログラムで発生します。	<ul style="list-style-type: none">● EPS ファイル内に格納されているフォントを、印刷する前にプリンタにダウンロードしてみてください。● ファイルをバイナリ エンコードではなく ASCII フォーマットで送信してください。

サードパーティ製 USB カードから印刷できません。

原因

このエラーは、USB プリンタ用のソフトウェアがインストールされていない場合に発生します。

解決方法

サードパーティ製 USB カードを追加するときに Apple USB Adapter Card Support ソフトウェアが必要となる場合があります。このソフトウェアの最新版は Apple の Web サイトから入手できます。

USB ケーブルで接続しているとき、ドライブを選択した後でプリンタ設定ユーティリティまたは [プリントとファクス] リストにプリンタが表示されません。

原因

この問題は、ソフトウェアとハードウェア コンポーネントのいずれかが原因で発生します。

解決方法

ソフトウェアで発生するトラブルの解決

- お使いの Macintosh で USB がサポートされていることを確認します。
- Macintosh オペレーティング システムが Mac OS X 10.4 以降であることを確認します。
- お使いの Macintosh に Apple 製の適切な USB ソフトウェアがインストールされていることを確認します。

ハードウェアで発生するトラブルの解決

- プリンタの電源が入っていることを確認します。
- USB ケーブルが正しく接続されていることを確認します。
- 適切なハイスピード USB ケーブルが使用されていることを確認します。
- チェーンにつながっている、電力を消費する USB デバイスが多すぎないことを確認します。チェーンに接続されているデバイスをすべて外し、ケーブルをホスト コンピュータの USB ポートに直接接続してみてください。
- チェーンにおいて、バスパワー動作の USB ハブが 3 つ以上連続して接続されていないかを確認します。チェーンに接続されているデバイスをすべて外し、ケーブルをホスト コンピュータの USB ポートに直接接続してみてください。

注記： iMac のキーボードはバスパワー動作の USB ハブです。

A サプライ品とアクセサリ

- [部品、アクセサリ、およびサプライ品の注文](#)
- [パーツ番号](#)

部品、アクセサリ、およびサプライ品の注文

サプライ品や用紙の注文	www.hp.com/go/suresupply
HP 純正の部品やアクセサリの注文	www.hp.com/buy/parts
サービス代理店経由の注文	HP の正規サービス代理店間い合わせてください。
HP ソフトウェアを使用した注文	143 ページの「HP Easy Printer Care ソフトウェアの使用」 146 ページの「HP 内蔵 Web サーバの使用」

パーツ番号

注文に関する情報と在庫状況が、プリンタの耐用期間中に変更されることがあります。

アクセサリ

項目	説明	製品番号
HP Color LaserJet 500 枚用紙フィーダおよびスタンド x 1	500 枚給紙トレイ。	CE422A
HP Color LaserJet 500 枚用紙フィーダおよびスタンド x 3	1500 枚給紙トレイ。500 枚給紙トレイ 3 個。	CE423A
HP はがき用紙インサート	10 x 15cm (4 x 6 インチ) の用紙に印刷するためのプラスチック トレイ。	CC497A

プリント カートリッジおよびトナー回収ユニット

項目	説明 ¹	製品番号
HP Color LaserJet プリント カートリッジ (黒)	標準黒カートリッジ	CE260A
HP Color LaserJet プリント カートリッジ (黒)	大容量黒カートリッジ (CLJ4525 モデルのみ)	CE260X
HP Color LaserJet プリント カートリッジ (シアン)	シアン カートリッジ	CE261A
HP Color LaserJet プリント カートリッジ (イエロー)	イエロー カートリッジ	CE262A
HP Color LaserJet プリント カートリッジ (マゼンタ)	マゼンタ カートリッジ	CE263A
トナー回収ユニット	用紙に定着しなかったトナーの容器	CE265A

¹ 詳細については、www.hp.com/go/learnaboutsupplies を参照してください。

メモリ

項目	説明	製品番号
200 ピン DDR2 SODIMM x32 メモリモジュール	256 MB	CE466A
	512 MB	CE467A
大きなジョブや複雑なジョブの処理能力を上げます。		
HP 暗号化高性能 EIO ハード ディスク	EIO アクセサリ スロットに取り付ける EIO 暗号化ハード ディスク 63mm (2.5 インチ)	J8019A

ケーブルおよびインターフェース

項目	説明	製品番号
拡張 I/O (EIO) カード	HP Jetdirect 635n IPv6/IPsec プリント サーバー	J7961G
USB ケーブル	2m 標準 USB 互換デバイス コネクタ	C6518A

メンテナンス キット

項目	説明	製品番号
フューザ キット	110V 交換用フューザ	CE246A
	220V 交換用フューザ	CE247A
トランスファー キット	交換用トランスファー ユニット、トランスファー ローラー、トレイ 1 ピックアップ ローラー、およびトレイ 2 ~ 5 用のフィードおよび仕分けローラー 8 個	CE249A

B サービスおよびサポート

- [Hewlett-Packard 社製品限定保証](#)
- [HP の Premium Protection Warranty: LaserJet プリント カートリッジ限定保証](#)
- [Color LaserJet フューザ キット、トランスファー キット、およびローラー キットの限定保証条項](#)
- [ソフトウェア使用許諾契約書](#)
- [カスタマ セルフ リペア保証サービス](#)
- [カスタマ サポート](#)

Hewlett-Packard 社製品限定保証

HP 製品	限定保障期間
HP Color LaserJet CP4025n、CP4025dn、CP4525n、CP4525dn、CP4525xh	1 年限定オンサイト保証

HP は、エンドユーザーに対して、購入日から上記の期間中、HP ハードウェアとアクセサリに材料および製造上の瑕疵がないことを保証します。HP は、保証期間中にこのような不具合の通知を受けた場合は、自らの判断に基づき不具合があると証明された製品の修理または交換を行います。交換製品は新品か、または新品と同様の機能を有する製品のいずれかになります。

HP は、HP ソフトウェアを正しくインストールして使用した場合に、購入日から上記の期間中、材料および製造上の瑕疵が原因でプログラミング命令の実行が妨げられないことを保証します。HP は、保証期間中にこのような不具合の通知を受けた場合は、当該不具合によりプログラミング インストラクションが実行できないソフトウェアメディアの交換を行います。

HP は、HP の製品の動作が中断されないものであったり、エラーが皆無であることは保証しません。なお、HP が HP の製品を相当期間内に修理または交換できなかった場合、お客様は、当該製品を返却することで、当該製品の購入金額を HP に請求できます。

HP 製品には、新品と同等の性能を発揮する再生部品が無作為に使用されることがあります。

本保証は、以下に起因する不具合に対しては適用されません。(a)不適當または不完全な保守、校正に因るとき。(b) HP が供給しないソフトウェア、インタフェース、または消耗品に因るとき。(c) HP が認めない改造または誤用に因るとき。(d) 表示した環境仕様の範囲外での動作に因るとき。(e) 据付場所の不備または保全の不適合に因るとき。

特定目的のための適合性や市場商品力についての暗黙の保証は、上記で明記された保証の保証期間に限定されます。一部の国/地域では、暗黙の保証の保証期間を制限できない場合があるため、上記の制限や責任の排除はお客様に適用されない場合があります。本保証は特定の法律上の権利をお客様に認めるものです。また、お客様は、その国/地域の法律によっては、他の権利も認められる場合があります。

HP の限定保証は、HP が製品のサポートを提供し、かつ製品を販売している国/地域で有効です。お客様の受け取る保証サービスは、国/地域の標準規定によって異なる場合があります。HP は、法律または規制上の理由で製品を機能させる意図のなかった国/地域で動作するように製品の形態、整合性、または機能を変更しません。

現地の法律で許容されている範囲内において、本保証書の責任が、HP の唯一で排他的な責任です。現地の法律で許容されている範囲内において、契約あるいは法律に基づくか否かにかかわらず、いかなる場合であっても、直接的損害、特殊な損害、偶発的損害、結果的損害 (利益の逸失やデータの消失を含む) その他の損害に対して、HP およびそのサプライヤーは一切責任を負いません。一部の国/地域では、付带的または結果的な損害の排除や制限を認めない場合があり、上記の制限や排除はお客様に適用されない場合があります。

ここに含まれている保証条項は、法律により許される範囲を除いて、本製品の販売に適用されるお客様の必須の法的権利を除外、制限、変更するものではなく、それらの権利に追加されるものです。

HP の Premium Protection Warranty: LaserJet プリントカートリッジ限定保証

この HP 製品は、材料および製造上の瑕疵がないことを保証します。

この限定保証は、(a) 補充、改変、再製または改ざんを施された製品、(b) 誤用、不適切な保管、またはプリンタ製品の公開されている環境仕様以外で操作した製品、(c) 通常の使用による疲弊した製品には適用されません。

限定保証サービスを受けるには、製品を購入店（問題を記述した書面および印刷サンプルを添付）に返品するか HP カスタマ サポートにお問い合わせください。HP の裁量で、HP は、瑕疵があることが判明した製品を交換するか、またはお客様に購入代金を返金します。

現地の法律で許容されている範囲内において、上記の保証は排他的であり、その他の保証や条件は、書面または口頭を問わず、明示または黙示されることはありません。HP 社は、商品性、品質に対するお客様の満足、または特定目的に対する整合性を含むいかなる黙示的な保証または条件に対する責任も負いません。

現地の法律で許容されている範囲内において、契約あるいは法律に基づくか否かにかかわらず、いかなる場合であっても、直接的損害、特殊な損害、偶発的損害、結果的損害（利益の逸失やデータの消失を含む）その他の損害に対して、HP およびその代理店は一切責任を負いません。

ここに含まれている保証条項は、法律により許される範囲を除いて、本製品の販売に適用されるお客様の必須の法的権利を除外、制限、変更するものではなく、それらの権利に追加されるものです。

Color LaserJet フューザ キット、トランスファー キット、 およびローラー キットの限定保証条項

この HP 製品は、プリンタのコントロールパネルに耐用期限が近づいたことが表示されるまで、材料および仕上げに不具合がないことを保証します。

この限定保証は、(a) 改造、再生、または改ざんした製品、(b) 誤用、不適切な保管、またはプリンタ製品の公表されている環境仕様以外で使用した場合の問題、(c) 通常の使用により摩耗した製品には適用されません。

限定保証サービスを受けるには、問題を記述した書面を添付して製品を購入店に返品するか、HP カスタマ サポートにお問い合わせください。HP は、自らの判断で、不具合があると証明された製品を交換するか、またはお客様に購入価額を払い戻します。

現地の法律で許されている範囲内において、上記の保証は排他的であり、その他の保証や条件は、書面または口頭を問わず、明示および黙示されません。HP 社は、商品性、満足のゆく品質または特定の目的に対する適合性を含むいかなる黙示的な保証または条件に対する責任も負いません。

現地の法律で許されている範囲内において、契約あるいは法に基づくか否かにかかわらず、いかなる場合であっても、直接的損害、特殊な損害、間接的損害、必然的損害 (利益逸失やデータ消失を含む)、その他の損害に対して、HP 社およびその代理店は一切の責任を負いません。

ここに含まれている保証条項は、法律で許される範囲を除いて、本製品の販売に適用されるお客様の必須の法的権利を除外、制限、変更するものではなく、それらの権利に追加されるものです。

ソフトウェア使用許諾契約書

本ソフトウェア製品をご利用の前に、以下の条項を良くお読みください。本ソフトウェア使用許諾契約書(以下「EULA」という)は、本ソフトウェア製品の使用に関してお客様(個人または法人を問わない)と Hewlett-Packard Company(以下「HP」という)との間で締結される契約書です。オンライン文書内の使用許諾契約などで、別の使用許諾契約がお客様と HP または本ソフトウェアのサプライヤとの間に締結されている場合、本 EULA は適用されません。「ソフトウェア」には関連メディア、ユーザーガイドとその他の印刷物、および「オンライン」または電子文書(まとめて「ユーザー文書」という)が含まれる場合があります。

本ソフトウェアに関する権利は、お客様が本 EULA の全ての条件に同意する場合にのみ提供されます。本ソフトウェアをインストール、複製、ダウンロード、または使用することによって、お客様は本 EULA の条項に拘束されることに同意されたものとみなされます。本 EULA に同意されない場合、本ソフトウェアをインストール、ダウンロード、または使用することはできません。本ソフトウェアを購入されても、本 EULA に同意されない場合は、本ソフトウェアを 14 日以内に購入店まで返却いただければ、代金を全額返金いたします。本ソフトウェアが別の HP 製品上にインストールされている場合または別の HP 製品と共に使用可能な状態になっている場合は、未使用のそれら全ての製品を全部返却していただくものとします。

1. 第三者のソフトウェア。本ソフトウェアには、HP 所有のソフトウェア(以下「HP ソフトウェア」という)のほか、第三者の使用許諾を受けたソフトウェア(以下「第三者のソフトウェア」という)が含まれる場合があります。第三者のソフトウェアは、その第三者により規定された使用許諾条件に従って使用が許諾されます。一般に、第三者の使用許諾条件は license.txt などのファイルに記載されていますが、それらの使用許諾条件が見つからない場合は、HP サポートまでご連絡ください。第三者の使用許諾条件にソースコードの利用を認める使用許諾条件(GNU 一般公開ライセンスなど)が含まれており、該当するソースコードが本ソフトウェアに含まれない場合は、HP Web サイト(hp.com)の製品サポートページでソースコードの取得方法についてご確認ください。

2. 許諾権利。お客様が本 EULA の全条項を遵守することを条件として、HP は、お客様に、以下の権利を許諾します。

a. 使用。お客様には、本 HP ソフトウェアの複製物 1 部を使用する権利が許諾されます。「使用」とは、本 HP ソフトウェアをインストール、複製、格納、ロード、実行、表示または使用することをいいます。お客様は、本 HP ソフトウェアを改変したり、本 HP ソフトウェアのいかなる使用許諾または制御に関する機能も無効にすることはできません。本ソフトウェアが HP によりイメージ処理用製品または印刷処理用製品と一緒に「使用」するために提供された場合(例えば本ソフトウェアがプリンタのドライバ、ファームウェア、またはアドオンの場合など)、本 HP ソフトウェアはそれらの製品(以下「HP 製品」という)と共にのみ使用できます。「使用」に関する追加制限がユーザー文書に記載されている場合があります。本 HP ソフトウェアの構成部分を分割して使用することはできません。お客様に本 HP ソフトウェアを頒布する権利はありません。

b. 複製。複製の権利とは、それぞれの複製物が、元の本 HP ソフトウェアの財産権表示を含み、バックアップの目的にのみ使用されることを条件に、本 HP ソフトウェアのアーカイブ用複製物またはバックアップ用複製物を作成できることを意味します。

3. アップグレード。HP がアップグレード、アップデート、追加(以下併せて「アップグレード」という)として提供する HP ソフトウェアを「使用」するためには、お客様はまず、アップグレードの資格があるものとして HP が認定した原 HP ソフトウェアの使用許諾を取得しなければなりません。アップグレードが原 HP ソフトウェアにとって代わる場合、お客様はかかる原 HP ソフトウェアを使用することはできません。本 EULA は、HP がアップグレードに関する使用条項を別途提示していない限り、各アップグレードに適用されます。本 EULA と別途提示される条項とが矛盾する場合は、別途提示される条項が優先されます。

4. 譲渡。

a. 第三者への譲渡。本 HP ソフトウェアの初期ユーザーは、一回に限り、本 HP ソフトウェアを他のエンド ユーザーに譲渡することができるものとします。いかなる譲渡にも、すべての構成部品、媒体、ユーザー文書、本 EULA、および、該当する場合は「Certificate of Authenticity」をすべて含める必要があります。委託などの間接的な譲渡は許可されないものとします。譲渡に先立ち、譲渡されるソフトウェアを受取るエンド ユーザーは、すべての本 EULA の条件に同意する必要があります。本 HP ソフトウェアの譲渡に伴い、お客様の所有する使用許諾は自動的に終了します。

b. 制限。お客様は本 HP ソフトウェアを賃貸、リース、または貸与できず、商業用目的でのタイムシェアリングまたはサービスビューロでの使用を目的として本 HP ソフトウェアを使用できないものとします。お客様は本 EULA で明示的に規定される場合を除き、本 HP ソフトウェアの使用を第三者に再許諾したり、本 HP ソフトウェアを譲渡または移転したりできないものとします。

5. 財産権。本ソフトウェアおよびユーザー文書に関するすべての知的財産権は、HP またはそのサプライヤに帰属し、法律（適用される著作権、営業秘密、特許、商標に関する法律を含む）により保護されています。お客様は、本ソフトウェアの識別、著作権表示、または財産権制限の記載を本ソフトウェアから除去してはならないものとします。

6. リバース エンジニアリングの制限。お客様は、本 HP ソフトウェアをリバース エンジニアリング、逆コンパイル、または逆アセンブルできないものとします。ただし、この制限に関わらず、適用される法律によって許可されている場合はこの限りではありません。

7. データ使用の承諾。HP およびその関連会社は、本ソフトウェアまたは HP 製品のお客様による使用、または本ソフトウェアまたは HP 製品に関するサポートサービスの提供に関連して、お客様から提供される技術情報を収集および使用することがあります。かかる情報にはすべて HP のプライバシー ポリシーが適用されます。HP は、お客様による本ソフトウェアの使用を改善したり、サポート サービスを提供するために必要な範囲以外で、かかる情報を、お客様を個人的に特定するような形式で使用しません。

8. 責任制限。お客様に生じた損害に関わらず、本 EULA の規定に基づく HP およびそのサプライヤの全責任、および本 EULA に基づくお客様への唯一の救済は、お客様が本製品に対して実際に支払った金額または 5 米ドルのいずれか高い方の金額を限度とするものとします。適用される法律上許容される最大限の範囲において、HP またはそのサプライヤは、いかなる場合であっても、本ソフトウェアの使用または使用不能に関連した特別損害、付随的損害、間接的損害、または派生的損害（逸失利益、データ喪失、事業の中断、人身傷害、およびプライバシーの喪失による損害を含む）については、HP またはそのサプライヤがこれら損害の可能性を通知されていた場合であっても、また、お客様への救済がその本来の目的を達成できない場合であっても、一切責任を負わないものとします。州/管轄地域によっては、付随的損害または派生的損害の除外または制限が許可されていない場合もあります。その場合は、上記の制限または除外はお客様には適用されません。

9. 米国政府顧客。お客様が米国政府の機関である場合、FAR 12.211 および 12.212 に合致して、商用コンピュータ ソフトウェア、コンピュータ ソフトウェア文書類、および商用品の技術データは、適用される HP の商用使用許諾に基づき、お客様に使用許諾されます。

10. 輸出法の遵守。お客様は、本ソフトウェアの輸出または輸入に適用される、または核、化学、生化学兵器の拡散など本ソフトウェアの使用を制限する、すべての法律、規則、規制を遵守するものとします。

11. 権利の留保。HP およびそのサプライヤは、本 EULA でお客様に明示的に付与されていないすべての権利を留保します。

(c) 2007 Hewlett-Packard Development Company, L.P.

Rev. 11/06

カスタマ セルフ リペア保証サービス

HP 製品は、修理にかかる時間を短縮し、故障部品の交換をスムーズに行えるように、カスタマ セルフ リペア (CSR) 部品を多数使用して設計されています。診断段階で、CSR 部品を使用することによりお客様自身で修理が可能であると HP が判断した場合、部品を直接お客様にお送りします。CSR 部品には、次の 2 種類があります。1) お客様による交換修理が必須の部品。これらの部品の交換を HP に依頼した場合は、そのサービスにかかった交通費および人件費はお客様負担となります。2) お客様による交換修理が任意の部品。これらの部品もお客様自身で交換修理できるように設計されています。ただし、これらの部品の交換を HP に依頼した場合は、ご使用の製品に指定されている保証サービスの種類に基づいて、サービスは無償で提供されます。

部品の在庫があり、地理的に可能であれば、CSR 部品は翌営業日に配達されるように出荷されます。また、地理的に可能であれば、追加の費用はかかりますが、同日中または 4 時間以内に配達されるように出荷できる場合もあります。サポートが必要な場合は、HP テクニカル サポート センターまでご連絡ください。専門の技術者が電話にてサポートいたします。故障部品を HP に返却する必要があるかどうかは、CSR 部品に同梱されている資料に記載されています。故障部品を HP に返却する必要がある場合、所定の期間内 (通常は 5 営業日以内) に HP に返送してください。故障部品は、付属のドキュメントとともに、用意されている梱包材に入れてお送りください。故障部品を返送していただかない場合には、交換部品代をお支払いいただく場合があります。お客様自身で部品を交換される場合、HP は、交換部品の送料および故障部品の返却にかかる送料を全額負担いたします。また、その際の輸送手段は HP が決定させていただきます。

カスタマ サポート

国/地域の電話サポートを受ける (保証期間中は無料)	各国/地域の電話番号については、パッケージに同梱されているお知らせ、または www.hp.com/support/ をご覧ください。
製品名、シリアル番号、購入日、問題の説明をご用意ください。	
24 時間のインターネット サポートを受ける	www.hp.com/support/cljcp4025 または www.hp.com/support/cljcp4525
Macintosh コンピュータと使用している製品のサポートを受ける	www.hp.com/go/macosex
ソフトウェア ユーティリティ、ドライバ、電子形式の情報をダウンロードする	www.hp.com/go/cljcp4025_software または www.hp.com/go/cljcp4525_software
追加の HP サービス契約または保守契約を注文する	www.hp.com/go/carepack

C 製品の仕様

- [物理仕様](#)
- [消費電力、電気仕様、およびアコースティック エミッション](#)
- [環境仕様](#)

物理仕様

表 C-1 製品寸法

製品	高さ	奥行き	幅	重量
HP Color LaserJet CP4025n	420mm	522mm	540mm	38.5kg
HP Color LaserJet CP4025dn	420mm	522mm	540mm	38.5kg
HP Color LaserJet CP4525n	420mm	522mm	540mm	38.5kg
HP Color LaserJet CP4525dn	420mm	522mm	540mm	38.5kg
HP Color LaserJet CP4525xh	964mm	651mm	662mm	64.1kg

表 C-2 すべてのドアおよびトレイを完全に開いた状態での製品寸法

製品	高さ	奥行き	幅
HP Color LaserJet CP4025n	420mm	522mm	765mm
HP Color LaserJet CP4025dn	420mm	522mm	765mm
HP Color LaserJet CP4525n	420mm	522mm	765mm
HP Color LaserJet CP4525dn	420mm	522mm	765mm
HP Color LaserJet CP4525xh	964mm	651mm	866mm

消費電力、電気仕様、およびアコースティック エミッション

最新情報については、www.hp.com/go/cljcp4025_regulatory または www.hp.com/go/cljcp4525_regulatory を参照してください。

環境仕様


環境条件	推奨	許容値
温度 (プリンタおよびプリントカートリッジ)	17 ~ 27°C (62.6 ~ 80.6°F)	10 ~ 30°C (50 ~ 86°F)
相対湿度	相対湿度 (RH) 30 ~ 70%	10% ~ 80% RH
高度	該当せず	0m ~ 3000m

D 規制に関する情報

- [FCC 規格](#)
- [製品の環境適合化プログラム](#)
- [適合宣言](#)
- [安全規定](#)

FCC 規格

本装置をテストした結果、Class A デジタル デバイスの基準に達し、FCC 規則の Part 15 に準拠していることが確認されました。これらの基準は、居住空間に装置を設置した場合の受信障害に対するしかるべき防止策を提供することを目的としています。本装置は、無線周波エネルギーを発生、使用し、放射する可能性があります。ガイドに従って本装置を設置し使用していない場合、無線通信に支障をきたす場合があります。居住空間で本装置を使用すると受信障害が発生する可能性があり、このような場合にはユーザーの自己負担で障害を解消する必要があります。

 **注記：** HP が明示的に認めていないプリンタへの変更や改造を行うと、本装置を操作するユーザーの権利が無効になる場合があります。

FCC 規則の Part 15 の Class A 基準に準拠するには、シールド付きインターフェース ケーブルを使用してください。

製品の環境適合化プログラム

環境の保護

Hewlett-Packard 社は環境保全を考慮した上で、高品質の製品をお届けしています。この製品は、いくつかの点で環境への影響を最小限に抑えるように設計されています。

オゾン放出

この製品はオゾン ガス (O₃) をほとんど発生しません。

消費電力

印刷可モードおよびスリープ モードでは、消費電力を大幅に節約することができます。これにより、製品のパフォーマンスを維持したまま、天然資源の保護およびコストの削減を実現できます。本製品の ENERGY STAR® 適合性については、製品データ シートまたは仕様シートでご確認ください。ENERGY STAR® 適合製品は、次の Web サイトでもご覧いただけます。

<http://www.hp.com/go/energystar>

用紙の使用

本製品のオプション機能である自動両面印刷機能 (用紙の両面に印刷する機能)、および N-up 印刷機能 (1 枚の用紙に複数のページを印刷する機能) を使用して用紙の使用量を減らすことで、天然資源の消費量も減らすことができます。


プラスチック

25g を超えるプラスチック部品には、国際規格に基づく材料識別マークが付いているため、プリンタを処分する際にプラスチックを正しく識別することができます。

HP LaserJet 用サプライ品

HP Planet Partners を利用すると、使用済みの HP LaserJet プリント カートリッジを簡単に返却およびリサイクルすることができます (無料)。多言語のプログラム情報および指示書は、すべての新しい HP LaserJet プリント カートリッジおよびサプライ品のパッケージに同梱されています。カートリッジは個々に返却するよりまとめて返却した方が環境に対する負荷を減らす助けになります。

HP では、製品設計および製造から販売、お客様によるご使用、そしてリサイクルに至るまで、環境に優しく、先進的で高品質の製品およびサービスを提供するよう努力しています。HP Planet Partners プログラムにご参加いただくことで、ご使用いただいた HP LaserJet プリント カートリッジは、適切にリサイクルされ、プラスチック部と金属部は新たな製品に使用するために生まれ変わり、埋立地から何百万トンもの廃棄物が削減されます。このカートリッジはリサイクルされ、新しい材料に使用されるため、お客様の元には戻りません。環境への私たちの取り組みにご協力いただきませうようお願い申し上げます。

 **注記：** オリジナルの HP LaserJet プリント カートリッジを返却する場合にのみ、回収ラベルをご使用ください。このラベルは、HP インクジェット カートリッジ、HP カートリッジ以外のカートリッジ、再充填または改ざんしたカートリッジ、または保証による返却には使用しないでください。HP インクジェット カートリッジのリサイクルの詳細については、<http://www.hp.com/recycle> をご覧ください。

回収およびリサイクル手順

米国およびプエルトリコ

HP LaserJet トナー カートリッジ ボックスの同梱されているラベルは、使用後の 1 つまたは複数の HP LaserJet プリント カートリッジの回収およびリサイクル用ラベルです。以下の該当する手順を実行してください。

カートリッジが複数 (2 個以上) の場合

1. HP LaserJet プリント カートリッジをそれぞれオリジナルのボックスおよびバッグに入れます。
2. 紐または梱包用テープを使用して、複数の箱をひとまとめにします。発送重量は、最大 31kg (70 ポンド) です。
3. 前払いの発送ラベルを 1 枚使用します。

または

1. 適切な箱を用意するか、www.hp.com/recycle から、または 1-800-340-2445 に連絡して、無料の回収専用箱を入手します (HP LaserJet プリント カートリッジを最大 31kg (70 ポンド) まで梱包可)。
2. 前払いの発送ラベルを 1 枚使用します。

1 個のカートリッジの回収

1. HP LaserJet プリント カートリッジをオリジナルのボックスおよびバッグに入れます。
2. 発送ラベルをボックスの前面に貼付します。

発送

リサイクル用に HP LaserJet プリント カートリッジを返却する場合は、必ず UPS を使用してください。次に UPS から配達があったとき、または UPS に集荷を依頼したときに担当者にお渡しください。または、正規の UPS 持ち込み場所まで荷物をお持ちください。お近くの UPS 持ち込み場所については、1-800-PICKUPS までご連絡いただくか、www.ups.com をご覧ください。USPS (米国郵政公社) ラベルを使用する場合は、USPS に集荷を依頼するか、USPS まで荷物をお持ちください。詳細情報について、または追加ラベルや一括回収用の箱の注文については、www.hp.com/recycle を参照するか、または 1-800-340-2445 までお問い合わせください。UPS の集荷料金には通常のレートが適用されます。この情報は、予告なしに変更される場合があります。

アラスカおよびハワイにお住まいの方へ

UPS ラベルを使用しないでください。詳細については、1-800-340-2445 までお問い合わせください。USPS と HP 間での取り決めにより、アラスカおよびハワイについては無料のカートリッジ返却輸送サービスを提供していません。

米国以外でのリサイクル品の回収

HP Planet Partners 返却およびリサイクル プログラムへのお申し込みについては、リサイクル ガイド (新しくご購入いただいたサプライ品に同梱されています)、または www.hp.com/recycle をご覧ください。お住まいの国/地域を選択すると、お使いの HP LaserJet 用サプライ品の返却方法が表示されます。

用紙

この製品では、用紙が『HP LaserJet Printer Family Print Media Guide (HP LaserJet プリンタ ファミリー印刷メディアガイド)』に記載されている基準に適合している場合に限り、再生紙を使用することができます。この製品には、EN12281:2002 に準拠する再生紙を使用することができます。

材料の制限

この HP 製品では水銀は使用されていません。

この HP 製品には電池が使用されているため、回収時に特別な取扱いが必要になる場合があります。この製品に Hewlett-Packard が使用している電池を以下に示します。

HP Color LaserJet Enterprise CP4020-CP4520 シリーズ	
タイプ	フッ化炭素リチウム
重量	0.8g
実装位置	フォーマッタ ボード上
ユーザーによる取り外し	不可



廃電池請回収

リサイクル情報については、www.hp.com/recycle にアクセスするか、最寄りの代理店または米国電子工業会 (www.eiae.org) にお問い合わせください。

EU (欧州連合) が定める一般家庭の使用済み機器の廃棄



製品または製品のパッケージにこのマークが付いている場合、この製品を家庭廃棄物と一緒に捨てることは禁止されています。使用済み機器の廃棄は消費者が責任を負うものとし、電気・電子機器廃棄物のリサイクルを行うための指定された回収拠点に持って行く必要があります。使用済み機器の廃棄に分別収集およびリサイクルを実行することより、天然資源を保護し、人間の健康と環境を守るリサイクルを実現します。使用済み機器のリサイクルを行う回収拠点については、居住地区の市役所、家庭廃棄物の収集業者、または製品を購入した販売店にお問い合わせください。

化学物質

HP は、REACH (欧州議会および理事会の規則 (EC) No 1907/2006) などの法的要件に準拠するための必要に応じて、HP 製品で使用されている化学物質に関する情報をお客様に提供するように努めています。このプリンタの化学情報レポートについては、www.hp.com/go/reach を参照してください。

化学物質安全性データシート (MSDS)

化学物質が使われているサプライ品（トナーなど）の Material Safety Data Sheet（化学物質等安全データシート：MSDS）は HP の Web サイト www.hp.com/go/msds または www.hp.com/hpinfo/community/environment/productinfo/safety から入手可能です。

詳細について

これらの環境に関するトピック

- この製品やこの製品に関連する多くの HP 製品についての製品環境プロフィール
- HP 社の環境への貢献
- HP 社の環境管理システム
- HP 社の製品回収およびリサイクル プログラム
- 化学物質安全データシート (MSDS)

www.hp.com/go/environment または www.hp.com/hpinfo/globalcitizenship/environment にアクセスしてください。

適合宣言

適合宣言

ISO/IEC 17050-1 および EN 17050-1, DoC# に基づく BOISB-0806-00-rel.1.0

製造元 : Hewlett-Packard Company
製造元住所 : 11311 Chinden Boulevard,
Boise, Idaho 83714-1021, USA

次の製品の適合を宣言します。

製品名 : HP Color LaserJet CP4525/CP4025 シリーズ
規制モデル番号 : ²⁾ BOISB-0806-00

付属 : CE423A - 3 x 500 枚給紙トレイ

製品オプション : CE422A - 500 枚給紙トレイ
すべて


プリント カートリッジ : CE260A, CE260X, CE261A, CE262A, CE263A

次の製品仕様に準拠しています。

安全性 : IEC 60950-1:2001 / EN60950-1 : 2001 + A11
IEC 60825-1:1993 + A1 + A2 / EN 60825-1:1994 + A1 + A2 (クラス 1 レーザー/LED 製品)
GB4943-2001

EMC (電磁適合性) : CISPR 22:2005 / EN 55022:2006 - クラス A¹⁾³⁾
EN 61000-3-2:2006
EN 61000-3-3:1995 + A1 + A2
EN 55024:1998 +A1 + A2
FCC タイトル 47 CFR、パート 15 クラス A/ICES-003、Issue 4
GB9254-1998, GB17625.1-2003

補足情報 :

本製品は EMC Directive 2004/108/EC および Low Voltage Directive 2006/95/EC の要件に準拠し、それに基づいて CE マーク  を貼付しています。

本デバイスは FCC 規定 Part 15 に準拠しています。動作は次の 2 つの条件を前提とします。(1) 本デバイスによって有害な干渉が発生することはありません。(2) 本デバイスは予期しない動作の原因となる干渉も含め、あらゆる干渉を受け入れなければなりません。

- 1) 本製品は、Hewlett-Packard パーソナル コンピュータ システムの標準的な構成でテスト済みです。
- 2) 規制の対象として、この製品には規制モデル番号が割り当てられています。この番号を製品名または製品番号と混同しないでください。
- 3) 本製品は、次に該当する場合に EN55022 & CNS13438 クラス A の要件を満たします。「警告 - これはクラス A の製品です。国内環境において、適切な対策を取る必要のある無線妨害を引き起こす場合があります。」

Boise, Idaho , USA

2009 年 10 月

規制に関する問い合わせ先 :

ヨーロッパでの問い合わせ 最寄りの Hewlett-Packard 販売代理店およびサービス事務所、または Hewlett-Packard GmbH, Department HQ-
合わせ先 : TRE / Standards Europe, Herrenberger Straße 140, D-71034 Böblingen, Germany, (FAX : +49-7031-14-3143),
<http://www.hp.com/go/certificates>

米国内の問い合わせ Product Regulations Manager, Hewlett-Packard Company, PO Box 15, Mail Stop 160, Boise, Idaho
先 : 83707-0015, USA, (電話番号 : 208-396-6000)

安全規定

レーザー製品の安全性

米国食品医薬品局の医療機器・放射線製品センタ (CDRH) では、1976 年 8 月 1 日以降に生産されたレーザー製品の規定を定めています。米国で販売される製品では規定への準拠が必須です。このデバイスは、1968 年の放射線規制法に基づく米国保健社会福祉省 (DHHS) の放射線性能基準のもと、「クラス 1」のレーザー製品に認定されています。このデバイス内で放射される放射線は保護用の筐体および外部カバー内に密封されているので、ユーザーの通常の使用状況ではレーザー ビームが漏れることはありません。

- △ **警告！** このユーザーズ ガイドに指定されていない制御を使用したり、調整を行ったり、手順を実行したりすると、危険な放射線が漏れる場合があります。

Canadian DOC regulations (カナダ DOC 規格)

Complies with Canadian EMC Class A requirements.

« Conforme à la classe A des normes canadiennes de compatibilité électromagnétique. « CEM ». »

VCCI 規格 (日本)

この装置は、クラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者は適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

VCCI-A

電源コードの使用手順

電源がプリンタの定格電圧に適合していることを確認します。定格電圧は、プリンタのラベルに記載されています。プリンタは 100-127Vac または 220-240Vac と 50/60Hz を使用します。

プリンタと接地した AC コンセントを電源コードで接続します。

- △ **注意：** プリンタの損傷を防ぐため、プリンタに付属の電源コードのみを使用してください。

電源コード規格 (日本)

製品には、同梱された電源コードをお使い下さい。
同梱された電源コードは、他の製品では使用出来ません。

EMC ステートメント (中国)

此为 A 级产品，在生活环境中，该产品可能会造成无线电干扰。在这种情况下，可能需要用户对其干扰采取切实可行的措施。

EMC ステートメント (韓国)

A급 기기 (업무용 방송통신기기)	이 기기는 업무용(A급)으로 전자파적합등록을 한 기기이오니 판매자 또는 사용자는 이점을 주의하시기 바라며, 가정 외의 지역에서 사용하는 것을 목적으로 합니다.
-----------------------	--

EMI 規格 (台灣)

<p>警告使用者： 這是甲類的資訊產品，在居住的環境中使用時，可能會造成射頻干擾，在這種情況下，使用者會被要求採取某些適當的對策。</p>

レーザー製品に関する規定 (フィンランド)

Luokan 1 laserlaite

Klass 1 Laser Apparar

HP Color LaserJet CP4025n, CP4025dn, CP4525n, CP4525dn, CP4525xh, laserkirjoitin on käyttäjän kannalta turvallinen luokan 1 laserlaite. Normaalisissa käytössä kirjoittimen suojakoteloimint estää lasersäteen pääsyn laitteen ulkopuolelle. Laitteen turvallisuusluokka on määritetty standardin EN 60825-1 (1994) mukaisesti.

VAROITUS !

Laitteen käyttäminen muulla kuin käyttöohjeessa mainitulla tavalla saattaa altistaa käyttäjän turvallisuusluokan 1 ylittävälle näkymättömälle lasersäteilylle.

WARNING !

Om apparaten används på annat sätt än i bruksanvisning specificerats, kan användaren utsättas för osynlig laserstrålning, som överskrider gränsen för laserklass 1.

HUOLTO

HP Color LaserJet CP4025n, CP4025dn, CP4525n, CP4525dn, CP4525xh - kirjoittimen sisällä ei ole käyttäjän huollettavissa olevia kohteita. Laitteen saa avata ja huoltaa ainoastaan sen huoltamiseen koulutettu henkilö. Tällaiseksi huoltotoimenpiteeksi ei katsota väriainekasetin vaihtamista, paperiradan puhdistusta tai muita käyttäjän käsikirjassa lueteltuja, käyttäjän tehtäväksi tarkoitettuja ylläpitotoimia, jotka voidaan suorittaa ilman erikoistyökaluja.

VARO !

Mikäli kirjoittimen suojakotelo avataan, olet alttiina näkymättömälle lasersäteilylle laitteen ollessa toiminnassa. Älä katso säteeseen.

VARNING !

Om laserprinterns skyddshölje öppnas då apparaten är i funktion, utsätts användaren för osynlig laserstrålning. Betrakta ej strålen. Tiedot laitteessa käytettävän laserdiodin säteilyominaisuuksista: Aallonpituus 775-795 nm Teho 5 m W Luokan 3B laser.

成分表 (中国)

有毒有害物质表

根据中国电子信息产品污染控制管理办法的要求而出台

部件名称	有毒有害物质和元素					
	铅 (Pb)	汞 (Hg)	镉 (Cd)	六价铬 (Cr(VI))	多溴联苯 (PBB)	多溴二苯醚 (PBDE)
打印引擎	X	0	X	0	0	0
控制面板	0	0	0	0	0	0
塑料外壳	0	0	0	0	0	0
格式化板组件	X	0	0	0	0	0
碳粉盒	X	0	0	0	0	0

3685

0：表示在此部件所用的所有同类材料中，所含的此有毒或有害物质均低于 SJ/T11363-2006 的限制要求。

X：表示在此部件所用的所有同类材料中，至少一种所含的此有毒或有害物质高于 SJ/T11363-2006 的限制要求。

注：引用的“环保使用期限”是根据在正常温度和湿度条件下操作使用产品而确定的。

索引

記号数字

HP Easy Printer Care

説明 49

対応オペレーティング システム 49

対応ブラウザ 49

ダウンロード 49

10x15cm 用紙

印刷 (Windows の場合) 118

ページ/分 4

用紙あたりのページ数 59

1 枚の用紙に印刷するページ数

選択 (Windows の場合) 119

1 枚の用紙に印刷する複数ページ

59

1 枚の用紙に複数ページ

印刷 (Windows の場合) 119

4x6 インチ用紙

印刷 (Windows の場合) 118

C

Canadian DOC regulations (カナダ DOC 規格) 256

D

DHCP 33

DIMM

取り付けの確認 168

DIMM (デュアル インライン メモリ モジュール)

製品番号 235

装着 163

DLC/LLC 34

DNS 設定 33

E

EPS ファイル、トラブルシューティング 231

Ethernet カード 5

EU (欧州連合)、廃棄物処理 253

Explorer、サポートされているバージョン

HP 内蔵 Web サーバ 146

F

FCC 規格 250

H

HP Easy Printer Care

オプション 143

使用 50

開く 143

HP Easy Color

使用 135

無効化 135

HP Jetdirect プリント サーバ

取り付け 169

を含むモデル 2

HP Printer ユーティリティ 56

HP-UX ソフトウェア 51

HP Web Jetadmin 49, 150

HP カスタマ ケア 147

HP 製以外のサプライ品 157

HP 耐久紙 130

HP 内蔵 Web サーバ 49

HP 内蔵 Web サーバ (EWS)

機能 146

HP 不正品ホットライン 157

HP ユニバーサル プリンタ ドライバ 44

HP ユーティリティ 56

HP ユーティリティ、

Macintosh 55

I

I/O (入出力) メニュー 30

[I/O] メニュー 30

Internet Explorer、サポートされているバージョン

HP 内蔵 Web サーバ 146

IPsec 151

IPv4 アドレス 70

IPv6 アドレス 70

IPV6 設定 33

IPX/SPX 設定 34

IP アドレス

Macintosh、トラブルの解決 230

設定 69

IP アドレス指定 68

IP セキュリティ 151

J

Jetadmin、HP Web 49, 150

Jetdirect プリント サーバ

取り付け 169

を含むモデル 2

L

LAN コネクタ 5

Linux ソフトウェア 51

M

Mac

ソフトウェア 55

ソフトウェアのインストール 65, 70

ソフトウェアの削除 54

対応オペレーティング システム 54

ドライバ設定 55, 58

用紙タイプとサイズの変更 78

Macintosh

HP Printer ユーティリテ

ィ 56

USB カード、トラブルの解決 232
サポート 244
文書のサイズ変更 58
問題、トラブルの解決 230
Macintosh ドライバ設定
カスタム用紙サイズ 58
[サービス] タブ 61
ジョブ保存 60
透かし 59
Mac ソフトウェアのアンインストール 54
Mac ソフトウェアの削除 54

N

Netscape Navigator、サポートされているバージョン
HP 内蔵 Web サーバ 146
N-UP 印刷
選択 (Windows の場合) 119
NVRAM エラー 185

O

OHP フィルム
自動感知 95
OHP フィルム
印刷 (Windows の場合) 107

P

PCL ドライバ
ユニバーサル 44
PostScript プリンタ記述 (PPD) ファイル
内蔵 55
PPD
付属 55
PS エミュレーション ドライバ 43

R

RGB 設定 140

S

Solaris ソフトウェア 51
sRGB 設定 140

T

TCP/IP
IPv4 パラメータの手動設定 70

IPv6 パラメータの手動設定 70
対応オペレーティング システム 64
TCP/IP 設定 31

U

UNIX ソフトウェア 51
USB 構成 65
USB ポート
Macintosh のトラブルの解決 232
トラブルの解決 224

W

Web サイト
HP Web Jetadmin、ダウンロード 150
Macintosh カスタム サポート 244
化学物質安全性データシート (MSDS) 254
カスタム サポート 147
不正品レポート 157
ユニバーサル プリンタ ドライバ 44
Web ブラウザの条件
HP 内蔵 Web サーバ 146
Windows
サポート対象のドライバ 43
ソフトウェアのインストール 65, 70
対応オペレーティング システム 42
ドライバの設定 47
問題の解決 229
ユニバーサル プリンタ ドライバ 44
用紙タイプとサイズの変更 78
Windows ソフトウェアのアンインストール 48

あ

アクセサリ
注文 234
パーツ番号 235
アップデート、製品のダウンロード 173

アドレス、プリンタ
Macintosh、トラブルの解決 230
アラート、電子メール 56
安全規定 256, 257

い

印刷
ジョブのキャンセル 98
設定 (Mac の場合) 58
設定 (Windows の場合) 99
速度の仕様 4
トラブルシューティング 224
保存ジョブ 123
印刷ジョブ
一時的なコピーの保存 (Windows の場合) 125
一時的に保存 (Windows の場合) 125
永久的なコピーの保存 (Windows の場合) 125
永久的なプライベート コピーの保存 (Windows の場合) 126
印刷ジョブのキャンセル 98
印刷ジョブの制御 95
印刷ジョブの停止 98
印刷済み用紙
印刷 (Windows の場合) 105
印刷タスク 97
印刷品質
向上 (Windows の場合) 103
トラブルの解決 220
印刷メディア
トレイ 1 にセット 86
印刷メニュー 19
印字可ランプ
位置 10
インストール
ソフトウェア、USB 接続 65
インタフェース ポート
位置 8, 9
内蔵 5

え

永久記憶装置のエラー 185
エコノミー設定 154
エッジ コントロール 135
エラー
ソフトウェア 227

- エラー メッセージ
 - アルファベット順のリスト 179
 - 種類 179
 - 数値リスト 168, 180
 - 電子メール アラート 56
- お**
- オペレーティング システム、ネットワーク 64
- オン/オフ ボタン、位置 7
- 温度条件 248
- オンライン サポート 147
- か**
- カートリッジの取り付けのエラー メッセージ 179
- カートリッジ、プリント
 - エラー メッセージ 179
- 解決
 - 直接接続に関する問題 225
 - ネットワークに関する問題 225
- 解像度
 - 仕様 4
 - 選択 (Windows の場合) 104
- 解決
 - 品質のトラブルの解決 220
- 化学物質安全性データシート (MSDS) 254
- 拡張 I/O (EIO) カード
 - 製品番号 236
 - 設定 30
 - 取り付け 169
 - バッファ オーバーフロー 181
- カスタム サポート
 - HP Printer ユーティリティ ページ 56
 - HP 内蔵 Web サーバ リンク 148
 - オンライン 147
- カスタム用紙サイズの設定
 - Macintosh 58
- 稼動音仕様 247
- 稼動環境仕様 248
- カバー、位置 7
- 紙詰まり
 - 一般的な原因 205
 - [手順の表示] メニュー 12
- 取り除く 206
- トレイ 1 180
- トレイ 2 180
- トレイ 3 181
- 排紙ピン 181
- 封筒 217
- 復旧 213
- フューザ 180
- 右下ドア 181
- 右のドア 180
- カラー
 - HP ImageREt 3600 139
 - Pantone® カラー マッチング 138
 - sRGB 140
 - 色見本のカラー マッチング 137
 - エッジ コントロール 135
 - カラー サンプルの印刷 137
 - 管理 133, 134
 - グレースケールでの印刷 134
 - グレースケールでの印刷 (Windows の場合) 100
 - グレー中間色 135
 - 使用 133
 - 調整 134
 - ハーフトーン オプション 134
 - プリンタと モニタ 137
 - マッチング 137
- カラー オプション
 - HP EasyColor (Windows の場合) 135
 - 設定 (Windows の場合) 127
- カラー使用状況、Macintosh 56
- [カラー] タブの設定 61
- 環境、仕様 248
- 環境への配慮 3
- 韓国語 EMC ステートメント 257
- カートリッジ
 - HP 製以外 157
 - 推定寿命に達した時の印刷 157
 - 保管 157
 - 保証 239
 - リサイクル 251
- カートリッジ、プリント
 - HP 内蔵 Web サーバを通した注文 148
- Macintosh ステータス 61
- 交換 157
- 製品番号 235
- き**
- 規制
 - 製品の環境適合化プログラム 251
 - 適合宣言 255
- 偽造サプライ品 157
- 偽造防止サプライ品 157
- 機能 2, 4
- 給紙トレイ
 - 設定 15
- キー、コントロール パネル
 - 位置 10
- く**
- クイック コピー ジョブ
 - 保存 (Windows の場合) 125
- グラフィックス、ビジネス用印刷 129
- グラフィック/テキスト ディスプレイ、コントロール パネル 10
- クリーニング
 - プリンタ 172
- グレースケール
 - 印刷 (Windows の場合) 100
- グレースケールでの印刷 134
- グレー中間色 135
- クロック
 - エラー メッセージ 180
- クロック、リアル タイム
 - 設定 155
- け**
- 警告 iii
- ケーブル、USB
 - 製品番号 236
- 欠陥、連続 221
- 言語、プリンタ 5
- ゲートウェイ、デフォルトの設定 70
- ケーブル、USB
 - トラブルの解決 224
- こ**
- 広告、印刷 130
- 構成、モデル 2
- 光沢紙、使用可能 129

個人ジョブ
一時的に保存 (Windows の場合) 125
コントロール パネル
I/O メニュー 30
位置 7
クリーニング ページ、印刷 172
セキュリティ 152
設定 46, 54
手順の表示 12
ボタン 10
メッセージ、アルファベット順のリスト 179
メッセージ、種類 179
メッセージ、数値リスト 168, 180
メニュー 12
ランプ 10
コントロールパネルのメニュー
サプライ品の管理 16
ジョブ取得 12

さ

最後のページ
異なる用紙に印刷する (Windows の場合) 110
最初のページ
異なる用紙に印刷する (Windows の場合) 110
別の用紙の使用 58
最適速度またはエネルギー使用状況 154
材料の制限 253
削除
保存ジョブ 124
サブネット マスク 70
サプライ品
HP 製以外 157
HP 内蔵 Web サーバを通した注文 148
管理 16
偽造 157
交換 159
ステータス、HP 内蔵 Web サーバによる表示 57
ステータス、HP ユーティリティによる表示 56
製品番号 235
注文 234

メモリ エラー 180
リサイクル 251
サプライ品ステータス ページ
説明 15, 142
[サプライ品の管理] メニュー 16
サプライ品のステータス
HP Easy Printer Care 143
サプライ品のステータス、[サービス] タブ
Macintosh 61
サプライ品メッセージ
設定 16
サポート
HP Printer ユーティリティ ページ 56
HP 内蔵 Web サーバ リンク 148
オンライン 147
[サービス] タブ
Macintosh 61

し

システムのセットアップメニュー
— 26
湿度条件 248
自動用紙感知 95
容量
排紙ビン 5
出力品質
トラブルの解決 220
寿命
プリント カートリッジ、寿命に達したときの印刷 157
仕様
稼動環境 248
特徴 4
電気および稼動音 247
使用可能な用紙 5
使用許諾、ソフトウェア 241
定規、連続した欠陥 221
使用状況ページ
説明 15, 142
常駐リソース 168
情報タブ、HP 内蔵 Web サーバ 147
情報ページ 49
情報メニュー 15
書体
内蔵 5

ジョブ
Macintosh 設定 56
[ジョブ取得] メニュー 12
ジョブ保持
オプションの設定 (Windows の場合) 125
ジョブ保存
Macintosh 設定 60
Windows の場合 122
一時的な個人ジョブ (Windows の場合) 125
一時的なコピー (Windows の場合) 125
永久的なコピー (Windows の場合) 125
永久的なプライベート コピー (Windows の場合) 126
オプションの設定 (Windows の場合) 125
使用可能なモード 122
試し刷りに後に保留 (Windows の場合) 125
ジョブ、印刷
一時的なコピーの保存 (Windows の場合) 125
一時的に保存 (Windows の場合) 125
永久的なコピーの保存 (Windows の場合) 125
永久的なプライベート コピーの保存 (Windows の場合) 126
ジョブ、保存
印刷 123
印刷時に通知を受信 (Windows の場合) 126
削除 124
作成 (Windows の場合) 122
名前の指定 (Windows の場合) 127
ユーザー名の設定 (Windows の場合) 126
ショートカット (Windows の場合)
作成 101
使用 100
診断
ネットワーク 35
診断メニュー 39

す

水銀を含まない製品 253

- 透かし
 - 追加 (Windows の場合) 113
- スキャン
 - 速度の仕様 4
- ステータス
 - HP Easy Printer Care 143
 - HP 内蔵 Web サーバ 57
 - HP ユーティリティ、Macintosh 56
 - Macintosh の [サービス] タブ 61
 - メッセージ、種類 179
- スリープ遅延
 - 無効化 154
 - 有効化 154
- スリープ復帰時刻
 - 設定 155
 - 変更 155
- せ**
 - 製品情報 1
 - 製品の環境適合化プログラム 251
 - 製品のステータス
 - HP Easy Printer Care 143
 - 製品番号
 - ハード ディスク 235
 - プリント カートリッジ 235
 - メモリ 235
 - セキュリティ
 - 暗号化されたハード ディスク 151
 - 設定 31
 - セキュリティ機能 6, 68
 - セキュリティ スロット
 - 位置 9
 - 接続
 - USB 65
 - 問題の解決 225
 - 接続性
 - 機能 5
 - 設定
 - IP アドレス 69
 - カラー 139
 - ドライバ 47
 - ドライバ (Mac の場合) 55
 - ドライバ プリセット (Mac の場合) 58
 - 優先度 46, 54
- [設定] タブ、HP 内蔵 Web サーバ 147
- 用紙のセット
 - [手順の表示] メニュー 12
- セット
 - 小さいサイズのセット 91
 - トレイ 1 86
 - トレイ 2 88, 89, 91
 - トレイ 3、4 および 5 88, 89
- 選択したパーソナリティは使用できません 203
- そ**
 - 速度の仕様 4
 - ソフトウェア
 - HP Easy Printer Care 143
 - HP Easy Printer Care 49
 - HP Printer ユーティリティ 56
 - HP Web Jetadmin 49
 - Mac 55
 - Mac のアンインストール 54
 - アンインストール (Windows) 48
 - インストール、USB 接続 65
 - インストール、有線ネットワーク 70
 - 設定 46, 54
 - ソフトウェア使用許諾説明書 241
 - 対応オペレーティング システム 42, 54
 - 内蔵 Web サーバ 49
 - 問題 227
- た**
 - 対応オペレーティング システム 42, 54
 - 耐久紙 130
 - タイム クロック、リアル設定 155
 - 耐用期間経過後の廃棄 253
 - 台湾 EMI 規格 257
 - 縦方向
 - 選択、Windows 120
 - 試し刷りに後に保留
 - 選択 (Windows の場合) 125
- ち**
 - 小さいサイズの用紙
 - 印刷 (Windows の場合) 118
 - 地図、印刷 130
 - 注意 iii
 - 注意ランプ
 - 位置 10
 - 注記 iii
 - 注文
 - HP 内蔵 Web サーバを通したサプライ品の注文 148
 - サプライ品とアクセサリ 234
 - パーツ番号 235
- て**
 - 停止ボタン 10
 - 適合宣言 255
 - テクニカル サポート
 - オンライン 147
 - [手順の表示] メニュー 12
 - テスト
 - ネットワーク 35
 - デバイス検出 67
 - デバイスのステータス
 - Macintosh の [サービス] タブ 61
 - デバイスの設定メニュー 19
 - デフォルト ゲートウェイ、設定 70
 - デューティ サイクル 4
 - 電気仕様 247
 - 電源
 - 消費電力 247
 - トラブルシューティング 176
 - 電源スイッチ、位置 7
 - 電源接続
 - 位置 8
 - 電子メール アラート 56
 - データ ランプ
 - 位置 10
- と**
 - 特殊メディア
 - ガイドライン 76
 - 特殊用紙
 - 印刷 (Windows の場合) 107
 - ガイドライン 76
 - トナー回収ユニット
 - 交換 161

- トナー カートリッジ. を参照 プリ
ント カートリッジを参照
 - ドライバ
 - サポート対象 (Windows の場
合) 43
 - 設定 46
 - 設定 (Mac の場合) 58
 - 設定 (Windows の場合) 99
 - 設定の変更 (Mac の場合) 55
 - 設定の変更 (Windows の場
合) 47
 - 選択 (Windows の場合) 222
 - トラブルの解決 (Mac の場
合) 230
 - プリセット (Mac の場合) 58
 - ユニバーサル 44
 - 用紙タイプとサイズの変更 78
 - トラッピング 135
 - トラブルシューティング
 - EPS ファイル 231
 - OHP フィルム 217
 - エラー メッセージ、アルファベ
ット順のリスト 179
 - チェックリスト 176
 - ページが印刷されない 224
 - ページ印刷に時間がかか
る 224
 - 連続した欠陥 221
 - トラブルの解決
 - Macintosh の問題 230
 - USB ケーブル 224
 - エラー メッセージ、数値リス
ト 180
 - 直接接続に関する問題 225
 - [手順の表示] メニュー 12
 - ネットワークに関する問
題 225
 - 品質 220
 - ブランク ページ 224
 - 両面印刷 218
 - トラブルのかいけつ
 - 用紙処理に関する問題 215
 - トラブルの解決
 - コントロール パネルのメッセー
ジ、数値 168
 - 取り付け
 - DIMM 163
 - EIO カード 169
 - プリント カートリッジ 157
 - 有線ネットワークへのプリンタ
の取り付け 69
 - インストール
 - ソフトウェア、有線ネットワー
ク 70
 - 交換
 - トナー回収ユニット 161
 - トレイ
 - Macintosh 設定 56
 - 位置 7
 - 収容枚数 82
 - 設定 94
 - セット 86
 - 選択 (Windows の場合) 104
 - [手順の表示] メニュー 12
 - 内蔵 2
 - 用紙の向き 83
 - 両面印刷 60
 - トレイ 1
 - 紙詰まり 180
 - 自動用紙感知 95
 - 収容枚数 82
 - 両面印刷 60
 - トレイ 2
 - 紙詰まり 180
 - 収容枚数 82
 - トレイ 3
 - 紙詰まり 181
 - トレイのステータス
 - HP Easy Printer Care 143
 - な**
 - 内蔵 TrueType フォント 5
 - 内蔵 Web サーバ (EWS)
機能 146
 - パスワードの割り当て 151
 - 内部クロック エラー 180
 - 名前、ジョブ
指定 (Windows の場合) 127
 - に**
 - 二重通信設定、変更 73
 - 日本 VCCI 規格 256
 - ね**
 - [ネットワーキング] タブ、HP 内
蔵 Web サーバ 148
 - ネットワーク
EIO カードの取り付け 169
 - HP Web Jetadmin 150
 - IPv4 アドレス 70
 - IPv6 アドレス 70
 - IP アドレス 68
 - サブネット マスク 70
 - サポートされているプロトコ
ル 67
 - 診断 35
 - セキュリティ 31, 68
 - 接続機能 5
 - 設定 31, 67
 - 設定、表示 71
 - 設定、変更 71
 - 対応オペレーティング システ
ム 64
 - デバイス検出 67
 - デフォルト ゲートウェイ 70
 - パスワード、設定 72
 - パスワード、変更 72
 - プリント サーバ内蔵 2
 - プロトコル 31
 - リンク速度設定 38
 - ネットワークの管理 71
 - ネットワーク、有線
プリンタの取り付け 69
- は**
- 廃棄、耐用期間経過後 253
 - 排紙ビン
 - 位置 7
 - 紙詰まり 181
 - 収容枚数 5
 - バッファ オーバーフロー エ
ラー 181
 - ハード ディスク
 - 暗号化 151
 - 製品番号 235
 - 注文 235
- ひ**
- ビジネス用グラフィックス
印刷 129
 - 日付、設定 155
 - 必要なシステム
HP 内蔵 Web サーバ 146
 - 表紙
 - 印刷 (Mac の場合) 58
 - 異なる用紙に印刷する
(Windows の場合) 110

- 標準排紙ビン
 - 容量 5
- 品質
 - トラブルの解決 220
- ヒント iii
- ビン、排紙
 - 位置 7
 - 収容枚数 5, 82
- ふ**
- ファイルのアップロード、Macintosh 56
- ファームウェア、新規ダウンロード 173
- フィンランドのレーザー製品の安全性に関する記述 257
- 封筒
 - 紙詰まり 217
 - セットの向き 83
 - トレイ 1 にセット 86
- フォント
 - Macintosh へのアップロード 56
 - 常駐リソース 168
 - 内蔵 5
- フォント
 - EPS ファイル、トラブルシューティング 231
- フォーマッタ
 - セキュリティ 153
- フォーム
 - 印刷 (Windows の場合) 105
- 部数
 - 印刷部数の変更 (Windows の場合) 100
- 不正品ホットライン 157
- 付属のバッテリー 253
- ブックレット
 - 作成 (Windows の場合) 117
- ユーザー
 - エラー メッセージ 183
- フューザ
 - 紙詰まり 180
- プライベート ジョブ
 - 永久的な保存 (Windows の場合) 126
- ブラウザの条件
 - HP 内蔵 Web サーバ 146
- ブランク ページ
 - トラブルの解決 224
- プリセット (Mac の場合) 58
- プリンタ言語 5
- プリンタ ドライバ (Mac の場合)
 - 設定 58
 - 設定の変更 55
 - トラブルの解決 230
- プリンタ ドライバ (Windows の場合)
 - 設定 99
 - 設定の変更 47
 - 対応 43
- プリンタ ドライバ (Windows の場合)
 - 選択 222
- プリンタ ドライバを開く (Windows の場合) 99
- プリンタの設定
 - 設定 19
- プリント カートリッジ
 - エラー メッセージ 179
- プリント カートリッジ
 - HP 製以外 157
 - HP 内蔵 Web サーバを通した注文 148
- Macintosh ステータス 61
- 管理 157
- 交換 157
- 推定寿命に達した時の印刷 157
- 製品番号 235
- 保管 157
- 保証 239
- メモリ タグ 158
- リサイクル 251
- プリント サーバ カード
 - 取り付け 169
- プロキシ サーバ設定 34
- プロセッサ速度 4
- プロトコル、ネットワーク 31, 67
- 文書のサイズ変更
 - Macintosh 58
- 文書サイズの変更
 - Windows 112
- 文書の拡大縮小
 - Macintosh 58
 - Windows 112
- へ**
- ヘルプ
 - 印刷オプション (Windows の場合) 99
 - [手順の表示] メニュー 12
- ページ
 - 印刷されない 224
 - 印刷に時間がかかる 224
 - ブランク 224
- ほ**
- 保管
 - プリント カートリッジ 157
- 保証
 - カスタム セルフ リペア 243
 - 使用許諾 241
 - 製品 238
 - プリント カートリッジ 239
- 保持、ジョブ
 - オプションの設定 (Windows の場合) 125
 - 使用可能なモード 122
- 保存ジョブ
 - 印刷 123
 - 印刷時に通知を受信 (Windows の場合) 126
 - 削除 124
 - 作成 (Windows の場合) 122
 - セキュリティ 152
 - 名前の指定 (Windows の場合) 127
 - ユーザー名の設定 (Windows の場合) 126
- 保存、ジョブ
 - Macintosh 設定 56, 60
 - オプションの設定 (Windows の場合) 125
 - 使用可能なモード 122
- ボタン、コントロール パネル
 - 位置 10
- ポート
 - Macintosh のトラブルの解決 232
 - 位置 9
 - 内蔵 5
- ホーム ボタン 10
- ま**
- 毎月のデューティ サイクル 4
- マニュアルのマーク iii

- マーク、マニュアル iii
- マーケティング資料
 - 印刷 129
- み**
- 右下ドア
 - 紙詰まり 181
- 右のドア
 - 紙詰まり 180
- む**
- 向き
 - 選択、Windows 120
 - 用紙、セット時 83
- め**
- メッセージ
 - アルファベット順のリスト 179
 - 種類 179
 - 数値リスト 168, 180
 - 電子メール アラート 56
- メディア
 - 用紙あたりのページ数 59
 - カスタムサイズ、Macintosh の設定 58
 - 最初のページ 58
 - 対応サイズ 5
 - [手順の表示] メニュー 12
- メニュー
 - I/O (入出力) 30
 - 印刷 19
 - システムのセットアップ 26
 - 情報 15
 - 診断 39
 - デバイスの設定 19
 - 用紙処理 15, 16
 - リセット 38
- メニュー マップ
 - 説明 15, 142
- メニュー、コントロール パネル
 - I/O 30
 - 手順の表示 12
- メニュー、コントロールパネル
 - サプライ品の管理 16
 - ジョブ取得 12
- メモリ
 - 取り付けの確認 168
 - 永久記憶装置のエラー メッセージ 185
- 機能 4
- サプライ品エラー 180
- 常駐リソース 168
- 製品番号 235
- 内蔵 2, 55
- 不足 181, 199
- メモリ DIMM
 - セキュリティ 153
- メモリ タグ
 - 位置 160
 - 説明 158
- メモリ不足 181, 199
- も**
- モデル、機能 2
- 問題の解決
 - Windows 問題 229
 - 電子メール アラート 56
 - ネットワーク 35
 - メッセージ、種類 179
- ゆ**
- 優先度、設定 46, 54
- ユニバーサル プリンタ ドライバ 44
- ユーザー定義の印刷設定 (Windows の場合) 100
- ユーザー補助機能 6
- ユーザー名
 - 保存ジョブの設定 (Windows の場合) 126
- よ**
- 用紙
 - 用紙あたりのページ数 59
 - カスタム サイズ、Macintosh の設定 58
 - 最初と最後のページ、異なる用紙の使用 110
 - 最初のページ 58
 - セット 86
 - セットの向き 83
 - [手順の表示] メニュー 12
 - 表紙、異なる用紙の使用 110
 - レターヘッドやフォーム付き用紙への印刷 (Windows の場合) 105
- 用紙サイズ
 - 合わせて文書を拡大縮小 (Windows の場合) 112
- カスタムの選択 104
- 選択 103
- 対応 5
- 変更 78
- 用紙処理メニュー 15
- 用紙タイプ
 - 選択 104
 - 対応 5
 - 変更 78
- 用紙のセット 86
- 用紙の詰まり
 - 取り除く 206
- 用紙、注文 234
- 用紙、特殊
 - 印刷 (Windows の場合) 107
- 横方向
 - 選択、Windows 120
- ら**
- ラベル
 - 印刷 (Windows の場合) 107
- ランプ
 - コントロール パネル 10
- り**
- リアル タイム クロック 155
- リサイクル
 - HP 印刷サプライ品回収および環境プログラム 157
- リセット メニュー 38
- リソースの保存 168
- リソースの保存、メモリ 168
- 両面印刷
 - Mac 60
 - オンにする (Mac の場合) 56
 - 設定 (Windows の場合) 113
 - [手順の表示] メニュー 12
 - 用紙のセット 83
- 両面印刷の位置合わせ
 - 設定 131
- 両面に印刷する
 - 設定 (Windows の場合) 113
- 両面、印刷
 - オンにする (Mac の場合) 56
 - [手順の表示] メニュー 12
- リンク速度設定 38, 73
- れ**
- レターヘッド
 - 印刷 (Windows の場合) 105

連続した欠陥のトラブルシューティング 221
レーザー製品の安全性に関する規定 256, 257



CC489-90905

